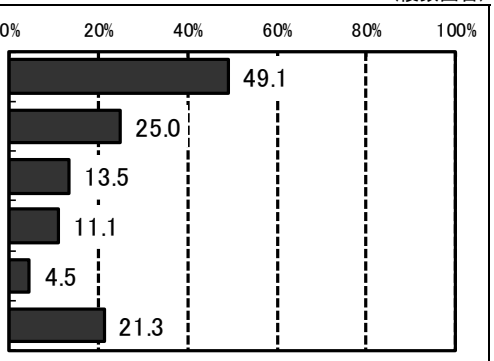
問 35　認知症の予防等についてどのように考えていますか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分		
自宅でもできる簡単な予防活動があれば取組みたい	(n=357)	49.1
認知症を早期に発見できるテスト等があれば受けてみたい	(n=182)	25.0
予防活動等に取組む必要を感じない	(n=98)	13.5
近くの老人福祉センター等で予防活動を行っていれば参加したい	(n=81)	11.1
その他	(n=33)	4.5
不明・無回答	(n=155)	21.3
全体	(n=727)	



「自宅でもできる簡単な予防活動があれば取組みたい」が 49.1％で最も多く、次いで「認知症を早期に発見できるテスト等があれば受けてみたい」が 25.0％、「予防活動等に取組む必要を感じない」が 13.5％となっています。

		(n)	自宅でもできる簡単な予防活動があれば取組みたい	近くの老人福祉センター等で予防活動を行っていれば参加したい	認知症を早期に発見できるテスト等があれば受けてみたい	その他	予防活動等に取組む必要を感じない	不明・無回答
全体		727	49.1	11.1	25.0	4.5	13.5	21.3
年齢	65～74 歳	117	60.7	15.4	32.5	2.6	9.4	11.1
	75～84 歳	349	46.7	11.5	24.6	5.4	14.6	21.8
	85 歳以上	261	47.1	8.8	22.2	4.2	13.8	25.3
地区	中央地区	76	60.5	6.6	28.9	7.9	3.9	18.4
	小田地区	114	48.2	12.3	28.9	2.6	17.5	16.7
	大庄地区	90	50.0	16.7	23.3	3.3	16.7	17.8
	立花地区	168	45.8	7.1	25.6	4.2	13.7	23.8
	武庫地区	115	48.7	13.0	23.5	5.2	13.9	21.7
	園田地区	126	51.6	13.5	23.8	1.6	13.5	23.0

○年齢別にみると、どの年代も「自宅でもできる簡単な予防活動があれば取組みたい」が最も多く、65～74 歳は 60％台と、ほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。

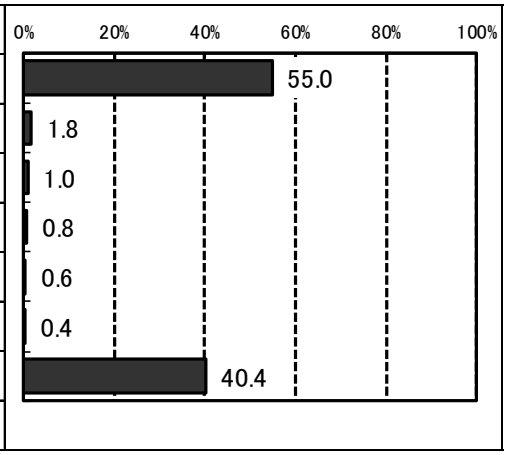
○地区別にみると、どの地区も「自宅でもできる簡単な予防活動があれば取組みたい」が最も多くなっていますが、中央地区のみ 60％台と、ほかの地域より多くなっています。

８．地域での活動について

問 36　以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。（①～⑦それぞれに１つずつ回答してください）

①ボランティアのグループ

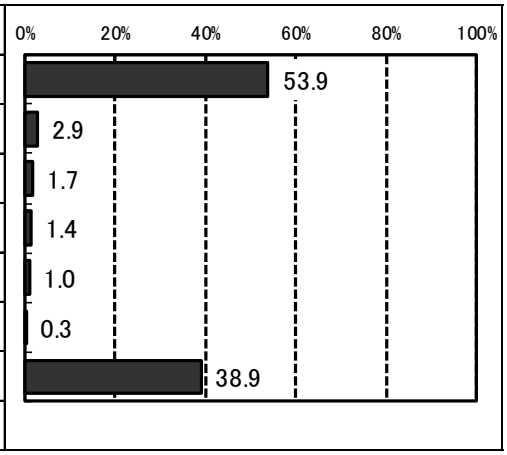
区分	
参加していない	(n=400)
月1～3回	(n=13)
週1回	(n=7)
週2～3回	(n=6)
年に数回	(n=4)
週4回以上	(n=3)
不明・無回答	(n=294)
全体	(n=727)



「参加していない」が 55.0％で最も多く、次いで「月１～３回」が 1.8％、「週１回」が 1.0％となっています。

②スポーツ関係のグループやクラブ

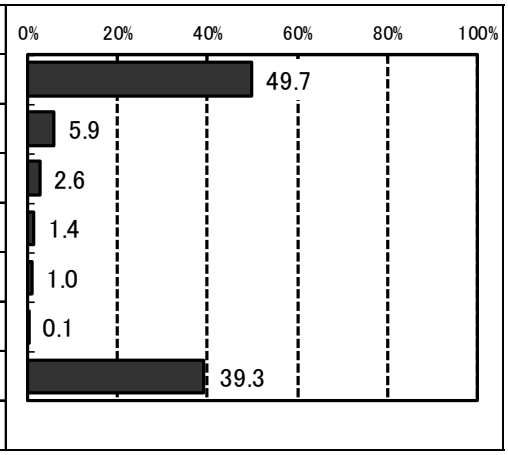
区分	
参加していない	(n=392)
週1回	(n=21)
週2～3回	(n=12)
週4回以上	(n=10)
月1～3回	(n=7)
年に数回	(n=2)
不明・無回答	(n=283)
全体	(n=727)



「参加していない」が 53.9％で最も多く、次いで「週１回」が 2.9％、「週２～３回」が 1.7％となっています。

③趣味関係のグループ

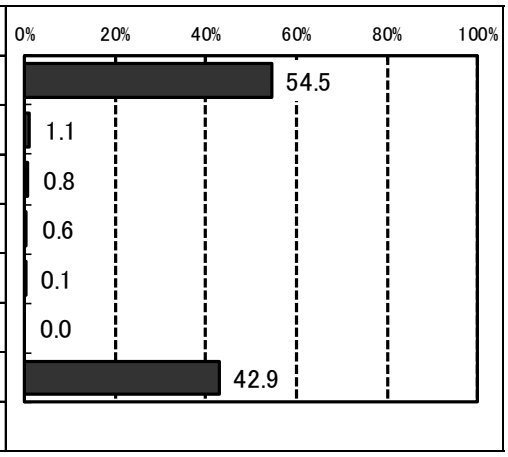
区分	
参加していない	(n=361)
月1～3回	(n=43)
週1回	(n=19)
週2～3回	(n=10)
年に数回	(n=7)
週4回以上	(n=1)
不明・無回答	(n=286)
全体	(n=727)



「参加していない」が 49.7%で最も多く、次いで「月１～３回」が 5.9%、「週１回」が 2.6%となっています。

④学習・教養サークル

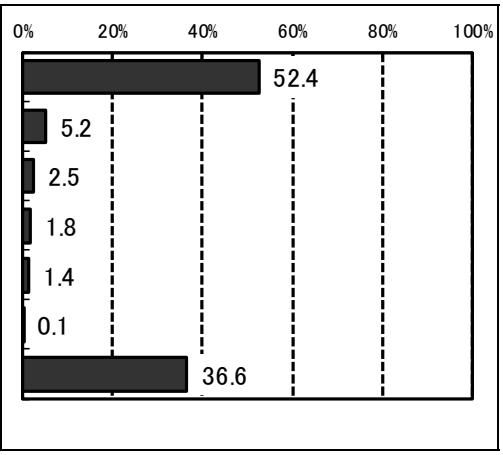
区分	
参加していない	(n=396)
月1～3回	(n=8)
週1回	(n=6)
週2～3回	(n=4)
年に数回	(n=1)
週4回以上	(n=0)
不明・無回答	(n=312)
全体	(n=727)



「参加していない」が 54.5%で最も多く、次いで「月１～３回」が 1.1%、「週１回」が 0.8%となっています。

⑤高齢者ふれあいサロン・いきいき 100 歳体操など介護予防のための集い場

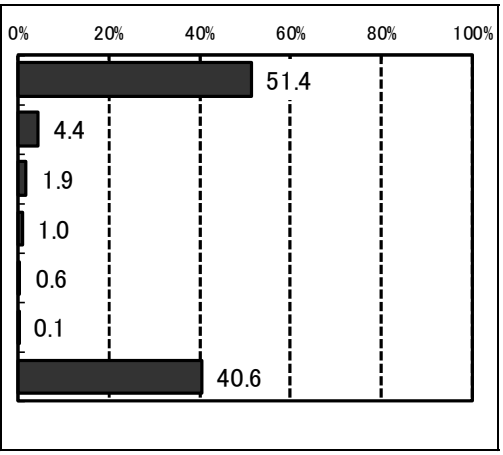
区分	
参加していない	(n=381)
週1回	(n=38)
週2～3回	(n=18)
月1～3回	(n=13)
週4回以上	(n=10)
年に数回	(n=1)
不明・無回答	(n=266)
全体	(n=727)



「参加していない」が 52.4％で最も多く、次いで「週１回」が 5.2％、「週２～３回」が 2.5％となっています。

⑥老人クラブ

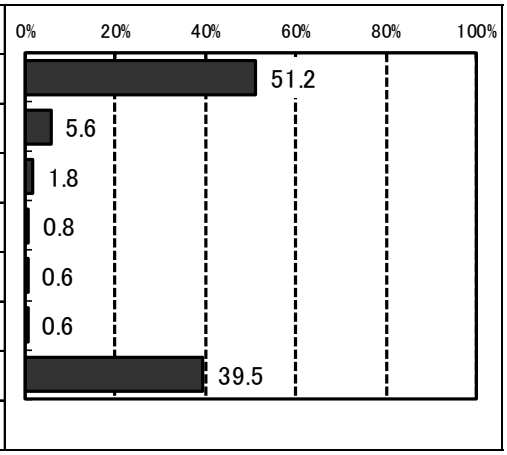
区分	
参加していない	(n=374)
年に数回	(n=32)
月1～3回	(n=14)
週2～3回	(n=7)
週4回以上	(n=4)
週1回	(n=1)
不明・無回答	(n=295)
全体	(n=727)



「参加していない」が 51.4％で最も多く、次いで「年に数回」が 4.4％、「月１～３回」が 1.9％となっています。

⑦町内会・自治会

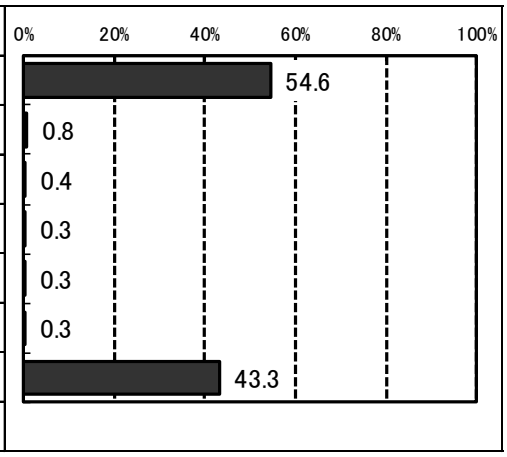
区分	
参加していない	(n=372)
年に数回	(n=41)
月1～3回	(n=13)
週1回	(n=6)
週4回以上	(n=4)
週2～3回	(n=4)
不明・無回答	(n=287)
全体	(n=727)



「参加していない」が 51.2%で最も多く、次いで「年に数回」が 5.6%、「月１～３回」が 1.8%となっています。

⑧収入のある仕事

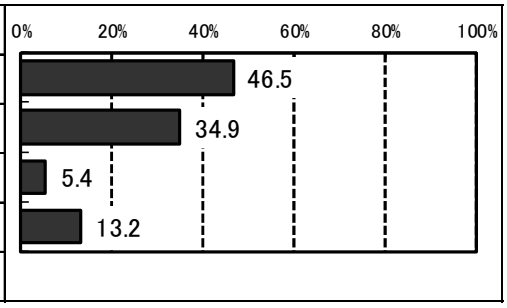
区分	
参加していない	(n=397)
週4回以上	(n=6)
週2～3回	(n=3)
週1回	(n=2)
月1～3回	(n=2)
年に数回	(n=2)
不明・無回答	(n=315)
全体	(n=727)



「参加していない」が 54.6%で最も多く、次いで「週４回以上」が 0.8%、「週２～３回」が 0.4%となっています。

問 37　地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。（１つに○）

区分	
参加したくない	(n=338)
参加してもよい	(n=254)
是非参加したい	(n=39)
不明・無回答	(n=96)
全体	(n=727)



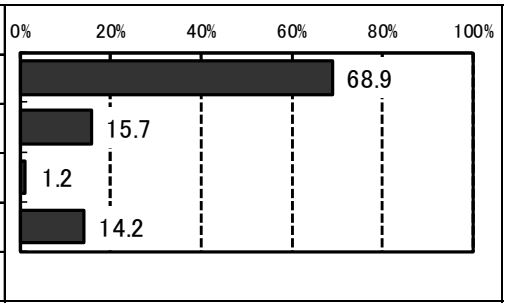
「参加したくない」が 46.5%で最も多く、次いで「参加してもよい」が 34.9%、「是非参加したい」が 5.4%となっています。

		(n)	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	不明・無回答
全体		727	5.4	34.9	46.5	13.2
地区	中央地区	76	5.3	43.4	36.8	14.5
	小田地区	114	7.0	29.8	56.1	7.0
	大庄地区	90	1.1	40.0	44.4	14.4
	立花地区	168	3.6	39.3	42.3	14.9
	武庫地区	115	8.7	28.7	51.3	11.3
	園田地区	126	7.1	34.1	45.2	13.5

○地区別にみると、中央地区は「参加してもよい」、そのほかの地区は「参加したくない」が最も多くなっています。「参加してもよい」は中央地区・大庄地区で 40%台となっています。

問 38　地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（１つに○）

区分	
参加したくない	(n=501)
参加してもよい	(n=114)
是非参加したい	(n=9)
不明・無回答	(n=103)
全体	(n=727)



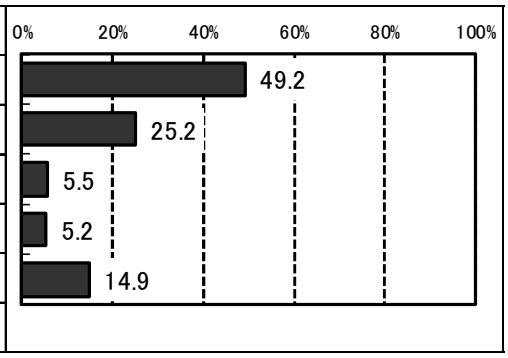
「参加したくない」が 68.9%で最も多く、次いで「参加してもよい」が 15.7%、「是非参加したい」が 1.2%となっています。

		(n)	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	不明・無回答
全体		727	1.2	15.7	68.9	14.2
年齢	65～74 歳	117	2.6	21.4	68.4	7.7
	75～84 歳	349	1.1	19.2	66.8	12.9
	85 歳以上	261	0.8	8.4	72.0	18.8

○年齢別にみると、どの年代も「参加したくない」が最も多くなっています。「参加してもよい」は年齢が低くなるにつれて回答が多く、65～74 歳は 20%台となっています。

問 39　あなたは、今後、地域活動やボランティア活動に参加したいと考えていますか。
（１つに○）

区分	
参加したくない	(n=358)
今後参加したいができない	(n=183)
今後参加したい	(n=40)
現在している	(n=38)
不明・無回答	(n=108)
全体	(n=727)



「参加したくない」が 49.2%で最も多く、次いで「今後参加したいができない」が 25.2%、「今後参加したい」が 5.5%となっています。

		(n)	現在している	今後参加したい	今後参加したいができない	参加したくない	不明・無回答
全体		727	5.2	5.5	25.2	49.2	14.9
年齢	65～74 歳	117	6.8	10.3	22.2	53.0	7.7
	75～84 歳	349	5.7	6.0	28.4	45.6	14.3
	85 歳以上	261	3.8	2.7	22.2	52.5	18.8

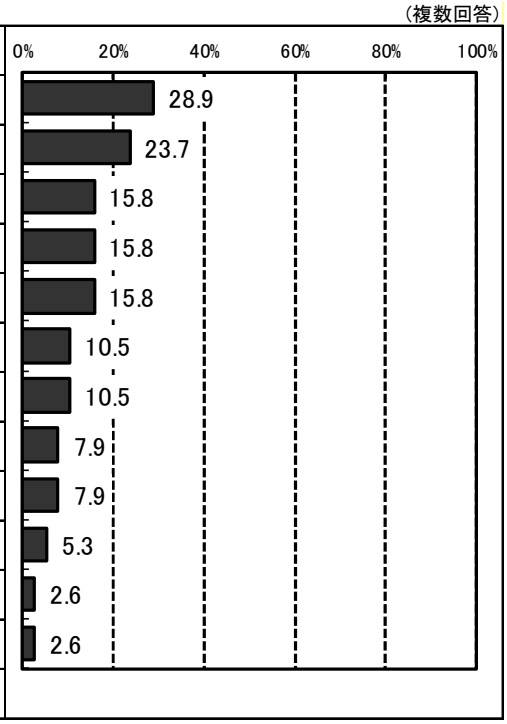
○年齢別にみると、どの年代も「参加したくない」が最も多くなっています。「現在している」「今後参加したい」は年齢が低くなるにつれて回答が多くなり、「今後参加したい」は 65～74 歳で 10%台となっています。

※問 39 で「1．現在している」を回答した方にうかがいます。

問 40　あなたが現在行っているボランティア・地域活動は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分		
その他	(n=11)	28.9
公園や近隣の清掃活動	(n=9)	23.7
在宅の高齢者の安否確認	(n=6)	15.8
地域での会食・茶話会運営	(n=6)	15.8
趣味の集まりの運営	(n=6)	15.8
福祉施設などの施設でのお手伝い	(n=4)	10.5
地域の見回り（防犯）活動	(n=4)	10.5
在宅の高齢者の家事援助・話し相手	(n=3)	7.9
児童の登下校時の見守り活動	(n=3)	7.9
祭りなど地域の催し物の手伝い	(n=2)	5.3
子育て支援の活動	(n=1)	2.6
不明・無回答	(n=1)	2.6
全体	(n=38)	



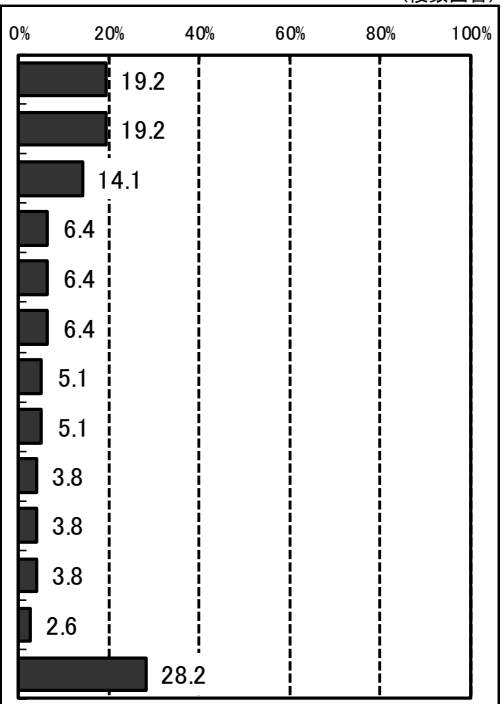
「その他」が 28.9％で最も多く、次いで「公園や近隣の清掃活動」が 23.7％、「在宅の高齢者の安否確認」と「地域での会食・茶話会運営」と「趣味の集まりの運営」が、ともに 15.8％となっています。

※問 39 で「１．現在している」「２．今後参加したい」のいずれかを回答した方にうかがいます。

問 41　あなたが今後、新たに行いたいボランティア・地域活動は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分		
趣味の集まりの運営	(n=15)	19.2
今以上に活動を増やせない	(n=15)	19.2
地域での会食・茶話会運営	(n=11)	14.1
公園や近隣の清掃活動	(n=5)	6.4
地域の見回り（防犯）活動	(n=5)	6.4
児童の登下校時の見守り活動	(n=5)	6.4
在宅の高齢者の安否確認	(n=4)	5.1
その他	(n=4)	5.1
在宅の高齢者の家事援助・話し相手	(n=3)	3.8
福祉施設などの施設でのお手伝い	(n=3)	3.8
祭りなど地域の催し物の手伝い	(n=3)	3.8
子育て支援の活動	(n=2)	2.6
不明・無回答	(n=22)	28.2
全体	(n=78)	

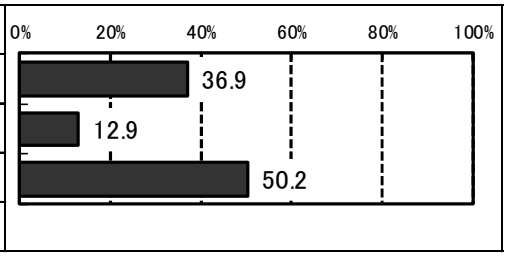


「趣味の集まりの運営」と「今以上に活動を増やせない」が、ともに 19.2％で最も多く、次いで「地域での会食・茶話会運営」が 14.1％となっています。

問 42　市の講習を受けて、高齢者に掃除や買い物などの軽易な支援を提供して収入を得ていただける「生活支援サポーター」という制度を知っていますか。また、今後サポーターとして活動してみたいと思いますか。

現在の状況（１つに○）

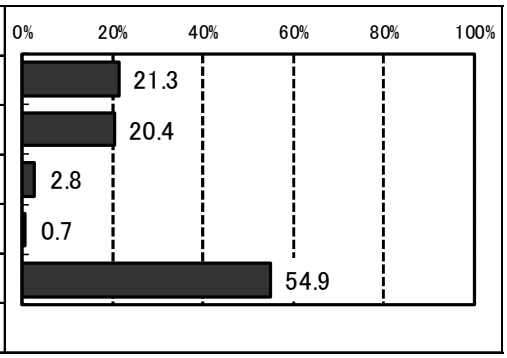
区分	
知らない	(n=268)
知っている	(n=94)
不明・無回答	(n=365)
全体	(n=727)



「知らない」が 36.9%、「知っている」が 12.9%となっています。

■今後の意向（１つに○）

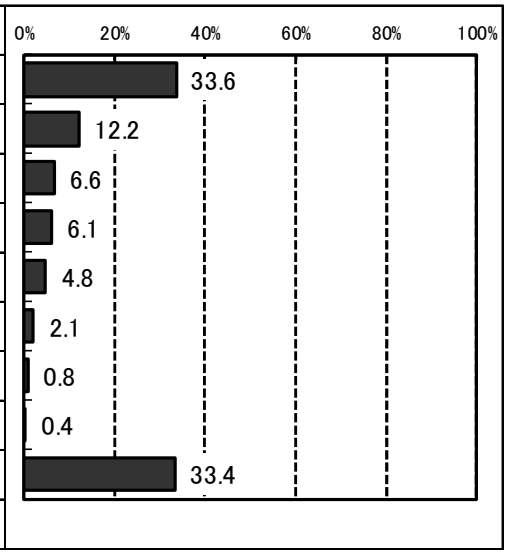
区分	
わからない	(n=155)
活動したくない	(n=148)
活動したい	(n=20)
すでに活動している	(n=5)
不明・無回答	(n=399)
全体	(n=727)



「わからない」が 21.3%で最も多く、次いで「活動したくない」が 20.4%、「活動したい」が 2.8%となっています。

問 43　ボランティア活動をするにあたって、どのようなことが一番必要と思いますか。
（１つに○）

区分		
特にない	(n=244)	33.6
一緒に活動してくれる友人や仲間	(n=89)	12.2
家族の理解や支援	(n=48)	6.6
近くに活動できる場所等があること	(n=44)	6.1
その他	(n=35)	4.8
ボランティア保険加入や交通費などの活動にかかる経費の支給	(n=15)	2.1
活動するにあたってのさまざまな情報（広報など）	(n=6)	0.8
４以外に少額の謝礼などの経費の支給	(n=3)	0.4
不明・無回答	(n=243)	33.4
全体	(n=727)	



「特にない」が 33.6%で最も多く、次いで「一緒に活動してくれる友人や仲間」が 12.2%、「家族の理解や支援」が 6.6%となっています。

		(n)	一緒に活動してくれる友人や仲間	家族の理解や支援	活動するにあたってのさまざまな情報（広報など）	ボランティア保険加入や交通費などの活動にかかる経費の支給	４以外に少額の謝礼などの経費の支給	近くに活動できる場所等があること	その他	特にない	不明・無回答
全体		727	12.2	6.6	0.8	2.1	0.4	6.1	4.8	33.6	33.4
地区	中央地区	76	19.7	6.6	0.0	2.6	0.0	9.2	6.6	26.3	28.9
	小田地区	114	14.0	8.8	1.8	0.9	0.0	2.6	5.3	35.1	31.6
	大庄地区	90	6.7	4.4	1.1	0.0	0.0	12.2	5.6	41.1	28.9
	立花地区	168	8.9	7.1	0.6	3.0	0.0	5.4	4.2	32.1	38.7
	武庫地区	115	13.9	7.0	0.9	1.7	1.7	6.1	3.5	35.7	29.6
	園田地区	126	14.3	6.3	0.8	2.4	0.0	4.0	4.8	33.3	34.1

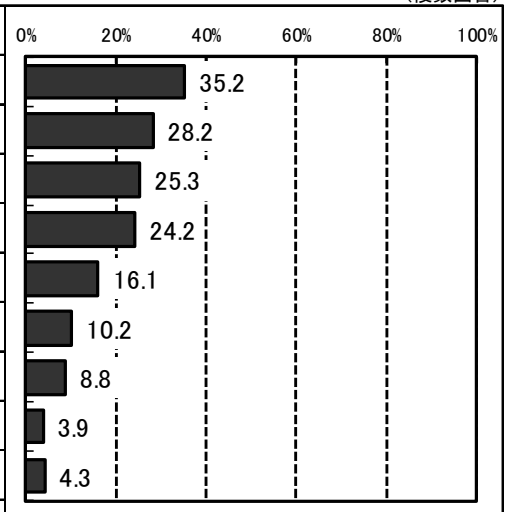
○地区別にみると、どの地区も「特にない」が最も多くなっていますが、大庄地区は 40%台とほかの地区より多く、中央地区は 20%台とほかの地区より低くなっています。「一緒に活動してくれる友人や仲間」は大庄地区・立花地区で 10%未満となっています。「近くに活動できる場所等があること」は大庄地区のみ 10%台となっています。

9．たすけあいについて

問 44　あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はいますか。
（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分	
別居の子ども	(n=256)
配偶者	(n=205)
友人	(n=184)
兄弟姉妹・親戚・親・孫	(n=176)
同居の子ども	(n=117)
近隣	(n=74)
そのような人はいない	(n=64)
その他	(n=28)
不明・無回答	(n=31)
全体	(n=727)



「別居の子ども」が 35.2%で最も多く、次いで「配偶者」が 28.2%、「友人」が 25.3%となっています。

		(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	不明・無回答
全体		727	28.2	16.1	35.2	24.2	10.2	25.3	3.9	8.8	4.3
性別	男性	216	51.4	13.9	21.8	17.6	5.1	12.0	3.2	10.2	2.8
	女性	511	18.4	17.0	40.9	27.0	12.3	30.9	4.1	8.2	4.9
年齢	65～74 歳	117	35.0	14.5	23.9	23.1	11.1	29.1	8.5	8.5	1.7
	75～84 歳	349	32.7	12.6	34.1	26.1	11.5	29.5	2.3	8.6	4.3
	85 歳以上	261	19.2	21.5	41.8	22.2	8.0	18.0	3.8	9.2	5.4

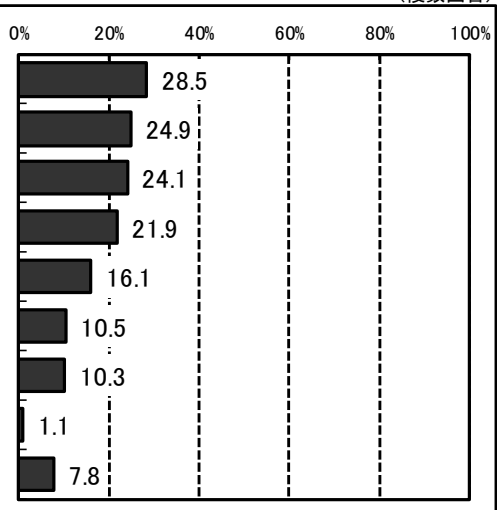
○性別にみると、男性は「配偶者」、女性は「別居の子ども」が多くなっています。「友人」は男性より女性のほうが 18.9 ポイント多くなっています。

○年齢別にみると、65～74 歳は「配偶者」、そのほかの年代は「別居の子ども」が最も多くなっています。「配偶者」「友人」は 85 歳以上のみ 20%未満となっています。

問 45　反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はいますか。
（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分	
友人	(n=207)
配偶者	(n=181)
別居の子ども	(n=175)
兄弟姉妹・親戚・親・孫	(n=159)
そのような人はいない	(n=117)
同居の子ども	(n=76)
近隣	(n=75)
その他	(n=8)
不明・無回答	(n=57)
全体	(n=727)



「友人」が 28.5%で最も多く、次いで「配偶者」が 24.9%、「別居の子ども」が 24.1%となっています。

		(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	不明・無回答
全体		727	24.9	10.5	24.1	21.9	10.3	28.5	1.1	16.1	7.8
性別	男性	216	44.4	7.9	15.7	17.1	5.6	14.8	1.9	19.0	7.4
	女性	511	16.6	11.5	27.6	23.9	12.3	34.2	0.8	14.9	8.0
年齢	65～74 歳	117	31.6	12.8	22.2	23.9	12.0	29.9	1.7	16.2	4.3
	75～84 歳	349	30.1	7.7	22.6	22.3	12.0	33.0	0.6	14.9	6.9
	85 歳以上	261	14.9	13.0	26.8	20.3	7.3	21.8	1.5	17.6	10.7
地区	中央地区	76	21.1	3.9	25.0	21.1	10.5	31.6	2.6	13.2	9.2
	小田地区	114	21.9	10.5	28.1	17.5	8.8	32.5	0.9	21.1	6.1
	大庄地区	90	30.0	10.0	22.2	20.0	13.3	24.4	0.0	14.4	2.2
	立花地区	168	28.0	13.7	21.4	25.0	10.1	25.0	1.2	15.5	8.3
	武庫地区	115	26.1	8.7	22.6	19.1	5.2	28.7	2.6	14.8	12.2
	園田地区	126	25.4	12.7	28.6	26.2	12.7	27.0	0.0	16.7	6.3

○性別にみると、男性は「配偶者」、女性は「友人」が最も多くなっています。「別居の子ども」「友人」は男性より女性のほうが10ポイント以上多くなっています。

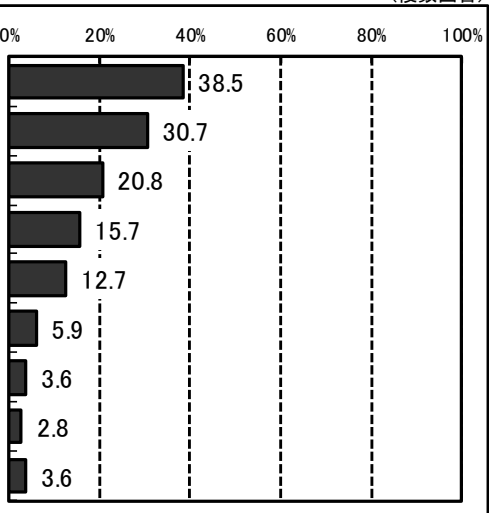
○年齢別にみると、65～74歳は「配偶者」、75～84歳は「友人」、85歳以上は「別居の子ども」が最も多くなっています。「配偶者」は85歳以上のみ10%台と、ほかの年代より10ポイント以上低くなっています。

○地区別にみると、大庄地区・立花地区は「配偶者」、園田地区は「別居の子ども」、そのほかの地区は「友人」が最も多くなっています。小田地区のみ「そのような人はいない」が20%台となっています。

問 46　あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか。
（あてはまるものすべてに〇）

（複数回答）

区分		
別居の子ども	(n=280)	38.5
配偶者	(n=223)	30.7
同居の子ども	(n=151)	20.8
兄弟姉妹・親戚・親・孫	(n=114)	15.7
そのような人はいない	(n=92)	12.7
友人	(n=43)	5.9
近隣	(n=26)	3.6
その他	(n=20)	2.8
不明・無回答	(n=26)	3.6
全体	(n=727)	



「別居の子ども」が 38.5％で最も多く、次いで「配偶者」が 30.7％、「同居の子ども」が 20.8％となっています。

		(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	不明・無回答
全体		727	30.7	20.8	38.5	15.7	3.6	5.9	2.8	12.7	3.6
性別	男性	216	53.2	18.1	27.8	14.4	1.4	4.2	1.4	10.6	1.4
	女性	511	21.1	21.9	43.1	16.2	4.5	6.7	3.3	13.5	4.5
年齢	65～74 歳	117	40.2	17.9	24.8	24.8	3.4	6.8	3.4	16.2	0.0
	75～84 歳	349	37.0	16.3	36.4	16.0	3.7	7.7	2.0	15.2	3.2
	85 歳以上	261	18.0	28.0	47.5	11.1	3.4	3.1	3.4	7.7	5.7
世帯	一人暮らし	290	0.3	0.3	48.3	20.0	5.9	10.0	4.5	24.1	5.2
	夫婦のみ世帯	226	74.3	3.1	36.3	11.5	1.8	3.5	1.8	5.8	2.2
	二世代	132	25.8	78.8	28.0	8.3	1.5	1.5	0.0	4.5	3.8
	三世代	32	31.3	71.9	25.0	18.8	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0
	その他	12	16.7	8.3	16.7	33.3	8.3	8.3	16.7	16.7	0.0
所得段階	第１～３段階	433	18.9	15.0	39.3	17.3	4.4	7.4	3.2	17.3	4.4
	第４～５段階	136	45.6	38.2	43.4	9.6	2.9	2.9	2.2	4.4	2.9
	第６段階以上	158	50.0	21.5	32.3	16.5	1.9	4.4	1.9	7.0	1.9

○性別にみると、男性は「配偶者」、女性は「別居の子ども」が最も多くなっています。

○年齢別にみると、85歳以上は「別居の子ども」、そのほかの年代は「配偶者」が最も多くなっています。「同居の子ども」は85歳以上で20％台と、ほかの年代より10ポイント以上多くなっています。

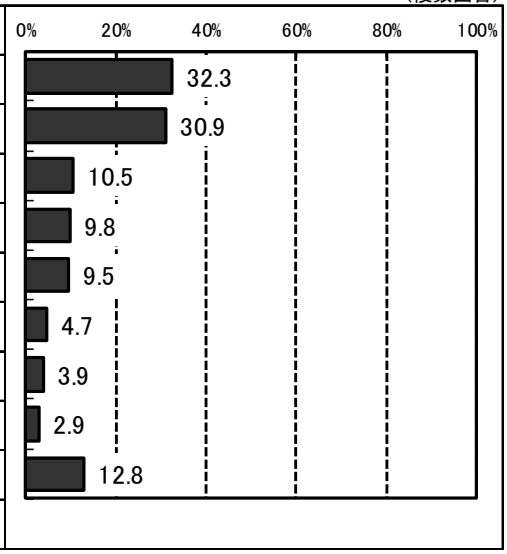
○世帯別にみると、一人暮らしは「別居の子ども」、夫婦のみ世帯は「配偶者」、二世代・三世代は「同居の子ども」が最も多くなっています。「そのような人はいない」は一人暮らしで20％台となっています。

○所得段階別にみると、第１～３段階は「別居の子ども」、第４段階以上は「配偶者」が最も多くなっています。「そのような人はいない」は第１～３段階で10％台と、ほかの所得段階より10ポイント以上多くなっています。

問 47　反対に、看病や世話をしてあげる人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分		
そのような人はいない	(n=235)	32.3
配偶者	(n=225)	30.9
別居の子ども	(n=76)	10.5
同居の子ども	(n=71)	9.8
兄弟姉妹・親戚・親・孫	(n=69)	9.5
友人	(n=34)	4.7
その他	(n=28)	3.9
近隣	(n=21)	2.9
不明・無回答	(n=93)	12.8
全体	(n=727)	



「そのような人はいない」が 32.3%で最も多く、次いで「配偶者」が 30.9%、「別居の子ども」が 10.5%となっています。

		(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	不明・無回答
全体		727	30.9	9.8	10.5	9.5	2.9	4.7	3.9	32.3	12.8
性別	男性	216	46.3	6.0	5.6	6.9	1.9	5.1	4.6	28.2	9.3
	女性	511	24.5	11.4	12.5	10.6	3.3	4.5	3.5	34.1	14.3
年齢	65～74 歳	117	38.5	12.0	9.4	14.5	2.6	6.8	4.3	30.8	4.3
	75～84 歳	349	37.0	9.2	10.6	10.6	4.3	5.7	2.9	26.9	12.9
	85 歳以上	261	19.5	9.6	10.7	5.7	1.1	2.3	5.0	40.2	16.5
世帯	一人暮らし	290	0.7	1.0	13.8	11.7	4.5	8.3	4.1	49.0	19.7
	夫婦のみ世帯	226	77.0	1.8	8.0	7.5	1.8	1.8	1.3	9.7	8.8
	二世代	132	22.0	36.4	6.8	6.1	0.8	0.8	4.5	37.1	6.8
	三世代	32	28.1	31.3	6.3	12.5	0.0	3.1	15.6	34.4	0.0
	その他	12	25.0	0.0	0.0	16.7	8.3	0.0	8.3	33.3	8.3
所得段階	第1～3段階	433	18.5	7.4	11.8	10.9	3.5	6.2	3.0	38.6	14.5
	第4～5段階	136	53.7	19.9	11.0	6.6	1.5	2.2	3.7	19.9	8.1
	第6段階以上	158	45.6	7.6	6.3	8.2	2.5	2.5	6.3	25.9	12.0

○性別にみると、男性は「配偶者」、女性は「そのような人はいない」が最も多くなっています。

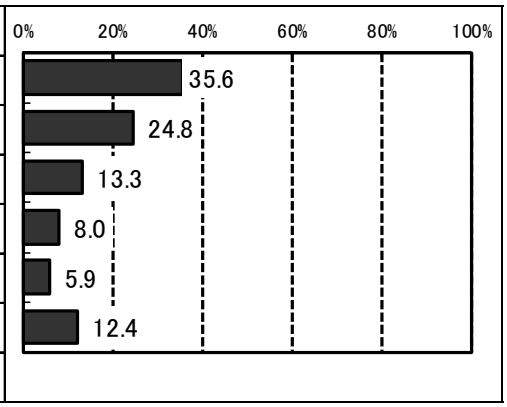
○年齢別にみると、85 歳以上は「そのような人はいない」、そのほかの年代は「配偶者」が最も多くなっています。

○世帯別にみると、夫婦のみ世帯は「配偶者」、そのほかの世帯は「そのような人はいない」が最も多くなっています。二世代・三世代は「同居の子ども」が 30%台となっています。

○所得段階別にみると、第１～３段階は「そのような人はいない」、第４段階以上は「配偶者」が最も多くなっています。

問 48　あなたは、ご近所の人たちと、どの程度のおつきあいがありますか。（１つに○）

区分		
あいさつをする程度の人はいる	(n=259)	35.6
世間話をする程度の人はいる	(n=180)	24.8
内容によっては相談し助け合える人がいる	(n=97)	13.3
ほとんど近所付き合いはない	(n=58)	8.0
どんなときでも相談し合える人がいる	(n=43)	5.9
不明・無回答	(n=90)	12.4
全体	(n=727)	



「あいさつをする程度の人はいる」が 35.6%で最も多く、次いで「世間話をする程度の人はいる」が 24.8%、「内容によっては相談し助け合える人がいる」が 13.3%となっています。

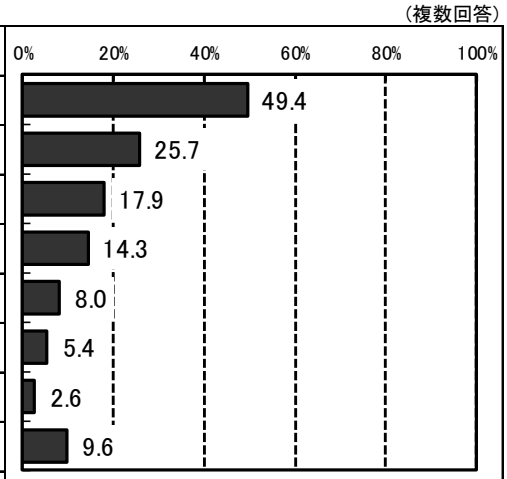
		(n)	どんなときでも相談し合える人がいる	内容によっては相談し助け合える人がいる	世間話をする程度の人はいる	あいさつをする程度の人はいる	ほとんど近所付き合いはない	不明・無回答
全体		727	5.9	13.3	24.8	35.6	8.0	12.4
性別	男性	216	4.2	8.8	19.9	48.6	13.4	5.1
	女性	511	6.7	15.3	26.8	30.1	5.7	15.5

○性別にみると、男女ともに「あいさつをする程度の人はいる」が最も多くなっていますが、女性より男性のほうが 18.5 ポイント多くなっています。「ほとんど近所付き合いはない」は男性で 10%台となっています。

問 49　家族・親族や友人・知人以外で、何かがあったときに相談する相手を教えて下さい。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分		
ケアマネジャー	(n=359)	49.4
医師・歯科医師・看護師	(n=187)	25.7
そのような人はいない	(n=130)	17.9
地域包括支援センター	(n=104)	14.3
自治会・町内会・老人クラブ	(n=58)	8.0
社会福祉協議会・民生委員	(n=39)	5.4
その他	(n=19)	2.6
不明・無回答	(n=70)	9.6
全体	(n=727)	

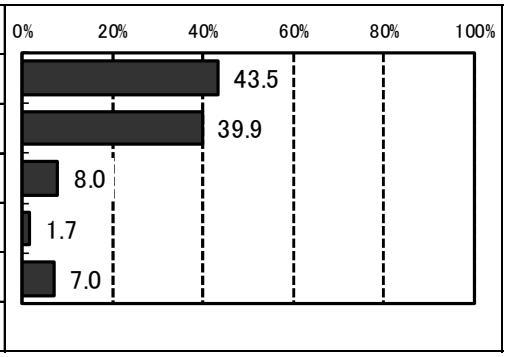


「ケアマネジャー」が 49.4%で最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が 25.7%、「そのような人はいない」が 17.9%となっています。

10. 健康について

問 50　現在のあなたの健康状態はいかがですか。（１つに○）

区分	
まあよい	(n=316)
あまりよくない	(n=290)
よくない	(n=58)
とてもよい	(n=12)
不明・無回答	(n=51)
全体	(n=727)

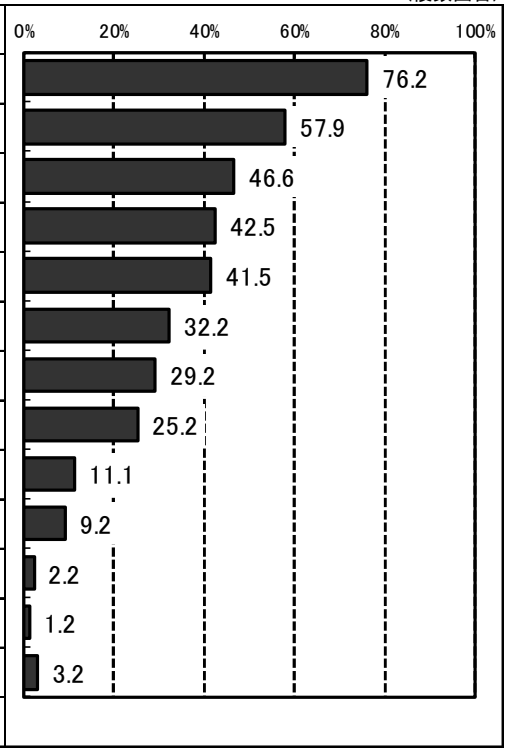


「まあよい」が 43.5%で最も多く、次いで「あまりよくない」が 39.9%、「よくない」が 8.0%となっています。

問 51　あなたは普段健康に関してどのようなことに気をつけていますか。
（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分	
転倒や骨折に注意する	(n=554)
食事、栄養のバランス	(n=421)
規則正しい生活	(n=339)
十分な睡眠をとる	(n=309)
適度な運動	(n=302)
ストレスをためない	(n=234)
歯の健康に気をつける	(n=212)
休養をとるようにしている	(n=183)
お酒を飲み過ぎない	(n=81)
禁煙	(n=67)
特に気をつけていない	(n=16)
その他	(n=9)
不明・無回答	(n=23)
全体	(n=727)



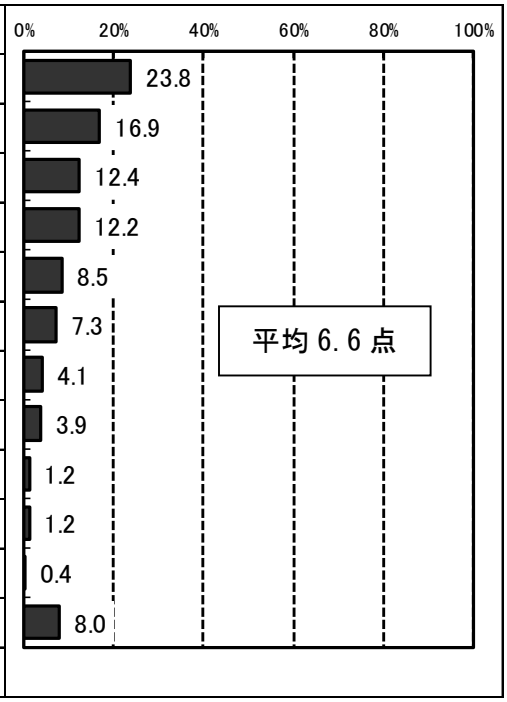
「転倒や骨折に注意する」が 76.2%で最も多く、次いで「食事、栄養のバランス」が 57.9%、「規則正しい生活」が 46.6%となっています。

		(n)	適度な運動	食事、栄養のバランス	規則正しい生活	禁煙	お酒を飲み過ぎない	歯の健康に気をつける	休養をとるようにしている	十分な睡眠をとる	ストレスをためない	転倒や骨折に注意する	特に気をつけていない	その他	不明・無回答
全体		727	41.5	57.9	46.6	9.2	11.1	29.2	25.2	42.5	32.2	76.2	2.2	1.2	3.2
性別	男性	216	46.8	50.9	41.7	23.1	29.2	26.4	27.3	41.2	29.2	69.0	3.7	0.5	3.2
	女性	511	39.3	60.9	48.7	3.3	3.5	30.3	24.3	43.1	33.5	79.3	1.6	1.6	3.1

○性別にみると、男女ともに「転倒や骨子に注意する」が最も多く、男性より女性のほうが 10.3 ポイント多くなっています。「食事、栄養のバランス」は男性より女性のほうが 10.0 ポイント多く、「禁煙」「お酒を飲み過ぎない」は女性より男性のほうが 20 ポイント程度多くなっています。

問 52　あなたは、現在どの程度幸せですか。(「とても不幸」を 0 点、「とても幸せ」を 10 点として、1 つに○)

区分	
5点	(n=173)
8点	(n=123)
7点	(n=90)
10点	(n=89)
6点	(n=62)
9点	(n=53)
4点	(n=30)
3点	(n=28)
2点	(n=9)
0点	(n=9)
1点	(n=3)
不明・無回答	(n=58)
全体	(n=727)

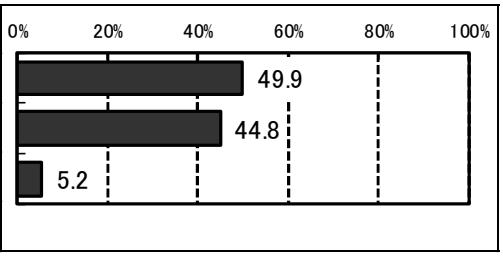


「5 点」が 23.8%で最も多く、次いで「8 点」が 16.9%、「7 点」が 12.4%となっています。

問 53　あなたのこころの状況について、以下のそれぞれの設問ごとにお答えください。
（各設問、１つに〇）

1）この１か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがある

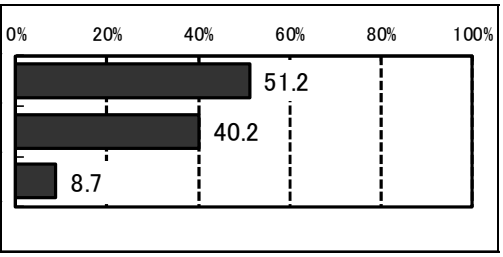
区分	
はい	(n=363)
いいえ	(n=326)
不明･無回答	(n=38)
全体	(n=727)



「はい」が 49.9%、「いいえ」が 44.8%となっています。

2）この１か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくある

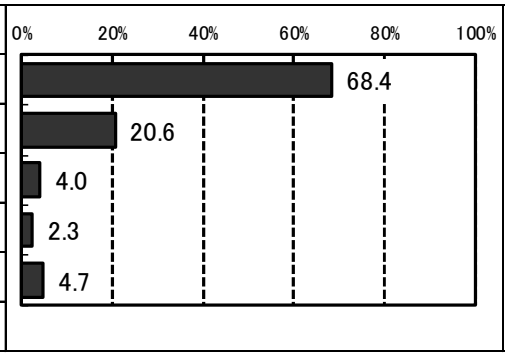
区分	
いいえ	(n=372)
はい	(n=292)
不明･無回答	(n=63)
全体	(n=727)



「いいえ」が 51.2%、「はい」が 40.2%となっています。

問 54　タバコは吸っていますか。（１つに○）

区分		
もともと吸っていない	(n=497)	68.4
吸っていたがやめた	(n=150)	20.6
ほぼ毎日吸っている	(n=29)	4.0
時々吸っている	(n=17)	2.3
不明・無回答	(n=34)	4.7
全体	(n=727)	



「もともと吸っていない」が 68.4%で最も多く、次いで「吸っていたがやめた」が 20.6%、「ほぼ毎日吸っている」が 4.0%となっています。

		(n)	ほぼ毎日吸っている	時々吸っている	吸っていたがやめた	もともと吸っていない	不明・無回答
全体		727	4.0	2.3	20.6	68.4	4.7
性別	男性	216	8.3	3.7	51.9	31.5	4.6
	女性	511	2.2	1.8	7.4	84.0	4.7
年齢	65～74 歳	117	9.4	6.8	25.6	56.4	1.7
	75～84 歳	349	4.0	1.7	20.9	69.9	3.4
	85 歳以上	261	1.5	1.1	18.0	71.6	7.7
所得段階	第1～3段階	433	3.0	3.7	16.6	71.6	5.1
	第4～5段階	136	3.7	0.7	10.3	81.6	3.7
	第6段階以上	158	7.0	0.0	40.5	48.1	4.4

○性別にみると、男性は「吸っていたがやめた」、女性は「もともと吸っていない」が最も多くなっています。

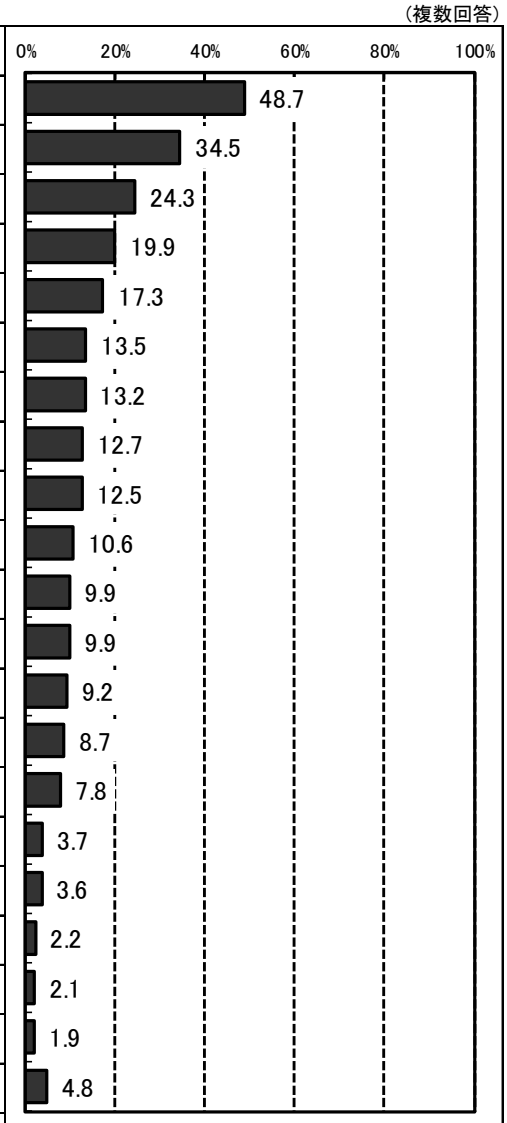
○年齢別にみると、どの年代も「もともと吸っていない」が最も多く、年齢が高くなるについて回答が多くなっています。「ほぼ毎日吸っている」「時々吸っている」「吸っていたがやめた」は年齢が低くなるにつれて回答が多くなっています。

○所得段階別にみると、どの所得段階も「もともと吸っていない」が最も多くなっていますが、第６段階以上は 50%未満と低くなっています。

問 55　現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。（あてはまるものすべてに〇）

（複数回答）

区分	
高血圧	(n=354)
筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）	(n=251)
目の病気	(n=177)
心臓病	(n=145)
糖尿病	(n=126)
歯と口腔（お口の中）の病気	(n=98)
外傷（転倒・骨折等）	(n=96)
耳の病気	(n=92)
腎臓・前立腺の病気	(n=91)
その他	(n=77)
呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	(n=72)
胃腸・肝臓・胆のうの病気	(n=72)
高脂血症（脂質異常）	(n=67)
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	(n=63)
がん（悪性新生物）	(n=57)
血液・免疫の病気	(n=27)
うつ病	(n=26)
パーキンソン病	(n=16)
認知症（アルツハイマー病等）	(n=15)
ない	(n=14)
不明・無回答	(n=35)
全体	(n=727)



「高血圧」が 48.7%で最も多く、次いで「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」が 34.5%、「目の病気」が 24.3%となっています。

		(n)	ない	高血圧	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	心臓病	糖尿病	高脂血症（脂質異常）	呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）	外傷（転倒・骨折等）
全体		727	1.9	48.7	8.7	19.9	17.3	9.2	9.9	9.9	12.5	34.5	13.2
性別	男性	216	2.8	43.1	17.6	22.7	22.7	8.8	12.0	13.0	29.2	14.8	8.8
	女性	511	1.6	51.1	4.9	18.8	15.1	9.4	9.0	8.6	5.5	42.9	15.1
所得段階	第1～3段階	433	1.8	51.7	7.9	19.4	16.6	8.8	10.4	8.8	10.9	38.1	13.4
	第4～5段階	136	1.5	52.2	5.9	18.4	14.7	7.4	6.6	7.4	8.1	37.5	14.7
	第6段階以上	158	2.5	37.3	13.3	22.8	21.5	12.0	11.4	15.2	20.9	22.2	11.4

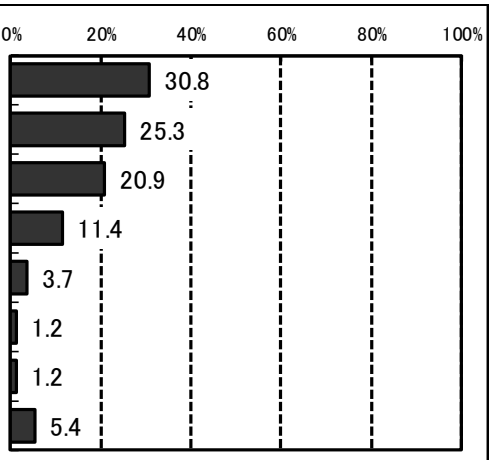
		(n)	がん（悪性新生物）	血液・免疫の病気	うつ病	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	目の病気	歯と口腔（お口の中）の病気	耳の病気	その他	不明・無回答
全体		727	7.8	3.7	3.6	2.1	2.2	24.3	13.5	12.7	10.6	4.8
性別	男性	216	10.6	3.7	0.9	3.2	1.9	21.3	9.7	11.1	10.6	3.7
	女性	511	6.7	3.7	4.7	1.6	2.3	25.6	15.1	13.3	10.6	5.3
所得段階	第1～3段階	433	7.6	3.0	4.2	1.8	2.1	24.9	14.1	13.4	10.4	5.1
	第4～5段階	136	5.9	5.9	4.4	0.7	2.9	23.5	13.2	13.2	12.5	6.6
	第6段階以上	158	10.1	3.8	1.3	3.8	1.9	23.4	12.0	10.1	9.5	2.5

○性別にみると、男女ともに「高血圧」が最も多くなっています。「腎臓・前立腺の病気」は女性より男性のほうが 20 ポイント以上多く、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」は男性より女性のほうが 20 ポイント以上多くなっています。

○所得段階別にみると、どの所得段階も「高血圧」が最も多くなっていますが、第 6 段階以上のみ 30%台と低くなっています。第 6 段階以上はほかの所得段階より「腎臓・前立腺の病気」が 10 ポイント以上多く、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」が 10 ポイント以上低くなっています。

問 56　あなたは現在、いくつの病院・医院（診療所、クリニック）に通院していますか。（１つに○）

区分		
２か所	(n=224)	30.8
３か所	(n=184)	25.3
１か所	(n=152)	20.9
４か所	(n=83)	11.4
５か所	(n=27)	3.7
６か所以上	(n=9)	1.2
通院していない	(n=9)	1.2
不明・無回答	(n=39)	5.4
全体	(n=727)	

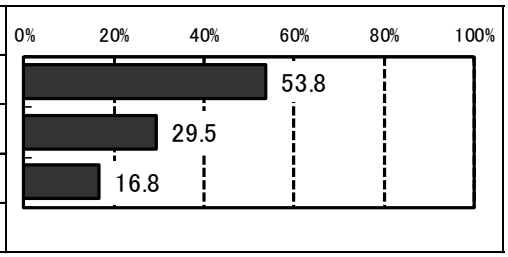


「２か所」が 30.8%で最も多く、次いで「３か所」が 25.3%、「１か所」が 20.9%となっています。

※問 56 で「7．通院していない」以外を回答した方にうかがいます。

問 56-1　あなたは、通院に介助が必要ですか。（１つに○）

区分	
いいえ（通院に介助は必要ない）	(n=365)
はい（通院に介助が必要である）	(n=200)
不明・無回答	(n=114)
全体	(n=679)



「いいえ（通院に介助は必要ない）」が 53.8%、「はい（通院に介助が必要である）」が 29.5%となっています。

		(n)	はい（通院に介助が必要である）	いいえ（通院に介助は必要ない）	不明・無回答
全体		679	29.5	53.8	16.8
年齢	65～74 歳	115	25.2	58.3	16.5
	75～84 歳	320	25.0	57.2	17.8
	85 歳以上	244	37.3	47.1	15.6
地区	中央地区	74	18.9	66.2	14.9
	小田地区	107	29.0	59.8	11.2
	大庄地区	87	27.6	54.0	18.4
	立花地区	151	31.8	54.3	13.9
	武庫地区	105	29.5	48.6	21.9
	園田地区	120	35.8	45.8	18.3
世帯	一人暮らし	272	22.8	60.3	16.9
	夫婦のみ世帯	210	32.4	50.0	17.6
	二世代	123	38.2	45.5	16.3
	三世代	30	40.0	46.7	13.3
	その他	10	30.0	30.0	40.0

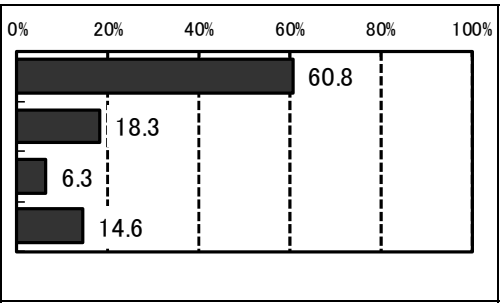
○年齢別にみると、どの年代も「いいえ（通院に介助は必要ない）」が最も多くなっていますが、85 歳以上はほかの年代より 10 ポイント以上低くなっています。

○地区別にみると、どの地区も「いいえ（通院に介助は必要ない）」が最も多くなっていますが、中央地区のみ 60%台と、ほかの地区より多くなっています。

○世帯別にみると、どの地区も「いいえ（通院に介助は必要ない）」が最も多くなっていますが、一人暮らしのみ 60%台と、ほかの世帯より多くなっています。

問 56-2　通院している病院・医院のうち、安心してなんでも相談できる（例：介護保険の主治医意見書を書いてもらう）お医者さん（かかりつけ医）はいますか。（１つに〇）

区分	
１人いる	(n=413)
複数人いる	(n=124)
いない	(n=43)
不明・無回答	(n=99)
全体	(n=679)



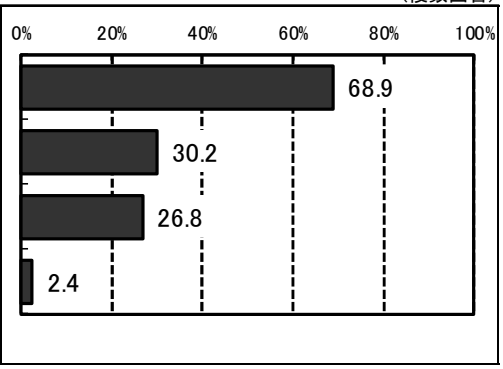
「１人いる」が 60.8%で最も多く、次いで「複数人いる」が 18.3%、「いない」が 6.3%となっています。

※問 56-2 で「１．１人いる」または「２．複数人いる」に回答した方にうかがいます。

問 56-3　このかかりつけ医は、どの医療機関ですか。（あてはまるものすべてに〇）

（複数回答）

区分	
医院（診療所・クリニック）	(n=370)
公的な大病院（関西ろうさい病院、兵庫県立尼崎総合医療センター等）	(n=162)
地域の病院	(n=144)
不明・無回答	(n=13)
全体	(n=537)



「医院（診療所・クリニック）」が 68.9%で最も多く、次いで「公的な大病院（関西ろうさい病院、兵庫県立尼崎総合医療センター等）」が 30.2%、「地域の病院」が 26.8%となっています。

		(n)	医院（診療所・クリニック）	地域の病院	公的な大病院（関西ろうさい病院、兵庫県立尼崎総合医療センター等）	不明・無回答
全体		537	68.9	26.8	30.2	2.4
年齢	65～74 歳	101	54.5	28.7	47.5	4.0
	75～84 歳	240	71.3	27.5	29.6	2.5
	85 歳以上	196	73.5	25.0	21.9	1.5

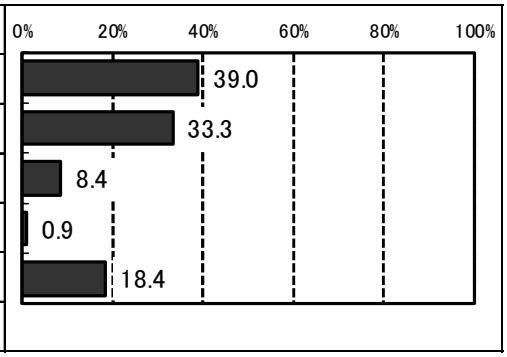
〇年齢別にみると、どの年代も「医院（診療所・クリニック）」が最も多くなっていますが、65～74 歳のみ 50%台と低くなっています。65～74 歳は「公的な大病院（関西ろうさい病院、兵庫県立尼崎総合医療センター等）」が 40%台と、ほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。

※問 56 で「７．通院していない」以外を回答した方にうかがいます。

問 57　あなたが現在飲んでいるお薬は、全部で何種類ありますか。また、何か所（薬局、病院内とも）からもらっていますか。

■お薬の種類（１つに○）

区分		
１～５種類	(n=265)	39.0
６～10種類	(n=226)	33.3
11種類以上	(n=57)	8.4
飲んでいない	(n=6)	0.9
不明・無回答	(n=125)	18.4
全体	(n=679)	

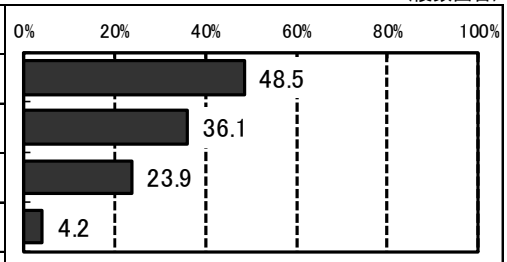


「１～５種類」が 39.0％で最も多く、次いで「６～10 種類」が 33.3％、「11 種類以上」が 8.4％となっています。

■もらっている所（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分		
院外処方（薬局）で1か所のみ	(n=266)	48.5
院内処方（病院・診療所内）でもらう	(n=198)	36.1
院外処方（薬局）で2か所以上	(n=131)	23.9
不明・無回答	(n=23)	4.2
全体	(n=548)	



「院外処方（薬局）で１か所のみ」が 48.5%で最も多く、次いで「院内処方（病院・診療所内）でもらう」が 36.1%、「院外処方（薬局）で２か所以上」が 23.9%となっています。

		(n)	院内処方（病院・診療所内）でもらう	院外処方（薬局）で1か所のみ	院外処方（薬局）で2か所以上	不明・無回答
全体		548	36.1	48.5	23.9	4.2
性別	男性	152	45.4	44.1	25.0	3.9
	女性	396	32.6	50.3	23.5	4.3
地区	中央地区	57	42.1	43.9	28.1	1.8
	小田地区	93	35.5	45.2	23.7	6.5
	大庄地区	73	35.6	50.7	17.8	6.8
	立花地区	121	33.1	49.6	27.3	3.3
	武庫地区	82	26.8	48.8	29.3	2.4
	園田地区	94	46.8	48.9	18.1	5.3

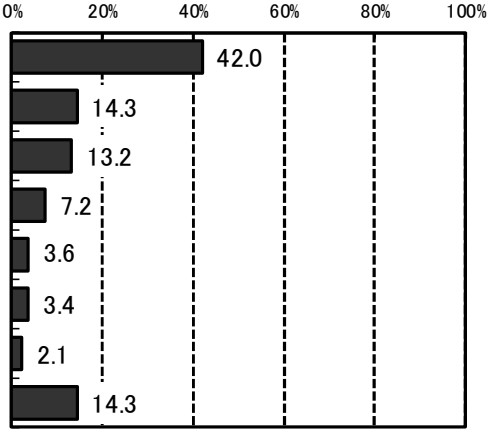
○性別にみると、男性は「院内処方（病院・診療所内）でもらう」、女性は「院外処方（薬局）で１か所のみ」が最も多くなっています。

○地区別にみると、どの地区も「院外処方（薬局）で１か所のみ」が最も多くなっています。「院内処方（病院・診療所内）でもらう」は武庫地区のみ 20%台と、ほかの地区より低くなっています。

11．災害時や緊急時の対応などについて

問 58　あなたが災害時の避難に際して、安否確認等の声かけをしてもらいたいと思う人を教えてください。（１つに○）

区分		
近所や地域の知り合いの人	(n=305)	42.0
特にいない	(n=104)	14.3
自治会・町会	(n=96)	13.2
その他	(n=52)	7.2
警察	(n=26)	3.6
消防	(n=25)	3.4
民生児童委員	(n=15)	2.1
不明・無回答	(n=104)	14.3
全体	(n=727)	



「近所や地域の知り合いの人」が 42.0％で最も多く、次いで「特にいない」が 14.3％、「自治会・町会」が 13.2％となっています。

		(n)	近所や地域の知り合いの人	自治会・町会	民生児童委員	消防	警察	特にいない	その他	不明・無回答
全体		727	42.0	13.2	2.1	3.4	3.6	14.3	7.2	14.3
性別	男性	216	36.6	8.3	0.9	7.9	5.1	21.8	6.9	12.5
	女性	511	44.2	15.3	2.5	1.6	2.9	11.2	7.2	15.1
地区	中央地区	76	43.4	14.5	2.6	1.3	2.6	11.8	3.9	19.7
	小田地区	114	50.9	13.2	2.6	3.5	2.6	10.5	7.9	8.8
	大庄地区	90	30.0	27.8	4.4	2.2	2.2	16.7	6.7	10.0
	立花地区	168	42.3	12.5	0.6	5.4	3.6	13.7	6.5	15.5
	武庫地区	115	40.9	9.6	1.7	3.5	2.6	15.7	7.8	18.3
	園田地区	126	42.1	10.3	2.4	2.4	4.8	17.5	7.1	13.5
世帯	一人暮らし	290	43.1	13.1	1.7	2.8	2.8	12.4	7.9	16.2
	夫婦のみ世帯	226	39.8	17.3	2.2	4.4	3.5	15.0	5.3	12.4
	二世代	132	42.4	10.6	3.8	3.0	3.0	13.6	7.6	15.9
	三世代	32	37.5	0.0	0.0	6.3	6.3	28.1	9.4	12.5
	その他	12	33.3	8.3	0.0	0.0	0.0	16.7	25.0	16.7

○性別にみると、男女ともに「近所や地域の知り合いの人」が最も多くなっています。「特にいない」は女性より男性のほうが 10.6 ポイント多くなっています。

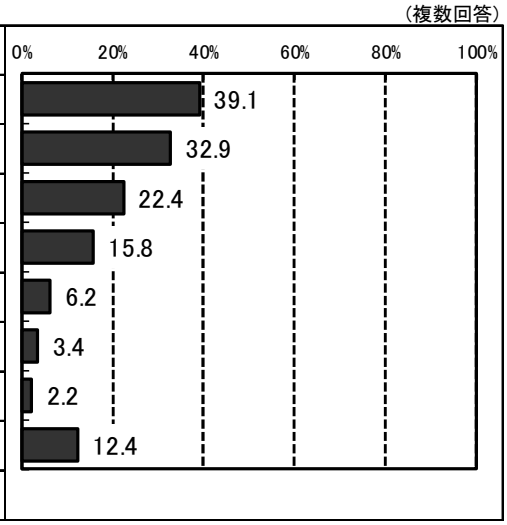
○地区別にみると、どの地区も「近所や地域の知り合いの人」が最も多くなっていますが、大庄地区のみ 30.0%と、ほかの地区より 10 ポイント以上低くなっています。大庄地区は「自治会・町会」が 20%台と、ほかの地区より 10 ポイント以上多くなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「近所や地域の知り合いの人」が最も多くなっています。「特にいない」は三世代のみ 20%台と、ほかの世帯より 10 ポイント以上多くなっています。

問 58-1　地震や台風などの災害に備えて、あなたが日頃から取り組んでいることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分		
最寄りの指定避難所の把握	(n=284)	39.1
取り組んでいることはない	(n=239)	32.9
防災マップの確認	(n=163)	22.4
避難方法等の災害対応について家族や支援者との話し合い	(n=115)	15.8
地域で実施している避難訓練の参加	(n=45)	6.2
日頃からの防災の声かけ	(n=25)	3.4
その他	(n=16)	2.2
不明・無回答	(n=90)	12.4
全体	(n=727)	



「最寄りの指定避難所の把握」が 39.1％で最も多く、次いで「取り組んでいることはない」が 32.9％、「防災マップの確認」が 22.4％となっています。

		(n)	最寄りの指定避難所の把握	防災マップの確認	地域で実施している避難訓練の参加	日頃からの防災の声かけ	避難方法等の災害対応について家族や支援者との話し合い	取り組んでいることはない	その他	不明・無回答
全体		727	39.1	22.4	6.2	3.4	15.8	32.9	2.2	12.4
年齢	65～74 歳	117	38.5	25.6	6.0	2.6	16.2	41.0	1.7	5.1
	75～84 歳	349	39.8	25.5	6.3	3.2	14.3	31.8	1.7	13.8
	85 歳以上	261	38.3	16.9	6.1	4.2	17.6	30.7	3.1	13.8
地区	中央地区	76	44.7	21.1	6.6	7.9	15.8	28.9	1.3	18.4
	小田地区	114	39.5	18.4	8.8	4.4	15.8	34.2	1.8	7.9
	大庄地区	90	48.9	30.0	10.0	3.3	20.0	28.9	2.2	6.7
	立花地区	168	40.5	22.0	4.2	2.4	11.9	30.4	3.0	15.5
	武庫地区	115	35.7	20.9	4.3	2.6	15.7	40.0	2.6	11.3
	園田地区	126	34.1	27.0	5.6	2.4	19.0	34.1	1.6	10.3

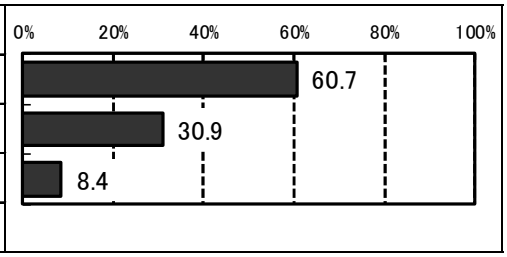
○年齢別にみると、65～74 歳は「取り組んでいることはない」、そのほかの年代は「最寄りの指定避難所の把握」が最も多くなっています。

○地区別にみると、武庫地区は「取り組んでいることはない」、園田地区は「最寄りの指定避難所の把握」と「取り組んでいることはない」、そのほかの地区は「最寄りの指定避難所の把握」が最も多くなっています。「防災マップの確認」は大庄地区のみ 30％台と、ほかの地区より多くなっています。

12. 高齢者に対するサービスについて

問 59　あなたは、現在介護保険サービスを利用していますか。（１つに○）

区分	
利用している	(n=441)
利用していない	(n=225)
不明・無回答	(n=61)
全体	(n=727)



「利用している」が 60.7%、「利用していない」が 30.9%となっています。

		(n)	利用している	利用していない	不明・無回答
全体		727	60.7	30.9	8.4
性別	男性	216	53.7	37.5	8.8
	女性	511	63.6	28.2	8.2
地区	中央地区	76	63.2	27.6	9.2
	小田地区	114	57.0	35.1	7.9
	大庄地区	90	73.3	21.1	5.6
	立花地区	168	63.1	29.2	7.7
	武庫地区	115	56.5	33.9	9.6
	園田地区	126	57.9	34.1	7.9

○性別にみると、男女ともに「利用している」が最も多く、男性より女性のほうが 9.9 ポイント多くなっています。

○地区別にみると、どの地区も「利用している」が最も多くなっていますが、大庄地区のみ 70%台とほかの地区より多くなっています。

		(n)	利用している	利用していない	不明・無回答
全体		727	60.7	30.9	8.4
世帯	一人暮らし	290	67.9	24.5	7.6
	夫婦のみ世帯	226	59.3	33.2	7.5
	二世代	132	56.1	34.1	9.8
	三世代	32	50.0	43.8	6.3
	その他	12	58.3	33.3	8.3
所得段階	第1～3段階	433	64.2	27.0	8.8
	第4～5段階	136	55.1	36.8	8.1
	第6段階以上	158	55.7	36.7	7.6
認定	要支援1	377	53.1	39.0	8.0
	要支援2	350	68.9	22.3	8.9

○世帯別にみると、どの世帯も「利用している」が最も多くなっていますが、一人暮らしのみ60%台となっています。

○所得段階別にみると、どの所得段階も「利用している」が最も多くなっていますが、第１～３段階のみ60%台となっています。

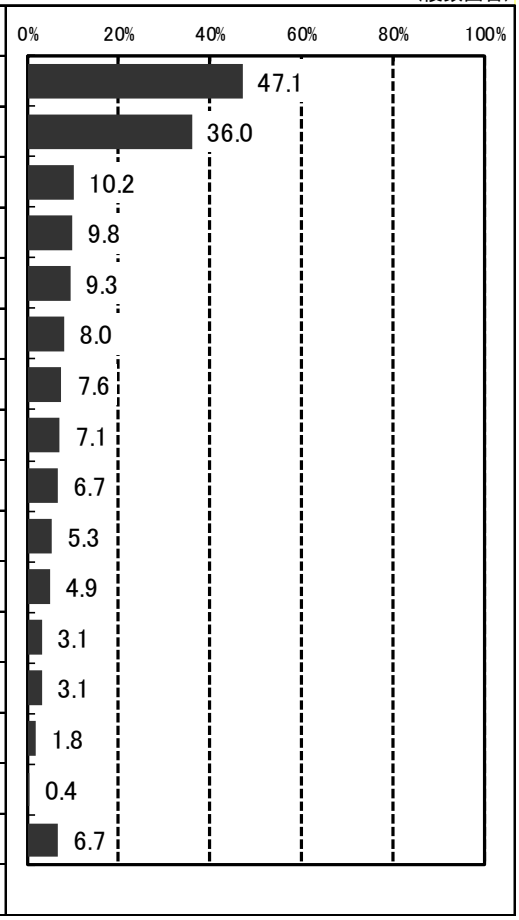
○認定別にみると、要支援１・要支援２ともに「利用している」が最も多くなっていますが、要支援１より要支援２のほうが15.8ポイント多くなっています。

※問 59 で「２．利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 60　現在、介護保険の居宅サービスを利用していない主な理由は何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分		
いざというときに介護保険サービスを利用したい	(n=106)	47.1
家族が介護してくれる	(n=81)	36.0
利用の仕方がわからない	(n=23)	10.2
他人に世話をされるのがいや	(n=22)	9.8
利用したいサービスがない	(n=21)	9.3
その他	(n=18)	8.0
利用者負担が高い	(n=17)	7.6
入院・入所等により利用する機会がなかった	(n=16)	7.1
住宅改修や福祉用具の購入で生活環境が整った	(n=15)	6.7
要介護認定を受けたいだけ	(n=12)	5.3
手続きが面倒で利用しにくい	(n=11)	4.9
近隣に必要なサービス提供事業者がいない	(n=7)	3.1
サービスの内容が期待とは異なっていた	(n=7)	3.1
サービス提供事業者とトラブルがあった	(n=4)	1.8
家族がいやがる	(n=1)	0.4
不明・無回答	(n=15)	6.7
全体	(n=225)	



「いざというときに介護保険サービスを利用したい」が 47.1％で最も多く、次いで「家族が介護してくれる」が 36.0％、「利用の仕方がわからない」が 10.2％となっています。

		(n)	家族が介護してくれる	利用者負担が高い	利用したいサービスがない	要介護認定を受けたいだけ	入院・入所等により利用する機会がなかった	いざというときに介護保険サービスを利用したい	他人に世話をされるのがいや	利用の仕方がわからない	手続きが面倒で利用しにくい	家族がいやがる	近隣に必要なサービス提供事業者がいない	サービスの内容が期待とは異なっていた	サービス提供事業者とトラブルがあった	住宅改修や福祉用具の購入で生活環境が整った	その他	不明・無回答
全体		225	36.0	7.6	9.3	5.3	7.1	47.1	9.8	10.2	4.9	0.4	3.1	3.1	1.8	6.7	8.0	6.7
年齢	65～74 歳	35	34.3	11.4	17.1	5.7	8.6	45.7	2.9	11.4	11.4	2.9	5.7	5.7	0.0	14.3	5.7	2.9
	75～84 歳	119	28.6	8.4	6.7	4.2	6.7	49.6	12.6	10.9	5.0	0.0	0.8	2.5	1.7	6.7	10.9	8.4
	85 歳以上	71	49.3	4.2	9.9	7.0	7.0	43.7	8.5	8.5	1.4	0.0	5.6	2.8	2.8	2.8	4.2	5.6
所得段階	第1～3段階	117	27.4	10.3	8.5	5.1	12.0	50.4	6.8	8.5	2.6	0.9	5.1	4.3	2.6	6.0	7.7	7.7
	第4～5段階	50	38.0	4.0	10.0	6.0	2.0	32.0	16.0	12.0	2.0	0.0	0.0	4.0	2.0	10.0	8.0	6.0
	第6段階以上	58	51.7	5.2	10.3	5.2	1.7	53.4	10.3	12.1	12.1	0.0	1.7	0.0	0.0	5.2	8.6	5.2
認定	要支援1	147	32.0	8.8	10.9	4.8	7.5	54.4	8.2	11.6	7.5	0.7	3.4	4.1	1.4	5.4	9.5	6.8
	要支援2	78	43.6	5.1	6.4	6.4	6.4	33.3	12.8	7.7	0.0	0.0	2.6	1.3	2.6	9.0	5.1	6.4

○年齢別にみると、85 歳以上は「家族が介護してくれる」、そのほかの年代は「いざというときに介護保険サービスを利用したい」が最も多くなっています。

○所得段階別にみると、第４～５段階は「家族が介護してくれる」、そのほかの段階は「いざというときに介護保険サービスを利用したい」が最も多くなっています。「家族が介護してくれる」は所得段階が高くなるにつれて回答が多く、第６段階以上では半数を超えています。第１～３段階は「入院・入所等により利用する機会がなかった」がほかの所得段階より 10 ポイント以上多くなっています。

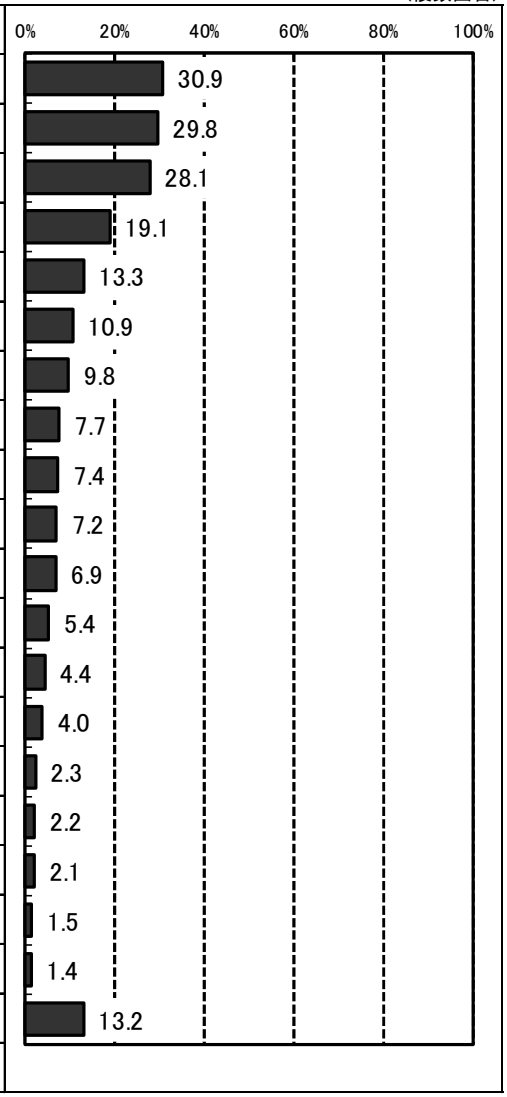
○認定別にみると、要支援１は「いざというときに介護保険サービスを利用したい」、要支援２は「家族が介護してくれる」が最も多くなっています。

すべての方がお答えください。

問 61　今後、何らかの介護保険サービスを利用したいと思いますか。継続して利用したいサービスはありますか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分		
通所介護（デイサービス）	(n=225)	30.9
福祉用具貸与	(n=217)	29.8
訪問介護（ホームヘルプサービス）	(n=204)	28.1
通所リハビリテーション（デイケア）	(n=139)	19.1
福祉用具購入費の支給	(n=97)	13.3
訪問看護	(n=79)	10.9
特にない	(n=71)	9.8
住宅改修費の支給	(n=56)	7.7
特別養護老人ホーム、介護老人保健施設	(n=54)	7.4
訪問入浴介護	(n=52)	7.2
訪問リハビリテーション	(n=50)	6.9
定期巡回・随時対応サービス	(n=39)	5.4
有料老人ホーム、ケアハウス	(n=32)	4.4
短期入所生活介護	(n=29)	4.0
短期入所療養介護	(n=17)	2.3
小規模多機能型居宅介護	(n=16)	2.2
居宅療養管理指導	(n=15)	2.1
認知症対応型デイサービス	(n=11)	1.5
グループホーム	(n=10)	1.4
不明・無回答	(n=96)	13.2
全体	(n=727)	



「通所介護（デイサービス）」が 30.9％で最も多く、次いで「福祉用具貸与」が 29.8％、「訪問介護（ホームヘルプサービス）」が 28.1％となっています。

		(n)	訪問介護（ホームヘルプサービス）	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護（デイサービス）	通所リハビリテーション（デイケア）	短期入所生活介護	短期入所療養介護	福祉用具貸与	居宅療養管理指導
全体		727	28.1	7.2	10.9	6.9	30.9	19.1	4.0	2.3	29.8	2.1
世帯	一人暮らし	290	40.0	7.6	12.1	5.2	30.7	18.3	4.5	2.4	29.0	3.1
	夫婦のみ世帯	226	23.9	6.6	12.4	8.4	27.9	20.8	4.9	3.1	28.8	0.0
	二世代	132	11.4	5.3	9.1	8.3	39.4	21.2	3.0	1.5	35.6	4.5
	三世代	32	12.5	12.5	6.3	6.3	34.4	18.8	0.0	3.1	31.3	0.0
	その他	12	33.3	16.7	8.3	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0

		(n)	福祉用具購入費の支給	住宅改修費の支給	有料老人ホーム、ケアハウス	グループホーム	認知症対応型デイサービス	小規模多機能型居宅介護	定期巡回・随時対応サービス	特別養護老人ホーム、介護老人保健施設	特にない	不明・無回答
全体		727	13.3	7.7	4.4	1.4	1.5	2.2	5.4	7.4	9.8	13.2
世帯	一人暮らし	290	11.4	6.2	4.5	2.1	1.4	3.8	3.8	6.6	6.6	11.7
	夫婦のみ世帯	226	12.4	8.0	3.1	0.0	0.9	1.3	7.5	6.6	11.5	11.9
	二世代	132	13.6	9.8	8.3	1.5	2.3	0.8	5.3	10.6	13.6	12.1
	三世代	32	28.1	12.5	0.0	0.0	3.1	3.1	6.3	12.5	18.8	15.6
	その他	12	16.7	8.3	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	33.3

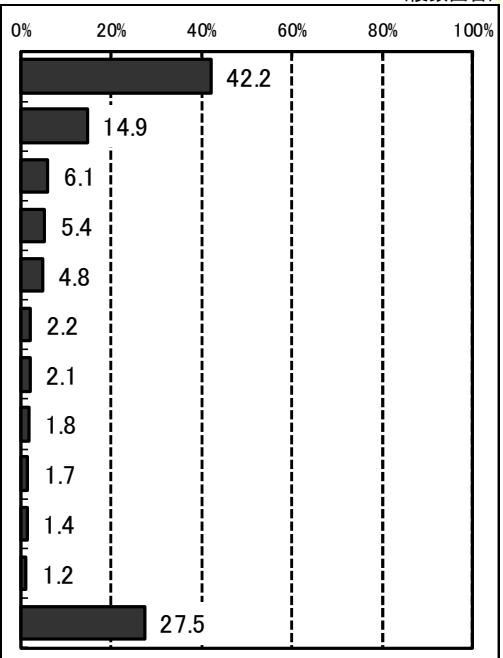
○世帯別にみると、一人暮らしは「訪問介護（ホームヘルプサービス）」、夫婦のみ世帯は「福祉用具貸与」、二世代・三世代は「通所介護（デイサービス）」が最も多くなっています。「訪問介護（ホームヘルプサービス）」は一人暮らしのみ40.0％と、ほかの世帯よ多くなっています。

問 62　あなたは、介護保険のサービス以外で、次のサービスを①利用したことがありますか。
　　また、②今後利用したいサービスは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

①利用したことがあるサービス

（複数回答）

区分		
利用したことがない	(n=307)	42.2
食事、清掃、洗濯やゴミ出しなどの家事援助	(n=108)	14.9
通院、買い物等の日常生活における車の送迎など	(n=44)	6.1
配食サービス	(n=39)	5.4
庭の手入れや電球の取り替えなどの簡単な手伝い	(n=35)	4.8
わからない	(n=16)	2.2
買い物や文化活動（趣味）、イベントへの参加などへの付き添い	(n=15)	2.1
地域での食事会	(n=13)	1.8
話し相手、見守り	(n=12)	1.7
入院中の身の回りの世話	(n=10)	1.4
その他	(n=9)	1.2
不明・無回答	(n=200)	27.5
全体	(n=727)	



「利用したことがない」が 42.2%で最も多く、次いで「食事、清掃、洗濯やゴミ出しなどの家事援助」が 14.9%、「通院、買い物等の日常生活における車の送迎など」が 6.1%となっています。

		(n)	食事、清掃、洗濯やゴミ出しなどの家事援助	庭の手入れや電球の取り替えなどの簡単な手伝い	通院、買い物等の日常生活における車の送迎など	買い物や文化活動（趣味）、イベントへの参加などへの付き添い	話し相手、見守り	入院中の身の回りの世話	地域での食事会	配食サービス	その他	わからない	利用したことがない	不明・無回答
全体		727	14.9	4.8	6.1	2.1	1.7	1.4	1.8	5.4	1.2	2.2	42.2	27.5
地区	中央地区	76	17.1	1.3	3.9	2.6	3.9	3.9	3.9	2.6	3.9	0.0	36.8	32.9
	小田地区	114	17.5	4.4	8.8	1.8	0.0	0.9	0.9	7.0	0.9	3.5	43.0	24.6
	大庄地区	90	22.2	4.4	10.0	4.4	2.2	1.1	2.2	6.7	1.1	2.2	37.8	18.9
	立花地区	168	12.5	6.5	6.5	1.2	1.2	1.8	0.6	6.5	0.0	1.8	42.9	31.0
	武庫地区	115	15.7	4.3	6.1	3.5	3.5	0.9	1.7	4.3	2.6	1.7	49.6	22.6
	園田地区	126	10.3	6.3	1.6	0.0	0.8	0.0	2.4	4.0	0.8	3.2	43.7	30.2
世帯	一人暮らし	290	24.5	6.9	7.9	3.1	2.8	2.1	2.4	6.9	1.7	1.0	30.7	29.7
	夫婦のみ世帯	226	8.4	2.2	4.9	0.9	0.4	1.3	0.9	4.0	1.8	3.1	43.8	32.3
	二世代	132	6.8	4.5	3.0	0.8	1.5	0.0	1.5	3.0	0.0	3.0	57.6	21.2
	三世代	32	6.3	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	3.1	6.3	0.0	3.1	68.8	9.4
	その他	12	25.0	8.3	25.0	8.3	8.3	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	41.7	25.0

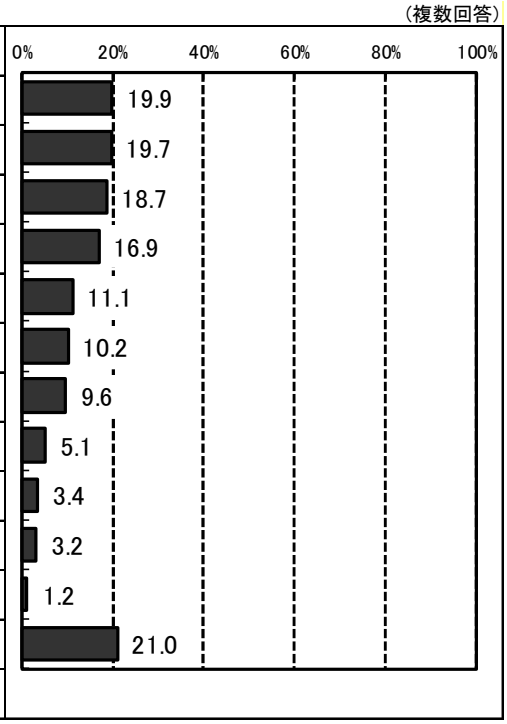
○地区別にみると、どの地区も「利用したことがない」が最も多くなっています。「食事、清掃、洗濯やゴミ出しなどの家事援助」は大庄地区のみ 20%台となっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「利用したことがない」が最も多く、三世代は 60%台とほかの世帯より多く、一人暮らしは 30%台とほかの世帯より低くなっています。「食事、清掃、洗濯やゴミ出しなどの家事援助」は一人暮らしで 20%台と、ほかの世帯より多くなっています。

②今後利用したいサービス

（複数回答）

区分		
食事、清掃、洗濯やゴミ出しなどの家事援助	(n=145)	19.9
利用する予定はない	(n=143)	19.7
通院、買い物等の日常生活における車の送迎など	(n=136)	18.7
わからない	(n=123)	16.9
配食サービス	(n=81)	11.1
庭の手入れや電球の取り替えなどの簡単な手伝い	(n=74)	10.2
入院中の身の回りの世話	(n=70)	9.6
話し相手、見守り	(n=37)	5.1
地域での食事会	(n=25)	3.4
買い物や文化活動（趣味）、イベントへの参加などへの付き添い	(n=23)	3.2
その他	(n=9)	1.2
不明・無回答	(n=153)	21.0
全体	(n=727)	



「食事、清掃、洗濯やゴミ出しなどの家事援助」が 19.9%で最も多く、次いで「利用する予定はない」が 19.7%、「通院、買い物等の日常生活における車の送迎など」が 18.7%となっています。

		(n)	食事、清掃、洗濯やゴミ出しなどの家事援助	庭の手入れや電球の取り替えなどの簡単な手伝い	通院、買い物等の日常生活における車の送迎など	買い物や文化活動（趣味）、イベントへの参加などへの付き添い	話し相手、見守り	入院中の身の回りの世話	地域での食事会	配食サービス	その他	わからない	利用する予定はない	不明・無回答
全体		727	19.9	10.2	18.7	3.2	5.1	9.6	3.4	11.1	1.2	16.9	19.7	21.0
地区	中央地区	76	22.4	13.2	17.1	5.3	5.3	21.1	6.6	6.6	1.3	11.8	13.2	22.4
	小田地区	114	22.8	7.0	23.7	4.4	4.4	12.3	2.6	15.8	1.8	15.8	16.7	21.9
	大庄地区	90	18.9	7.8	22.2	2.2	5.6	6.7	4.4	10.0	2.2	17.8	15.6	21.1
	立花地区	168	23.8	13.1	19.0	4.2	6.5	8.3	2.4	7.1	0.6	16.7	24.4	22.6
	武庫地区	115	13.9	9.6	18.3	2.6	5.2	7.8	4.3	12.2	2.6	22.6	20.0	16.5
	園田地区	126	18.3	11.9	15.1	0.8	4.0	5.6	3.2	15.1	0.0	15.9	21.4	19.8
世帯	一人暮らし	290	25.5	12.4	17.6	3.8	6.9	14.1	5.5	12.4	2.1	12.8	15.9	23.8
	夫婦のみ世帯	226	18.1	9.7	19.5	1.8	4.0	7.5	1.8	10.6	0.4	17.7	19.0	23.5
	二世代	132	13.6	6.1	19.7	3.8	4.5	5.3	2.3	9.8	0.8	23.5	28.0	11.4
	三世代	32	12.5	3.1	15.6	0.0	3.1	6.3	3.1	9.4	0.0	28.1	31.3	15.6
	その他	12	25.0	8.3	41.7	16.7	0.0	8.3	0.0	8.3	8.3	16.7	0.0	25.0

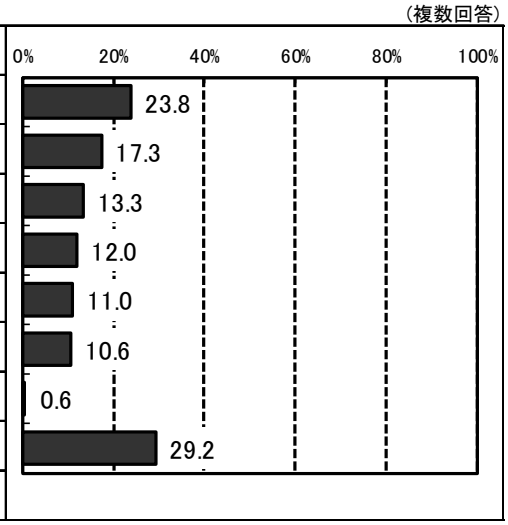
○地区別にみると、中央地区は「食事、清掃、洗濯やゴミ出しなどの家事援助」、小田地区・大庄地区は「通院、買い物等の日常生活における車の送迎など」、立花地区・園田地区は「利用する予定はない」、武庫地区は「わからない」が最も多くなっています。「入院中の身の回りの世話」は中央地区のみ20%台と、ほかの地区より多くなっています。

○世帯別にみると、一人暮らしは「食事、清掃、洗濯やゴミ出しなどの家事援助」、夫婦のみ世帯は「通院、買い物等の日常生活における車の送迎など」、二世代・三世代は「利用する予定はない」が最も多くなっています。

問 63　あなたは高齢者の介護や健康などについて相談できる「地域包括支援センター」を利用したことがありますか。もしくは、知っていましたか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分	
介護事業者やケアマネジャーについての相談をした	(n=173)
地域包括支援センターの名前は知っていたが、利用したことはない	(n=126)
介護保険制度や保険料について問い合わせをした	(n=97)
介護予防ケアプランの作成を依頼した	(n=87)
介護に関する悩み等の相談をした	(n=80)
知らなかった	(n=77)
高齢者虐待や成年後見人制度などに関する相談をした	(n=4)
不明・無回答	(n=212)
全体	(n=727)



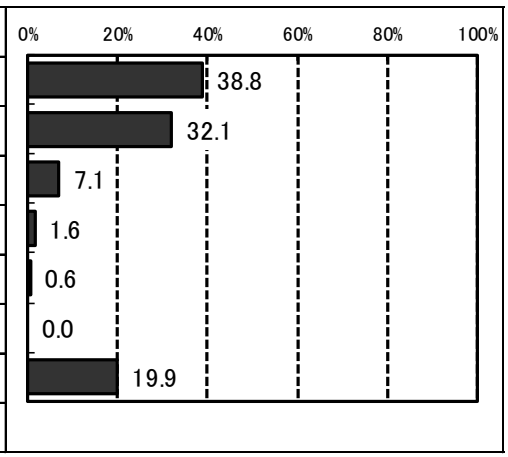
「介護事業者やケアマネジャーについての相談をした」が 23.8%で最も多く、次いで「地域包括支援センターの名前は知っていたが、利用したことはない」が 17.3%、「介護保険制度や保険料について問い合わせをした」が 13.3%となっています。

※問 63 で「1.」「2.」「3.」「4.」「5.」のいずれかを回答した方にうかがいます。

問 64　地域包括支援センターを利用されて思ったことを教えてください。（それぞれ１つに○）

１）しっかりと話を聞いてくれた

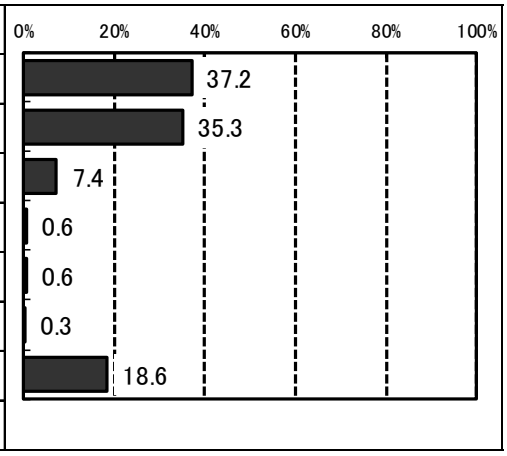
区分	
そう思う	(n=121)
とてもそう思う	(n=100)
まあそう思う	(n=22)
あまり思わない	(n=5)
思わない	(n=2)
全くそう思わない	(n=0)
不明・無回答	(n=62)
全体	(n=312)



「そう思う」が 38.8%で最も多く、次いで「とてもそう思う」が 32.1%、「まあそう思う」が 7.1%となっています。

２）すぐに対応してくれた

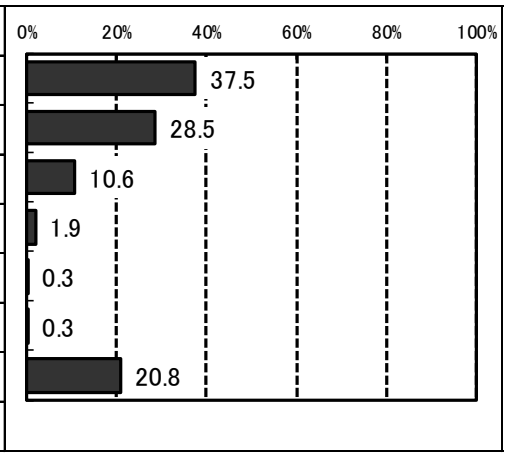
区分	
そう思う	(n=116)
とてもそう思う	(n=110)
まあそう思う	(n=23)
あまり思わない	(n=2)
思わない	(n=2)
全くそう思わない	(n=1)
不明・無回答	(n=58)
全体	(n=312)



「そう思う」が 37.2%で最も多く、次いで「とてもそう思う」が 35.3%、「まあそう思う」が 7.4%となっています。

３）説明がわかりやすかった

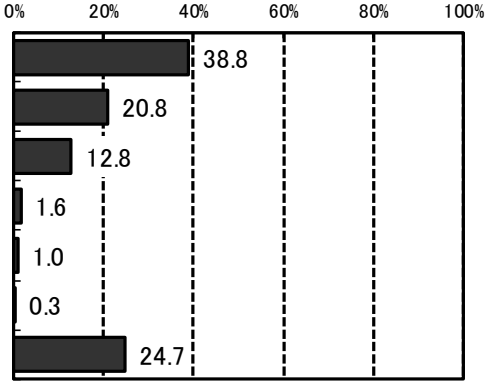
区分	
そう思う	(n=117)
とてもそう思う	(n=89)
まあそう思う	(n=33)
あまり思わない	(n=6)
思わない	(n=1)
全くそう思わない	(n=1)
不明・無回答	(n=65)
全体	(n=312)



「そう思う」が 37.5%で最も多く、次いで「とてもそう思う」が 28.5%、「まあそう思う」が 10.6%となっています。

４）提案や回答の内容に納得した

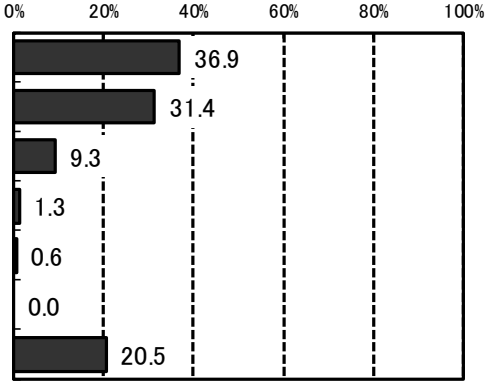
区分	
そう思う	(n=121)
とてもそう思う	(n=65)
まあそう思う	(n=40)
あまり思わない	(n=5)
思わない	(n=3)
全くそう思わない	(n=1)
不明・無回答	(n=77)
全体	(n=312)



「そう思う」が 38.8%で最も多く、次いで「とてもそう思う」が 20.8%、「まあそう思う」が 12.8%となっています。

５）総合的にみて利用してよかった

区分	
そう思う	(n=115)
とてもそう思う	(n=98)
まあそう思う	(n=29)
あまり思わない	(n=4)
思わない	(n=2)
全くそう思わない	(n=0)
不明・無回答	(n=64)
全体	(n=312)



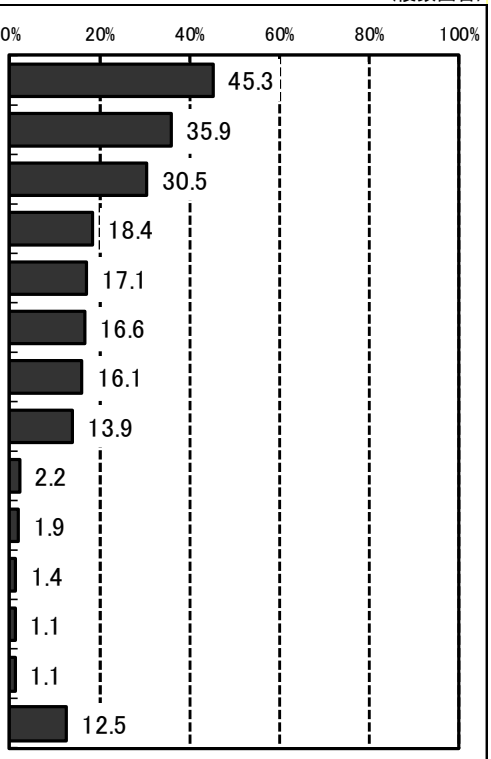
「そう思う」が 36.9%で最も多く、次いで「とてもそう思う」が 31.4%、「まあそう思う」が 9.3%となっています。

問 65　あなたは健康または福祉に関することなどで困ったときに、どこから情報を入手しますか。また、家族、親族以外で、誰に（どこに）相談しますか。

■情報の入手先　（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分		
ケアマネジャー、ホームヘルパー等の介護サービス事業者	(n=329)	45.3
病院、診療所	(n=261)	35.9
家族や親類	(n=222)	30.5
近所の知人	(n=134)	18.4
市役所や各地区保健・福祉申請受付窓口南北保健福祉センター	(n=124)	17.1
新聞、テレビなど	(n=121)	16.6
地域包括支援センター	(n=117)	16.1
市の広報紙（誌）	(n=101)	13.9
ホームページ（インターネット）	(n=16)	2.2
民生児童委員	(n=14)	1.9
老人福祉センター	(n=10)	1.4
社会福祉協議会	(n=8)	1.1
その他	(n=8)	1.1
不明・無回答	(n=91)	12.5
全体	(n=727)	



「ケアマネジャー、ホームヘルパー等の介護サービス事業者」が 45.3%で最も多く、次いで「病院、診療所」が 35.9%、「家族や親類」が 30.5%となっています。

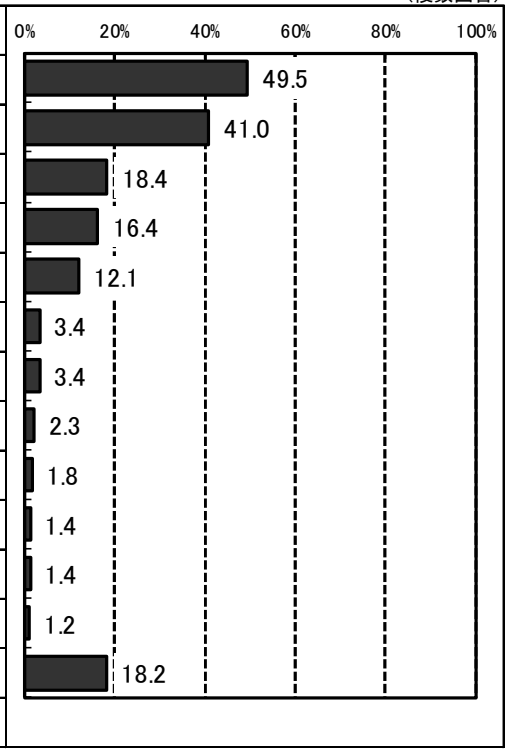
		(n)	近所の知人	病院、診療所	市役所や各地区保健・福祉申請受付窓口南北保健福祉センター	市の広報紙(誌)	老人福祉センター	地域包括支援センター	民生児童委員	社会福祉協議会	ケアマネジャー、ホームヘルパー等の介護サービス事業者	家族や親類	新聞、テレビなど	ホームページ(インターネット)	その他	不明・無回答
全体		727	18.4	35.9	17.1	13.9	1.4	16.1	1.9	1.1	45.3	30.5	16.6	2.2	1.1	12.5
年齢	65～74 歳	117	14.5	36.8	33.3	12.8	0.9	12.0	2.6	0.9	53.8	23.9	10.3	5.1	0.0	9.4
	75～84 歳	349	20.3	37.5	17.8	16.3	1.4	18.6	2.0	1.1	39.8	29.5	18.3	2.0	1.7	12.0
	85 歳以上	261	17.6	33.3	8.8	11.1	1.5	14.6	1.5	1.1	48.7	34.9	17.2	1.1	0.8	14.6
地区	中央地区	76	27.6	44.7	18.4	14.5	1.3	22.4	2.6	0.0	46.1	25.0	19.7	1.3	1.3	9.2
	小田地区	114	14.9	33.3	8.8	7.9	1.8	21.1	1.8	0.9	41.2	28.1	13.2	0.0	2.6	11.4
	大庄地区	90	23.3	43.3	24.4	15.6	3.3	14.4	2.2	3.3	58.9	26.7	15.6	2.2	0.0	6.7
	立花地区	168	15.5	32.1	20.2	17.3	1.2	8.9	0.6	0.0	45.2	34.5	18.5	1.8	0.6	15.5
	武庫地区	115	13.0	32.2	13.9	14.8	0.9	17.4	2.6	1.7	42.6	33.9	15.7	5.2	2.6	14.8
	園田地区	126	17.5	34.9	18.3	13.5	0.8	19.8	3.2	1.6	40.5	30.2	16.7	3.2	0.0	13.5

○年齢悦にみると、どの年代も「ケアマネジャー、ホームヘルパー等の介護サービス事業者」が最も多くなっていますが、65～74 歳は半数を超えて多くなっています。「市役所や各地区保健・福祉申請受付窓口南北保健福祉センター」は年齢が低くなるにつれて回答が多くなり、65～74 歳は 30%台と、ほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。

○地区別にみると、どの地区も「ケアマネジャー、ホームヘルパー等の介護サービス事業者」が最も多くなっていますが、大庄地区のみ 50%台と多く、ほかの地区より 10 ポイント以上多くなっています。「市役所や各地区保健・福祉申請受付窓口南北保健福祉センター」は小田地区のみ 10%未満と、ほかの地区より低くなっています。

■相談先　（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）



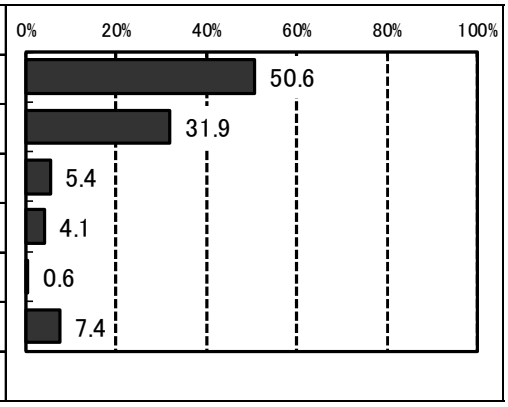
「ケアマネジャー、ホームヘルパー等の介護サービス事業者」が 49.5%で最も多く、次いで「病院、診療所」が 41.0%、「地域包括支援センター」が 18.4%となっています。

		(n)	近所の知人	病院、診療所	市役所（本庁）	南北保健福祉センター	老人福祉センター	地域包括支援センター	民生児童委員	社会福祉協議会	ケアマネジャー、ホームヘルパー等の介護サービス事業者	保健所	相談する相手がいない（わからない）	その他	不明・無回答
全体		727	16.4	41.0	12.1	3.4	1.4	18.4	2.3	1.4	49.5	1.2	3.4	1.8	18.2
地区	中央地区	76	26.3	43.4	17.1	3.9	1.3	22.4	1.3	0.0	46.1	0.0	3.9	1.3	18.4
	小田地区	114	15.8	36.8	5.3	0.0	0.9	19.3	1.8	0.9	47.4	0.0	3.5	2.6	20.2
	大庄地区	90	15.6	45.6	17.8	5.6	2.2	16.7	3.3	3.3	60.0	1.1	2.2	0.0	11.1
	立花地区	168	14.3	41.7	11.9	4.8	1.2	13.7	0.6	1.2	50.6	1.2	3.6	1.8	20.2
	武庫地区	115	11.3	38.3	12.2	3.5	0.0	20.9	3.5	3.5	50.4	2.6	5.2	4.3	18.3
	園田地区	126	15.1	42.9	12.7	2.4	1.6	23.0	4.8	0.0	45.2	2.4	2.4	0.8	15.9

○地区別にみると、どの地区も「ケアマネジャー、ホームヘルパー等の介護サービス事業者」が最も多くなっていますが、大庄地区のみ 60.0%と、ほかの地区より多くなっています。「市役所（本庁）」は小田地区のみ 10%未満と低くなっています。

問 66　あなたは介護予防（介護が必要な状態にならないように予防すること、もしくは要介護度が重くならないように予防すること）に関心がありますか。（１つに○）

区分	
非常に関心がある	(n=368)
やや関心がある	(n=232)
わからない	(n=39)
あまり関心がない	(n=30)
まったく関心がない	(n=4)
不明・無回答	(n=54)
全体	(n=727)

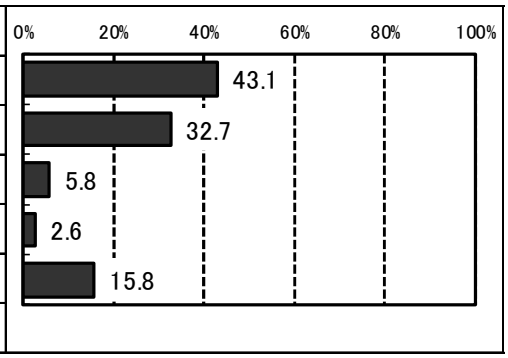


「非常に関心がある」が 50.6%で最も多く、次いで「やや関心がある」が 31.9%、「わからない」が 5.4%となっています。

問 67　本市では、個々のウオーキングを推奨する「尼崎市いきいき 100 万歩運動」に取り組んでいますが、あなたはこのことを知っていますか。また、今後取り組みたいと思いますか。

■現在の状況（１つに○）

区分	
知らない	(n=313)
内容は知っている	(n=238)
取り組んでいたが、やめた	(n=42)
取り組んでいる	(n=19)
不明・無回答	(n=115)
全体	(n=727)



「知らない」が 43.1%で最も多く、次いで「内容は知っている」が 32.7%、「取り組んでいたが、やめた」が 5.8%となっています。

		(n)	取り組んでいる	取り組んでいたが、やめた	内容は知っている	知らない	不明・無回答
全体		727	2.6	5.8	32.7	43.1	15.8
性別	男性	216	5.6	7.4	25.5	50.5	11.1
	女性	511	1.4	5.1	35.8	39.9	17.8
年齢	65～74 歳	117	0.0	1.7	31.6	54.7	12.0
	75～84 歳	349	3.2	6.9	37.2	38.4	14.3
	85 歳以上	261	3.1	6.1	27.2	44.1	19.5
地区	中央地区	76	3.9	10.5	38.2	35.5	11.8
	小田地区	114	3.5	6.1	28.9	46.5	14.9
	大庄地区	90	2.2	8.9	30.0	48.9	10.0
	立花地区	168	2.4	2.4	36.9	39.9	18.5
	武庫地区	115	3.5	6.1	32.2	38.3	20.0
	園田地区	126	1.6	4.8	35.7	45.2	12.7
世帯	一人暮らし	290	1.7	6.2	31.0	41.7	19.3
	夫婦のみ世帯	226	4.4	6.2	38.5	35.4	15.5
	二世代	132	0.8	3.8	30.3	53.8	11.4
	三世代	32	3.1	6.3	21.9	62.5	6.3
	その他	12	8.3	8.3	33.3	25.0	25.0

○性別にみると、男女ともに「知らない」が最も多く、男性は半数を超えています。

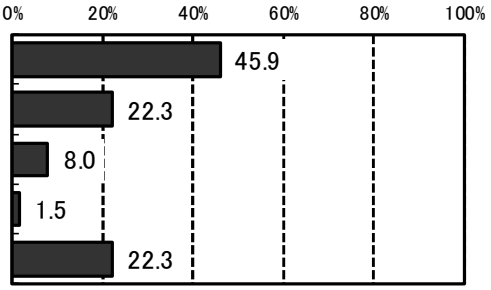
○年齢別にみると、どの年代も「知らない」が最も多く、65～74 歳は半数を超えています。

○地区別にみると、中央地区は「内容は知っている」、そのほかの地区は「知らない」が最も多くなっています。「取り組んでいたが、やめた」は中央地区のみ 10%台となっています。

○世帯別にみると、夫婦のみ世帯は「内容は知っている」、そのほかの世帯は「知らない」が最も多くなっています。「知らない」は二世代・三世代で半数を超えています。

■今後の意向（１つに○）

区分	
わからない	(n=334)
取り組みたくない	(n=162)
取り組みたい	(n=58)
継続したい	(n=11)
不明・無回答	(n=162)
全体	(n=727)



「わからない」が 45.9%で最も多く、次いで「取り組みたくない」が 22.3%、「取り組みたい」が 8.0%となっています。

		(n)	取り組みたい	継続したい	取り組みたくない	わからない	不明・無回答
全体		727	8.0	1.5	22.3	45.9	22.3
性別	男性	216	11.1	3.2	20.8	46.8	18.1
	女性	511	6.7	0.8	22.9	45.6	24.1
年齢	65～74 歳	117	11.1	0.0	19.7	55.6	13.7
	75～84 歳	349	8.9	2.6	18.9	47.3	22.3
	85 歳以上	261	5.4	0.8	28.0	39.8	26.1
地区	中央地区	76	3.9	2.6	21.1	38.2	34.2
	小田地区	114	7.9	1.8	17.5	54.4	18.4
	大庄地区	90	7.8	2.2	25.6	45.6	18.9
	立花地区	168	7.7	1.2	25.0	44.6	21.4
	武庫地区	115	7.0	2.6	22.6	45.2	22.6
	園田地区	126	11.1	0.0	23.0	44.4	21.4

○性別にみると、男女ともに「わからない」が最も多くなっています。「取り組みたい」は男性で 10%台となっています。

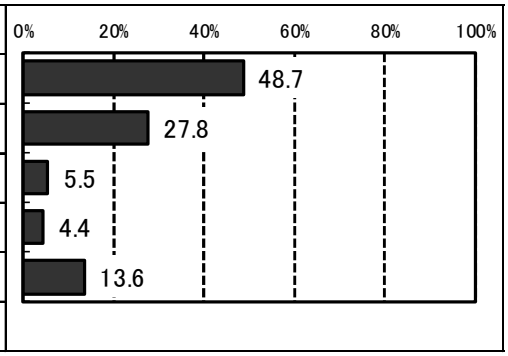
○年齢別にみると、どの年代も「わからない」が最も多く、65～74 歳は半数を超えています。「取り組みたい」は 65～74 歳で 10%台となっています。

○地区別にみると、どの地区も「わからない」が最も多く、小田地区は半数を超えています。「取り組みたい」は園田地区のみ 10%台となっています。

問 68　本市では、みんなで集まって体操する「いきいき百歳体操」に取り組んでいますが、あなたはこのことを知っていますか。また、今後参加したいと思いますか。

■現在の状況（１つに○）

区分	
知らない	(n=354)
内容は知っている	(n=202)
参加している	(n=40)
参加していたが、やめた	(n=32)
不明・無回答	(n=99)
全体	(n=727)



「知らない」が 48.7%で最も多く、次いで「内容は知っている」が 27.8%、「参加している」が 5.5%となっています。

		(n)	参加している	参加していたが、やめた	内容は知っている	知らない	不明・無回答
全体		727	5.5	4.4	27.8	48.7	13.6
性別	男性	216	3.7	0.5	24.1	61.1	10.6
	女性	511	6.3	6.1	29.4	43.4	14.9
年齢	65～74 歳	117	0.9	0.9	23.1	62.4	12.8
	75～84 歳	349	6.6	5.7	32.4	42.7	12.6
	85 歳以上	261	6.1	4.2	23.8	50.6	15.3
地区	中央地区	76	5.3	10.5	36.8	35.5	11.8
	小田地区	114	9.6	7.0	21.9	52.6	8.8
	大庄地区	90	5.6	4.4	32.2	46.7	11.1
	立花地区	168	4.2	4.2	24.4	50.6	16.7
	武庫地区	115	2.6	1.7	29.6	50.4	15.7
	園田地区	126	7.9	2.4	31.7	46.8	11.1

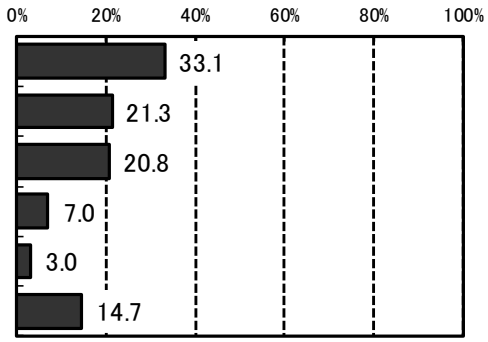
○性別にみると、男女ともに「知らない」が最も多くなっていますが、女性より男性のほうが 17.7 ポイント多くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「知らない」が最も多く、65～74 歳は 60%台と、ほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。

○地区別にみると、中央地区は「内容は知っている」、そのほかの地区は「知らない」が最も多くなっています。「参加していたが、やめた」は中央地区のみ 10%台となっています。

■今後の意向（１つに○）

区分	
わからない	(n=241)
参加したくない	(n=155)
参加したいができない	(n=151)
参加したい	(n=51)
継続したい	(n=22)
不明・無回答	(n=107)
全体	(n=727)



「わからない」が 33.1%で最も多く、次いで「参加したくない」が 21.3%、「参加したいができない」が 20.8%となっています。

		(n)	参加したい	継続したい	参加したいができない	参加したくない	わからない	不明・無回答
全体		727	7.0	3.0	20.8	21.3	33.1	14.7
性別	男性	216	5.1	2.3	15.7	27.3	37.5	12.0
	女性	511	7.8	3.3	22.9	18.8	31.3	15.9
年齢	65～74 歳	117	13.7	0.0	6.8	24.8	46.2	8.5
	75～84 歳	349	6.6	4.0	23.8	18.3	32.4	14.9
	85 歳以上	261	4.6	3.1	23.0	23.8	28.4	17.2
地区	中央地区	76	5.3	3.9	23.7	25.0	26.3	15.8
	小田地区	114	7.9	2.6	24.6	17.5	33.3	14.0
	大庄地区	90	6.7	4.4	18.9	23.3	36.7	10.0
	立花地区	168	5.4	2.4	23.2	22.0	33.9	13.1
	武庫地区	115	10.4	0.0	19.1	22.6	31.3	16.5
	園田地区	126	7.1	6.3	15.9	18.3	36.5	15.9

○性別にみると、男女ともに「わからない」が最も多くなっています。２番目は男性が「参加したくない」、女性が「参加したいができない」となっています。

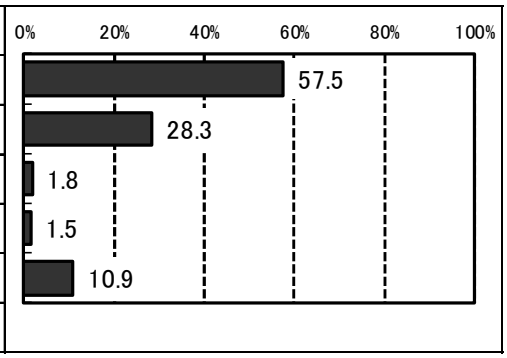
○年齢別にみると、どの年代も「わからない」が最も多く、年齢が高くなるにつれて回答が少なくなっています。「参加したい」は 65～74 歳のみ 10%台となっています。

○地区別にみると、どの地区も「わからない」が最も多くなっています。「参加したい」は武庫地区のみ 10%台となっています。

問 69　本市では、高齢者が集まって茶話会や交流をする「高齢者ふれあいサロン」を設けていますが、あなたはこのことを知っていますか。また、今後立ち寄ってみたいと思いますか。

■現在の状況（１つに○）

区分	
知らない	(n=418)
あることは知っている	(n=206)
たまに通っている	(n=13)
定期的に通っている	(n=11)
不明・無回答	(n=79)
全体	(n=727)



「知らない」が 57.5%で最も多く、次いで「あることは知っている」が 28.3%、「たまに通っている」が 1.8%となっています。

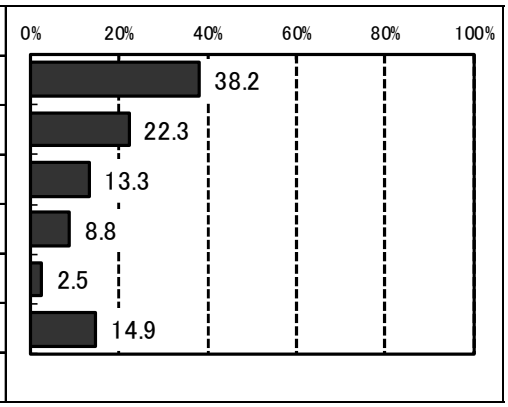
		(n)	定期的に通っている	たまに通っている	あることは知っている	知らない	不明・無回答
全体		727	1.5	1.8	28.3	57.5	10.9
性別	男性	216	1.4	2.3	24.1	64.8	7.4
	女性	511	1.6	1.6	30.1	54.4	12.3
地区	中央地区	76	2.6	3.9	31.6	52.6	9.2
	小田地区	114	3.5	0.9	20.2	67.5	7.9
	大庄地区	90	3.3	4.4	38.9	43.3	10.0
	立花地区	168	0.0	0.6	23.2	61.9	14.3
	武庫地区	115	0.0	2.6	29.6	58.3	9.6
	園田地区	126	1.6	0.8	36.5	51.6	9.5

○性別にみると、男女ともに「知らない」が最も多く、女性より男性のほうが 10.4 ポイント多くなっています。

○地区別にみると、どの地区も「知らない」が最も多くなっていますが、大庄地区のみ 40%台とほかの地区より低くなっています。

■今後の意向（１つに○）

区分	
わからない	(n=278)
通いたくない	(n=162)
通いたいが通えない	(n=97)
たまに通いたい	(n=64)
定期的に通いたい	(n=18)
不明・無回答	(n=108)
全体	(n=727)



「わからない」が 38.2%で最も多く、次いで「通いたくない」が 22.3%、「通いたいが通えない」が 13.3%となっています。

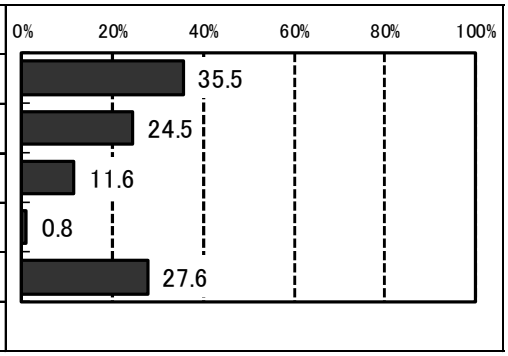
		(n)	定期的に通いたい	たまに通いたい	通いたいが通えない	通いたくない	わからない	不明・無回答
全体		727	2.5	8.8	13.3	22.3	38.2	14.9
性別	男性	216	0.5	8.3	11.1	31.5	36.6	12.0
	女性	511	3.3	9.0	14.3	18.4	38.9	16.0

○性別にみると、男女ともに「わからない」が最も多くなっています。「通いたくない」は女性より男性のほうが 13.1 ポイント多くなっています。

問 70　健康を維持、増進するための次のような教室や講座がありますが、参加したいと思いますか。（各教室、１つに〇）

１．生活習慣病を予防するための教室

区分	
わからない	(n=258)
参加したくない	(n=178)
参加したい	(n=84)
参加している	(n=6)
不明・無回答	(n=201)
全体	(n=727)



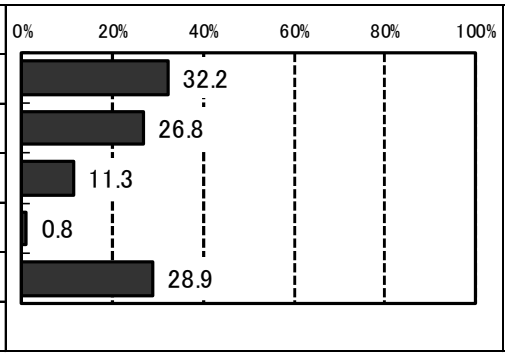
「わからない」が 35.5%で最も多く、次いで「参加したくない」が 24.5%、「参加したい」が 11.6%となっています。

		(n)	参加している	参加したい	参加したくない	わからない	不明・無回答
全体		727	0.8	11.6	24.5	35.5	27.6
年齢	65～74 歳	117	0.0	13.7	23.1	47.0	16.2
	75～84 歳	349	1.4	12.6	22.6	35.8	27.5
	85 歳以上	261	0.4	9.2	27.6	29.9	33.0

〇年齢別にみると、どの年代も「わからない」が最も多く、年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。

２．健康な歯や歯ぐきを維持するための教室

区分	
わからない	(n=234)
参加したくない	(n=195)
参加したい	(n=82)
参加している	(n=6)
不明・無回答	(n=210)
全体	(n=727)



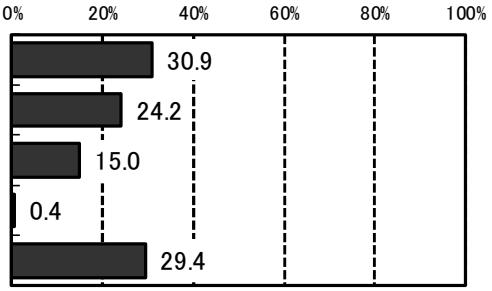
「わからない」が 32.2%で最も多く、次いで「参加したくない」が 26.8%、「参加したい」が 11.3%となっています。

		(n)	参加している	参加したい	参加したくない	わからない	不明・無回答
全体		727	0.8	11.3	26.8	32.2	28.9
年齢	65～74 歳	117	0.0	12.8	26.5	41.9	18.8
	75～84 歳	349	1.4	14.3	25.2	31.2	27.8
	85 歳以上	261	0.4	6.5	29.1	29.1	34.9

○年齢にみると、85 歳以上は「参加したくない」と「わからない」、そのほかの年代は「わからない」が最も多くなっています。「わからない」は年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。

３．食生活を改善するための教室

区分		
わからない	(n=225)	30.9
参加したくない	(n=176)	24.2
参加したい	(n=109)	15.0
参加している	(n=3)	0.4
不明・無回答	(n=214)	29.4
全体	(n=727)	



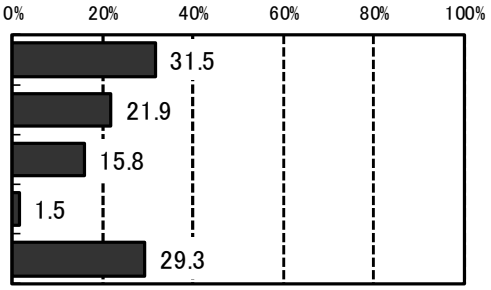
「わからない」が 30.9%で最も多く、次いで「参加したくない」が 24.2%、「参加したい」が 15.0%となっています。

		(n)	参加している	参加したい	参加したくない	わからない	不明・無回答
全体		727	0.4	15.0	24.2	30.9	29.4
年齢	65～74 歳	117	0.0	21.4	24.8	35.9	17.9
	75～84 歳	349	0.6	16.6	21.2	31.8	29.8
	85 歳以上	261	0.4	10.0	28.0	27.6	34.1

○年齢別にみると、85 歳以上は「参加したくない」、そのほかの年代は「わからない」が最も多くなっています。「わからない」は年齢が高くなるにつれて回答が少なくなっています。「参加したい」は 65～74 歳で 20%台と、ほかの年代より多くなっています。

４．介護予防のための教室・講座

区分	
わからない	(n=229)
参加したくない	(n=159)
参加したい	(n=115)
参加している	(n=11)
不明・無回答	(n=213)
全体	(n=727)



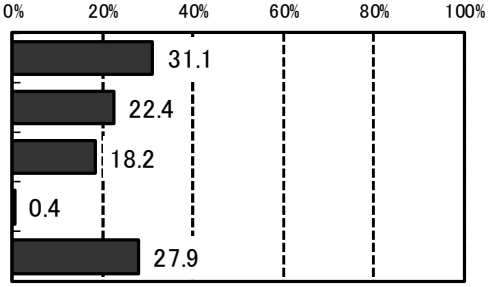
「わからない」が 31.5%で最も多く、次いで「参加したくない」が 21.9%、「参加したい」が 15.8%となっています。

		(n)	参加している	参加したい	参加したくない	わからない	不明・無回答
全体		727	1.5	15.8	21.9	31.5	29.3
年齢	65～74 歳	117	0.9	15.4	19.7	46.2	17.9
	75～84 歳	349	1.4	20.9	18.9	29.5	29.2
	85 歳以上	261	1.9	9.2	26.8	27.6	34.5

○年齢別にみると、どの年代も「わからない」が最も多くなっていますが、65～74 歳は 40%台とほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。「参加したい」は 75～84 歳で 20%台と、ほかの年代より多くなっています。

５．認知症に関する教室・講座

区分	
わからない	(n=226)
参加したくない	(n=163)
参加したい	(n=132)
参加している	(n=3)
不明・無回答	(n=203)
全体	(n=727)



「わからない」が 31.1%で最も多く、次いで「参加したくない」が 22.4%、「参加したい」が 18.2%となっています。

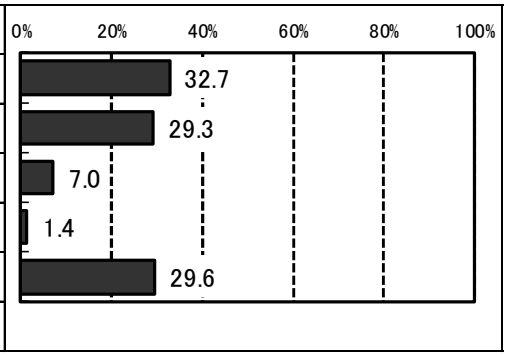
		(n)	参加している	参加したい	参加したくない	わからない	不明・無回答
全体		727	0.4	18.2	22.4	31.1	27.9
年齢	65～74 歳	117	0.0	21.4	18.8	44.4	15.4
	75～84 歳	349	0.6	21.5	20.3	29.8	27.8
	85 歳以上	261	0.4	12.3	26.8	26.8	33.7
地区	中央地区	76	1.3	13.2	21.1	31.6	32.9
	小田地区	114	0.0	15.8	23.7	31.6	28.9
	大庄地区	90	0.0	24.4	24.4	28.9	22.2
	立花地区	168	0.0	19.0	20.8	32.7	27.4
	武庫地区	115	0.0	17.4	23.5	32.2	27.0
	園田地区	126	0.8	20.6	23.8	28.6	26.2

○年齢別にみると、どの年代も「わからない」が最も多くなっていますが、65～74 歳は 40%台と、ほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。「参加したい」は 84 歳以下の年代で 20%台となっています。

○地区別にみると、どの地区も「わからない」が最も多くなっています。「参加したい」は大庄地区・武庫地区で 20%台となっています。

６．民間事業者による文化教室

区分	
わからない	(n=238)
参加したくない	(n=213)
参加したい	(n=51)
参加している	(n=10)
不明・無回答	
全体	(n=727)



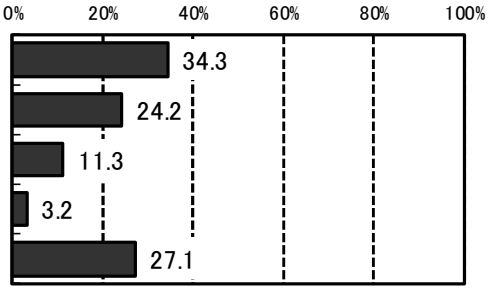
「わからない」が 32.7%で最も多く、次いで「参加したくない」が 29.3%、「参加したい」が 7.0%となっています。

		(n)	参加している	参加したい	参加したくない	わからない	不明・無回答
全体		727	1.4	7.0	29.3	32.7	29.6
年齢	65～74 歳	117	0.0	17.1	29.1	39.3	14.5
	75～84 歳	349	1.7	4.6	27.8	35.8	30.1
	85 歳以上	261	1.5	5.7	31.4	25.7	35.6

○年齢別にみると、85 歳以上は「参加したくない」、そのほかの年代は「わからない」が最も多くなっています。「参加したい」は 65～74 歳のみ 10%台と、ほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。

７．地域で行われている健康維持のための活動・講座

区分	
わからない	(n=249)
参加したくない	(n=176)
参加したい	(n=82)
参加している	(n=23)
不明・無回答	(n=197)
全体	(n=727)



「わからない」が 34.3%で最も多く、次いで「参加したくない」が 24.2%、「参加したい」が 11.3%となっています。

		(n)	参加している	参加したい	参加したくない	わからない	不明・無回答
全体		727	3.2	11.3	24.2	34.3	27.1
年齢	65～74 歳	117	2.6	16.2	23.9	41.9	15.4
	75～84 歳	349	3.7	13.5	22.3	34.4	26.1
	85 歳以上	261	2.7	6.1	26.8	30.7	33.7

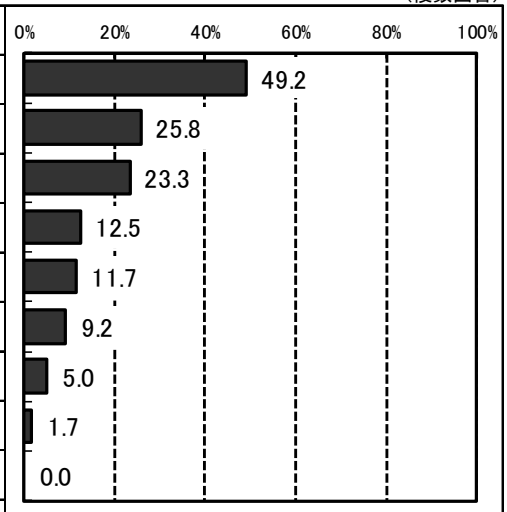
○年齢別にみると、どの年代も「わからない」が最も多く、年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。「参加したい」は 85 歳以上のみ 10%未満となっています。

※問 70 であげられているすべてのもので「3．参加したくない」に回答した方にうかがいます。

問 71　健康を維持、増進するための教室・講座に参加したくないと思う理由は何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分	
ほとんど外出することがない（できない）	(n=59)
興味・関心がない	(n=31)
参加手続きや出向くことがわずらわしい	(n=28)
1人で参加するのがいやだから	(n=15)
その他	(n=14)
参加する時間的余裕がないから	(n=11)
参加費用が必要と思うから	(n=6)
健康に自信があり、利用する必要がない	(n=2)
不明・無回答	(n=0)
全体	(n=120)



「ほとんど外出することがない（できない）」が 49.2%で最も多く、次いで「興味・関心がない」が 25.8%、「参加手続きや出向くことがわずらわしい」が 23.3%となっています。

		(n)	健康に自信があり、利用する必要がない	参加費用が必要と思うから	参加する時間的余裕がないから	参加手続きや出向くことがわずらわしい	1人で参加するのがいやだから	ほとんど外出することがない(できない)	興味・関心がない	その他	不明・無回答
全体		120	1.7	5.0	9.2	23.3	12.5	49.2	25.8	11.7	0.0
性別	男性	41	2.4	7.3	2.4	31.7	9.8	46.3	39.0	7.3	0.0
	女性	79	1.3	3.8	12.7	19.0	13.9	50.6	19.0	13.9	0.0
年齢	65～74 歳	17	0.0	11.8	17.6	47.1	17.6	23.5	35.3	11.8	0.0
	75～84 歳	52	3.8	5.8	13.5	23.1	13.5	40.4	32.7	9.6	0.0
	85 歳以上	51	0.0	2.0	2.0	15.7	9.8	66.7	15.7	13.7	0.0

○性別にみると、男女ともに「ほとんど外出することがない（できない）」が最も多くなっています。「参加する時間的余裕がないから」は男性より女性のほうが 10 ポイント以上多く、「参加手続きや出向くことがわずらわしい」「興味・関心がない」は女性より男性のほうが 10 ポイント以上多くなっています。

○年齢別にみると、65～74 歳は「参加手続きや出向くことがわずらわしい」、そのほかの年代は「ほとんど外出することがない（できない）」が最も多くなっています。「参加費用が必要と思うから」「参加する時間的余裕がないから」「参加手続きや出向くことがわずらわしい」「興味・関心がない」は年齢が低くなるにつれて回答が多くなっています。

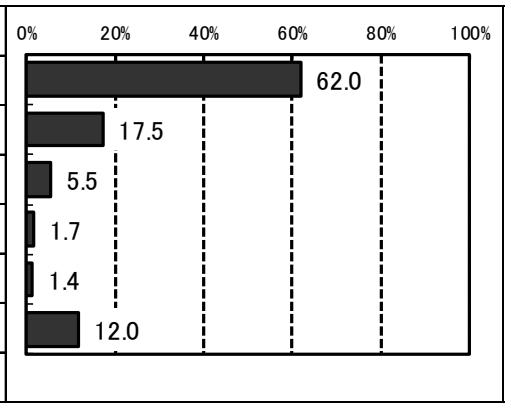
13. 今後の生活や高齢者施策全般について

問 72　あなたの人生最期の迎え方について、次の１）２）をお尋ねします。

１）最期に過ごしたい場所について

①最期はどこで過ごしたいですか。（１つに○）

区分	
自宅	(n=451)
病院	(n=127)
特別養護老人ホームなどの介護施設	(n=40)
その他	(n=12)
有料老人ホーム	(n=10)
不明・無回答	(n=87)
全体	(n=727)



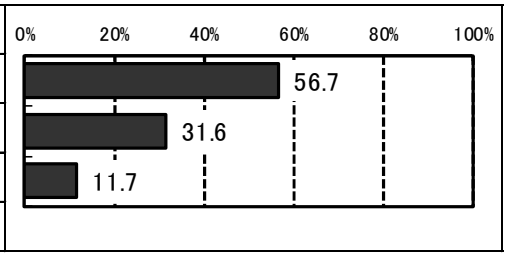
「自宅」が 62.0%で最も多く、次いで「病院」が 17.5%、「特別養護老人ホームなどの介護施設」が 5.5%となっています。

		(n)	自宅	有料老人ホーム	特別養護老人ホームなどの介護施設	病院	その他	不明・無回答
全体		727	62.0	1.4	5.5	17.5	1.7	12.0
世帯	一人暮らし	290	51.7	1.7	7.6	23.4	2.8	12.8
	夫婦のみ世帯	226	68.1	0.9	4.9	13.3	0.4	12.4
	二世代	132	71.2	1.5	2.3	12.9	1.5	10.6
	三世代	32	87.5	0.0	3.1	6.3	3.1	0.0
	その他	12	41.7	0.0	25.0	8.3	0.0	25.0

○世帯別にみると、どの世帯も「自宅」が最も多くなっていますが、一人暮らしは 51.7%と、ほかの世帯より低くなっています。「病院」は一人暮らしのみ 20%台と、ほかの世帯より 10 ポイント以上多くなっています。

②過ごしたい場所について話し合ったことはありますか。（１つに○）

区分	
ない	(n=412)
ある	(n=230)
不明・無回答	(n=85)
全体	(n=727)



「ない」が 56.7%、「ある」が 31.6%となっています。

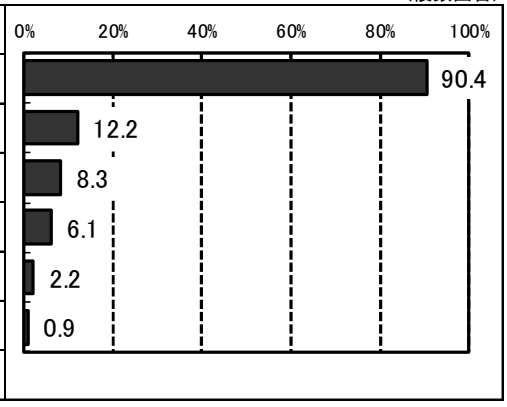
		(n)	ある	ない	不明・無回答
全体		727	31.6	56.7	11.7
年齢	65～74 歳	117	17.9	70.9	11.1
	75～84 歳	349	30.7	55.9	13.5
	85 歳以上	261	39.1	51.3	9.6

○年齢別にみると、どの年代も「ない」が最も多くなっていますが、65～74 歳は 70%台と、ほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。

③誰と話し合いましたか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

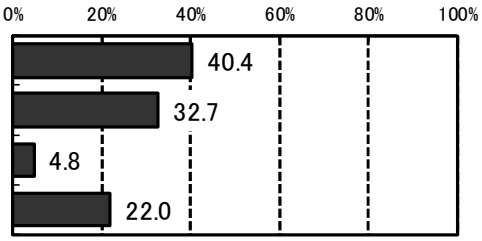
区分	
家族	(n=208)
ケアマネジャー	(n=28)
親戚	(n=19)
かかりつけ医	(n=14)
その他	(n=5)
不明・無回答	(n=2)
全体	(n=230)



「家族」が 90.4%で最も多く、次いで「ケアマネジャー」が 12.2%、「親戚」が 8.3%となっています。

④今後話したいと思いますか。（１つに○）

区分	
話し合いたい	(n=294)
わからない	(n=238)
話したくない	(n=35)
不明・無回答	(n=160)
全体	(n=727)



「話し合いたい」が 40.4%で最も多く、次いで「わからない」が 32.7%、「話したくない」が 4.8%となっています。

		(n)	話し合いたい	話したくない	わからない	不明・無回答
全体		727	40.4	4.8	32.7	22.0
地区	中央地区	76	32.9	5.3	40.8	21.1
	小田地区	114	40.4	5.3	36.8	17.5
	大庄地区	90	47.8	4.4	31.1	16.7
	立花地区	168	41.1	5.4	31.0	22.6
	武庫地区	115	39.1	3.5	31.3	26.1
	園田地区	126	43.7	5.6	30.2	20.6
世帯	一人暮らし	290	36.6	3.8	41.0	18.6
	夫婦のみ世帯	226	44.7	6.2	23.9	25.2
	二世代	132	43.2	4.5	30.3	22.0
	三世代	32	43.8	9.4	34.4	12.5
	その他	12	33.3	0.0	41.7	25.0

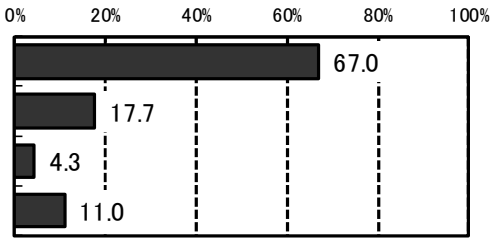
○地区別にみると、中央地区は「わからない」、そのほかの地区は「話し合いたい」が最も多くなっています。

○世帯別にみると、一人暮らしは「わからない」、そのほかの世帯は「話し合いたい」が最も多くなっています。

２）延命治療について

①延命治療を望みますか。（１つに○）

区分	
いいえ	(n=487)
わからない	(n=129)
はい	(n=31)
不明・無回答	(n=80)
全体	(n=727)



「いいえ」が 67.0％で最も多く、次いで「わからない」が 17.7％、「はい」が 4.3％となっています。

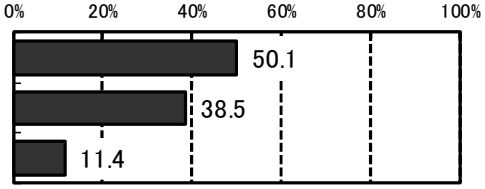
		(n)	はい	いいえ	わからない	不明・無回答
全体		727	4.3	67.0	17.7	11.0
性別	男性	216	5.6	59.7	23.6	11.1
	女性	511	3.7	70.1	15.3	11.0
地区	中央地区	76	2.6	68.4	18.4	10.5
	小田地区	114	5.3	69.3	14.9	10.5
	大庄地区	90	2.2	75.6	14.4	7.8
	立花地区	168	3.0	70.8	17.9	8.3
	武庫地区	115	2.6	66.1	19.1	12.2
	園田地区	126	8.7	59.5	21.4	10.3

○性別にみると、男女ともに「いいえ」が最も多くなっていますが、男性より女性のほうが 10.4 ポイント多くなっています。

○地区別にみると、どの地区も「いいえ」が最も多くなっていますが、園田地区のみ 60％未満とほかの地区より低くなっています。

②延命治療について話し合ったことはありますか。（１つに○）

区分	
ない	(n=364)
ある	(n=280)
不明・無回答	(n=83)
全体	(n=727)



「ない」が 50.1%、「ある」が 38.5%となっています。

		(n)	ある	ない	不明・無回答
全体		727	38.5	50.1	11.4
年齢	65～74 歳	117	29.1	59.0	12.0
	75～84 歳	349	40.1	47.9	12.0
	85 歳以上	261	40.6	49.0	10.3
世帯	一人暮らし	290	35.2	52.8	12.1
	夫婦のみ世帯	226	45.1	43.4	11.5
	二世代	132	31.8	56.8	11.4
	三世代	32	53.1	46.9	0.0
	その他	12	50.0	33.3	16.7

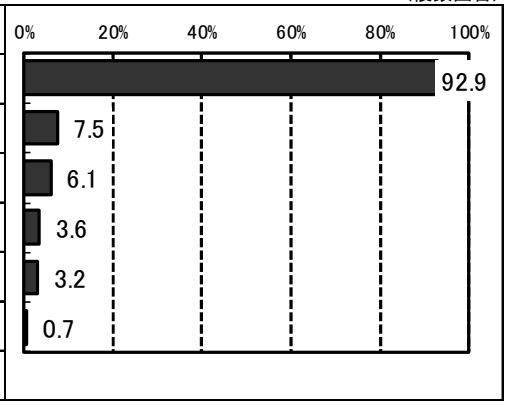
○年齢別にみると、どの年代も「ない」が最も多くなっていますが、65～74 歳は 50%台と、ほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。

○世帯別にみると、一人暮らし・二世帯は「ない」、そのほかの世帯は「ある」が最も多くなっています。

③誰と話し合いましたか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

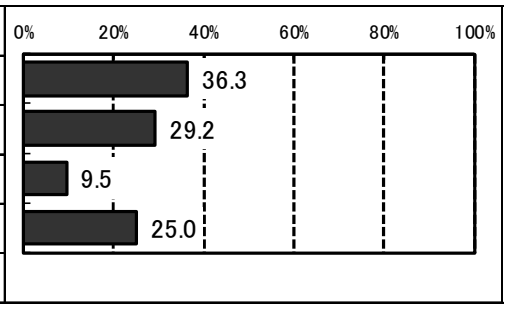
区分		
家族	(n=260)	92.9
かかりつけ医	(n=21)	7.5
親戚	(n=17)	6.1
その他	(n=10)	3.6
ケアマネジャー	(n=9)	3.2
不明・無回答	(n=2)	0.7
全体	(n=280)	



「家族」が 92.9%で最も多く、次いで「かかりつけ医」が 7.5%、「親戚」が 6.1%となっています。

④今後話したいと思いますか。（１つに○）

区分		
話し合いたい	(n=264)	36.3
わからない	(n=212)	29.2
話したくない	(n=69)	9.5
不明・無回答	(n=182)	25.0
全体	(n=727)	



「話し合いたい」が 36.3%で最も多く、次いで「わからない」が 29.2%、「話したくない」が 9.5%となっています。

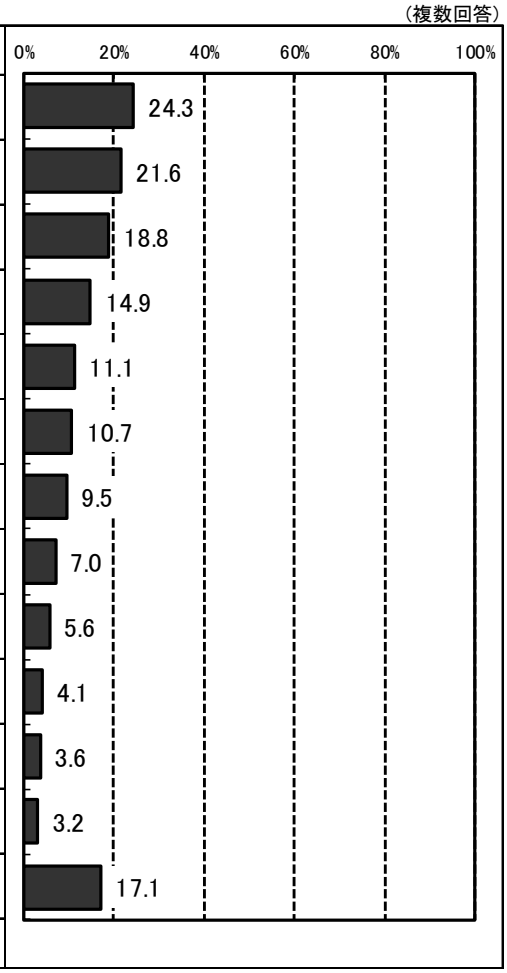
		(n)	話し合いたい	話したくない	わからない	不明・無回答
全体		727	36.3	9.5	29.2	25.0
世帯	一人暮らし	290	37.6	9.7	30.7	22.1
	夫婦のみ世帯	226	35.4	8.8	26.1	29.6
	二世代	132	33.3	10.6	30.3	25.8
	三世代	32	50.0	12.5	15.6	21.9
	その他	12	25.0	8.3	41.7	25.0

○世帯別にみると、「話し合いたい」は三世代のみ 50.0%と、ほかの世帯より 10 ポイント以上多くなっています。

問 73　あなたが人生最期を迎えるにあたっての気がかりはありますか。（あてはまるものすべてに〇）

（複数回答）

区分		
気がかりはない	(n=177)	24.3
わからない	(n=157)	21.6
既に相談などして整理している	(n=137)	18.8
お葬式のことを家族等に相談できていない	(n=108)	14.9
お墓・供養のことを家族等に相談できていない	(n=81)	11.1
財産相続のことで家族等に相談できていない	(n=78)	10.7
持ち家・家具の処分や借家の解約について家族等に相談できていない	(n=69)	9.5
お葬式のことを誰に相談したら良いかわからない	(n=51)	7.0
その他	(n=41)	5.6
持ち家・家具の処分や借家の解約について誰に相談したら良いかわからない	(n=30)	4.1
お墓・供養のことを誰に相談したら良いかわからない	(n=26)	3.6
財産相続のことで誰に相談したら良いかわからない	(n=23)	3.2
不明・無回答	(n=124)	17.1
全体	(n=727)	



「気がかりはない」が 24.3％で最も多く、次いで「わからない」が 21.6％、「既に相談などして整理している」が 18.8％となっています。

		(n)	お葬式のことを誰に相談したら良いかわからない	お葬式のことを家族等に相談できていない	お墓・供養のことを誰に相談したら良いかわからない	お墓・供養のことを家族等に相談できていない	持ち家・家具の処分や借家の解約について誰に相談したら良いかわからない	持ち家・家具の処分や借家の解約について家族等に相談できていない	財産相続のことで誰に相談したら良いかわからない	財産相続のことで家族等に相談できていない	その他	既に相談などして整理している	気がかりはない	わからない	不明・無回答
全体		727	7.0	14.9	3.6	11.1	4.1	9.5	3.2	10.7	5.6	18.8	24.3	21.6	17.1
年齢	65～74 歳	117	15.4	24.8	8.5	22.2	6.0	10.3	5.1	11.1	5.1	11.1	21.4	27.4	13.7
	75～84 歳	349	7.7	16.6	3.4	11.7	4.3	10.3	2.3	11.7	6.3	17.8	20.1	22.1	18.6
	85 歳以上	261	2.3	8.0	1.5	5.4	3.1	8.0	3.4	9.2	5.0	23.8	31.4	18.4	16.5
世帯	一人暮らし	290	7.6	10.7	3.8	7.2	4.1	7.9	2.4	6.9	6.2	24.1	25.9	22.1	16.9
	夫婦のみ世帯	226	8.0	18.1	2.7	14.2	4.0	11.1	4.0	11.9	4.9	13.3	21.7	20.8	18.1
	二世代	132	5.3	19.7	6.1	15.2	3.8	12.1	2.3	15.2	4.5	17.4	25.8	22.0	16.7
	三世代	32	0.0	9.4	0.0	3.1	3.1	3.1	3.1	12.5	6.3	28.1	37.5	18.8	3.1
	その他	12	16.7	25.0	0.0	16.7	8.3	8.3	8.3	16.7	8.3	8.3	0.0	16.7	33.3

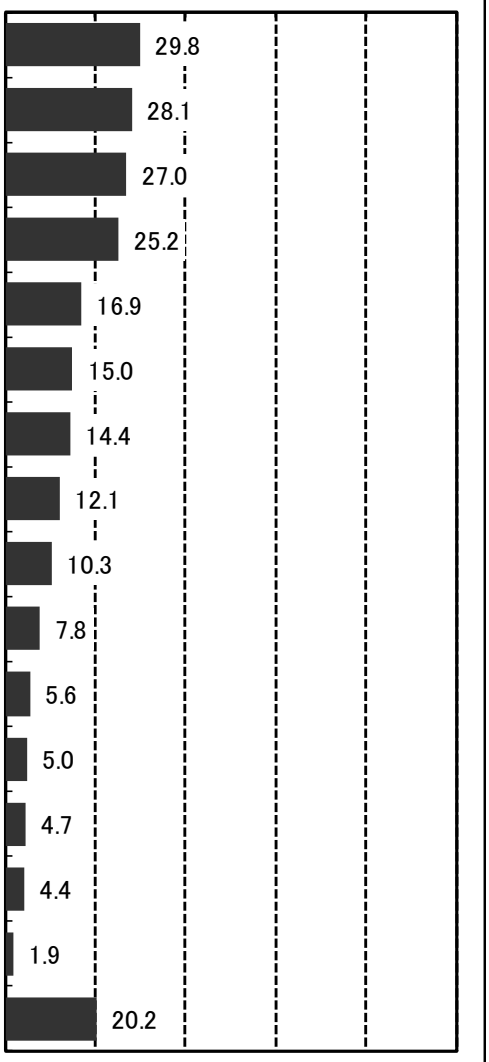
○年齢別にみると、85 歳以上は「気がかりはない」、そのほかの年代は「わからない」が最も多くなっています。65～74 歳は「お葬式のことを家族等に相談できていない」「お墓・供養のことを家族等に相談できていない」が 20%台と、ほかの年代より多くなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「既に相談などして整理している」が最も多く、三世代は 30%台と、ほかの世帯より 10 ポイント以上多くなっています。

問 74　今後、市の高齢者対策として力を入れてほしいと思うことはどのようなことですか。
（重要と思われるもの３つまでに○）

（複数回答）

区分		
ひとり暮らし高齢者などに対する災害のときの避難誘導などの支援	(n=217)	29.8
往診や緊急時の対応などの医療体制の充実	(n=204)	28.1
高齢者を介護している家庭に対する支援	(n=196)	27.0
特別養護老人ホームなどの入所施設の充実	(n=183)	25.2
介護保険以外の在宅での生活を支援する福祉サービスの充実	(n=123)	16.9
高齢者が外出しやすいように、安全で快適な道路や公園などの整備	(n=109)	15.0
近所や地域の助け合い・支え合い活動の推進	(n=105)	14.4
見守りなどの支援機能が付いた高齢者住宅の充実	(n=88)	12.1
高齢者向けの住宅改造や住宅づくり援助の充実	(n=75)	10.3
生きがいを持てるような活動機会の拡大	(n=57)	7.8
認知症予防教室や運動、栄養、口腔についての講座など介護予防講座の充実	(n=41)	5.6
生活習慣病の予防に対する相談・指導	(n=36)	5.0
健康教室や健康診査など、健康づくりの充実	(n=34)	4.7
高齢者の働く場の確保	(n=32)	4.4
その他	(n=14)	1.9
不明・無回答	(n=147)	20.2
全体	(n=727)	



「ひとり暮らし高齢者などに対する災害のときの避難誘導などの支援」が 29.8%で最も多く、次いで「往診や緊急時の対応などの医療体制の充実」が 28.1%、「高齢者を介護している家庭に対する支援」が 27.0%となっています。

		(n)	高齢者の働く場の確保	生きがいを持てるような活動機会の拡大	近所や地域の助け合い・支え合い活動の推進	生活習慣病の予防に対する相談・指導	健康教室や健康診査など、健康づくりの充実	認知症予防教室や運動、栄養、口腔についての講座など介護予防講座の充実	高齢者を介護している家庭に対する支援	特別養護老人ホームなどの入所施設の充実	見守りなどの支援機能が付いた高齢者住宅の充実	介護保険以外の在宅での生活を支援する福祉サービスの充実	往診や緊急時の対応などの医療体制の充実	高齢者が外出しやすいように、安全で快適な道路や公園などの整備	高齢者向けの住宅改造や住宅づくり援助の充実	ひとり暮らし高齢者などに対する災害のときの避難誘導などの支援	その他	不明・無回答
全体		727	4.4	7.8	14.4	5.0	4.7	5.6	27.0	25.2	12.1	16.9	28.1	15.0	10.3	29.8	1.9	20.2
性別	男性	216	6.5	8.3	15.7	4.6	4.6	2.8	31.0	26.4	10.6	17.1	30.1	12.5	6.9	23.6	2.3	19.9
	女性	511	3.5	7.6	13.9	5.1	4.7	6.8	25.2	24.7	12.7	16.8	27.2	16.0	11.7	32.5	1.8	20.4
年齢	65～74 歳	117	9.4	11.1	9.4	4.3	4.3	6.0	29.9	25.6	10.3	22.2	29.9	23.1	17.1	32.5	0.9	14.5
	75～84 歳	349	5.2	8.0	16.3	5.2	4.0	5.2	26.6	27.5	12.3	17.5	25.2	15.2	10.3	28.1	1.7	22.6
	85 歳以上	261	1.1	6.1	14.2	5.0	5.7	6.1	26.1	21.8	12.6	13.8	31.0	11.1	7.3	31.0	2.7	19.5

○性別にみると、男性は「高齢者を介護している家庭に対する支援」、女性は「ひとり暮らし高齢者などに対する災害のときの避難誘導などの支援」が最も多くなっています。

○年齢別にみると、85 歳以上は「往診や緊急時の対応などの医療体制の充実」と「ひとり暮らし高齢者などに対する災害のときの避難誘導などの支援」、そのほかの年代は「ひとり暮らし高齢者などに対する災害のときの避難誘導などの支援」が最も多くなっています。

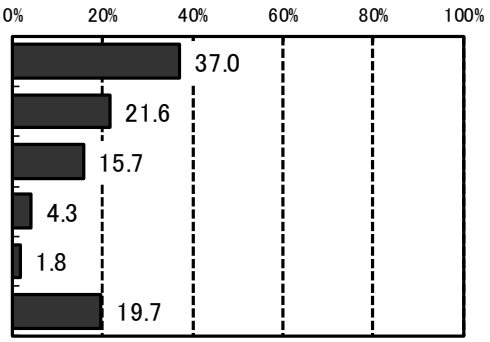
		(n)	高齢者の働く場の確保	生きがいを持てるような活動機会の拡大	近所や地域の助け合い・支え合い活動の推進	生活習慣病の予防に対する相談・指導	健康教室や健康診査など、健康づくりの充実	認知症予防教室や運動、栄養、口腔についての講座など介護予防講座の充実	高齢者を介護している家庭に対する支援	特別養護老人ホームなどの入所施設の充実	見守りなどの支援機能が付いた高齢者住宅の充実	介護保険以外の在宅での生活を支援する福祉サービスの充実	往診や緊急時の対応などの医療体制の充実	高齢者が外出しやすいように、安全で快適な道路や公園などの整備	高齢者向けの住宅改造や住宅づくり援助の充実	ひとり暮らし高齢者などに対する災害のときの避難誘導などの支援	その他	不明・無回答
全体		727	4.4	7.8	14.4	5.0	4.7	5.6	27.0	25.2	12.1	16.9	28.1	15.0	10.3	29.8	1.9	20.2
地区	中央地区	76	5.3	5.3	14.5	1.3	3.9	6.6	25.0	31.6	15.8	22.4	27.6	13.2	10.5	36.8	0.0	19.7
	小田地区	114	4.4	6.1	14.0	7.9	4.4	8.8	21.1	32.5	11.4	17.5	27.2	12.3	7.9	27.2	0.9	20.2
	大庄地区	90	5.6	12.2	20.0	4.4	4.4	4.4	24.4	22.2	11.1	16.7	25.6	24.4	11.1	32.2	2.2	15.6
	立花地区	168	4.2	7.7	13.1	3.6	3.0	5.4	33.3	26.8	13.1	10.7	23.2	14.3	9.5	24.4	3.6	19.6
	武庫地区	115	6.1	7.8	17.4	7.0	5.2	3.5	32.2	22.6	14.8	21.7	27.8	14.8	11.3	25.2	1.7	20.0
	園田地区	126	2.4	10.3	12.7	5.6	7.1	6.3	25.4	21.4	7.9	15.9	39.7	14.3	12.7	36.5	0.8	19.0
世帯	一人暮らし	290	3.1	7.9	15.9	6.9	1.7	5.9	16.2	25.9	11.7	12.1	21.0	14.8	9.3	45.9	2.8	21.0
	夫婦のみ世帯	226	7.1	8.0	15.0	5.3	4.9	6.2	31.9	29.6	13.7	17.3	27.0	16.4	11.5	19.5	0.9	20.4
	二世代	132	3.0	7.6	12.9	0.8	7.6	3.8	38.6	16.7	12.1	24.2	42.4	15.2	11.4	15.9	0.8	22.0
	三世代	32	9.4	6.3	6.3	3.1	3.1	9.4	37.5	28.1	0.0	18.8	37.5	9.4	9.4	18.8	9.4	3.1
	その他	12	0.0	8.3	8.3	0.0	16.7	0.0	25.0	41.7	16.7	16.7	16.7	16.7	0.0	50.0	0.0	25.0

○地区別にみると、中央地区・大庄地区は「ひとり暮らし高齢者などに対する災害のときの避難誘導などの支援」、小田地区は「特別養護老人ホームなどの入所施設の充実」、立花地区・武庫地区は「高齢者を介護している家庭に対する支援」、園田地区は「往診や緊急時の対応などの医療体制の充実」が最も多くなっています。

○世帯別にみると、一人暮らしは「ひとり暮らし高齢者などに対する災害のときの避難誘導などの支援」、夫婦のみ世帯は「高齢者を介護している家庭に対する支援」、二世代は「往診や緊急時の対応などの医療体制の充実」、三世代は「高齢者を介護している家庭に対する支援」と「往診や緊急時の対応などの医療体制の充実」が最も多くなっています。「ひとり暮らし高齢者などに対する災害のときの避難誘導などの支援」は一人暮らしのみ40%台と、ほかの世帯より20ポイント以上多くなっています。

問 75　あなたは、現在どの程度生きがい（喜びや楽しみ）を感じていますか。（１つに○）

区分	
多少感じている	(n=269)
十分感じている	(n=157)
あまり感じていない	(n=114)
わからない	(n=31)
まったく感じていない	(n=13)
不明・無回答	(n=143)
全体	(n=727)



「多少感じている」が 37.0％で最も多く、次いで「十分感じている」が 21.6％、「あまり感じていない」が 15.7％となっています。

		(n)	十分感じている	多少感じている	あまり感じていない	まったく感じていない	わからない	不明・無回答	（別掲）感じている（「十分感じている」と「多少感じている」の計）	（別掲）感じていない（「まったく感じていない」と「わからない」の計）
全体		727	21.6	37.0	15.7	1.8	4.3	19.7	58.6	17.5
年齢	65～74 歳	117	17.1	40.2	26.5	2.6	2.6	11.1	57.3	29.1
	75～84 歳	349	19.2	38.4	14.3	2.0	5.7	20.3	57.6	16.3
	85 歳以上	261	26.8	33.7	12.6	1.1	3.1	22.6	60.5	13.7
地区	中央地区	76	22.4	35.5	14.5	2.6	6.6	18.4	57.9	17.1
	小田地区	114	17.5	46.5	14.0	2.6	3.5	15.8	64.0	16.6
	大庄地区	90	20.0	38.9	17.8	1.1	2.2	20.0	58.9	18.9
	立花地区	168	21.4	39.9	14.9	1.8	3.6	18.5	61.3	16.7
	武庫地区	115	19.1	27.0	22.6	2.6	5.2	23.5	46.1	25.2
	園田地区	126	27.0	37.3	12.7	0.8	4.0	18.3	64.3	13.5

○年齢別にみると、どの年代も「多少感じている」が最も多くなっています。「あまり感じていない」は 65～74 歳で 20％台と、ほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。

○地区別にみると、どの地区も「多少感じている」が最も多くなっていますが、武庫地区のみ 20％台と低くなっています。“感じている（「十分感じている」と「多少感じている」の計）”は武庫地区のみ 40％台と、ほかの地区より 10 ポイント以上低くなっています。

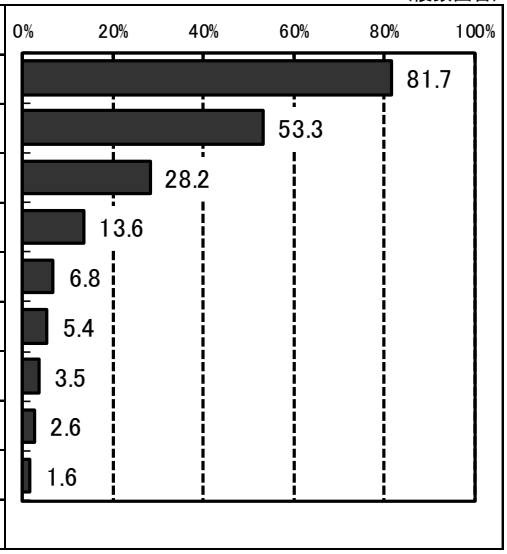
		(n)	十分感じている	多少感じている	あまり感じていない	まったく感じていない	わからない	不明・無回答	(別掲) 感じている(「十分感じている」と「多少感じている」の計)	(別掲) 感じていない(「まったく感じていない」と「わからない」の計)
全体		727	21.6	37.0	15.7	1.8	4.3	19.7	58.6	17.5
世帯	一人暮らし	290	19.0	37.6	15.2	3.4	4.1	20.7	56.6	18.6
	夫婦のみ世帯	226	18.6	38.9	17.3	0.9	4.9	19.5	57.5	18.2
	二世代	132	26.5	37.9	11.4	0.8	3.8	19.7	64.4	12.2
	三世代	32	40.6	25.0	18.8	0.0	9.4	6.3	65.6	18.8
	その他	12	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	50.0	25.0

○世帯別にみると、三世代は「十分に感じている」、そのほかの世帯は「多少感じている」が最も多くなっています。「十分感じている」は三世代のみ 40%台と、ほかの世帯より 10 ポイント以上多くなっています。

■生きがいを感じるときはどのようなときですか。(あてはまるものすべてに○)

(複数回答)

区分	
家族(子ども・孫など)との交流	(n=348)
友人や知人との交流	(n=227)
旅行や買い物などの外出	(n=120)
運動やスポーツ、文化活動などの趣味	(n=58)
その他	(n=29)
老人クラブの活動	(n=23)
地域活動やボランティア活動	(n=15)
仕事	(n=11)
不明・無回答	(n=7)
全体	(n=426)



「家族(子ども・孫など)との交流」が 81.7%で最も多く、次いで「友人や知人との交流」が 53.3%、「旅行や買い物などの外出」が 28.2%となっています。

		(n)	家族（子ども･孫など）との交流	友人や知人との交流	運動やスポーツ、文化活動などの趣味	地域活動やボランティア活動	老人クラブの活動	旅行や買い物などの外出	仕事	その他	不明・無回答
全体		426	81.7	53.3	13.6	3.5	5.4	28.2	2.6	6.8	1.6
性別	男性	119	77.3	34.5	16.0	3.4	7.6	30.3	4.2	6.7	2.5
	女性	307	83.4	60.6	12.7	3.6	4.6	27.4	2.0	6.8	1.3
年齢	65～74 歳	67	73.1	55.2	9.0	4.5	4.5	34.3	7.5	6.0	1.5
	75～84 歳	201	79.6	57.7	14.9	4.5	4.5	33.3	3.0	4.0	2.0
	85 歳以上	158	88.0	46.8	13.9	1.9	7.0	19.0	0.0	10.8	1.3
地区	中央地区	44	79.5	50.0	15.9	9.1	2.3	29.5	4.5	6.8	4.5
	小田地区	73	76.7	54.8	16.4	2.7	8.2	19.2	1.4	6.8	0.0
	大庄地区	53	84.9	49.1	7.5	5.7	13.2	26.4	3.8	0.0	3.8
	立花地区	103	84.5	52.4	12.6	1.9	1.0	31.1	1.9	8.7	1.9
	武庫地区	53	86.8	52.8	17.0	1.9	1.9	26.4	1.9	15.1	1.9
	園田地区	81	79.0	55.6	14.8	2.5	8.6	35.8	2.5	3.7	0.0
世帯	一人暮らし	164	71.3	63.4	17.7	2.4	4.9	26.8	1.8	11.0	3.0
	夫婦のみ世帯	130	90.0	45.4	9.2	3.8	6.2	26.2	4.6	2.3	0.8
	二世代	85	90.6	45.9	15.3	5.9	5.9	30.6	1.2	5.9	1.2
	三世代	21	95.2	33.3	4.8	0.0	4.8	33.3	4.8	14.3	0.0
	その他	6	33.3	50.0	16.7	16.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0

○性別にみると、男女ともに「家族（子ども・孫など）との交流」が最も多くなっています。「友人や知人との交流」は男性より女性のほうが 26.1 ポイント多くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「家族（子ども・孫など）との交流」が最も多くなっています。「旅行や買い物などの外出」は 85 歳以上のみ 20%未満と、ほかの年代より 10 ポイント以上低くなっています。

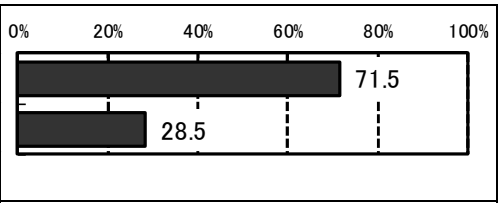
○地区別にみると、どの地区も「家族（子ども・孫など）との交流」が最も多くなっています。「旅行や買い物などの外出」は小田地区のみ 20%未満と、ほかの地区より低くなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「家族（子ども・孫など）との交流」が最も多くなっていますが、一人暮らしのみ 70%台と､ほかの世帯より 10 ポイント以上低くなっています｡「友人や知人との交流」は一人暮らしのみ 60%台と、ほかの世帯より 10 ポイント以上多くなっています。

14. リスク判定の結果

■運動器の機能低下

区分		
リスク有り	(n=437)	71.5
リスク無し	(n=174)	28.5
全体	(n=611)	



「リスク有り」が 71.5%、「リスク無し」が 28.5%となっています。

		(n)	リスク有り	リスク無し
全体		611	71.5	28.5
年齢	65～74 歳	105	61.9	38.1
	75～84 歳	298	71.1	28.9
	85 歳以上	208	76.9	23.1
所得段階	第1～3段階	368	74.2	25.8
	第4～5段階	111	73.0	27.0
	第6段階以上	132	62.9	37.1
認定	要支援1	315	62.2	37.8
	要支援2	296	81.4	18.6

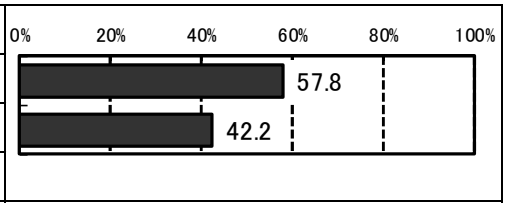
○年齢別にみると、「リスク有り」は年齢が高くなるにつれて回答が多くなっています。

○所得段階別にみると、「リスク有り」は第６段階以上のみ 60%台と、ほかの所得段階より 10 ポイント以上低くなっています。

○認定別にみると、「リスク有り」は要支援１より要支援２のほうが 19.2 ポイント多くなっています。

■転倒リスク

区分	
リスク有り	(n=406)
リスク無し	(n=297)
全体	(n=703)



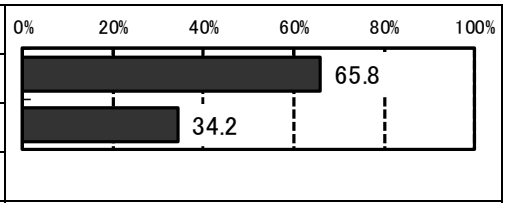
「リスク有り」が 57.8%、「リスク無し」が 42.2%となっています。

		(n)	リスク有り	リスク無し
全体		703	57.8	42.2
世帯	一人暮らし	280	57.5	42.5
	夫婦のみ世帯	217	57.1	42.9
	二世代	130	60.8	39.2
	三世代	31	48.4	51.6
	その他	11	54.5	45.5

○世帯別にみると、三世代は「リスク無し」、そのほかの世帯は「リスク有り」が最も多くなっています。

■閉じこもり傾向

区分	
リスク無し	(n=448)
リスク有り	(n=233)
全体	(n=681)



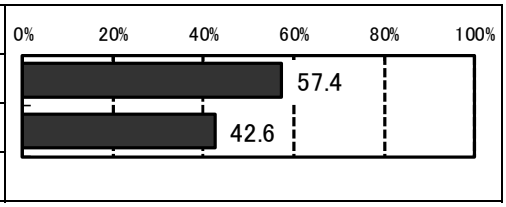
「リスク無し」が 65.8%、「リスク有り」が 34.2%となっています。

		(n)	リスク有り	リスク無し
全体		681	34.2	65.8
年齢	65～74 歳	109	26.6	73.4
	75～84 歳	329	31.6	68.4
	85 歳以上	243	41.2	58.8
世帯	一人暮らし	276	30.8	69.2
	夫婦のみ世帯	211	39.8	60.2
	二世代	121	34.7	65.3
	三世代	32	40.6	59.4
	その他	12	16.7	83.3
認定	要支援1	355	28.2	71.8
	要支援2	326	40.8	59.2

○年齢別にみると、「リスク有り」は年齢が高くなるにつれて回答が多くなっています。
○世帯別にみると、「リスク有り」は三世代のみ 40%台となっています
○認定別にみると、「リスク有り」は要支援１より要支援２のほうが 12.6 ポイント多くなっています。

■口腔機能低下リスク

区分	
リスク無し	(n=368)
リスク有り	(n=273)
全体	(n=641)



「リスク無し」が 57.4%、「リスク有り」が 42.6%となっています。

		(n)	リスク有り	リスク無し
全体		641	42.6	57.4
年齢	65～74 歳	110	31.8	68.2
	75～84 歳	303	40.6	59.4
	85 歳以上	228	50.4	49.6
地区	中央地区	69	43.5	56.5
	小田地区	101	41.6	58.4
	大庄地区	78	52.6	47.4
	立花地区	154	38.3	61.7
	武庫地区	105	40.0	60.0
	園田地区	108	46.3	53.7
世帯	一人暮らし	254	43.3	56.7
	夫婦のみ世帯	195	41.0	59.0
	二世代	121	43.8	56.2
	三世代	29	51.7	48.3
	その他	12	33.3	66.7

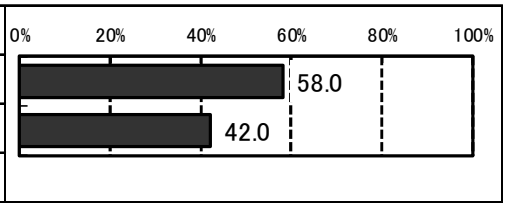
○年齢別にみると、「リスク有り」は年齢が高くなるにつれて回答が多く、85 歳以上で半数を超えています。

○地区別にみると、大庄地区は「リスク有り」、そのほかの地区は「リスク無し」が最も多くなっています。「リスク有り」は立花地区のみ 30%台と、ほかの地区より低くなっています

○世帯別にみると、三世代は「リスク有り」、そのほかの世帯は「リスク無し」が最も多くなっています。

■うつ傾向リスク

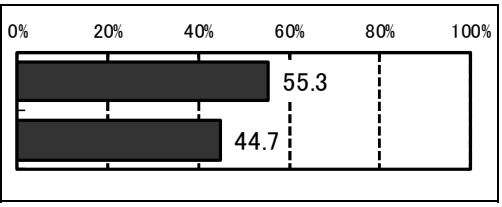
区分	
リスク有り	(n=381)
リスク無し	(n=276)
全体	(n=657)



「リスク有り」が 58.0%、「リスク無し」が 42.0%となっています。

■認知機能低下リスク

区分	
リスク有り	(n=358)
リスク無し	(n=289)
全体	(n=647)



「リスク有り」が 55.3%、「リスク無し」が 44.7%となっています。

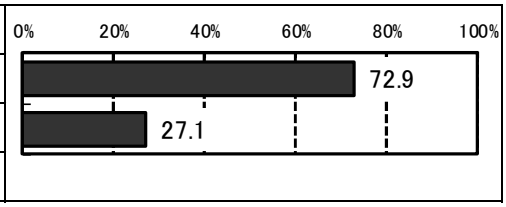
		(n)	リスク有り	リスク無し
全体		647	55.3	44.7
年齢	65～74 歳	111	42.3	57.7
	75～84 歳	302	53.3	46.7
	85 歳以上	234	64.1	35.9
世帯	一人暮らし	256	55.1	44.9
	夫婦のみ世帯	201	55.7	44.3
	二世代	120	50.8	49.2
	三世代	30	70.0	30.0
	その他	10	50.0	50.0

○年齢別にみると、65～74 歳は「リスク無し」、そのほかの年代は「リスク有り」が最も多くなっています。「リスク有り」は年齢が高くなるにつれて回答が多く、85 歳以上で 60%台となっています。

○世帯別にみると、「リスク有り」は三世代のみ 70.0%と、ほかの世帯より 10 ポイント以上多くなっています。

■ＩＡＤＬの低下リスク

区分	
リスク無し	(n=475)
リスク有り	(n=177)
全体	(n=652)



「リスク無し」が 72.9%、「リスク有り」が 27.1%となっています。

		(n)	リスク有り	リスク無し
全体		652	27.1	72.9
性別	男性	197	36.0	64.0
	女性	455	23.3	76.7
年齢	65～74 歳	105	18.1	81.9
	75～84 歳	320	25.9	74.1
	85 歳以上	227	33.0	67.0
世帯	一人暮らし	251	19.5	80.5
	夫婦のみ世帯	206	32.0	68.0
	二世代	124	33.1	66.9
	三世代	28	50.0	50.0
	その他	11	9.1	90.9
所得段階	第1～3段階	385	24.2	75.8
	第4～5段階	121	28.9	71.1
	第6段階以上	146	33.6	66.4
認定	要支援1	345	18.8	81.2
	要支援2	307	36.5	63.5

○性別にみると、「リスク有り」は女性より男性のほうが 12.7 ポイント多くなっています。

○年齢別にみると、「リスク有り」は年齢が高くなるにつれて回答が多く、85 歳以上で 30%台となっています。

○世帯別にみると、「リスク有り」は三世代で 50.0%と、ほかの世帯より 10 ポイント以上多く、一人暮らしは 20%未満と回答が低くなっています。

○所得段階別にみると、「リスク有り」は所得段階が高くなるにつれて回答が多く、第 6 段階以上で 30%台となっています。

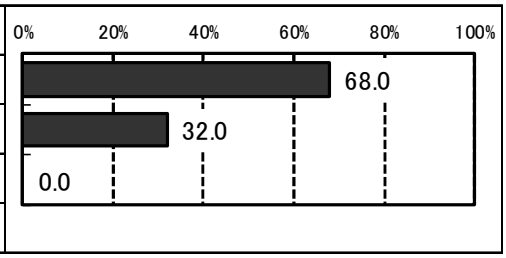
○認定別にみると、「リスク有り」は要支援１より要支援２のほうが 17.7 ポイント多くなっています。

第５章　要介護者調査結果

１．回答者の認定データの集計

①性別

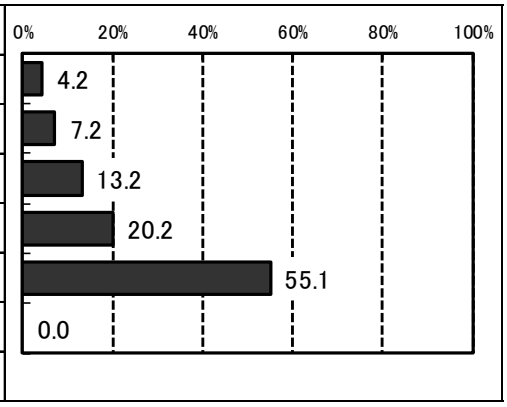
区分	
女性	(n=417)
男性	(n=196)
不明・無回答	(n=0)
全体	(n=613)



「女性」が 68.0%、「男性」が 32.0%となっています。

②年齢

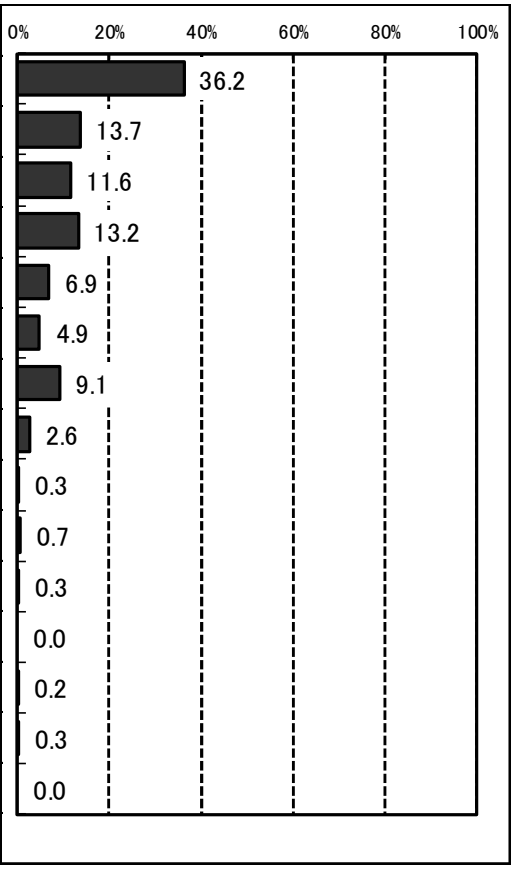
区分	
65～69歳	(n=26)
70～74歳	(n=44)
75～79歳	(n=81)
80～84歳	(n=124)
85歳以上	(n=338)
不明・無回答	(n=0)
全体	(n=613)



「85 歳以上」が 55.1%で最も多く、次いで「80～84 歳」が 20.2%、「75～79 歳」が 13.2%となっています。

③所得段階

区分		
第1段階	(n=222)	36.2
第2段階	(n=84)	13.7
第3段階	(n=71)	11.6
第4段階	(n=81)	13.2
第5段階	(n=42)	6.9
第6段階	(n=30)	4.9
第7段階	(n=56)	9.1
第8段階	(n=16)	2.6
第9段階	(n=2)	0.3
第10段階	(n=4)	0.7
第11段階	(n=2)	0.3
第12段階	(n=0)	0.0
第13段階	(n=1)	0.2
第14段階	(n=2)	0.3
不明・無回答	(n=0)	0.0
全体	(n=613)	



「第 1 段階」が 36.2%で最も多く、次いで「第 2 段階」が 13.7%、「第 4 段階」が 13.2%となっています。

		(n)	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階	第7段階	第8段階	第9段階	第10段階	第11段階	第12段階	第13段階	第14段階	不明・無回答
全体		613	36.2	13.7	11.6	13.2	6.9	4.9	9.1	2.6	0.3	0.7	0.3	0.0	0.2	0.3	0.0
性別	男性	196	17.3	7.7	24.0	1.0	5.6	10.2	25.5	7.7	0.5	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性	417	45.1	16.5	5.8	18.9	7.4	2.4	1.4	0.2	0.2	1.0	0.2	0.0	0.2	0.5	0.0
年齢	65～74 歳	70	40.0	10.0	5.7	21.4	11.4	5.7	4.3	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	75～84 歳	205	35.1	12.2	14.6	11.2	7.8	8.3	8.3	1.5	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.5	0.0
	85 歳以上	338	36.1	15.4	10.9	12.7	5.3	2.7	10.7	3.6	0.6	1.2	0.3	0.0	0.3	0.3	0.0
世帯	一人暮らし	167	52.7	19.2	12.6	4.2	1.2	3.0	4.2	1.2	0.6	0.0	0.0	0.0	0.6	0.6	0.0
	夫婦のみ世帯	162	25.3	9.9	16.0	16.7	8.0	7.4	13.0	3.1	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	二世代	179	30.2	12.8	6.7	17.3	12.3	4.5	10.1	3.9	0.0	1.1	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0
	三世代	50	30.0	20.0	8.0	22.0	6.0	2.0	6.0	2.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	22	50.0	4.5	13.6	13.6	4.5	4.5	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

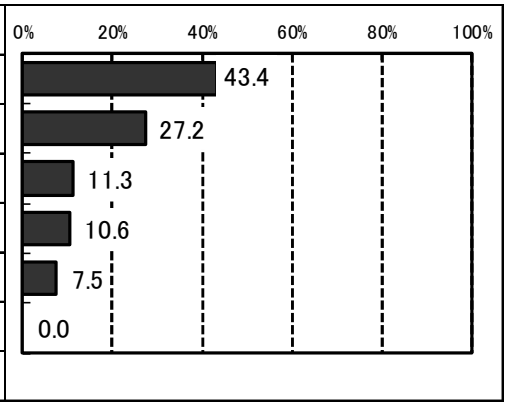
○性別にみると、男性は「第７段階」、女性は「第１段階」が最も多くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「第１段階」が最も多く、65～74 歳のみ 40%台となっています。

○世帯別にみると、どの世代も「第１段階」が最も多く、一人暮らし世帯は半数を超えています。

④要介護度

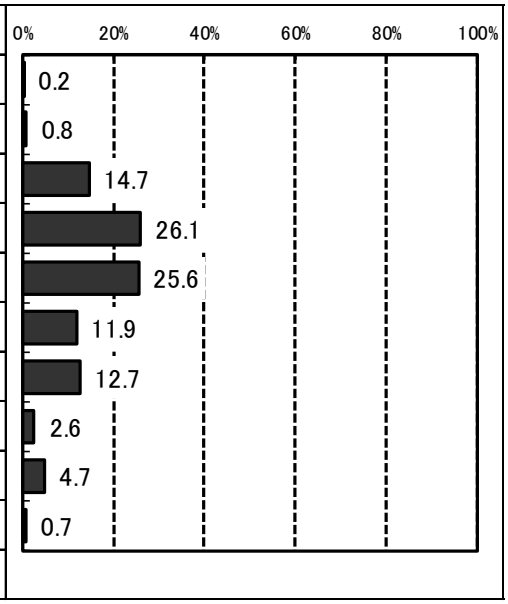
区分	
要介護1	(n=266)
要介護2	(n=167)
要介護3	(n=69)
要介護4	(n=65)
要介護5	(n=46)
不明・無回答	(n=0)
全体	(n=613)



「要介護１」が 43.4%で最も多く、次いで「要介護２」が 27.2%、「要介護３」が 11.3%となっています。

⑤障害高齢者自立度

区分		
自立	(n=1)	0.2
J1	(n=5)	0.8
J2	(n=90)	14.7
A1	(n=160)	26.1
A2	(n=157)	25.6
B1	(n=73)	11.9
B2	(n=78)	12.7
C1	(n=16)	2.6
C2	(n=29)	4.7
不明・無回答	(n=4)	0.7
全体	(n=613)	



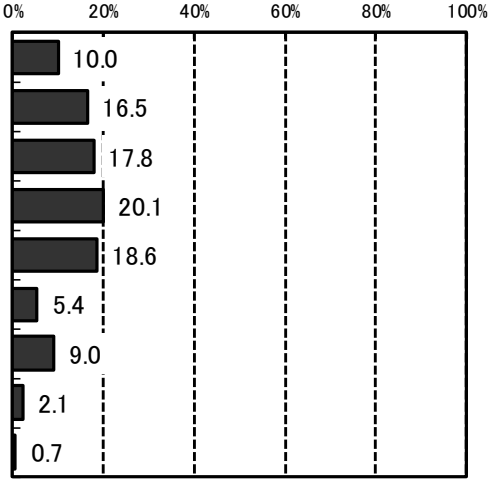
「Ａ１」が 26.1%で最も多く、次いで「Ａ２」が 25.6%、「Ｊ２」が 14.7%となっています。

		(n)	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	不明・無回答
全体		613	0.2	0.8	14.7	26.1	25.6	11.9	12.7	2.6	4.7	0.7
年齢	65～74 歳	70	0.0	0.0	7.1	18.6	20.0	15.7	21.4	2.9	12.9	1.4
	75～84 歳	205	0.5	2.0	18.0	21.0	22.9	14.6	13.2	3.9	3.4	0.5
	85 歳以上	338	0.0	0.3	14.2	30.8	28.4	9.5	10.7	1.8	3.8	0.6

○年齢別にみると、65～74 歳は「Ｂ２」、75～84 歳は「Ａ２」、85 歳以上は「Ａ１」が最も多くなっています。「Ｃ２」は 65～74 歳のみ 10%台となっています。

⑥認知症高齢者自立度

区分		
自立	(n=61)	10.0
Ⅰ	(n=101)	16.5
Ⅱa	(n=109)	17.8
Ⅱb	(n=123)	20.1
Ⅲa	(n=114)	18.6
Ⅲb	(n=33)	5.4
Ⅳ	(n=55)	9.0
M	(n=13)	2.1
不明・無回答	(n=4)	0.7
全体	(n=613)	



「Ⅱｂ」が 20.1%で最も多く、次いで「Ⅲａ」が 18.6%、「Ⅱａ」が 17.8%となっています。

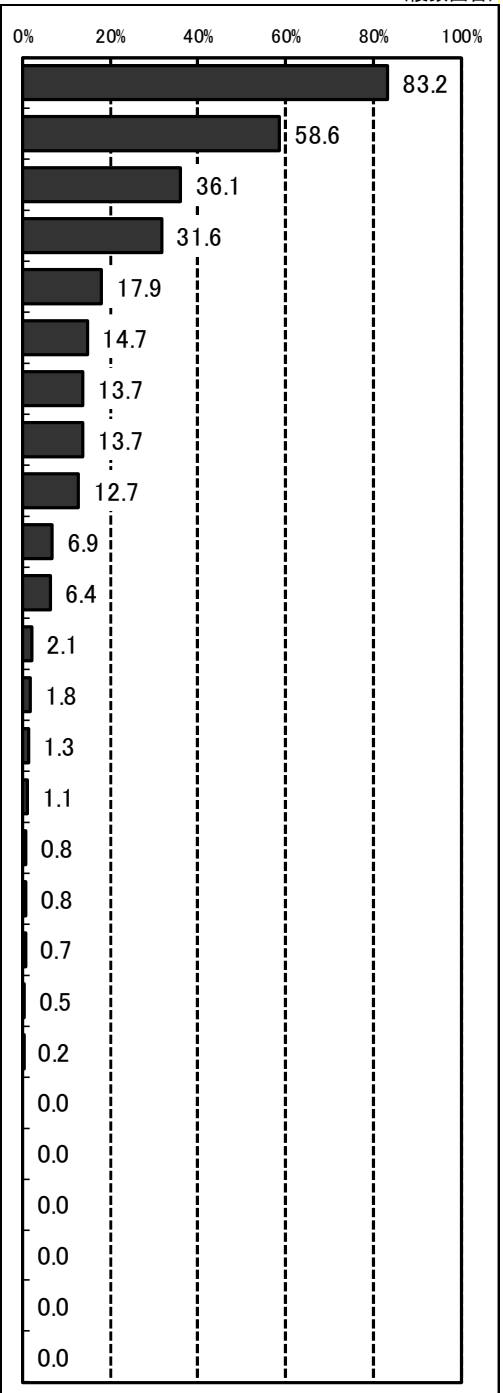
		(n)	自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	不明・無回答
全体		613	10.0	16.5	17.8	20.1	18.6	5.4	9.0	2.1	0.7
年齢	65～74 歳	70	28.6	18.6	17.1	17.1	10.0	0.0	5.7	1.4	1.4
	75～84 歳	205	11.7	17.1	16.6	18.0	17.1	4.9	10.2	3.9	0.5
	85 歳以上	338	5.0	15.7	18.6	21.9	21.3	6.8	8.9	1.2	0.6

○年齢別にみると、65～74 歳は「自立」、そのほかの年代は「Ⅱｂ」が最も多くなっています。

⑦サービス利用状況

（複数回答）

区分		
居宅介護支援	(n=510)	83.2
福祉用具貸与	(n=359)	58.6
訪問介護	(n=221)	36.1
通所介護	(n=194)	31.6
訪問看護	(n=110)	17.9
地域密着型通所介護	(n=90)	14.7
通所リハビリテーション	(n=84)	13.7
居宅療養管理指導	(n=84)	13.7
利用していない	(n=78)	12.7
短期入所生活介護	(n=42)	6.9
訪問リハリハビリテーション	(n=39)	6.4
小規模多機能型居宅介護	(n=13)	2.1
短期入所療養介護（老健）	(n=11)	1.8
訪問入浴介護	(n=8)	1.3
認知症対応型通所介護	(n=7)	1.1
介護老人福祉施設	(n=5)	0.8
介護老人保健施設	(n=5)	0.8
定期巡回・随時対応型訪問介護	(n=4)	0.7
認知症対応型共同生活介護	(n=3)	0.5
看護小規模多機能型居宅介護	(n=1)	0.2
介護療養型医療施設	(n=0)	0.0
介護医療院	(n=0)	0.0
地域密着型特定施設入居者生活介護	(n=0)	0.0
地域密着型介護老人福祉施設	(n=0)	0.0
特定施設入居者生活介護	(n=0)	0.0
不明・無回答	(n=0)	0.0
全体	(n=613)	



「居宅介護支援」が 83.2％で最も多く、次いで「福祉用具貸与」が 58.6％、「訪問介護」が 36.1％となっています。

		(n)	居宅介護支援	小規模多機能型居宅介護	短期入所生活介護	短期入所療養介護（老健）	地域密着型通所介護	通所リハビリテーション	通所介護	定期巡回・随時対応型訪問介護	認知症対応型共同生活介護	認知症対応型通所介護	介護老人福祉施設
全体		613	83.2	2.1	6.9	1.8	14.7	13.7	31.6	0.7	0.5	1.1	0.8
世帯	一人暮らし	167	86.8	2.4	3.0	0.0	19.8	12.0	28.7	1.8	0.0	0.6	1.2
	夫婦のみ世帯	162	80.9	2.5	3.1	1.9	14.8	18.5	27.2	0.0	0.0	0.6	0.6
	二世代	179	83.8	1.1	10.6	3.4	14.0	11.7	35.8	0.6	0.6	1.1	0.0
	三世代	50	82.0	2.0	16.0	2.0	10.0	14.0	48.0	0.0	2.0	2.0	0.0
	その他	22	68.2	9.1	18.2	4.5	4.5	13.6	13.6	0.0	4.5	0.0	4.5

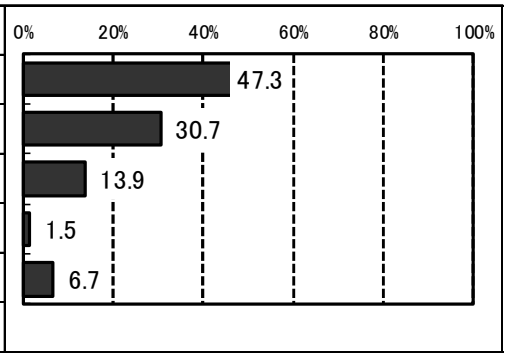
		(n)	看護小規模多機能型居宅介護	介護老人保健施設	訪問リハリハビリテーション	訪問介護	訪問看護	訪問入浴介護	福祉用具貸与	居宅療養管理指導	利用していない	不明・無回答
全体		613	0.2	0.8	6.4	36.1	17.9	1.3	58.6	13.7	12.7	0.0
世帯	一人暮らし	167	0.6	0.0	2.4	63.5	21.6	1.2	56.9	21.0	9.0	0.0
	夫婦のみ世帯	162	0.0	1.2	8.6	31.5	16.7	1.9	55.6	11.7	14.8	0.0
	二世代	179	0.0	0.6	7.3	20.7	15.6	1.1	60.9	10.1	14.0	0.0
	三世代	50	0.0	2.0	2.0	12.0	14.0	0.0	58.0	6.0	14.0	0.0
	その他	22	0.0	4.5	13.6	27.3	27.3	4.5	59.1	18.2	13.6	0.0

○世帯別にみると、どの世帯も「居宅介護支援」が最も多くなっています。「通所介護」は三世代のみ40%台と、ほかの世帯より多くなっています。「訪問介護」は一人暮らしのみ60%台と、ほかの世代より30ポイント以上多くなっています。

２．ご本人について

問１　この調査票に回答しておられる方はどなたですか。（１つに○）

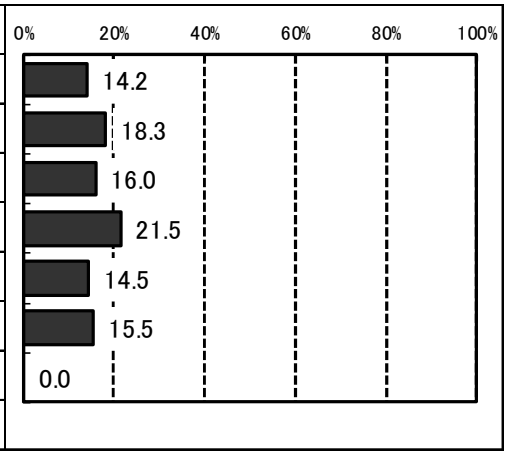
区分	
本人の意思を確認して介護者が記入	(n=290)
あなた（あて名のご本人）	(n=188)
本人の意思確認ができないので介護者が記入	(n=85)
その他	(n=9)
不明・無回答	(n=41)
全体	(n=613)



「本人の意思を確認して介護者が記入」が 47.3%で最も多く、次いで「あなた（あて名のご本人）」が 30.7%、「本人の意思確認ができないので介護者が記入」が 13.9%となっています。

問２　あなたの現在のお住まいはどこですか。（１つに○）

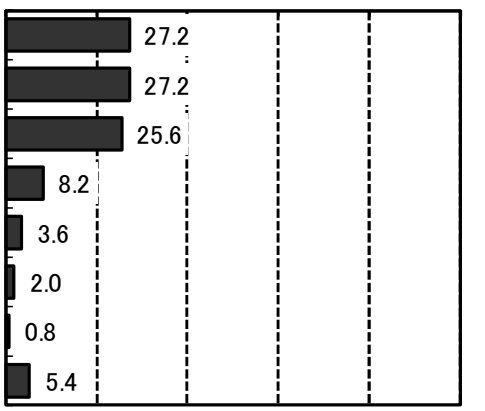
区分	
中央地区	(n=87)
小田地区	(n=112)
大庄地区	(n=98)
立花地区	(n=132)
武庫地区	(n=89)
園田地区	(n=95)
不明・無回答	(n=0)
全体	(n=613)



「立花地区」が 21.5%で最も多く、次いで「小田地区」が 18.3%、「大庄地区」が 16.0%となっています。

問３　あなたの世帯構成についてお答えください。（１つに○）

区分		
一人暮らし	(n=167)	27.2
息子・娘との二世代	(n=167)	27.2
夫婦二人暮らし（配偶者65歳以上）	(n=157)	25.6
三世代家族（子どもと孫との同居など）	(n=50)	8.2
その他	(n=22)	3.6
親と同居の二世代	(n=12)	2.0
夫婦二人暮らし（配偶者64歳以下）	(n=5)	0.8
不明・無回答	(n=33)	5.4
全体	(n=613)	



「一人暮らし」と「息子・娘との二世代」が、ともに27.2%で最も多く、次いで「夫婦二人暮らし（配偶者65歳以上）」が25.6%、「三世代家族（子どもと孫との同居など）」が8.2%となっています。

		(n)	一人暮らし	夫婦二人暮らし（配偶者65歳以上）	夫婦二人暮らし（配偶者64歳以下）	息子・娘との二世代	親と同居の二世代	三世代家族（子どもと孫との同居など）	その他	不明・無回答
全体		613	27.2	25.6	0.8	27.2	2.0	8.2	3.6	5.4
性別	男性	196	18.4	38.3	2.0	26.5	2.0	4.6	2.0	6.1
	女性	417	31.4	19.7	0.2	27.6	1.9	9.8	4.3	5.0
年齢	65～74歳	70	18.6	35.7	4.3	22.9	1.4	7.1	2.9	7.1
	75～84歳	205	24.4	33.7	0.5	24.9	0.5	7.3	3.9	4.9
	85歳以上	338	30.8	18.6	0.3	29.6	3.0	8.9	3.6	5.3
所得段階	第1～3段階	377	37.4	21.8	0.3	21.8	1.9	7.7	4.0	5.3
	第4～5段階	123	7.3	31.7	0.8	40.7	2.4	11.4	3.3	2.4
	第6段階以上	113	15.0	31.9	2.7	31.0	1.8	6.2	2.7	8.8

○性別にみると、男性は「夫婦二人暮らし（配偶者65歳以上）」、女性は「一人暮らし」が最も多くなっています。

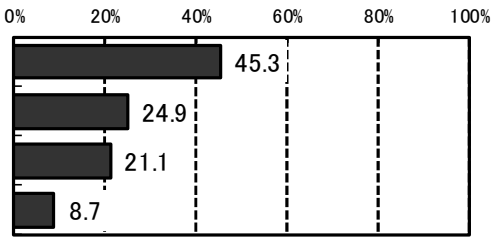
○年齢別にみると、85歳以上は「一人暮らし」、そのほかの年代は「夫婦二人暮らし（配偶者65歳以上）」が最も多くなっています。

○所得段階別にみると、第１～３段階は「一人暮らし」、第４～５段階は「息子・娘との二世代」、第６段階以上は「夫婦二人暮らし（配偶者65歳以上）」が最も多くなっています。

※問３で「１．一人暮らし」以外を回答した方にうかがいます。

問４　あなたは、日中一人になることがありますか。（１つに○）

区分	
たまにある	(n=187)
ない	(n=103)
よくある	(n=87)
不明・無回答	(n=36)
全体	(n=413)



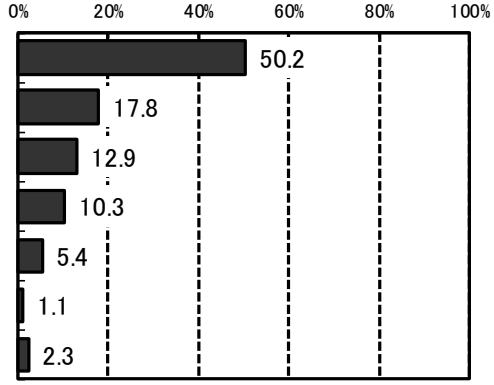
「たまにある」が 45.3%で最も多く、次いで「ない」が 24.9%、「よくある」が 21.1%となっています。

		(n)	よくある	たまにある	ない	不明・無回答
全体		413	21.1	45.3	24.9	8.7
性別	男性	148	13.5	53.4	25.0	8.1
	女性	265	25.3	40.8	24.9	9.1

○性別にみると、男女ともに「たまにある」が最も多くなっていますが、女性より男性のほうが 12.6 ポイント多くなっています。「たまにある」は男性より女性のほうが 11.8 ポイント多くなっています。

問５　あなたのお住まいについて、お答えください。（１つに○）

区分	
持ち家（一戸建て）	(n=308)
民間賃貸住宅	(n=109)
持ち家（分譲マンションなど）	(n=79)
公営賃貸住宅（市・県営、都市機構、公社等）	(n=63)
その他	(n=33)
間借り	(n=7)
不明・無回答	(n=14)
全体	(n=613)



「持ち家（一戸建て）」が 50.2%で最も多く、次いで「民間賃貸住宅」が 17.8%、「持ち家（分譲マンションなど）」が 12.9%となっています。

		(n)	持ち家（一戸建て）	持ち家（分譲マンションなど）	民間賃貸住宅	公営賃貸住宅（市・県営、都市機構、公社等）	間借り	その他	不明・無回答
全体		613	50.2	12.9	17.8	10.3	1.1	5.4	2.3
年	65～74 歳	70	38.6	21.4	21.4	8.6	2.9	2.9	4.3

	75～84 歳	205	44.4	13.7	22.4	10.7	2.4	4.9	1.5
	85 歳以上	338	56.2	10.7	14.2	10.4	0.0	6.2	2.4
所得段階	第1～3段階	377	43.8	10.9	22.5	13.3	1.3	5.8	2.4
	第4～5段階	123	59.3	16.3	8.1	8.1	1.6	5.7	0.8
	第6段階以上	113	61.9	15.9	12.4	2.7	0.0	3.5	3.5

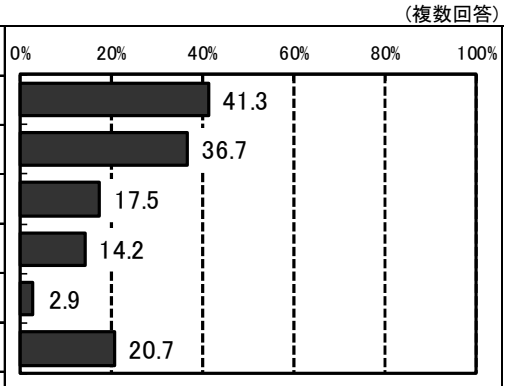
○年齢別にみると、どの年代も「持ち家（一戸建て）」が最も多く、年齢が高くなるにつれて回答が多くなっています。

○所得段階別にみると、どの所得段階も「持ち家（一戸建て）」が最も多く、所得段階が高くなるにつれて回答が多くなっています。

問６　あなたのお住まいについて不安に感じることは、どんなことですか。
（あてはまるものすべてに〇）

（複数回答）

区分		
段差や障害物があり、不便や危険を感じている	(n=253)	41.3
掃除や普段の手入れが行き届かない	(n=225)	36.7
改修や修理等住まいの手入れが思うように行き届かない	(n=107)	17.5
その他	(n=87)	14.2
住宅ローンが残っている	(n=18)	2.9
不明・無回答	(n=127)	20.7
全体	(n=613)	



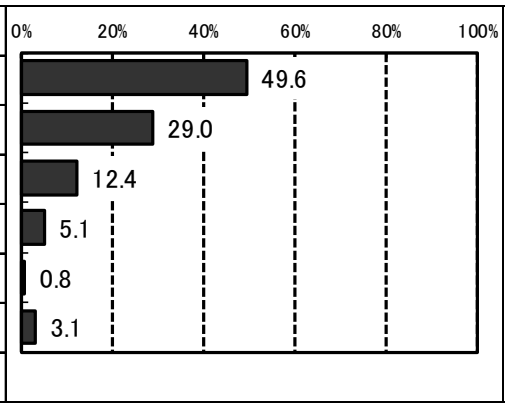
「段差や障害物があり、不便や危険を感じている」が 41.3%で最も多く、次いで「掃除や普段の手入れが行き届かない」が 36.7%、「改修や修理等住まいの手入れが思うように行き届かない」が 17.5%となっています。

		(n)	段差や障害物があり、不便や危険を感じている	掃除や普段の手入れが行き届かない	改修や修理等住まいの手入れが思うように行き届かない	住宅ローンが残っている	その他	不明・無回答
全体		613	41.3	36.7	17.5	2.9	14.2	20.7
世帯	一人暮らし	167	39.5	44.3	18.0	0.6	15.6	20.4
	夫婦のみ世帯	162	39.5	43.8	17.9	2.5	11.1	17.9
	二世代	179	42.5	31.8	15.6	6.1	12.8	20.7
	三世代	50	56.0	26.0	24.0	2.0	18.0	12.0
	その他	22	18.2	22.7	18.2	0.0	31.8	36.4

〇世帯別にみると、二世代・三世代は「段差や障害物があり、不便や危険を感じている」、そのほかの世帯は「掃除や普段の手入れが行き届かない」が最も多くなっています。「掃除や普段の手入れが行き届かない」は一人暮らし・夫婦のみ世帯はほかの世帯より 10 ポイント以上多くなっています。「段差や障害物があり、不便や危険を感じている」は三世代のみ半数を超えています。

問７　現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じますか。（１つに○）

区分	
ふつう	(n=304)
やや苦しい	(n=178)
大変苦しい	(n=76)
ややゆとりがある	(n=31)
大変ゆとりがある	(n=5)
不明・無回答	(n=19)
全体	(n=613)



「ふつう」が 49.6％で最も多く、次いで「やや苦しい」が 29.0％、「大変苦しい」が 12.4％となっています。

		(n)	大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	不明・無回答	（別掲）	
									苦しい（「大変苦しい」と「やや苦しい」の計）	ゆとりがある（「ややゆとりがある」と「大変ゆとりがある」の計）
全体		613	12.4	29.0	49.6	5.1	0.8	3.1	41.4	5.9
年齢	65～74 歳	70	24.3	32.9	35.7	5.7	0.0	1.4	57.2	5.7
	75～84 歳	205	17.1	34.1	42.0	2.9	0.0	3.9	51.2	2.9
	85 歳以上	338	7.1	25.1	57.1	6.2	1.5	3.0	32.2	7.7
所得段階	第１～３段階	377	15.4	32.4	44.8	3.7	0.3	3.4	47.8	4.0
	第４～５段階	123	8.1	23.6	58.5	6.5	0.8	2.4	31.7	7.3
	第６段階以上	113	7.1	23.9	55.8	8.0	2.7	2.7	31.0	10.7

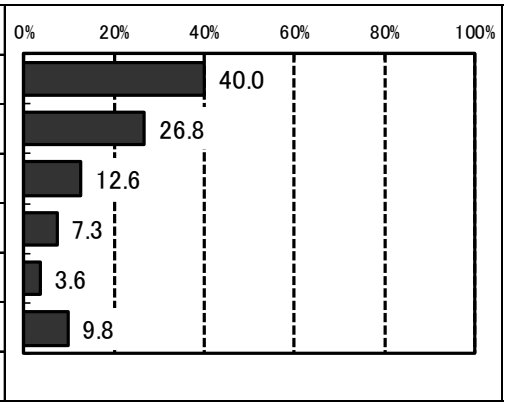
○年齢別にみると、どの年代も「ふつう」が最も多くなっています。「大変苦しい」は年齢が低くなるにつれて回答が多く、65～74 歳は 20％台となっています。“苦しい（「大変苦しい」と「やや苦しい」の計）”は 65～74 歳・75～84 歳は半数を超えています。

○所得段階別にみると、どの所得段階も「ふつう」が最も多くなっています。“苦しい”は第１～３段階で 47.8％と、ほかの所得段階より 10 ポイント以上多くなっています。

３．あなたの身体状況について

問８　あなたが日常の生活動作等で何らかの援助が必要になったのは何歳頃からですか。

区分	
80歳代頃	(n=245)
70歳代頃	(n=164)
60歳代頃	(n=77)
90歳代頃以降	(n=45)
50歳代頃まで	(n=22)
不明・無回答	(n=60)
全体	(n=613)

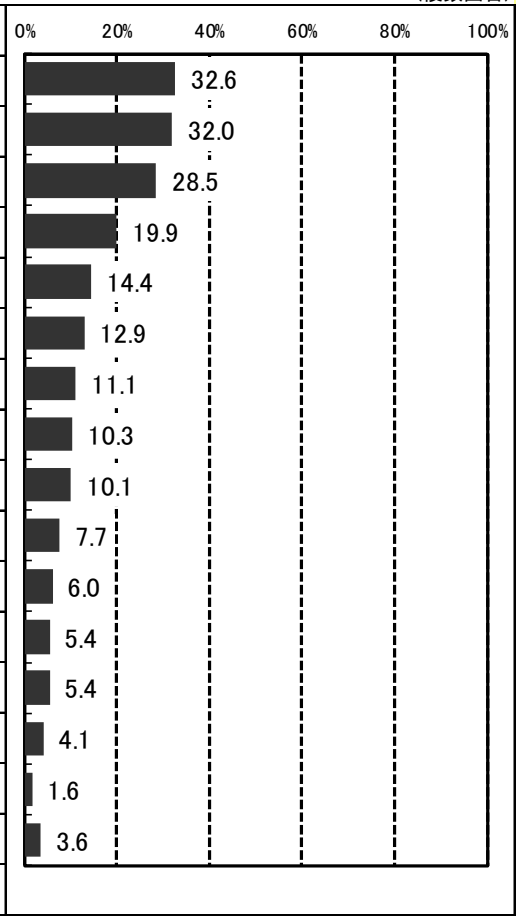


「80 歳代頃」が 40.0%で最も多く、次いで「70 歳代頃」が 26.8%、「60 歳代頃」が 12.6%となっています。

問９　介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分	
高齢による衰弱	(n=200)
骨折・転倒	(n=196)
認知症(アルツハイマー病等)	(n=175)
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	(n=122)
心臓病	(n=88)
視覚・聴覚障害	(n=79)
関節の病気（リウマチ等）	(n=68)
その他	(n=63)
糖尿病	(n=62)
がん（悪性新生物）	(n=47)
呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）	(n=37)
パーキンソン病	(n=33)
脊椎損傷	(n=33)
腎疾患（透析）	(n=25)
不明・わからない	(n=10)
不明・無回答	(n=22)
全体	(n=613)



「高齢による衰弱」が 32.6%で最も多く、次いで「骨折・転倒」が 32.0%、「認知症(アルツハイマー病等)」が 28.5%となっています。

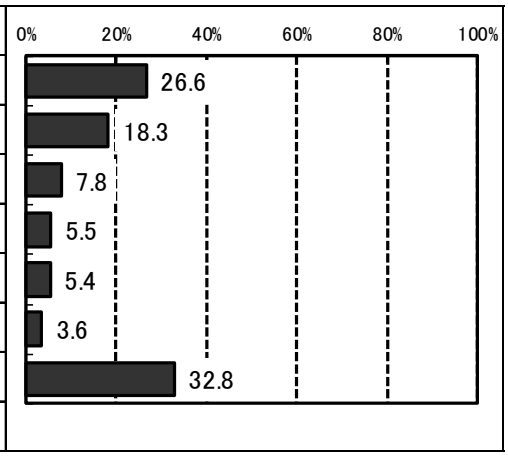
		(n)	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	がん(悪性新生物)	呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)	関節の病気(リウマチ等)	認知症(アルツハイマー病等)	パーキンソン病	糖尿病	腎疾患(透析)	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明・わからない	不明・無回答
全体		613	19.9	14.4	7.7	6.0	11.1	28.5	5.4	10.1	4.1	12.9	32.0	5.4	32.6	10.3	1.6	3.6
性別	男性	196	32.7	15.8	12.8	5.6	5.6	30.1	6.6	15.3	4.6	13.8	20.4	6.6	25.0	9.2	2.6	2.0
	女性	417	13.9	13.7	5.3	6.2	13.7	27.8	4.8	7.7	3.8	12.5	37.4	4.8	36.2	10.8	1.2	4.3
年齢	65～74 歳	70	41.4	8.6	8.6	5.7	8.6	12.9	8.6	18.6	8.6	5.7	18.6	7.1	1.4	12.9	2.9	7.1
	75～84 歳	205	21.0	10.2	10.2	5.4	9.8	33.7	10.7	14.1	4.9	9.3	29.8	5.4	20.5	9.8	1.5	3.4
	85 歳以上	338	14.8	18.0	5.9	6.5	12.4	28.7	1.5	5.9	2.7	16.6	36.1	5.0	46.4	10.1	1.5	3.0

○性別にみると、男性は「脳卒中（脳出血・脳梗塞等)」、女性は「骨折・転倒」が最も多くなっています。「脳卒中（脳出血・脳梗塞等)」は女性より男性のほうが 10 ポイント以上多く、「骨折・転倒」「高齢による衰弱」は男性より女性のほうが 10 ポイント以上多くなっています。

○年齢別にみると、65～74 歳は「脳卒中（脳出血・脳梗塞等)」、75～84 歳は「認知症(アルツハイマー病等)」、85 歳以上は「高齢による衰弱」が最も多くなっています。「脳卒中（脳出血・脳梗塞等)」は 65～74 歳で 40%台と、ほかの年代より 20 ポイント以上多くなっています。「高齢による衰弱」は 85 歳以上で 40%台と、ほかの年代より 20 ポイント以上多くなっています。

問 10　初めて要介護認定を受けた時から、現在の要介護区分が重くなった方におたずねします。重くなった直接的な原因は何だとお考えですか。（１つに○）

区分	
老化に伴う体力の衰え	(n=163)
病気	(n=112)
家の中での事故によるケガ、骨折等	(n=48)
家の外での事故によるケガ、骨折等	(n=34)
わからない	(n=33)
その他	(n=22)
不明・無回答	(n=201)
全体	(n=613)



「老化に伴う体力の衰え」が 26.6%で最も多く、次いで「病気」が 18.3%、「家の中での事故によるケガ、骨折等」が 7.8%となっています。

		(n)	病気	家の中での事故によるケガ、骨折等	家の外での事故によるケガ、骨折等	老化に伴う体力の衰え	その他	わからない	不明・無回答
全体		613	18.3	7.8	5.5	26.6	3.6	5.4	32.8
性別	男性	196	26.5	5.6	4.1	23.0	3.1	5.6	32.1
	女性	417	14.4	8.9	6.2	28.3	3.8	5.3	33.1
年齢	65～74 歳	70	35.7	2.9	4.3	4.3	4.3	14.3	34.3
	75～84 歳	205	22.0	9.3	6.3	22.0	3.9	4.4	32.2
	85 歳以上	338	12.4	8.0	5.3	34.0	3.3	4.1	32.8

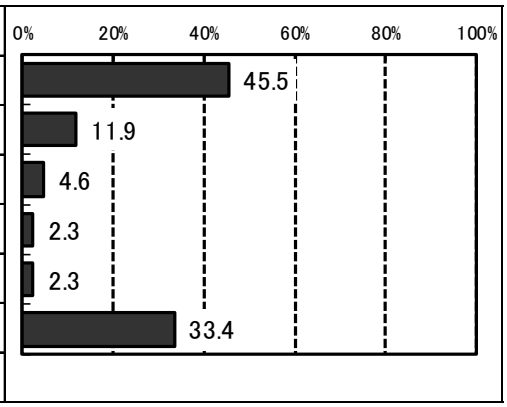
○性別にみると、男性は「病気」、女性は「老化に伴う体力の衰え」が最も多くなっています。「病気は女性より男性のほうが 12.1 ポイント多くなっています。

○年齢別にみると、65～74 歳は「病気」、75～84 歳は「病気」と「老化に伴う体力の衰え」、85 歳以上は「老化に伴う体力の衰え」が最も多くなっています。「病気」は年齢が低くなるにつれて回答が多く、「老化に伴う体力の衰え」は年齢が高くなるにつれて回答が多くなっています。

問 11　早朝や夜間に次の支援を必要とすることはありますか。その頻度はどのくらいですか。
（各設問、１つに〇）

■体位・姿勢を変える

区分	
ほとんどない	(n=279)
週5日以上	(n=73)
週に2～4日	(n=28)
週1日	(n=14)
月1・2日	(n=14)
不明・無回答	(n=205)
全体	(n=613)



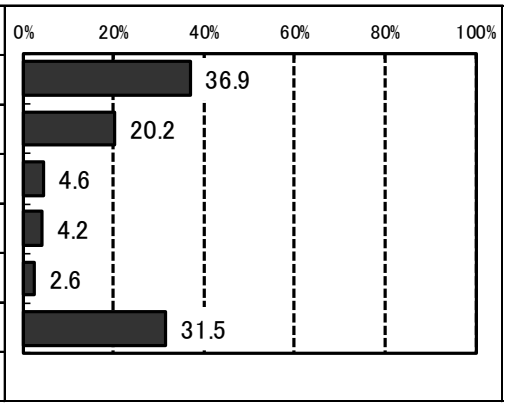
「ほとんどない」が 45.5%で最も多く、次いで「週 5 日以上」が 11.9%、「週に 2～4 日」が 4.6%となっています。

		(n)	週 5 日以上	週に 2～4 日	週 1 日	月 1・2 日	ほとんどない	不明・無回答
全体		613	11.9	4.6	2.3	2.3	45.5	33.4
認定	要介護1～2	433	3.9	4.4	2.3	2.5	51.5	35.3
	要介護3以上	180	31.1	5.0	2.2	1.7	31.1	28.9

〇認定別にみると、要介護１～２は「ほとんどない」、要介護３以上は「週５日以上」と「ほとんどない」が最も多くなっています。

■排泄の手助け

区分	
ほとんどない	(n=226)
週5日以上	(n=124)
週に2～4日	(n=28)
月1・2日	(n=26)
週1日	(n=16)
不明・無回答	(n=193)
全体	(n=613)



「ほとんどない」が 36.9%で最も多く、次いで「週 5 日以上」が 20.2%、「週に 2～4 日」が 4.6%となっています。

		(n)	週５日以上	週に２～４日	週１日	月１･２日	ほとんどない	不明・無回答
全体		613	20.2	4.6	2.6	4.2	36.9	31.5
年齢	65～74 歳	70	34.3	7.1	2.9	0.0	25.7	30.0
	75～84 歳	205	20.0	5.4	2.0	3.9	34.1	34.6
	85 歳以上	338	17.5	3.6	3.0	5.3	40.8	29.9
地区	中央地区	87	20.7	3.4	1.1	5.7	35.6	33.3
	小田地区	112	3.6	4.5	5.4	0.9	53.6	32.1
	大庄地区	98	25.5	3.1	3.1	5.1	34.7	28.6
	立花地区	132	20.5	4.5	1.5	6.1	32.6	34.8
	武庫地区	89	29.2	5.6	2.2	3.4	33.7	25.8
	園田地区	95	25.3	6.3	2.1	4.2	29.5	32.6
世帯	一人暮らし	167	13.2	3.6	1.8	4.2	37.1	40.1
	夫婦のみ世帯	162	18.5	5.6	6.2	3.1	27.2	39.5
	二世代	179	23.5	5.0	1.7	6.1	41.9	21.8
	三世代	50	34.0	6.0	0.0	2.0	44.0	14.0
	その他	22	22.7	0.0	0.0	4.5	36.4	36.4
認定	要介護1～2	433	6.7	3.7	2.5	3.9	47.3	35.8
	要介護3以上	180	52.8	6.7	2.8	5.0	11.7	21.1

○年齢別にみると、65～74 歳は「週５日以上」、そのほかの年代は「ほとんどない」が最も多くなっています。

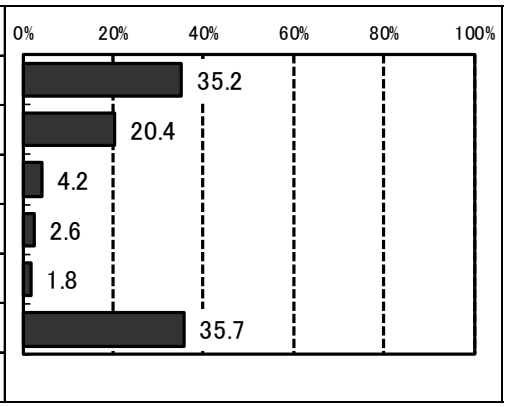
○地区別にみると、どの地区も「ほとんどない」が最も多くなっています。「週５日以上」は小田地区のみ５％未満と、ほかの地区より 10 ポイント以上低くなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「ほとんどない」が最も多くなっていますが、夫婦のみ世帯のみ 20％台と低くなっています。「週５日以上」は三世代のみ 30％台と、ほかの世帯より 10 ポイント以上多くなっています。

○認定別にみると、要介護１～２は「ほとんどない」、要介護３以上は「週５日以上」が最も多くなっています。

■認知症のための見守り

区分	
ほとんどない	(n=216)
週5日以上	(n=125)
週に2～4日	(n=26)
月1・2日	(n=16)
週1日	(n=11)
不明・無回答	(n=219)
全体	(n=613)



「ほとんどない」が 35.2%で最も多く、次いで「週 5 日以上」が 20.4%、「週に 2～4 日」が 4.2%となっています。

		(n)	週 5 日以上	週に 2～4 日	週 1 日	月 1・2 日	ほとんどない	不明・無回答
全体		613	20.4	4.2	1.8	2.6	35.2	35.7
世帯	一人暮らし	167	17.4	3.6	2.4	2.4	31.7	42.5
	夫婦のみ世帯	162	17.3	4.9	1.2	2.5	30.2	43.8
	二世代	179	21.2	5.0	1.7	2.2	41.9	27.9
	三世代	50	32.0	4.0	4.0	6.0	36.0	18.0
	その他	22	22.7	0.0	0.0	4.5	36.4	36.4
認定	要介護1～2	433	15.7	3.9	2.3	2.5	39.3	36.3
	要介護3以上	180	31.7	5.0	0.6	2.8	25.6	34.4
認知症自立度	自立＋Ⅰ	162	5.6	0.6	0.6	1.2	48.8	43.2
	Ⅱ	232	16.8	5.6	2.6	3.9	35.8	35.3
	Ⅲ以上	215	35.3	5.6	1.4	2.3	24.7	30.7

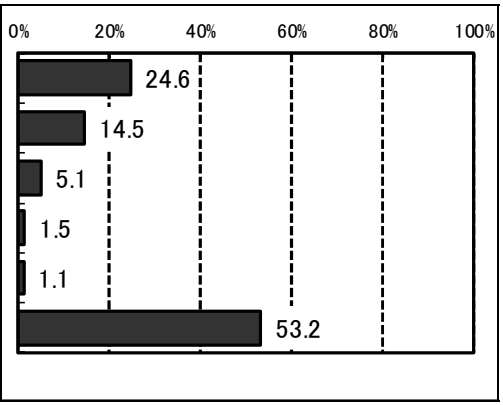
○世帯別にみると、どの世帯も「ほとんどない」が最も多くなっています。「週 5 日以上」は三世代のみ 30%台と、ほかの世帯より 10 ポイント程度多くなっています。

○認定別にみると、要介護１～２は「ほとんどない」、要介護３以上は「週 5 日以上」が最も多くなっています。

○認知症自立度別にみると、Ⅲ以上は「週 5 日以上」、そのほかの認知症自立度は「ほとんどない」が最も多くなっています。「週 5 日以上」は認知症自立度が高くなるにつれて回答が多くなっています。

■その他

区分	
ほとんどない	(n=151)
週5日以上	(n=89)
週に2～4日	(n=31)
月1・2日	(n=9)
週1日	(n=7)
不明・無回答	(n=326)
全体	(n=613)

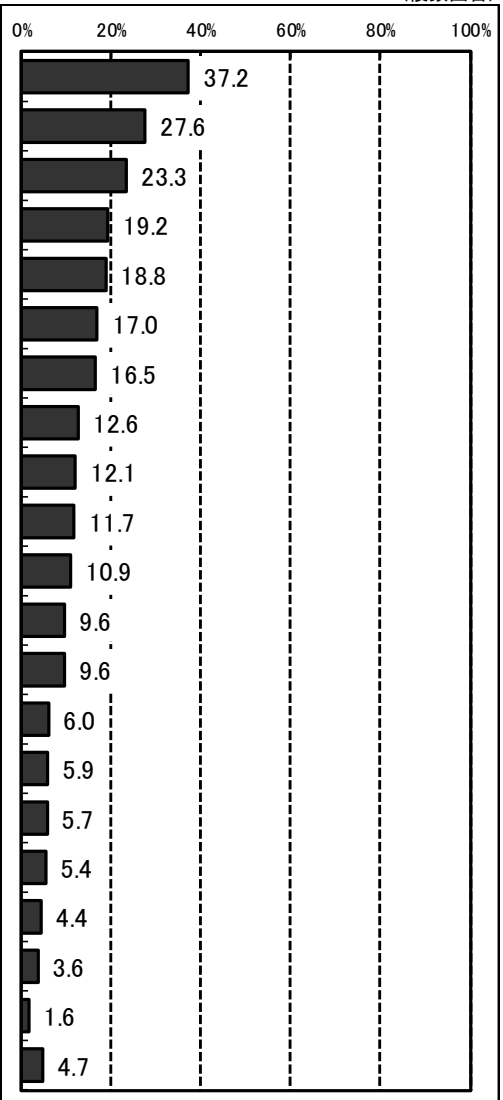


「ほとんどない」が 24.6%で最も多く、次いで「週 5 日以上」が 14.5%、「週に 2～4 日」が 5.1%となっています。

問 12　現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分	
高血圧	(n=228)
認知症（アルツハイマー病等）	(n=169)
筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）	(n=143)
心臓病	(n=118)
目の病気	(n=115)
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	(n=104)
糖尿病	(n=101)
歯と口腔（お口の中）の病気	(n=77)
外傷（転倒・骨折等）	(n=74)
腎臓・前立腺の病気	(n=72)
耳の病気	(n=67)
呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	(n=59)
その他	(n=59)
高脂血症（脂質異常）	(n=37)
がん（悪性新生物）	(n=36)
パーキンソン病	(n=35)
胃腸・肝臓・胆のうの病気	(n=33)
ない	(n=27)
うつ病	(n=22)
血液・免疫の病気	(n=10)
不明・無回答	(n=29)
全体	(n=613)



「高血圧」が 37.2%で最も多く、次いで「認知症（アルツハイマー病等）」が 27.6%、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」が 23.3%となっています。

		(n)	ない	高血圧	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	心臓病	糖尿病	高脂血症（脂質異常）	呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）	外傷（転倒・骨折等）
全体		613	4.4	37.2	17.0	19.2	16.5	6.0	9.6	5.4	11.7	23.3	12.1
性別	男性	196	2.6	34.7	27.6	17.9	23.5	3.6	9.2	5.1	19.4	8.2	8.7
	女性	417	5.3	38.4	12.0	19.9	13.2	7.2	9.8	5.5	8.2	30.5	13.7
年齢	65～74 歳	70	4.3	28.6	30.0	7.1	22.9	7.1	11.4	2.9	8.6	15.7	10.0
	75～84 歳	205	3.4	36.1	21.0	13.7	23.4	7.3	7.8	4.9	10.2	16.6	12.2
	85 歳以上	338	5.0	39.6	11.8	25.1	10.9	5.0	10.4	6.2	13.3	29.0	12.4

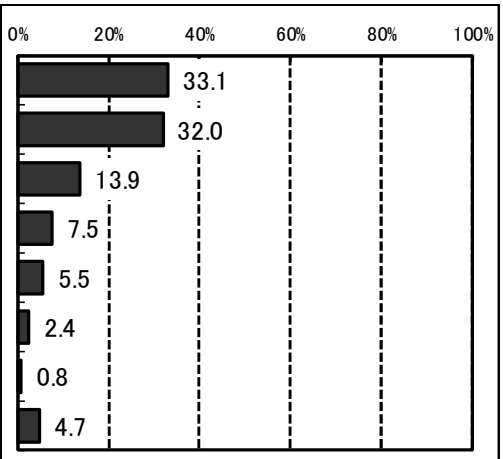
		(n)	がん（悪性新生物）	血液・免疫の病気	うつ病	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	目の病気	歯と口腔（お口の中）の病気	耳の病気	その他	不明・無回答
全体		613	5.9	1.6	3.6	27.6	5.7	18.8	12.6	10.9	9.6	4.7
性別	男性	196	10.2	0.5	1.5	29.1	6.6	18.9	10.7	12.8	11.7	5.1
	女性	417	3.8	2.2	4.6	26.9	5.3	18.7	13.4	10.1	8.6	4.6
年齢	65～74 歳	70	7.1	2.9	8.6	10.0	8.6	10.0	5.7	7.1	12.9	4.3
	75～84 歳	205	9.3	0.5	3.4	32.7	10.7	16.6	14.1	8.3	9.8	2.4
	85 歳以上	338	3.6	2.1	2.7	28.1	2.1	21.9	13.0	13.3	8.9	6.2

○性別にみると、男女ともに「高血圧」が最も多くなっています。「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」「糖尿病」「腎臓・前立腺の病気」は女性より男性のほうが 10 ポイント以上多く、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」は男性より女性のほうが 20 ポイント以上多くなっています。

○年齢別にみると、65～74 歳は「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」、そのほかの年代は「高血圧」が最も多くなっています。「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」は年齢が低くなるにつれて回答が多くなっています。「心臓病」「腎臓・前立腺の病気」「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」「外傷（転倒・骨折等）」「目の病気」「耳の病気」は年齢が高くなるにつれて回答が多くなっています。

問 13　あなたは現在、いくつの病院・医院（診療所、クリニック）に通院していますか。（１つに○）

区分	
１か所	(n=203)
２か所	(n=196)
３か所	(n=85)
４か所	(n=46)
通院していない	(n=34)
５か所	(n=15)
６か所以上	(n=5)
不明・無回答	(n=29)
全体	(n=613)

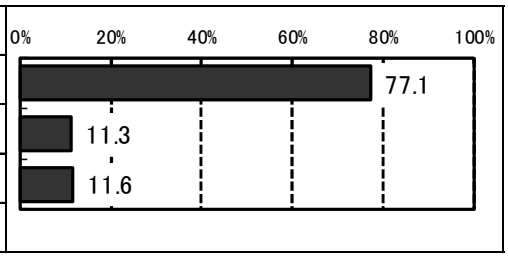


「１か所」が 33.1%で最も多く、次いで「２か所」が 32.0%、「３か所」が 13.9%となっています。

※問 13 で「７．通院していない」以外を回答した方にうかがいます。

問 13-1　あなたは、通院に介助が必要ですか。（１つに○）

区分	
はい（通院に介助が必要である）	(n=424)
いいえ（通院に介助は必要ない）	(n=62)
不明・無回答	(n=64)
全体	(n=550)



「はい（通院に介助が必要である）」が 77.1%、「いいえ（通院に介助は必要ない）」が 11.3%となっています。

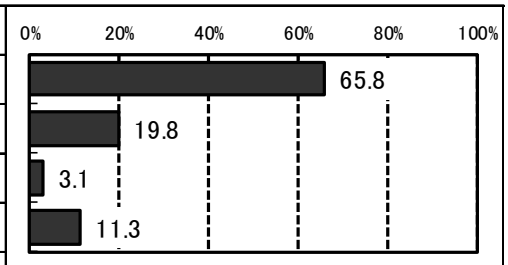
		(n)	はい（通院に介助が必要である）	いいえ（通院に介助は必要ない）	不明・無回答
全体		550	77.1	11.3	11.6
世帯	一人暮らし	146	68.5	17.1	14.4
	夫婦のみ世帯	146	80.1	11.6	8.2
	二世代	168	86.3	6.5	7.1
	三世代	47	68.1	6.4	25.5
	その他	17	70.6	11.8	17.6
認定	要介護1～2	398	73.4	14.8	11.8
	要介護3以上	152	86.8	2.0	11.2

○世帯別にみると、どの世帯は「はい（通院に介助が必要である）」が最も多く、夫婦のみ世帯・二世代は 80%台と特に多くなっています。

○認定別にみると、どの要介護度も「はい（通院に介助が必要である）」が最も多くなっていますが、要介護１～２より要介護３以上のほうが 13.4 ポイント多くなっています。

問 13-2　通院している病院・医院のうち、安心してなんでも相談できる（例：介護保険の主治医意見書を書いてもらう）お医者さん（かかりつけ医）はいますか。（１つに○）

区分	
１人いる	(n=362)
複数人いる	(n=109)
いない	(n=17)
不明・無回答	(n=62)
全体	(n=550)

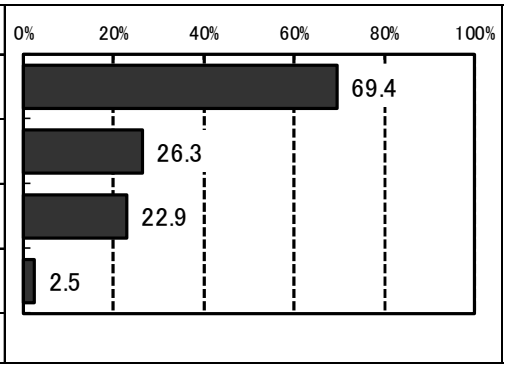


「１人いる」が 65.8%で最も多く、次いで「複数人いる」が 19.8%、「いない」が 3.1%となっています。

※問 13-2 で「１．１人いる」または「２．複数人いる」に回答した方にうかがいます。

問 13-3　このかかりつけ医は、どの医療機関ですか。（あてはまるものすべてに○）

区分	
医院（診療所・クリニック）	（n=327）
地域の病院	（n=124）
公的な大病院（関西ろうさい病院、兵庫県立尼崎総合医療センター等）	（n=108）
不明・無回答	（n=12）
全体	（n=471）



「医院（診療所・クリニック）」が 69.4％で最も多く、次いで「地域の病院」が 26.3％、「公的な大病院（関西ろうさい病院、兵庫県立尼崎総合医療センター等）」が 22.9％となっています。

		（n）	医院（診療所・クリニック）	地域の病院	公的な大病院（関西ろうさい病院、兵庫県立尼崎総合医療センター等）	不明・無回答
全体		471	69.4	26.3	22.9	2.5
年齢	65～74 歳	56	58.9	30.4	30.4	1.8
	75～84 歳	157	71.3	26.1	28.0	1.9
	85 歳以上	258	70.5	25.6	18.2	3.1

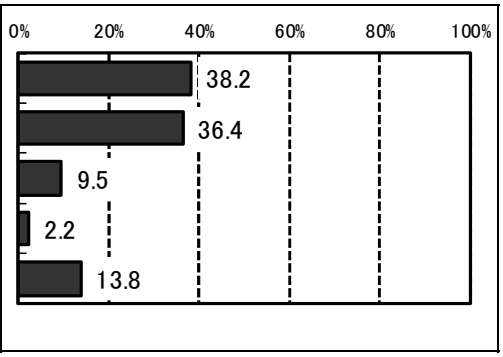
○年齢別にみると、どの年代も「医院（診療所・クリニック）」が最も多くなっていますが、65～74 歳のみ 60％未満と、ほかの年代より 10 ポイント以上低くなっています。

※問 13 で「７．通院していない」以外を回答した方にうかがいます。

問 14　あなたが現在飲んでいるお薬は、全部で何種類ありますか。また、何か所（薬局、病院内とも）からもらっていますか。

■お薬の種類（１つに○）

区分	
１～５種類	(n=210)
６～10種類	(n=200)
11種類以上	(n=52)
飲んでいない	(n=12)
不明・無回答	(n=76)
全体	(n=550)



「１～５種類」が 38.2%で最も多く、次いで「６～10 種類」が 36.4%、「11 種類以上」が 9.5%となっています。

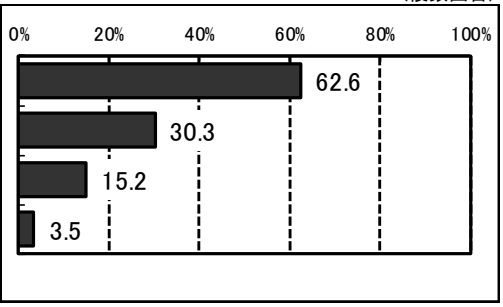
		(n)	飲んでいない	1～5種類	6～10 種類	11 種類以上	不明・無回答
全体		550	2.2	38.2	36.4	9.5	13.8
年齢	65～74 歳	64	1.6	26.6	42.2	14.1	15.6
	75～84 歳	182	1.6	40.7	36.3	8.2	13.2
	85 歳以上	304	2.6	39.1	35.2	9.2	13.8

○年齢別にみると、65～74 歳は「６～10 種類」、そのほかの年代は「１～５種類」が最も多くなっています。65～74 歳は「１～５種類」がほかの年代より 10 ポイント以上低くなっています。

■もらっている所（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

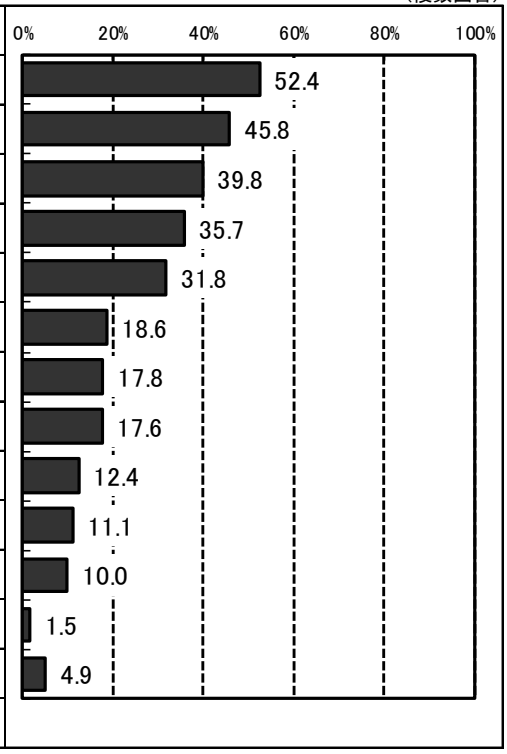
区分	
院外処方（薬局）で1か所のみ	(n=289)
院内処方（病院・診療所内）でもらう	(n=140)
院外処方（薬局）で2か所以上	(n=70)
不明・無回答	(n=16)
全体	(n=462)



「院外処方（薬局）で１か所のみ」が 62.6%で最も多く、次いで「院内処方（病院・診療所内）でもらう」が 30.3%、「院外処方（薬局）で２か所以上」が 15.2%となっています。

問 15　何らかの援助が必要な状態になる前に、特に健康のために気をつけていたことはありましたか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）



「転倒や骨折に注意する」が 52.4%で最も多く、次いで「食事、栄養のバランス」が 45.8%、「適度な運動」が 39.8%となっています。

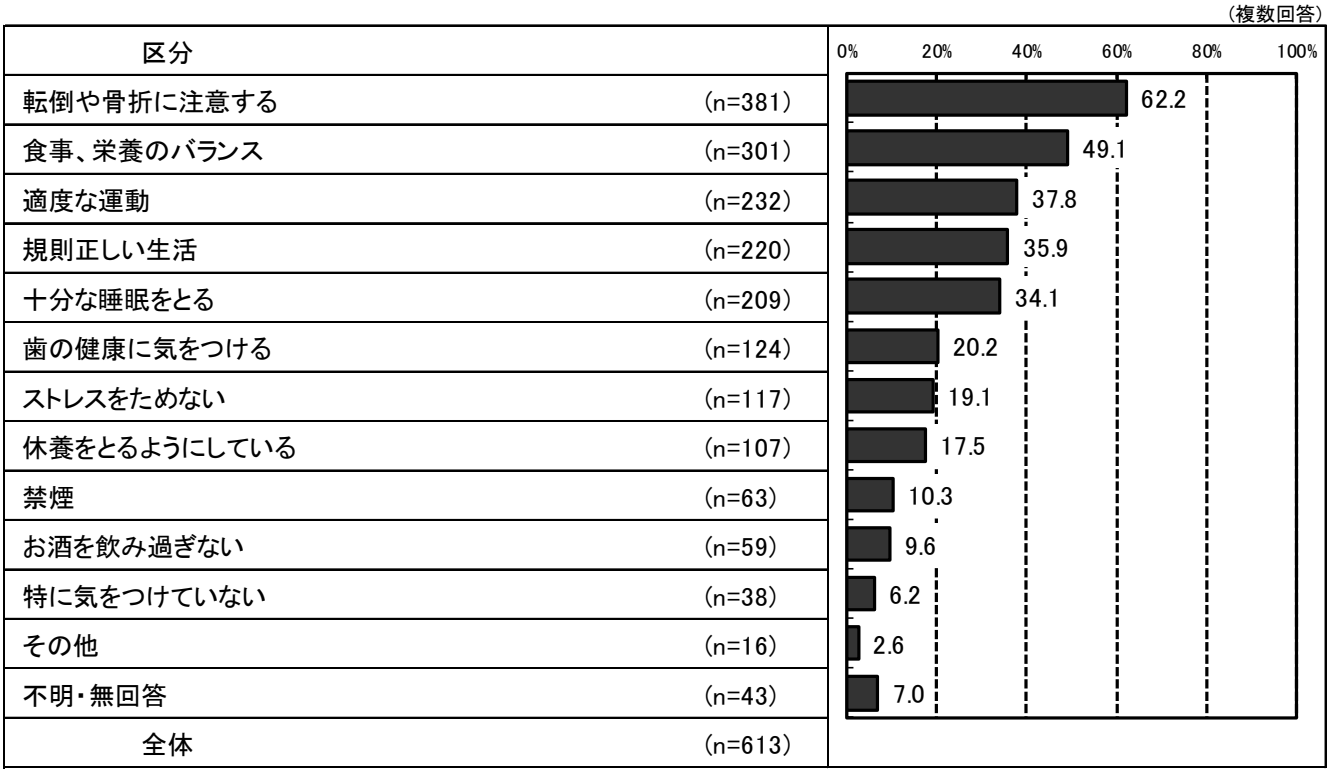
		(n)	適度な運動	食事、栄養のバランス	規則正しい生活	禁煙	お酒を飲み過ぎない	歯の健康に気をつける	休養をとるようにしている	十分な睡眠をとる	ストレスをためない	転倒や骨折に注意する	特に気をつけていない	その他	不明・無回答
全体		613	39.8	45.8	35.7	11.1	10.0	18.6	17.6	31.8	17.8	52.4	12.4	1.5	4.9
性別	男性	196	40.8	43.9	33.7	21.9	20.4	18.4	14.3	29.1	15.8	47.4	11.7	2.6	6.6
	女性	417	39.3	46.8	36.7	6.0	5.0	18.7	19.2	33.1	18.7	54.7	12.7	1.0	4.1
年齢	65～74 歳	70	31.4	32.9	24.3	12.9	7.1	15.7	10.0	18.6	14.3	35.7	20.0	2.9	7.1
	75～84 歳	205	43.4	47.3	34.1	11.7	12.2	20.0	14.6	30.7	20.0	50.2	11.7	1.5	6.3
	85 歳以上	338	39.3	47.6	39.1	10.4	9.2	18.3	21.0	35.2	17.2	57.1	11.2	1.2	3.6

○性別にみると、男女ともに「転倒や骨折に注意する」が最も多くなっています。「禁煙」「お酒を飲み過ぎない」は女性より男性のほうが 10 ポイント以上多くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「転倒や骨折に注意する」が最も多くなっています。65～74 歳は「食事、栄養のバランス」「十分な睡眠をとる」「転倒や骨折に注意する」がほかの年代より 10 ポイント以上低くなっています。

問 16　何らかの援助が必要な状態になった後に、状態を維持、改善するよう、特に気をつけてきたことはありますか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）



「転倒や骨折に注意する」が 62.2%で最も多く、次いで「食事、栄養のバランス」が 49.1%、「適度な運動」が 37.8%となっています。

		(n)	適度な運動	食事、栄養のバランス	規則正しい生活	禁煙	お酒を飲み過ぎない	歯の健康に気をつける	休養をとるようにしている	十分な睡眠をとる	ストレスをためない	転倒や骨折に注意する	特に気をつけていない	その他	不明・無回答
全体		613	37.8	49.1	35.9	10.3	9.6	20.2	17.5	34.1	19.1	62.2	6.2	2.6	7.0
性別	男性	196	39.3	44.4	34.2	19.9	19.9	18.9	14.8	31.6	17.3	57.1	6.1	2.0	9.2
	女性	417	37.2	51.3	36.7	5.8	4.8	20.9	18.7	35.3	19.9	64.5	6.2	2.9	6.0
年齢	65～74 歳	70	38.6	38.6	31.4	20.0	15.7	15.7	7.1	18.6	14.3	54.3	5.7	2.9	5.7
	75～84 歳	205	40.5	49.8	31.7	9.8	9.3	20.0	16.1	35.6	23.4	57.6	7.3	2.0	9.3
	85 歳以上	338	36.1	50.9	39.3	8.6	8.6	21.3	20.4	36.4	17.5	66.6	5.6	3.0	5.9

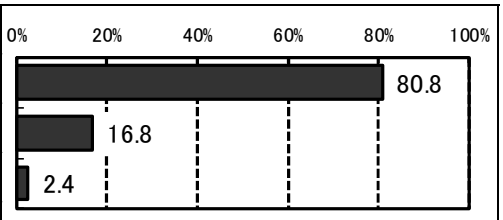
○性別にみると、男女ともに「転倒や骨折に注意する」が最も多くなっています。「禁煙」「お酒を飲み過ぎない」は女性より男性のほうが 10 ポイント以上多くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「転倒や骨折に注意する」が最も多くなっています。65～74 歳は「食事、栄養のバランス」「十分な睡眠をとる」がほかの年代より 10 ポイント以上低く、「禁煙」はほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。

４．あなたの外出状況について

問 17　外出を控えていますか。（１つに○）

区分		
はい（控えている）	(n=495)	80.8
いいえ（控えていない）	(n=103)	16.8
不明・無回答	(n=15)	2.4
全体	(n=613)	



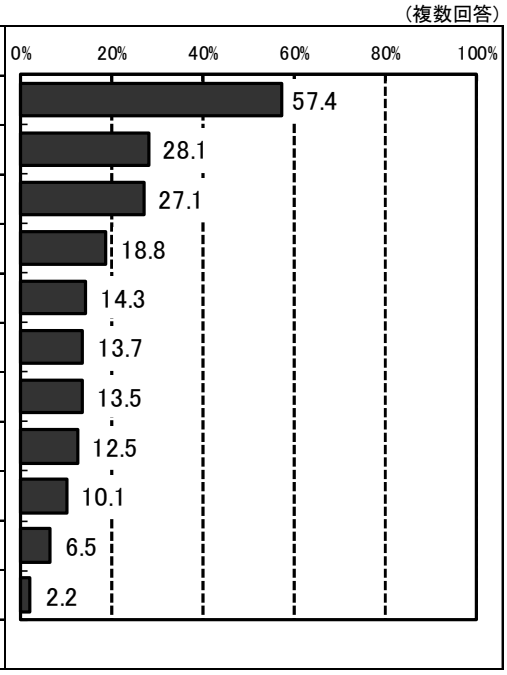
「はい（控えている）」が 80.8%、「いいえ（控えていない）」が 16.8%となっています。

※問 17 で「1．はい（控えている）」と回答した方にうかがいます。

問 17-1　外出を控えている理由は、次のどれですか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分		
足腰などの痛み	(n=284)	57.4
トイレの心配（失禁など）	(n=139)	28.1
病気	(n=134)	27.1
その他	(n=93)	18.8
障害（脳卒中の後遺症など）	(n=71)	14.3
交通手段がない	(n=68)	13.7
耳の障害（聞こえの問題など）	(n=67)	13.5
外での楽しみがない	(n=62)	12.5
目の障害	(n=50)	10.1
経済的に出られない	(n=32)	6.5
不明・無回答	(n=11)	2.2
全体	(n=495)	



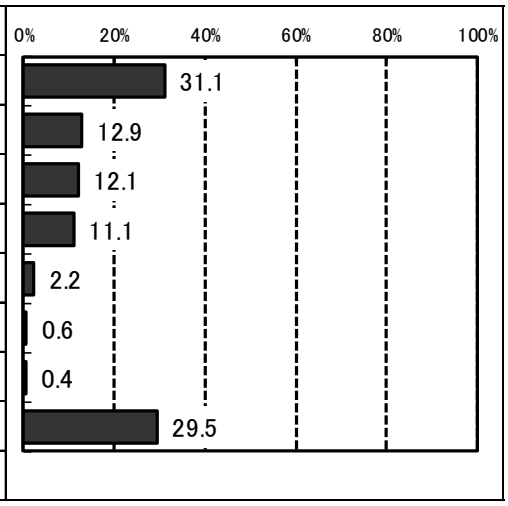
「足腰などの痛み」が 57.4％で最も多く、次いで「トイレの心配（失禁など）」が 28.1％、「病気」が 27.1％となっています。

		(n)	病気	障害（脳卒中の後遺症など）	足腰などの痛み	トイレの心配（失禁など）	耳の障害（聞こえの問題など）	目の障害	外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	その他	不明・無回答
全体		495	27.1	14.3	57.4	28.1	13.5	10.1	12.5	6.5	13.7	18.8	2.2
年齢	65～74 歳	52	38.5	36.5	40.4	30.8	1.9	7.7	5.8	11.5	11.5	15.4	0.0
	75～84 歳	162	32.1	16.7	53.7	35.8	11.1	11.1	13.6	13.0	11.7	16.7	1.2
	85 歳以上	281	22.1	8.9	62.6	23.1	17.1	10.0	13.2	1.8	15.3	20.6	3.2

○年齢別にみると、どの年代も「足腰などの痛み」が最も多くなっていますが、65～74 歳のみ 40％台と、ほかの年代より 10 ポイント以上低くなっています。「障害（脳卒中の後遺症など）」は 65～74 歳のみ 30％台と、ほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。

問 17-2　外出を控えている事情を解消できて、機会を増やせるとしたら何をしたいですか。（１つに○）

区分	
買い物	(n=154)
友人との交流	(n=64)
その他	(n=60)
運動	(n=55)
教養活動	(n=11)
就労	(n=3)
ボランティア活動	(n=2)
不明・無回答	(n=146)
全体	(n=495)



「買い物」が 31.1%で最も多く、次いで「友人との交流」が 12.9%、「その他」が 12.1%となっています。

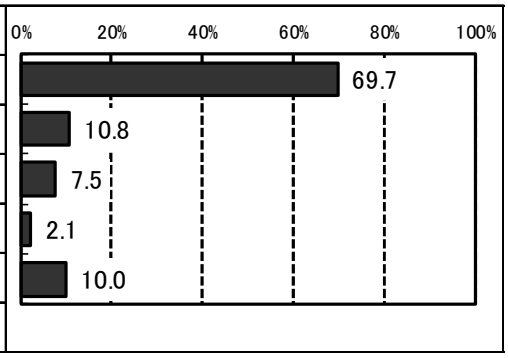
		(n)	買い物	運動	教養活動	ボランティア活動	就労	友人との交流	その他	不明・無回答
全体		495	31.1	11.1	2.2	0.4	0.6	12.9	12.1	29.5
性別	男性	154	20.8	22.7	2.6	0.0	1.3	14.9	13.6	24.0
	女性	341	35.8	5.9	2.1	0.6	0.3	12.0	11.4	32.0
年齢	65～74 歳	52	40.4	7.7	1.9	0.0	1.9	15.4	7.7	25.0
	75～84 歳	162	29.6	11.1	1.2	0.0	1.2	14.2	9.3	33.3
	85 歳以上	281	30.2	11.7	2.8	0.7	0.0	11.7	14.6	28.1

○性別にみると、男性は「運動」、女性は「買い物」が最も多く、それぞれ男女間で 10 ポイント以上の差がみられます。

○年齢別にみると、どの年代も「買い物」が最も多く、65～74 歳のみ 40%台と、ほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。

問 18　あなたは市の助成を受けてバス券を利用していますか。（１つに○）

区分	
利用していない	(n=427)
乗車払いカードを利用	(n=66)
乗合自動車特別乗車証を利用	(n=46)
グランドパス65を利用	(n=13)
不明・無回答	(n=61)
全体	(n=613)



「利用していない」が 69.7%で最も多く、次いで「乗車払いカードを利用」が 10.8%、「乗合自動車特別乗車証を利用」が 7.5%となっています。

問 19　現在外出する際の移動手段は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分		
自動車（人に乗せてもらう）	(n=279)	45.5
タクシー	(n=208)	33.9
車いす	(n=195)	31.8
徒歩	(n=177)	28.9
路線バス	(n=83)	13.5
病院や施設のバス	(n=83)	13.5
歩行器・シルバーカー	(n=80)	13.1
電車	(n=44)	7.2
その他	(n=27)	4.4
自転車	(n=24)	3.9
電動車いす（カート）	(n=9)	1.5
自動車（自分で運転）	(n=7)	1.1
バイク	(n=1)	0.2
不明・無回答	(n=31)	5.1
全体	(n=613)	

「自動車（人に乗せてもらう）」が 45.5%で最も多く、次いで「タクシー」が 33.9%、「車いす」が 31.8%となっています。

		(n)	徒歩	自転車	バイク	自動車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす（カート）	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	不明・無回答
全体		613	28.9	3.9	0.2	1.1	45.5	7.2	13.5	13.5	31.8	1.5	13.1	33.9	4.4	5.1
地区	中央地区	87	35.6	1.1	0.0	0.0	37.9	11.5	14.9	21.8	32.2	3.4	13.8	36.8	4.6	1.1
	小田地区	112	38.4	8.0	0.0	0.9	55.4	5.4	14.3	10.7	24.1	0.0	18.8	26.8	1.8	1.8
	大庄地区	98	25.5	3.1	1.0	4.1	41.8	5.1	9.2	14.3	33.7	4.1	10.2	30.6	0.0	4.1
	立花地区	132	30.3	6.1	0.0	0.8	37.9	9.8	15.9	15.2	31.1	0.8	11.4	41.7	3.0	6.1
	武庫地区	89	22.5	1.1	0.0	0.0	44.9	4.5	14.6	9.0	34.8	1.1	10.1	30.3	6.7	12.4
	園田地区	95	18.9	2.1	0.0	1.1	55.8	6.3	11.6	10.5	36.8	0.0	13.7	35.8	11.6	5.3
認定	要介護1～2	433	37.0	5.3	0.2	1.4	47.3	9.0	16.6	13.2	25.6	1.4	16.2	35.6	3.7	3.2
	要介護3以上	180	9.4	0.6	0.0	0.6	41.1	2.8	6.1	14.4	46.7	1.7	5.6	30.0	6.1	9.4

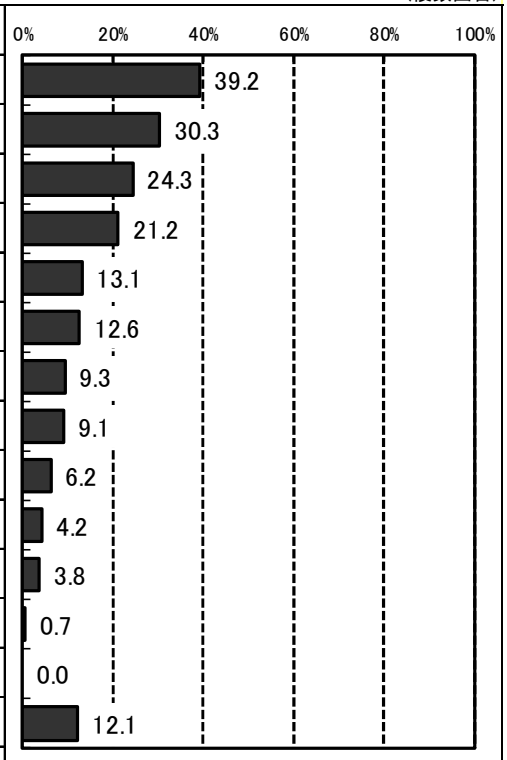
○地区別にみると、立花地区は「タクシー」、そのほかの地区は「自動車（人に乗せてもらう）」が最も多くなっています。「徒歩」は園田地区のみ10%台と、ほかの地区より低くなっています。

○認定別にみると、要介護１～２は「自動車（人に乗せてもらう）」、要介護３以上は「車いす」が最も多くなっています。「徒歩」は要介護１～２で37.0%と、要介護３以上より27.6ポイント多くなっています。

問 20　今より外出頻度を増やすためには、どの移動手段を利用したいですか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分		
自動車（人に乗せてもらう）	(n=240)	39.2
タクシー	(n=186)	30.3
徒歩	(n=149)	24.3
車いす	(n=130)	21.2
路線バス	(n=80)	13.1
病院や施設のバス	(n=77)	12.6
電車	(n=57)	9.3
歩行器・シルバーカー	(n=56)	9.1
その他	(n=38)	6.2
自転車	(n=26)	4.2
電動車いす（カート）	(n=23)	3.8
自動車（自分で運転）	(n=4)	0.7
バイク	(n=0)	0.0
不明・無回答	(n=74)	12.1
全体	(n=613)	



「自動車（人に乗せてもらう）」が 39.2％で最も多く、次いで「タクシー」が 30.3％、「徒歩」が 24.3％となっています。

		(n)	徒歩	自転車	バイク	自動車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす（カート）	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	不明・無回答
全体		613	24.3	4.2	0.0	0.7	39.2	9.3	13.1	12.6	21.2	3.8	9.1	30.3	6.2	12.1
年齢	65～74 歳	70	12.9	1.4	0.0	0.0	40.0	11.4	10.0	7.1	21.4	5.7	4.3	41.4	4.3	18.6
	75～84 歳	205	29.8	4.4	0.0	1.5	37.1	10.2	18.5	12.7	18.5	4.4	9.3	25.4	6.3	13.2
	85 歳以上	338	23.4	4.7	0.0	0.3	40.2	8.3	10.4	13.6	22.8	3.0	10.1	31.1	6.5	10.1
地区	中央地区	87	27.6	1.1	0.0	0.0	41.4	13.8	14.9	20.7	19.5	3.4	8.0	33.3	4.6	11.5
	小田地区	112	31.3	4.5	0.0	0.0	45.5	8.9	13.4	17.0	17.0	3.6	8.9	21.4	7.1	7.1
	大庄地区	98	24.5	5.1	0.0	1.0	35.7	10.2	13.3	11.2	23.5	4.1	10.2	33.7	5.1	10.2
	立花地区	132	28.8	4.5	0.0	1.5	31.8	7.6	12.9	11.4	22.7	3.8	9.1	34.8	3.8	14.4
	武庫地区	89	11.2	3.4	0.0	0.0	42.7	11.2	13.5	7.9	18.0	4.5	5.6	27.0	9.0	19.1
	園田地区	95	18.9	6.3	0.0	1.1	40.0	5.3	10.5	7.4	26.3	3.2	12.6	31.6	8.4	10.5
認定	要介護1～2	433	29.6	5.1	0.0	0.9	41.1	11.1	15.5	14.1	17.3	3.7	11.1	30.7	6.2	9.9
	要介護3以上	180	11.7	2.2	0.0	0.0	34.4	5.0	7.2	8.9	30.6	3.9	4.4	29.4	6.1	17.2

○年齢別にみると、65～74 歳は「タクシー」、そのほかの年代は「自動車（人に乗せてもらう）」が最も多くなっています。65～74 歳は「徒歩」がほかの年代より 10 ポイント以上低く、「タクシー」がほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。

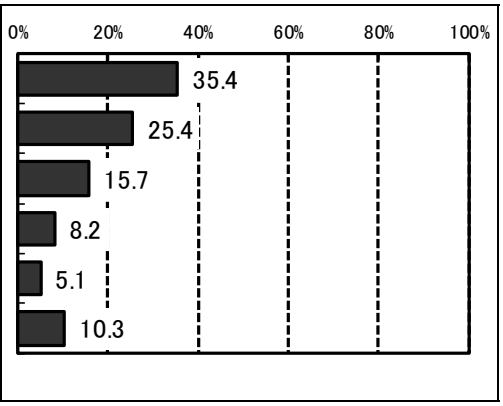
○地区別にみると、立花地区は「タクシー」、そのほかの地区は「自動車（人に乗せてもらう）」が最も多くなっています。「徒歩」は小田地区で 30%台と、ほかの地区より多くなっています。

○認定別にみると、どの介護度も「自動車（人に乗せてもらう）」が最も多くなっています。要介護１～２は「徒歩」が要介護３以上より 10 ポイント以上多く、「車いす」は要介護３以上より 10 ポイント以上低くなっています。

5．地域活動について

問 21　あなたは、ご近所の人たちと、どの程度のおつきあいがありますか。（１つに○）

区分		
あいさつをする程度の人はいる	(n=217)	35.4
ほとんど近所付き合いはない	(n=156)	25.4
世間話をする程度の人はいる	(n=96)	15.7
内容によっては相談し助け合える人がいる	(n=50)	8.2
どんなときでも相談し合える人がいる	(n=31)	5.1
不明・無回答	(n=63)	10.3
全体	(n=613)	



「あいさつをする程度の人はいる」が 35.4%で最も多く、次いで「ほとんど近所付き合いはない」が 25.4%、「世間話をする程度の人はいる」が 15.7%となっています。

		(n)	どんなときでも相談し合える人がいる	内容によっては相談し助け合える人がいる	世間話をする程度の人はいる	あいさつをする程度の人はいる	ほとんど近所付き合いはない	不明・無回答
全体		613	5.1	8.2	15.7	35.4	25.4	10.3
性別	男性	196	4.1	5.1	14.3	36.7	32.1	7.7
	女性	417	5.5	9.6	16.3	34.8	22.3	11.5
地区	中央地区	87	10.3	3.4	12.6	37.9	27.6	8.0
	小田地区	112	3.6	8.9	23.2	35.7	16.1	12.5
	大庄地区	98	4.1	8.2	15.3	39.8	20.4	12.2
	立花地区	132	7.6	7.6	15.9	35.6	25.8	7.6
	武庫地区	89	2.2	11.2	12.4	30.3	28.1	15.7
	園田地区	95	2.1	9.5	12.6	32.6	36.8	6.3
認定	要介護1～2	433	6.0	8.3	17.1	36.3	21.5	10.9
	要介護3以上	180	2.8	7.8	12.2	33.3	35.0	8.9

○性別にみると、男女ともに「あいさつをする程度の人はいる」が最も多くなっています。「ほとんど近所付き合いはない」は女性より男性のほうが 9.8 ポイント多くなっています。

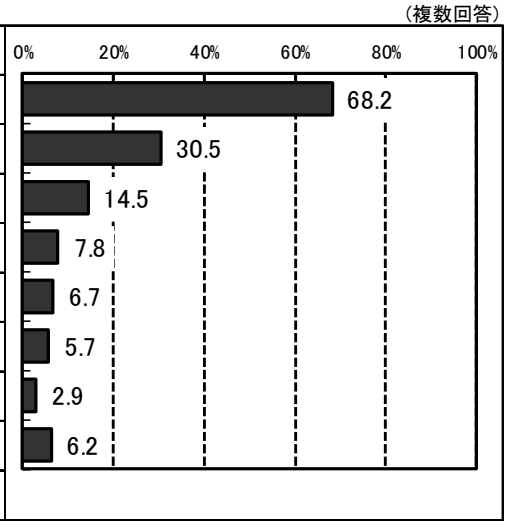
○地区別にみると、園田地区は「ほとんど近所付き合いはない」、」そのほかの地区は「あいさつをする程度の人はいる」が最も多くなっています。「ほとんど近所付き合いはない」は小田地区のみ 10%台と、ほかの地区より低くなっています。

○認定別にみると、要介護１～２は「あいさつをする程度の人はいる」、要介護３以上は「ほとんど近所付き合いはない」となっています。「ほとんど近所付き合いはない」は要介護１～２より要介護３以上のほうが 13.5 ポイント多くなっています。

問 22　家族・親族や友人・知人以外で、何かがあったときに相談する相手を教えて下さい。
（あてはまるものすべてに〇）

（複数回答）

区分	
ケアマネジャー	(n=418)
医師・歯科医師・看護師	(n=187)
そのような人はいない	(n=89)
地域包括支援センター	(n=48)
自治会・町内会・老人クラブ	(n=41)
その他	(n=35)
社会福祉協議会・民生委員	(n=18)
不明・無回答	(n=38)
全体	(n=613)



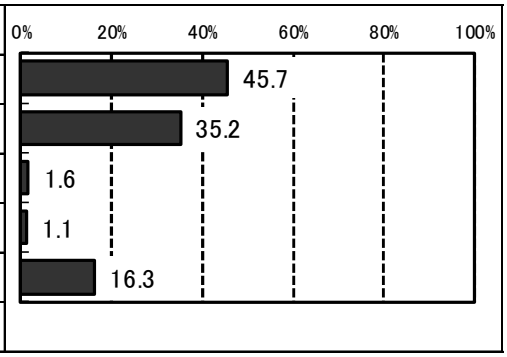
「ケアマネジャー」が 68.2%で最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が 30.5%、「そのような人はいない」が 14.5%となっています。

		(n)	自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター	そのような人はいない	その他	不明・無回答
全体		613	6.7	2.9	68.2	30.5	7.8	14.5	5.7	6.2
認定	要介護1～2	433	7.9	3.9	64.9	28.6	8.5	15.5	6.2	6.7
	要介護3以上	180	3.9	0.6	76.1	35.0	6.1	12.2	4.4	5.0

〇認定別にみると、どの要介護度も「ケアマネジャー」が最も多くなっていますが、要介護１～２より要介護３以上のほうが 11.2 ポイント多くなっています。

問 23　あなたは、今後、地域活動やボランティア活動に参加したいと考えていますか。
（１つに〇）

区分	
参加したくない	(n=280)
今後参加したいができない	(n=216)
現在している	(n=10)
今後参加したい	(n=7)
不明・無回答	(n=100)
全体	(n=613)



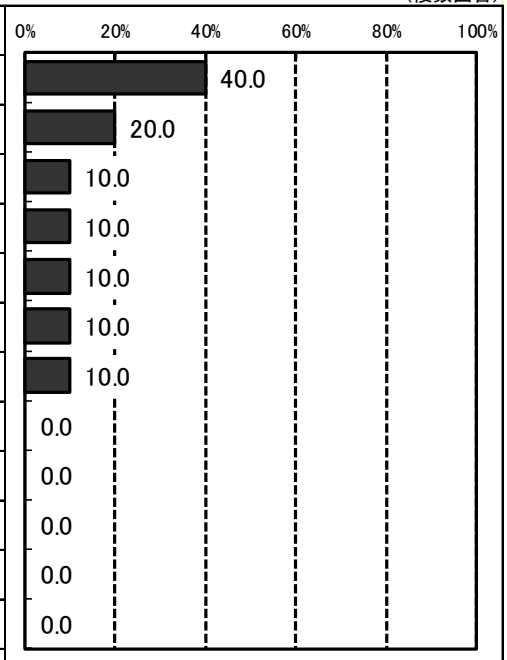
「参加したくない」が 45.7%で最も多く、次いで「今後参加したいができない」が 35.2%、「現在している」が 1.6%となっています。

※問 23 で「１．現在している」を回答した方にうかがいます。

問 24　あなたが現在行っているボランティア・地域活動は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分	
その他	(n=4)
趣味の集まりの運営	(n=2)
在宅の高齢者の安否確認	(n=1)
福祉施設などの施設でのお手伝い	(n=1)
公園や近隣の清掃活動	(n=1)
児童の登下校時の見守り活動	(n=1)
地域での会食・茶話会運営	(n=1)
在宅の高齢者の家事援助・話し相手	(n=0)
祭りなど地域の催し物の手伝い	(n=0)
地域の見回り（防犯）活動	(n=0)
子育て支援の活動	(n=0)
不明・無回答	(n=0)
全体	(n=10)



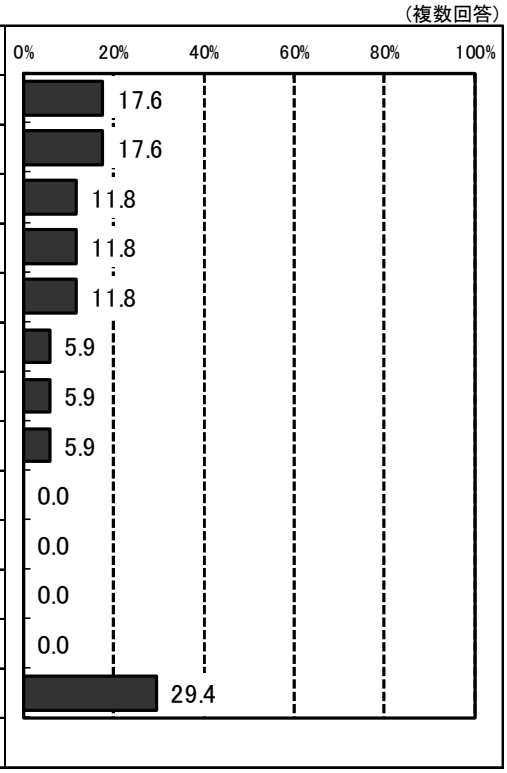
「その他」が 40.0％で最も多く、次いで「趣味の集まりの運営」が 20.0％、「在宅の高齢者の安否確認」と「福祉施設などの施設でのお手伝い」と「公園や近隣の清掃活動」と「児童の登下校時の見守り活動」と「地域での会食・茶話会運営」が、ともに 10.0％となっています。

※問 23 で「１．現在している」「２．今後参加したい」のいずれかを回答した方にうかがいます。

問 25　あなたが今後、新たに行いたいボランティア・地域活動は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

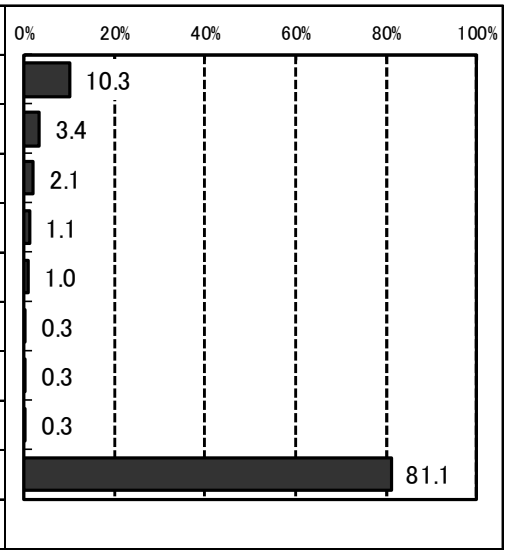
区分		
趣味の集まりの運営	(n=3)	17.6
その他	(n=3)	17.6
福祉施設などの施設でのお手伝い	(n=2)	11.8
公園や近隣の清掃活動	(n=2)	11.8
今以上に活動を増やせない	(n=2)	11.8
在宅の高齢者の安否確認	(n=1)	5.9
在宅の高齢者の家事援助・話し相手	(n=1)	5.9
地域での会食・茶話会運営	(n=1)	5.9
祭りなど地域の催し物の手伝い	(n=0)	0.0
地域の見回り（防犯）活動	(n=0)	0.0
子育て支援の活動	(n=0)	0.0
児童の登下校時の見守り活動	(n=0)	0.0
不明・無回答	(n=5)	29.4
全体	(n=17)	



「趣味の集まりの運営」と「その他」が、ともに 17.6％で最も多く、次いで「福祉施設などの施設でのお手伝い」と「公園や近隣の清掃活動」と「今以上に活動を増やせない」が、ともに 11.8％、「在宅の高齢者の安否確認」と「在宅の高齢者の家事援助・話し相手」と「地域での会食・茶話会運営」が、ともに 5.9％となっています。

問 26　ボランティア活動をするにあたって、どのようなことが一番必要と思いますか。
（１つに○）

区分		
特にない	(n=63)	10.3
一緒に活動してくれる友人や仲間	(n=21)	3.4
家族の理解や支援	(n=13)	2.1
近くに活動できる場所等があること	(n=7)	1.1
ボランティア保険加入や交通費などの活動にかかる経費の支給	(n=6)	1.0
活動するにあたってのさまざまな情報（広報など）	(n=2)	0.3
４以外に少額の謝礼などの経費の支給	(n=2)	0.3
その他	(n=2)	0.3
不明・無回答	(n=497)	81.1
全体	(n=613)	



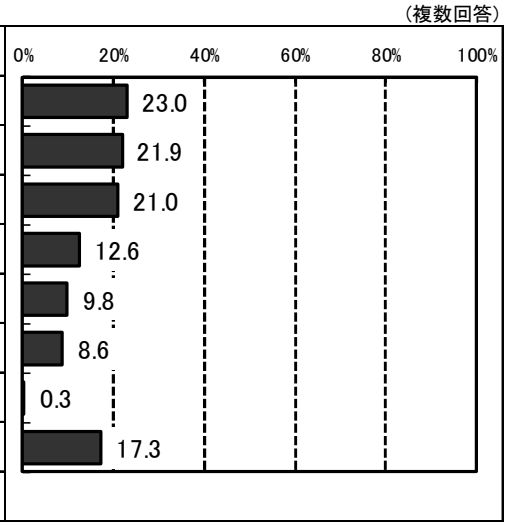
「特にない」が 10.3%で最も多く、次いで「一緒に活動してくれる友人や仲間」が 3.4%、「家族の理解や支援」が 2.1%となっています。

６．地域包括支援センター、相談について

問 27　あなたは高齢者の介護や健康などについて相談できる「地域包括支援センター」を利用したことがありますか。もしくは、知っていましたか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分		
介護事業者やケアマネジャーについての相談をした	(n=141)	23.0
地域包括支援センターの名前は知っていたが、利用したことはない	(n=134)	21.9
知らなかった	(n=129)	21.0
介護に関する悩み等の相談をした	(n=77)	12.6
介護保険制度や保険料について問い合わせをした	(n=60)	9.8
介護予防ケアプランの作成を依頼した	(n=53)	8.6
高齢者虐待や成年後見人制度などに関する相談をした	(n=2)	0.3
不明・無回答	(n=106)	17.3
全体	(n=613)	



「介護事業者やケアマネジャーについての相談をした」が 23.0％で最も多く、次いで「地域包括支援センターの名前は知っていたが、利用したことはない」が 21.9％、「知らなかった」が 21.0％となっています。

		(n)	介護保険制度や保険料について問い合わせをした	介護に関する悩み等の相談をした	高齢者虐待や成年後見人制度などに関する相談をした	介護事業者やケアマネジャーについての相談をした	介護予防ケアプランの作成を依頼した	地域包括支援センターの名前は知っていたが、利用したことはない	知らなかった	不明・無回答
全体		613	9.8	12.6	0.3	23.0	8.6	21.9	21.0	17.3
地区	中央地区	87	10.3	3.4	0.0	23.0	6.9	16.1	27.6	23.0
	小田地区	112	5.4	13.4	0.0	19.6	9.8	23.2	20.5	21.4
	大庄地区	98	13.3	13.3	1.0	13.3	2.0	29.6	22.4	15.3
	立花地区	132	9.8	12.1	0.8	22.7	10.6	22.0	24.2	14.4
	武庫地区	89	9.0	22.5	0.0	28.1	7.9	19.1	15.7	13.5
	園田地区	95	11.6	10.5	0.0	32.6	13.7	20.0	14.7	16.8
世帯	一人暮らし	167	7.2	9.0	0.6	17.4	6.6	26.9	18.6	21.6
	夫婦のみ世帯	162	8.6	9.9	0.0	27.8	11.1	20.4	17.9	20.4
	二世代	179	10.6	14.5	0.0	24.6	9.5	19.6	28.5	9.5
	三世代	50	20.0	22.0	0.0	26.0	4.0	16.0	22.0	12.0
	その他	22	4.5	18.2	0.0	27.3	9.1	27.3	18.2	13.6

○地区別にみると、中央地区・立花地区は「知らなかった」、小田地区・大庄地区は「地域包括支援センターの名前は知っていたが、利用したことはない」、武庫地区・園田地区は「介護事業者やケアマネジャーについての相談をした」が最も多くなっています。「介護に関する悩み等の相談をした」は武庫地区のみ 20%台と、ほかの地区より多くなっています。

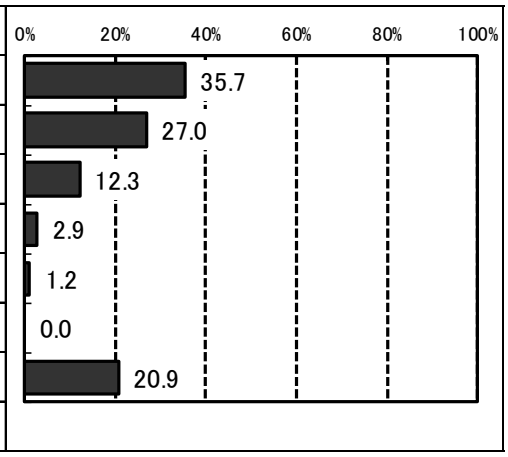
○世帯別にみると、一人暮らしは「地域包括支援センターの名前は知っていたが、利用したことはない」、二世代は「知らなかった」、夫婦のみ世帯・三世代は「介護事業者やケアマネジャーについての相談をした」が最も多くなっています。「介護保険制度や保険料について問い合わせをした」「介護に関する悩み等の相談をした」は三世代のみ 20%台と、ほかの世帯より多くなっています。

※問 27 で「１.」「２.」「３.」「４.」「５.」のいずれかを回答した方にうかがいます。

問28　地域包括支援センターを利用されて思ったことを教えてください。(それぞれ１つに○)

１）しっかりと話を聞いてくれた

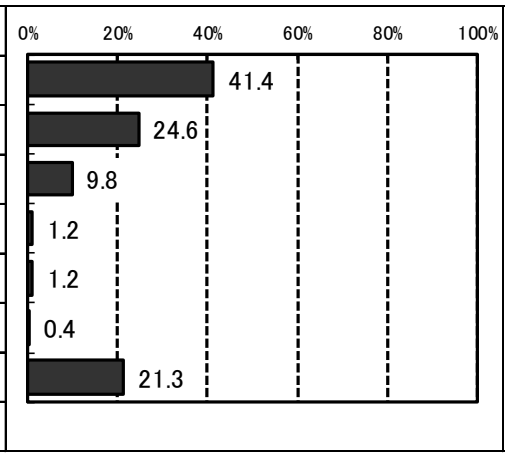
区分	
そう思う	(n=87)
とてもそう思う	(n=66)
まあそう思う	(n=30)
あまり思わない	(n=7)
思わない	(n=3)
全くそう思わない	(n=0)
不明・無回答	(n=51)
全体	(n=244)



「そう思う」が 35.7%で最も多く、次いで「とてもそう思う」が 27.0%、「まあそう思う」が 12.3%となっています。

２）すぐに対応してくれた

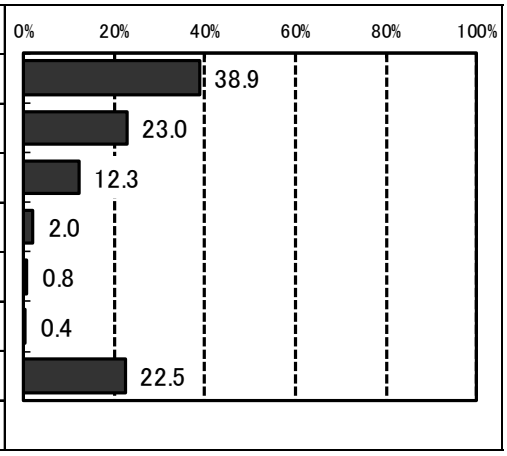
区分	
そう思う	(n=101)
とてもそう思う	(n=60)
まあそう思う	(n=24)
あまり思わない	(n=3)
思わない	(n=3)
全くそう思わない	(n=1)
不明・無回答	(n=52)
全体	(n=244)



「そう思う」が 41.4%で最も多く、次いで「とてもそう思う」が 24.6%、「まあそう思う」が 9.8%となっています。

３）説明がわかりやすかった

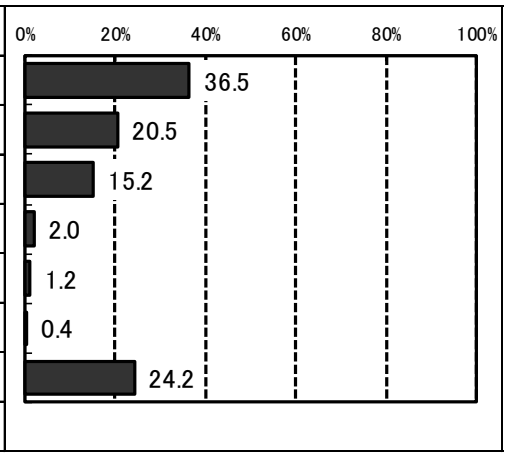
区分	
そう思う	(n=95)
とてもそう思う	(n=56)
まあそう思う	(n=30)
あまり思わない	(n=5)
思わない	(n=2)
全くそう思わない	(n=1)
不明・無回答	(n=55)
全体	(n=244)



「そう思う」が 38.9%で最も多く、次いで「とてもそう思う」が 23.0%、「まあそう思う」が 12.3%となっています。

４）提案や回答の内容に納得した

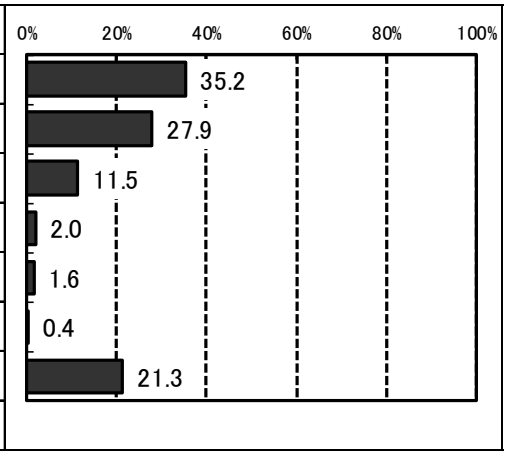
区分	
そう思う	(n=89)
とてもそう思う	(n=50)
まあそう思う	(n=37)
あまり思わない	(n=5)
思わない	(n=3)
全くそう思わない	(n=1)
不明・無回答	(n=59)
全体	(n=244)



「そう思う」が 36.5%で最も多く、次いで「とてもそう思う」が 20.5%、「まあそう思う」が 15.2%となっています。

５）総合的にみて利用してよかった

区分	
そう思う	(n=86)
とてもそう思う	(n=68)
まあそう思う	(n=28)
思わない	(n=5)
あまり思わない	(n=4)
全くそう思わない	(n=1)
不明・無回答	(n=52)
全体	(n=244)



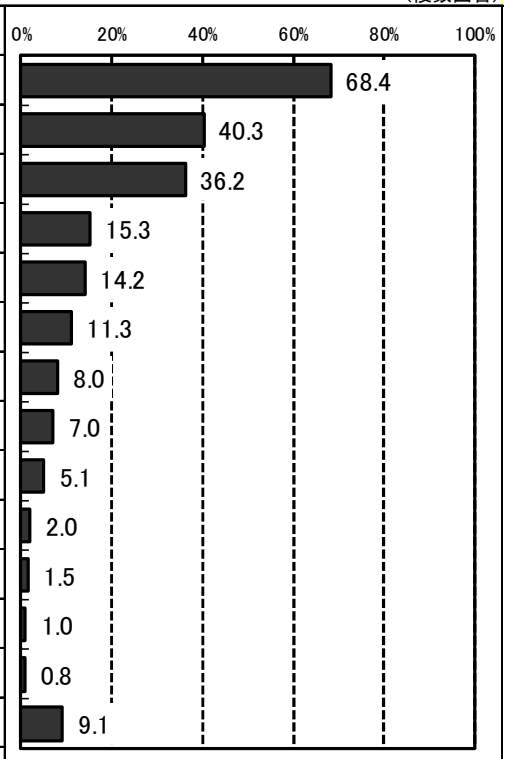
「そう思う」が 35.2%で最も多く、次いで「とてもそう思う」が 27.9%、「まあそう思う」が 11.5%となっています。

問 29　あなたは健康又は福祉に関することなどで困ったときに、どこから情報を入手しますか。また、家族、親族以外で、誰に（どこに）相談しますか。

■情報の入手先　（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分	
ケアマネジャー、ホームヘルパー等の介護サービス事業者	(n=419)
病院、診療所	(n=247)
家族や親類	(n=222)
新聞、テレビなど	(n=94)
近所の知人	(n=87)
市役所や各地区保健・福祉申請受付窓口南北保健福祉センター	(n=69)
市の広報紙（誌）	(n=49)
地域包括支援センター	(n=43)
ホームページ（インターネット）	(n=31)
その他	(n=12)
老人福祉センター	(n=9)
社会福祉協議会	(n=6)
民生児童委員	(n=5)
不明・無回答	(n=56)
全体	(n=613)



「ケアマネジャー、ホームヘルパー等の介護サービス事業者」が 68.4%で最も多く、次いで「病院、診療所」が 40.3%、「家族や親類」が 36.2%となっています。

■相談先　（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

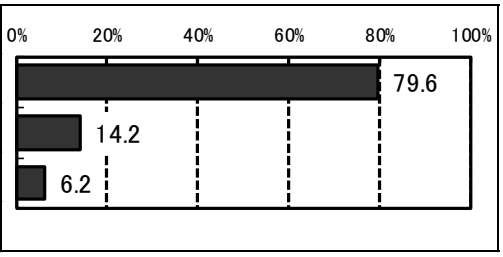
区分		
ケアマネジャー、ホームヘルパー等の介護サービス事業者	(n=416)	67.9
病院、診療所	(n=261)	42.6
近所の知人	(n=73)	11.9
市役所（本庁）	(n=52)	8.5
地域包括支援センター	(n=44)	7.2
相談する相手がいない（わからない）	(n=22)	3.6
南北保健福祉センター	(n=17)	2.8
老人福祉センター	(n=7)	1.1
民生児童委員	(n=7)	1.1
社会福祉協議会	(n=7)	1.1
保健所	(n=7)	1.1
その他	(n=5)	0.8
不明・無回答	(n=97)	15.8
全体	(n=613)	

「ケアマネジャー、ホームヘルパー等の介護サービス事業者」が 67.9%で最も多く、次いで「病院、診療所」が 42.6%、「近所の知人」が 11.9%となっています。

７．介護保険のサービスの利用や保健・福祉サービス等について

問 30　あなたは、現在介護保険サービスを利用していますか。（１つに○）

区分	
利用している	(n=488)
利用していない	(n=87)
不明・無回答	(n=38)
全体	(n=613)



「利用している」が 79.6%、「利用していない」が 14.2%となっています。

		(n)	利用している	利用していない	不明・無回答
全体		613	79.6	14.2	6.2
認定	要介護1～2	433	75.1	16.9	8.1
	要介護3以上	180	90.6	7.8	1.7

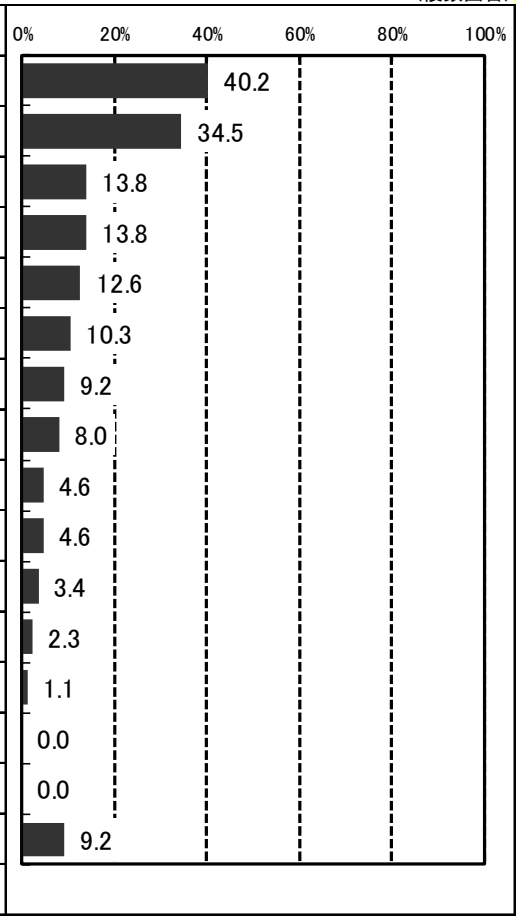
○認定別にみると、どの要介護度も「利用している」が最も多くなっていますが、要介護１～２より要介護３以上のほうが 15.5 ポイント多くなっています。

※問 30 で「２．利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 31　現在、介護保険の居宅サービスを利用していない主な理由は何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分	
家族が介護してくれる	(n=35)
いざというときに介護保険サービスを利用したい	(n=30)
他人に世話をされるのがいや	(n=12)
利用の仕方がわからない	(n=12)
入院・入所等により利用する機会がなかった	(n=11)
利用者負担が高い	(n=9)
その他	(n=8)
手続きが面倒で利用しにくい	(n=7)
要介護認定を受けたいだけ	(n=4)
住宅改修や福祉用具の購入で生活環境が整った	(n=4)
利用したいサービスがない	(n=3)
サービスの内容が期待とは異なっていた	(n=2)
近隣に必要なサービス提供事業者がいない	(n=1)
家族がいやがる	(n=0)
サービス提供事業者とトラブルがあった	(n=0)
不明・無回答	(n=8)
全体	(n=87)

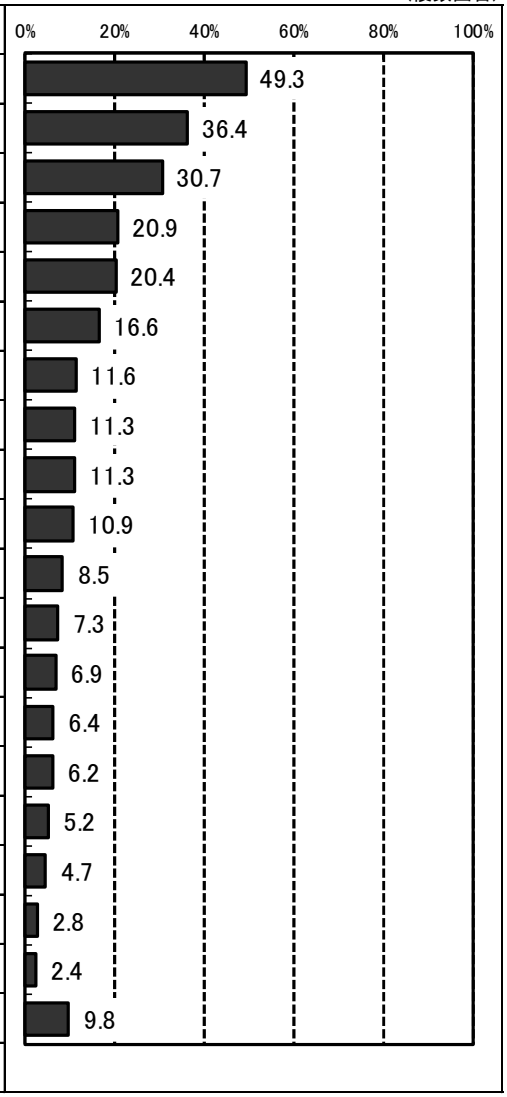


「家族が介護してくれる」が 40.2%で最も多く、次いで「いざというときに介護保険サービスを利用したい」が 34.5%、「他人に世話をされるのがいや」と「利用の仕方がわからない」が、ともに 13.8%となっています。

問 32　今後、何らかの介護保険サービスを利用したいと思いますか。継続して利用したいサービスはありますか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分		
通所介護（デイサービス）	(n=302)	49.3
福祉用具貸与	(n=223)	36.4
訪問介護（ホームヘルプサービス）	(n=188)	30.7
訪問看護	(n=128)	20.9
通所リハビリテーション（デイケア）	(n=125)	20.4
特別養護老人ホーム、介護老人保健施設	(n=102)	16.6
福祉用具購入費の支給	(n=71)	11.6
訪問リハビリテーション	(n=69)	11.3
短期入所生活介護	(n=69)	11.3
訪問入浴介護	(n=67)	10.9
認知症対応型デイサービス	(n=52)	8.5
住宅改修費の支給	(n=45)	7.3
特にない	(n=42)	6.9
有料老人ホーム、ケアハウス	(n=39)	6.4
短期入所療養介護	(n=38)	6.2
小規模多機能型居宅介護	(n=32)	5.2
定期巡回・随時対応サービス	(n=29)	4.7
グループホーム	(n=17)	2.8
居宅療養管理指導	(n=15)	2.4
不明・無回答	(n=60)	9.8
全体	(n=613)	



「通所介護（デイサービス）」が 49.3％で最も多く、次いで「福祉用具貸与」が 36.4％、「訪問介護（ホームヘルプサービス）」が 30.7％となっています。

		(n)	訪問介護（ホームヘルプサービス）	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護（デイサービス）	通所リハビリテーション（デイケア）	短期入所生活介護	短期入所療養介護	福祉用具貸与	居宅療養管理指導
全体		613	30.7	10.9	20.9	11.3	49.3	20.4	11.3	6.2	36.4	2.4
年齢	65～74 歳	70	31.4	10.0	28.6	14.3	37.1	24.3	10.0	5.7	41.4	1.4
	75～84 歳	205	33.2	8.8	21.0	13.7	48.3	19.5	9.3	6.8	36.6	3.4
	85 歳以上	338	29.0	12.4	19.2	9.2	52.4	20.1	12.7	5.9	35.2	2.1
地区	中央地区	87	36.8	10.3	28.7	12.6	49.4	16.1	10.3	8.0	39.1	4.6
	小田地区	112	25.9	10.7	17.0	5.4	50.9	23.2	12.5	4.5	22.3	1.8
	大庄地区	98	26.5	7.1	13.3	8.2	52.0	19.4	8.2	8.2	49.0	2.0
	立花地区	132	29.5	11.4	16.7	9.8	44.7	20.5	10.6	3.0	35.6	2.3
	武庫地区	89	34.8	13.5	30.3	16.9	50.6	15.7	12.4	5.6	39.3	3.4
	園田地区	95	32.6	12.6	23.2	16.8	49.5	26.3	13.7	9.5	35.8	1.1

		(n)	福祉用具購入費の支給	住宅改修費の支給	有料老人ホーム、ケアハウス	グループホーム	認知症対応型デイサービス	小規模多機能型居宅介護	定期巡回・随時対応サービス	特別養護老人ホーム、介護老人保健施設	特にない	不明・無回答
全体		613	11.6	7.3	6.4	2.8	8.5	5.2	4.7	16.6	6.9	9.8
年齢	65～74 歳	70	17.1	7.1	0.0	0.0	4.3	4.3	2.9	17.1	5.7	11.4
	75～84 歳	205	11.2	8.8	6.3	3.4	11.7	4.9	3.4	17.1	6.3	11.7
	85 歳以上	338	10.7	6.5	7.7	3.0	7.4	5.6	5.9	16.3	7.4	8.3
地区	中央地区	87	13.8	6.9	5.7	2.3	4.6	3.4	3.4	13.8	5.7	10.3
	小田地区	112	8.9	5.4	7.1	2.7	8.9	9.8	4.5	11.6	9.8	11.6
	大庄地区	98	12.2	11.2	5.1	2.0	8.2	5.1	5.1	23.5	3.1	6.1
	立花地区	132	9.8	3.8	3.8	4.5	6.8	1.5	3.8	13.6	9.8	8.3
	武庫地区	89	7.9	9.0	9.0	2.2	15.7	7.9	5.6	18.0	4.5	11.2
	園田地区	95	17.9	9.5	8.4	2.1	7.4	4.2	6.3	21.1	6.3	11.6

○年齢別にみると、65～74 歳は「福祉用具貸与」そのほかの年代は「通所介護（デイサービス）」が最も多くなっています。「通所介護（デイサービス）」は 85 歳以上のみ半数を超えています。

○地区別にみると、どの地区も「通所介護（デイサービス）」が最も多くなっています。「福祉用具貸与」は小田地区のみ 20%台と、ほかの地区より 10 ポイント以上低くなっています。「訪問看護」は武庫地区のみ 30%台と、ほかの地区より多くなっています。

		(n)	訪問介護（ホームヘルプサービス）	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護（デイサービス）	通所リハビリテーション（デイケア）	短期入所生活介護	短期入所療養介護	福祉用具貸与	居宅療養管理指導
全体		613	30.7	10.9	20.9	11.3	49.3	20.4	11.3	6.2	36.4	2.4
世帯	一人暮らし	167	46.1	9.6	19.2	10.2	50.3	15.0	7.2	5.4	34.1	3.0
	夫婦のみ世帯	162	30.2	14.8	25.9	13.6	48.1	25.9	9.9	6.8	38.3	3.1
	二世代	179	21.8	10.1	21.8	11.7	50.8	24.6	14.0	6.1	39.7	1.7
	三世代	50	14.0	10.0	18.0	4.0	62.0	18.0	22.0	12.0	36.0	4.0
	その他	22	36.4	4.5	13.6	13.6	27.3	4.5	9.1	0.0	27.3	0.0
認定	要介護1～2	433	30.5	9.7	17.8	10.2	49.7	20.6	9.5	5.8	30.5	1.8
	要介護3以上	180	31.1	13.9	28.3	13.9	48.3	20.0	15.6	7.2	50.6	3.9

		(n)	福祉用具購入費の支給	住宅改修費の支給	有料老人ホーム、ケアハウス	グループホーム	認知症対応型デイサービス	小規模多機能型居宅介護	定期巡回・随時対応サービス	特別養護老人ホーム、介護老人保健施設	特にない	不明・無回答
全体		613	11.6	7.3	6.4	2.8	8.5	5.2	4.7	16.6	6.9	9.8
世帯	一人暮らし	167	10.2	4.2	8.4	4.8	7.8	10.8	6.6	19.2	7.2	9.6
	夫婦のみ世帯	162	13.6	10.5	3.1	1.2	5.6	2.5	3.1	14.2	5.6	11.1
	二世代	179	11.2	8.9	6.1	2.2	9.5	2.8	6.1	14.5	7.8	6.1
	三世代	50	12.0	8.0	4.0	2.0	12.0	6.0	4.0	22.0	6.0	10.0
	その他	22	4.5	0.0	13.6	9.1	0.0	4.5	0.0	18.2	9.1	22.7
認定	要介護1～2	433	8.5	6.7	6.0	3.2	8.3	5.5	5.1	12.9	8.3	10.9
	要介護3以上	180	18.9	8.9	7.2	1.7	8.9	4.4	3.9	25.6	3.3	7.2

○世帯別にみると、その他は「訪問介護（ホームヘルプサービス）」、そのほかの世帯は「通所介護（デイサービス）」が最も多くなっています。「訪問介護（ホームヘルプサービス）」は一人暮らしのみ 40%台と、ほかの世帯より多くなっています。「通所介護（デイサービス）」は三世代のみ 60%台と、ほかの世帯より 10 ポイント以上多くなっています。「短期入所生活介護」「特別養護老人ホーム、介護老人保健施設」は三世代のみ 20%台となっています。

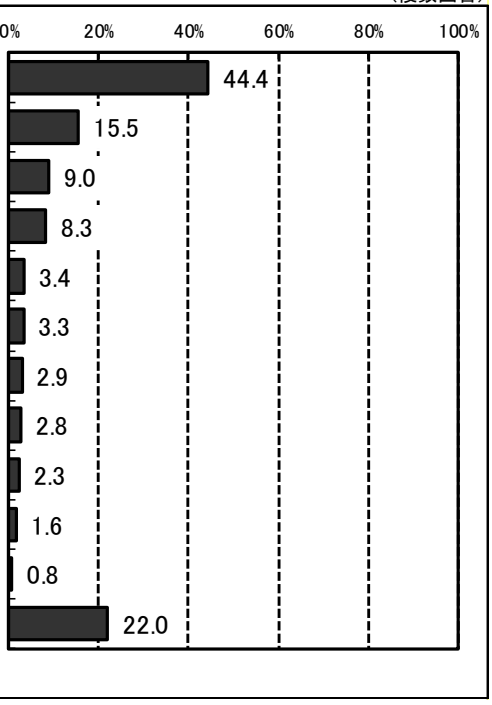
○認定別にみると、要介護１～２は「通所介護（デイサービス）」、要介護３以上は「福祉用具貸与」が最も多くなっています。「訪問看護」「福祉用具購入費の支給」「特別養護老人ホーム、介護老人保健施設」は要介護１～２より要介護３以上のほうが 10 ポイント以上多くなっています。

問 33　あなたは、介護保険のサービス以外で、次のサービスを①利用したことがありますか。
　　また、②今後利用したいサービスは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

①利用したことがあるサービス

（複数回答）

区分		
利用したことがない	(n=272)	44.4
食事、清掃、洗濯やゴミ出しなどの家事援助	(n=95)	15.5
通院、買い物等の日常生活における車の送迎など	(n=55)	9.0
配食サービス	(n=51)	8.3
わからない	(n=21)	3.4
買い物や文化活動（趣味）、イベントへの参加などへの付き添い	(n=20)	3.3
庭の手入れや電球の取り替えなどの簡単な手伝い	(n=18)	2.9
話し相手、見守り	(n=17)	2.8
その他	(n=14)	2.3
入院中の身の回りの世話	(n=10)	1.6
地域での食事会	(n=5)	0.8
不明・無回答	(n=135)	22.0
全体	(n=613)	



「利用したことがない」が 44.4%で最も多く、次いで「食事、清掃、洗濯やゴミ出しなどの家事援助」が 15.5%、「通院、買い物等の日常生活における車の送迎など」が 9.0%となっています。

		(n)	食事、清掃、洗濯やゴミ出しなどの家事援助	庭の手入れや電球の取り替えなどの簡単な手伝い	通院、買い物等の日常生活における車の送迎など	買い物や文化活動（趣味）、イベントへの参加などへの付き添い	話し相手、見守り	入院中の身の回りの世話	地域での食事会	配食サービス	その他	わからない	利用したことがない	不明・無回答
全体		613	15.5	2.9	9.0	3.3	2.8	1.6	0.8	8.3	2.3	3.4	44.4	22.0
年齢	65～74 歳	70	24.3	5.7	20.0	11.4	1.4	1.4	0.0	7.1	2.9	1.4	41.4	12.9
	75～84 歳	205	12.2	2.0	6.3	0.5	2.4	2.0	1.0	8.3	1.5	2.9	44.4	29.3
	85 歳以上	338	15.7	3.0	8.3	3.3	3.3	1.5	0.9	8.6	2.7	4.1	45.0	19.5
世帯	一人暮らし	167	29.9	4.2	12.6	5.4	4.2	1.8	1.8	14.4	3.0	2.4	30.5	18.6
	夫婦のみ世帯	162	14.8	3.1	9.9	3.1	1.9	1.9	0.0	4.9	2.5	4.9	37.0	29.6
	二世代	179	4.5	1.7	3.9	2.2	2.2	0.0	1.1	6.1	2.8	2.2	59.8	19.0
	三世代	50	4.0	0.0	2.0	2.0	2.0	2.0	0.0	4.0	0.0	4.0	68.0	18.0
	その他	22	18.2	4.5	18.2	4.5	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	9.1	50.0	13.6

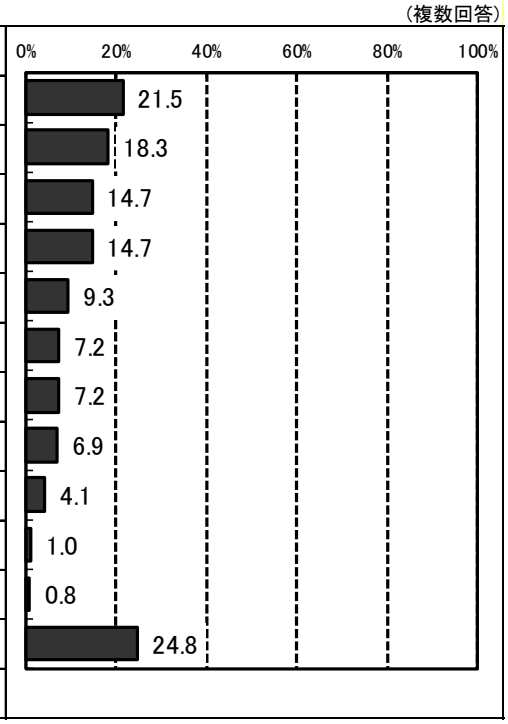
○年齢別にみると、どの年代も「利用したことがない」が最も多くなっています。「食事、清掃、洗濯やゴミ出しなどの家事援助」「通院、買い物等の日常生活における車の送迎など」は 65～74 歳のみ 20%台と、ほかの年代より多くなっています。

○世帯別にみると、どの年代も「利用したことがない」が最も多くなっていますが、一人暮らし・夫婦のみ世帯は 30%台と、ほかの世帯より 10 ポイント以上低くなっています。一人暮らしは「食事、清掃、洗濯やゴミ出しなどの家事援助」が 29.9%と、ほかの世帯より 10 ポイント以上多くなっています。

②今後利用したいサービス

（複数回答）

区分		
利用する予定はない	(n=132)	21.5
わからない	(n=112)	18.3
食事、清掃、洗濯やゴミ出しなどの家事援助	(n=90)	14.7
通院、買い物等の日常生活における車の送迎など	(n=90)	14.7
配食サービス	(n=57)	9.3
庭の手入れや電球の取り替えなどの簡単な手伝い	(n=44)	7.2
入院中の身の回りの世話	(n=44)	7.2
話し相手、見守り	(n=42)	6.9
買い物や文化活動（趣味）、イベントへの参加などへの付き添い	(n=25)	4.1
地域での食事会	(n=6)	1.0
その他	(n=5)	0.8
不明・無回答	(n=152)	24.8
全体	(n=613)	



「利用する予定はない」が 21.5%で最も多く、次いで「わからない」が 18.3%、「食事、清掃、洗濯やゴミ出しなどの家事援助」と「通院、買い物等の日常生活における車の送迎など」が、ともに 14.7%となっています。

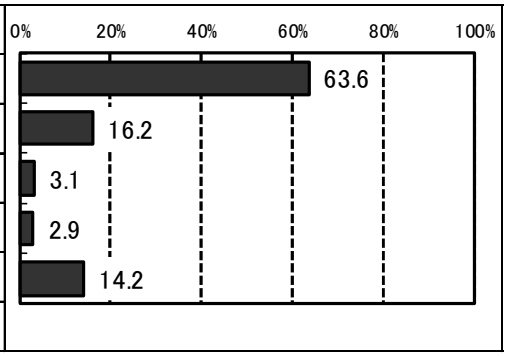
		(n)	食事、清掃、洗濯やゴミ出しなどの家事援助	庭の手入れや電球の取り替えなどの簡単な手伝い	通院、買い物等の日常生活における車の送迎など	買い物や文化活動（趣味）、イベントへの参加などへの付き添い	話し相手、見守り	入院中の身の回りの世話	地域での食事会	配食サービス	その他	わからない	利用する予定はない	不明・無回答
全体		613	14.7	7.2	14.7	4.1	6.9	7.2	1.0	9.3	0.8	18.3	21.5	24.8
世帯	一人暮らし	167	20.4	7.8	18.6	6.0	12.6	7.8	1.2	11.4	1.2	14.4	12.0	30.5
	夫婦のみ世帯	162	21.0	11.7	16.7	6.2	4.3	8.6	0.6	8.6	1.2	13.6	19.8	27.8
	二世代	179	8.4	5.6	10.1	1.7	6.1	7.3	1.1	8.9	0.6	25.1	28.5	15.1
	三世代	50	4.0	0.0	10.0	0.0	4.0	4.0	2.0	12.0	0.0	24.0	34.0	20.0
	その他	22	13.6	4.5	9.1	4.5	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	22.7	31.8	22.7

○世帯別にみると、一人暮らし・夫婦のみ世帯は「食事、清掃、洗濯やゴミ出しなどの家事援助」、そのほかの世帯は「利用する予定はない」が最も多くなっています。

問 34　本市では、みんなで集まって体操する「いきいき百歳体操」に取り組んでいますが、あなたはこのことを知っていますか。また、今後参加したいと思いますか。

■現在の状況（１つに○）

区分	
知らない	(n=390)
内容は知っている	(n=99)
参加していたが、やめた	(n=19)
参加している	(n=18)
不明・無回答	(n=87)
全体	(n=613)



「知らない」が 63.6%で最も多く、次いで「内容は知っている」が 16.2%、「参加していたが、やめた」が 3.1%となっています。

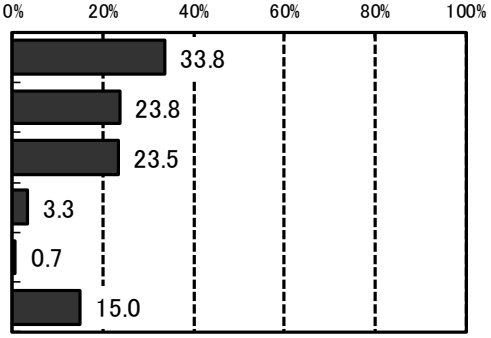
		(n)	参加している	参加していたが、やめた	内容は知っている	知らない	不明・無回答
全体		613	2.9	3.1	16.2	63.6	14.2
年齢	65～74 歳	70	0.0	0.0	17.1	74.3	8.6
	75～84 歳	205	2.9	5.4	16.1	62.4	13.2
	85 歳以上	338	3.6	2.4	16.0	62.1	16.0
世帯	一人暮らし	167	5.4	3.6	14.4	61.1	15.6
	夫婦のみ世帯	162	3.1	1.9	14.2	63.0	17.9
	二世代	179	1.1	5.0	17.9	65.4	10.6
	三世代	50	2.0	0.0	8.0	82.0	8.0
	その他	22	0.0	4.5	18.2	59.1	18.2

○年齢別にみると、どの年代も「知らない」が最も多くなっていますが、65～74 歳はほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。

○世代別にみると、どの年代も「知らない」が最も多く、三世代は 80%台と、ほかの世帯より 10 ポイント以上多くなっています。

■今後の意向（１つに○）

区分		
わからない	(n=207)	33.8
参加したいができない	(n=146)	23.8
参加したくない	(n=144)	23.5
参加したい	(n=20)	3.3
継続したい	(n=4)	0.7
不明・無回答	(n=92)	15.0
全体	(n=613)	



「わからない」が 33.8%で最も多く、次いで「参加したいができない」が 23.8%、「参加したくない」が 23.5%となっています。

		(n)	参加したい	継続したい	参加したいができない	参加したくない	わからない	不明・無回答
全体		613	3.3	0.7	23.8	23.5	33.8	15.0
年齢	65～74 歳	70	1.4	0.0	20.0	37.1	34.3	7.1
	75～84 歳	205	3.4	0.0	26.8	19.0	33.2	17.6
	85 歳以上	338	3.6	1.2	22.8	23.4	34.0	15.1
地区	中央地区	87	3.4	0.0	28.7	23.0	31.0	13.8
	小田地区	112	1.8	2.7	25.0	20.5	32.1	17.9
	大庄地区	98	2.0	1.0	15.3	25.5	45.9	10.2
	立花地区	132	3.8	0.0	15.9	25.8	37.1	17.4
	武庫地区	89	5.6	0.0	37.1	18.0	27.0	12.4
	園田地区	95	3.2	0.0	25.3	27.4	27.4	16.8
世帯	一人暮らし	167	3.6	1.2	26.3	20.4	31.7	16.8
	夫婦のみ世帯	162	4.3	0.6	24.7	22.8	30.9	16.7
	二世代	179	2.2	0.6	24.6	26.8	36.3	9.5
	三世代	50	4.0	0.0	10.0	28.0	44.0	14.0
	その他	22	0.0	0.0	9.1	18.2	36.4	36.4

○年齢別にみると、65～74 歳は「参加したくない」、そのほかの年代は「わからない」が最も多くなっています。

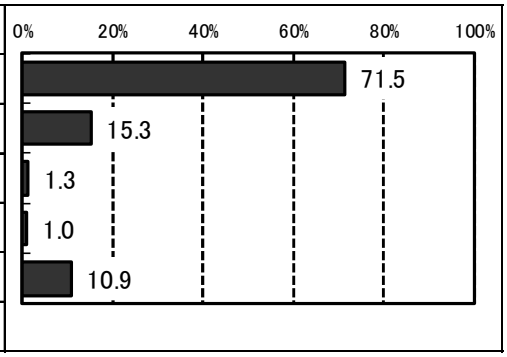
○地区別にみると、武庫地区は「参加したいができない」、園田地区は「参加したくない」と「わからない」、そのほかの地区は「わからない」が最も多くなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「わからない」が最も多くなっています。一人暮らし・夫婦のみ世帯・二世代は「参加したいができない」が 20%台と、ほかの世帯より 10 ポイント以上多くなっています。

問 35　本市では、高齢者が集まって茶話会や交流をする「高齢者ふれあいサロン」を設けていますが、あなたはこのことを知っていますか。また、今後立ち寄ってみたいと思いますか。

■現在の状況（１つに○）

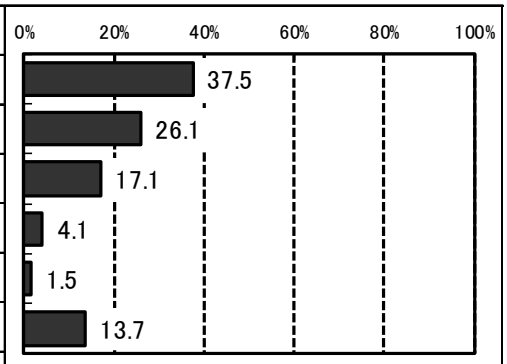
区分	
知らない	(n=438)
あることは知っている	(n=94)
定期的に通っている	(n=8)
たまに通っている	(n=6)
不明・無回答	(n=67)
全体	(n=613)



「知らない」が 71.5%で最も多く、次いで「あることは知っている」が 15.3%、「定期的に通っている」が 1.3%となっています。

■今後の意向（１つに○）

区分	
わからない	(n=230)
通いたくない	(n=160)
通いたいが通えない	(n=105)
たまに通いたい	(n=25)
定期的に通いたい	(n=9)
不明・無回答	(n=84)
全体	(n=613)



「わからない」が 37.5%で最も多く、次いで「通いたくない」が 26.1%、「通いたいが通えない」が 17.1%となっています。

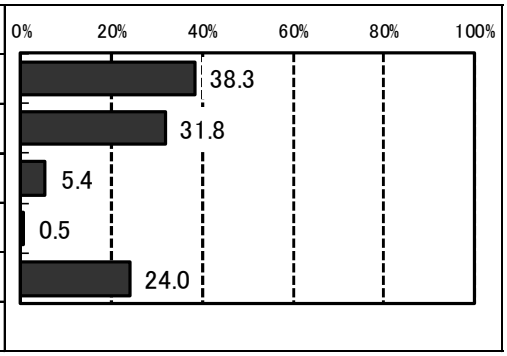
		(n)	定期的に通いたい	たまに通いたい	通いたいが通えない	通いたくない	わからない	不明・無回答
全体		613	1.5	4.1	17.1	26.1	37.5	13.7
年齢	65～74 歳	70	0.0	2.9	8.6	38.6	40.0	10.0
	75～84 歳	205	2.0	5.9	18.0	22.0	36.1	16.1
	85 歳以上	338	1.5	3.3	18.3	26.0	37.9	13.0

○年齢別にみると、どの年代も「わからない」が最も多くなっています。「通いたくない」は 65～74 歳で 30%台と、ほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。

問 36　健康を維持、増進するための次のような教室や講座がありますが、参加したいと思いますか。（各教室、１つに〇）

１．生活習慣病を予防するための教室

区分	
わからない	(n=235)
参加したくない	(n=195)
参加したい	(n=33)
参加している	(n=3)
不明・無回答	(n=147)
全体	(n=613)



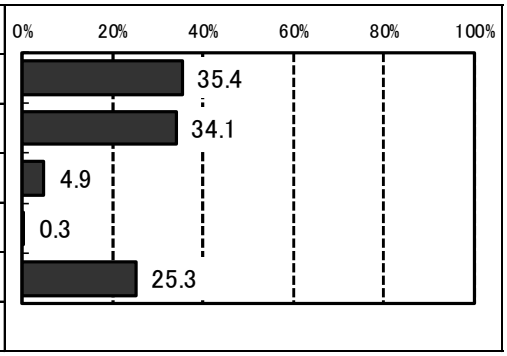
「わからない」が 38.3%で最も多く、次いで「参加したくない」が 31.8%、「参加したい」が 5.4%となっています。

		(n)	参加している	参加したい	参加したくない	わからない	不明・無回答
全体		613	0.5	5.4	31.8	38.3	24.0
年齢	65～74 歳	70	0.0	10.0	45.7	30.0	14.3
	75～84 歳	205	0.0	5.4	28.3	39.0	27.3
	85 歳以上	338	0.9	4.4	31.1	39.6	24.0

〇年齢別にみると、65～74 歳は「参加したくない」、そのほかの年代は「わからない」が最も多くなっています。「参加したい」は 65～74 歳のみ 10%台となっています。

２．健康な歯や歯ぐきを維持するための教室

区分	
わからない	(n=217)
参加したくない	(n=209)
参加したい	(n=30)
参加している	(n=2)
不明・無回答	(n=155)
全体	(n=613)



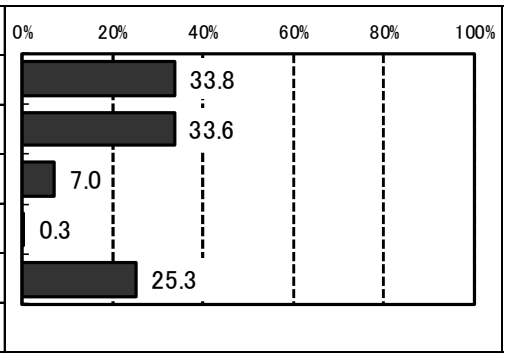
「わからない」が 35.4%で最も多く、次いで「参加したくない」が 34.1%、「参加したい」が 4.9%となっています。

		(n)	参加している	参加したい	参加したくない	わからない	不明・無回答
全体		613	0.3	4.9	34.1	35.4	25.3
年齢	65～74 歳	70	0.0	5.7	45.7	30.0	18.6
	75～84 歳	205	0.5	4.4	29.3	37.6	28.3
	85 歳以上	338	0.3	5.0	34.6	35.2	24.9

○年齢別にみると、65～74 歳は「参加したくない」、そのほかの年代は「わからない」」が最も多くなっています。「参加したくない」は 65～74 歳で 40%台と、ほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。

３．食生活を改善するための教室

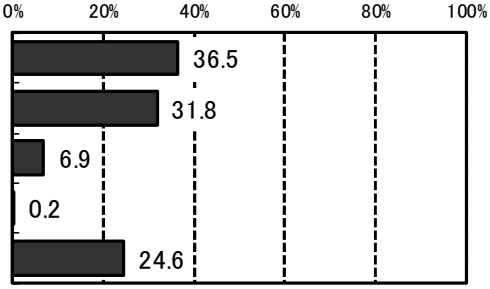
区分	
わからない	(n=207)
参加したくない	(n=206)
参加したい	(n=43)
参加している	(n=2)
不明・無回答	(n=155)
全体	(n=613)



「わからない」が 33.8%で最も多く、次いで「参加したくない」が 33.6%、「参加したい」が 7.0%となっています。

４．介護予防のための教室・講座

区分		
わからない	(n=224)	36.5
参加したくない	(n=195)	31.8
参加したい	(n=42)	6.9
参加している	(n=1)	0.2
不明・無回答	(n=151)	24.6
全体	(n=613)	



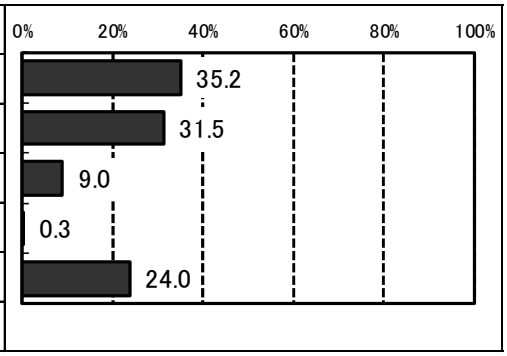
「わからない」が 36.5%で最も多く、次いで「参加したくない」が 31.8%、「参加したい」が 6.9%となっています。

		(n)	参加している	参加したい	参加したくない	わからない	不明・無回答
全体		613	0.2	6.9	31.8	36.5	24.6
年齢	65～74 歳	70	0.0	5.7	45.7	31.4	17.1
	75～84 歳	205	0.0	6.3	27.3	36.6	29.8
	85 歳以上	338	0.3	7.4	31.7	37.6	23.1

○年齢別にみると、65～74 歳は「参加したくない」、そのほかの年代は「わからない」が最も多くなっています。「参加したくない」は 65～74 歳で 40%台と、ほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。

５．認知症に関する教室・講座

区分	
わからない	(n=216)
参加したくない	(n=193)
参加したい	(n=55)
参加している	(n=2)
不明・無回答	(n=147)
全体	(n=613)



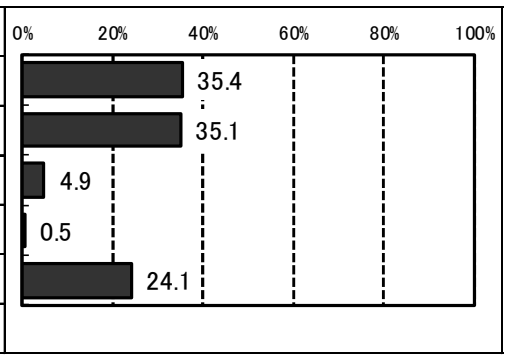
「わからない」が 35.2%で最も多く、次いで「参加したくない」が 31.5%、「参加したい」が 9.0%となっています。

		(n)	参加している	参加したい	参加したくない	わからない	不明・無回答
全体		613	0.3	9.0	31.5	35.2	24.0
年齢	65～74 歳	70	0.0	7.1	44.3	30.0	18.6
	75～84 歳	205	1.0	10.7	27.8	33.7	26.8
	85 歳以上	338	0.0	8.3	31.1	37.3	23.4

○年齢別にみると、65～74 歳は「参加したくない」、そのほかの年代は「わからない」が最も多くなっています。「参加したくない」は 65～74 歳で 40%台と、ほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。「参加したい」は 75～84 歳のみ 10%台となっています。

６．民間事業者による文化教室

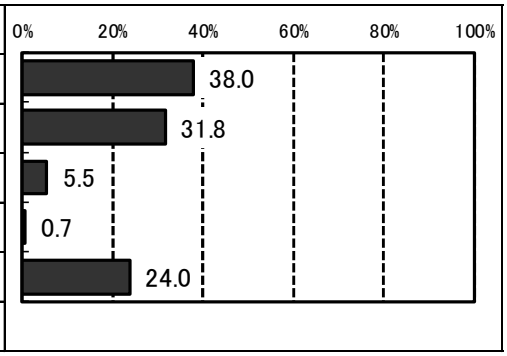
区分	
わからない	(n=217)
参加したくない	(n=215)
参加したい	(n=30)
参加している	(n=3)
不明・無回答	(n=148)
全体	(n=613)



「わからない」が 35.4%で最も多く、次いで「参加したくない」が 35.1%、「参加したい」が 4.9%となっています。

７．地域で行われている健康維持のための活動・講座

区分	
わからない	(n=233)
参加したくない	(n=195)
参加したい	(n=34)
参加している	(n=4)
不明・無回答	(n=147)
全体	(n=613)



「わからない」が 38.0%で最も多く、次いで「参加したくない」が 31.8%、「参加したい」が 5.5%となっています。

		(n)	参加している	参加したい	参加したくない	わからない	不明・無回答
全体		613	0.7	5.5	31.8	38.0	24.0
年齢	65～74 歳	70	0.0	4.3	44.3	34.3	17.1
	75～84 歳	205	1.0	6.3	27.8	37.1	27.8
	85 歳以上	338	0.6	5.3	31.7	39.3	23.1

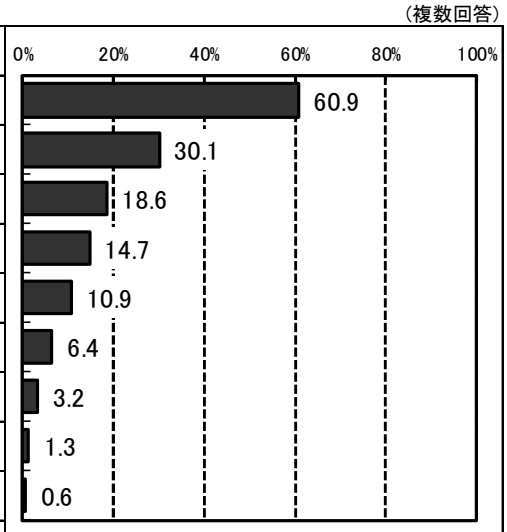
○年齢別にみると、65～74 歳は「参加したくない」、そのほかの年代は「わからない」が最も多くなっています。「参加したくない」は 65～74 歳で 40%台と、ほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。

※問 36 であげられているすべてのもので「３．参加したくない」に回答した方にうかがいます。

問 37　健康を維持、増進するための教室・講座に参加したくないと思う理由は何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分	
ほとんど外出することがない（できない）	(n=95)
興味・関心がない	(n=47)
参加手続きや出向くことがわずらわしい	(n=29)
その他	(n=23)
１人で参加するのがいやだから	(n=17)
参加費用が必要と思うから	(n=10)
健康に自信があり、利用する必要がない	(n=5)
参加する時間的余裕がないから	(n=2)
不明・無回答	(n=1)
全体	(n=156)

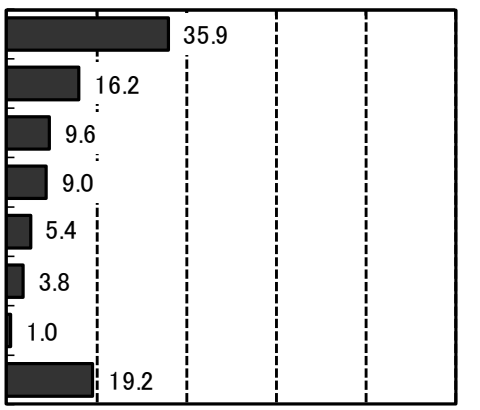


「ほとんど外出することがない（できない）」が 60.9%で最も多く、次いで「興味・関心がない」が 30.1%、「参加手続きや出向くことがわずらわしい」が 18.6%となっています。

8．災害時や緊急時の対応などについて

問 38　あなたが災害時の避難に際して、安否確認等の声かけをしてもらいたいと思う人を教えてください。（１つに○）

区分		
近所や地域の知り合いの人	(n=220)	35.9
特にいない	(n=99)	16.2
自治会・町会	(n=59)	9.6
その他	(n=55)	9.0
消防	(n=33)	5.4
警察	(n=23)	3.8
民生児童委員	(n=6)	1.0
不明・無回答	(n=118)	19.2
全体	(n=613)	



「近所や地域の知り合いの人」が 35.9%で最も多く、次いで「特にいない」が 16.2%、「自治会・町会」が 9.6%となっています。

		(n)	近所や地域の知り合いの人	自治会・町会	民生児童委員	消防	警察	特にいない	その他	不明・無回答
全体		613	35.9	9.6	1.0	5.4	3.8	16.2	9.0	19.2
年齢	65～74 歳	70	25.7	8.6	1.4	7.1	5.7	28.6	7.1	15.7
	75～84 歳	205	34.6	12.2	2.0	6.3	2.4	14.1	7.8	20.5
	85 歳以上	338	38.8	8.3	0.3	4.4	4.1	14.8	10.1	19.2
世帯	一人暮らし	167	40.7	7.8	1.8	1.8	4.8	10.8	12.6	19.8
	夫婦のみ世帯	162	34.6	17.3	1.2	5.6	1.9	17.3	2.5	19.8
	二世代	179	34.6	8.9	0.6	6.7	4.5	16.8	10.6	17.3
	三世代	50	30.0	2.0	0.0	12.0	6.0	26.0	10.0	14.0
	その他	22	31.8	0.0	0.0	9.1	4.5	9.1	18.2	27.3

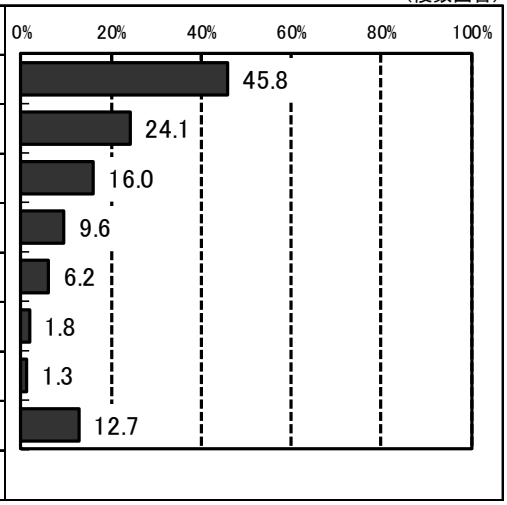
○年齢別にみると、65～74 歳は「特にいない」、そのほかの年代は「近所や地域の知り合いの人」が最も多くなっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「近所や地域の知り合いの人」が最も多くなっていますが、一人暮らしのみ 40%台と、ほかの世帯より多くなっています。「特にいない」は三世代のみ 20%台と、ほかの世帯より多くなっています。

問 38-1　地震や台風などの災害に備えて、あなたが日頃から取り組んでいることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分		
取り組んでいることはない	(n=281)	45.8
最寄りの指定避難所の把握	(n=148)	24.1
避難方法等の災害対応について家族や支援者との話し合い	(n=98)	16.0
防災マップの確認	(n=59)	9.6
その他	(n=38)	6.2
日頃からの防災の声かけ	(n=11)	1.8
地域で実施している避難訓練の参加	(n=8)	1.3
不明・無回答	(n=78)	12.7
全体	(n=613)	



「取り組んでいることはない」が 45.8%で最も多く、次いで「最寄りの指定避難所の把握」が 24.1%、「避難方法等の災害対応について家族や支援者との話し合い」が 16.0%となっています。

		(n)	最寄りの指定避難所の把握	防災マップの確認	地域で実施している避難訓練の参加	日頃からの防災の声かけ	避難方法等の災害対応について家族や支援者との話し合い	取り組んでいることはない	その他	不明・無回答
全体		613	24.1	9.6	1.3	1.8	16.0	45.8	6.2	12.7
世帯	一人暮らし	167	18.0	6.6	1.8	1.2	16.2	50.3	5.4	15.0
	夫婦のみ世帯	162	30.2	11.1	1.9	2.5	13.6	37.0	6.8	15.4
	二世代	179	25.1	9.5	0.6	1.1	17.3	50.3	6.7	7.3
	三世代	50	30.0	16.0	0.0	2.0	20.0	46.0	4.0	8.0
	その他	22	9.1	0.0	0.0	4.5	13.6	50.0	13.6	13.6

○世帯別にみると、どの世帯も「取り組んでいることはない」が最も多くなっていますが、夫婦のみ世帯のみ 30%台と、ほかの世帯より低くなっています。「最寄りの指定避難所の把握」は一人暮らし・その他で低くなっています。

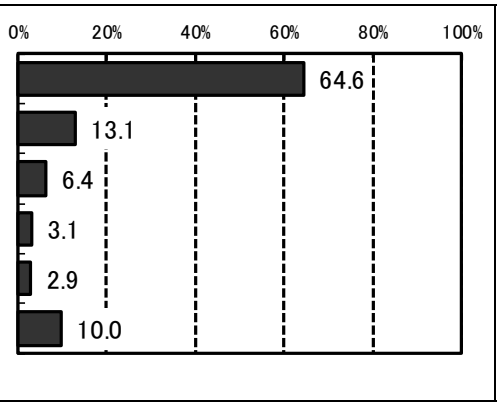
９．高齢者施策全般について

問 39　あなたの人生最期の迎え方について、次の１）２）をお尋ねします。

１）最期に過ごしたい場所について

①最期はどこで過ごしたいですか。（１つに○）

区分	
自宅	(n=396)
病院	(n=80)
特別養護老人ホームなどの介護施設	(n=39)
有料老人ホーム	(n=19)
その他	(n=18)
不明・無回答	(n=61)
全体	(n=613)



「自宅」が 64.6%で最も多く、次いで「病院」が 13.1%、「特別養護老人ホームなどの介護施設」が 6.4%となっています。

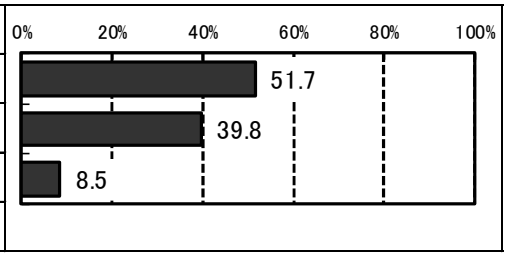
		(n)	自宅	有料老人ホーム	特別養護老人ホームなどの介護施設	病院	その他	不明・無回答
全体		613	64.6	3.1	6.4	13.1	2.9	10.0
世帯	一人暮らし	167	55.1	4.2	8.4	16.8	4.8	10.8
	夫婦のみ世帯	162	67.9	0.6	6.2	15.4	0.6	9.3
	二世代	179	69.3	2.8	3.9	12.3	3.4	8.4
	三世代	50	72.0	0.0	10.0	4.0	4.0	10.0
	その他	22	59.1	4.5	9.1	13.6	4.5	9.1
所得段階	第1～3段階	377	64.2	2.7	6.4	14.6	3.7	8.5
	第4～5段階	123	59.3	4.9	8.1	8.9	0.8	17.9
	第6段階以上	113	71.7	2.7	4.4	12.4	2.7	6.2

○世帯別にみると、どの世帯も「自宅」が最も多く、三世代は 70%を超えています。「特別養護老人ホームなどの介護施設」は三世代のみ 10%台となっています。

○所得段階別にみると、どの所得段階も「自宅」が最も多く、第６段階以上は 70%を超えています。

②過ごしたい場所について話し合ったことはありますか。（１つに○）

区分	
ない	(n=317)
ある	(n=244)
不明・無回答	(n=52)
全体	(n=613)



「ない」が 51.7%、「ある」が 39.8%となっています。

		(n)	ある	ない	不明・無回答
全体		613	39.8	51.7	8.5
性別	男性	196	30.6	62.2	7.1
	女性	417	44.1	46.8	9.1
年齢	65～74 歳	70	30.0	67.1	2.9
	75～84 歳	205	38.0	51.2	10.7
	85 歳以上	338	42.9	48.8	8.3

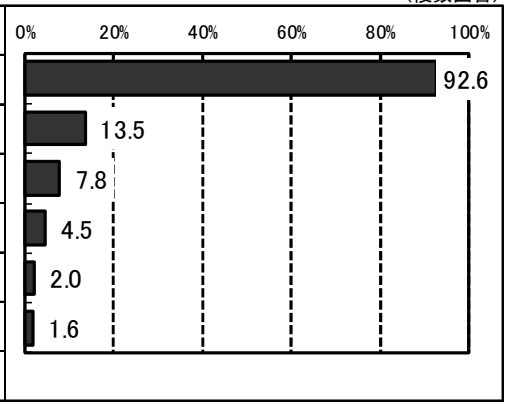
○性別にみると、男女ともに「ない」が最も多くなっていますが、女性より男性のほうが 15.4 ポイント多くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「ない」が最も多く、年齢が低くなるにつれて回答が多くなっています。

③誰と話し合いましたか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

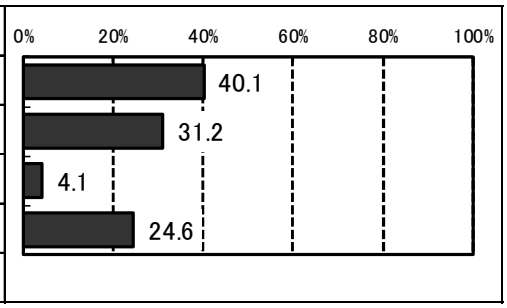
区分	
家族	(n=226)
ケアマネジャー	(n=33)
かかりつけ医	(n=19)
親戚	(n=11)
その他	(n=5)
不明・無回答	(n=4)
全体	(n=244)



「家族」が 92.6%で最も多く、次いで「ケアマネジャー」が 13.5%、「かかりつけ医」が 7.8%となっています。

④今後話したいと思いますか。（１つに○）

区分	
わからない	(n=246)
話し合いたい	(n=191)
話したくない	(n=25)
不明・無回答	(n=151)
全体	(n=613)



「わからない」が 40.1%で最も多く、次いで「話し合いたい」が 31.2%、「話したくない」が 4.1%となっています。

		(n)	話し合いたい	話したくない	わからない	不明・無回答
全体		613	31.2	4.1	40.1	24.6
性別	男性	196	28.6	6.1	48.5	16.8
	女性	417	32.4	3.1	36.2	28.3
年齢	65～74 歳	70	37.1	10.0	38.6	14.3
	75～84 歳	205	36.1	4.4	37.1	22.4
	85 歳以上	338	26.9	2.7	42.3	28.1

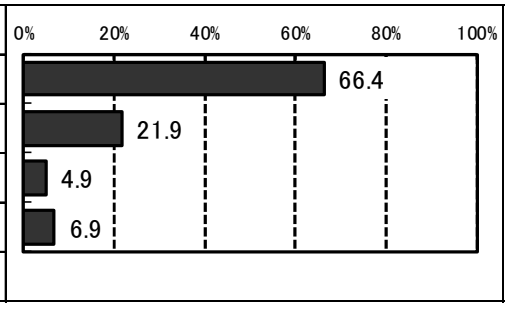
○性別にみると、男女ともに「わからない」が最も多くなっていますが、女性より男性のほうが 12.3 ポイント多くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「わからない」が最も多くなっています。「話し合いたい」は年齢が低くなるにつれて回答が多くなっています。

２）延命治療について

①延命治療を望みますか。（１つに○）

区分	
いいえ	(n=407)
わからない	(n=134)
はい	(n=30)
不明・無回答	(n=42)
全体	(n=613)



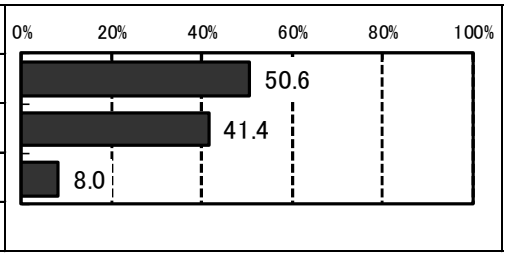
「いいえ」が 66.4％で最も多く、次いで「わからない」が 21.9％、「はい」が 4.9％となっています。

		(n)	はい	いいえ	わからない	不明・無回答
全体		613	4.9	66.4	21.9	6.9
地区	中央地区	87	9.2	56.3	29.9	4.6
	小田地区	112	4.5	71.4	18.8	5.4
	大庄地区	98	2.0	65.3	21.4	11.2
	立花地区	132	3.8	67.4	19.7	9.1
	武庫地区	89	9.0	66.3	20.2	4.5
	園田地区	95	2.1	69.5	23.2	5.3

○地区別にみると、どの地区も「いいえ」が最も多くなっていますが、小田地区は 70％台とほかのちくより多いのに対し、中央地区は 50％台とほかの地区より低くなっています。

②延命治療について話し合ったことはありますか。（１つに○）

区分	
ない	(n=310)
ある	(n=254)
不明・無回答	(n=49)
全体	(n=613)



「ない」が 50.6%、「ある」が 41.4%となっています。

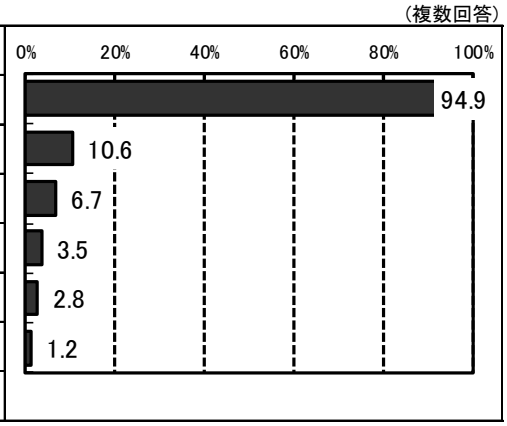
		(n)	ある	ない	不明・無回答
全体		613	41.4	50.6	8.0
年齢	65～74 歳	70	32.9	62.9	4.3
	75～84 歳	205	41.0	50.2	8.8
	85 歳以上	338	43.5	48.2	8.3

○年齢別にみると、どの年代も「ない」が最も多くなっていますが、年齢が低くなるにつれて回答が多くなっています。

③誰と話し合いましたか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

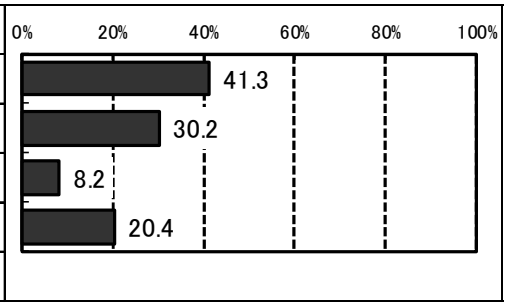
区分	
家族	(n=241)
かかりつけ医	(n=27)
ケアマネジャー	(n=17)
親戚	(n=9)
その他	(n=7)
不明・無回答	(n=3)
全体	(n=254)



「家族」が 94.9%で最も多く、次いで「かかりつけ医」が 10.6%、「ケアマネジャー」が 6.7%となっています。

④今後話したいと思いますか。（１つに○）

区分	
わからない	(n=253)
話し合いたい	(n=185)
話したくない	(n=50)
不明・無回答	(n=125)
全体	(n=613)

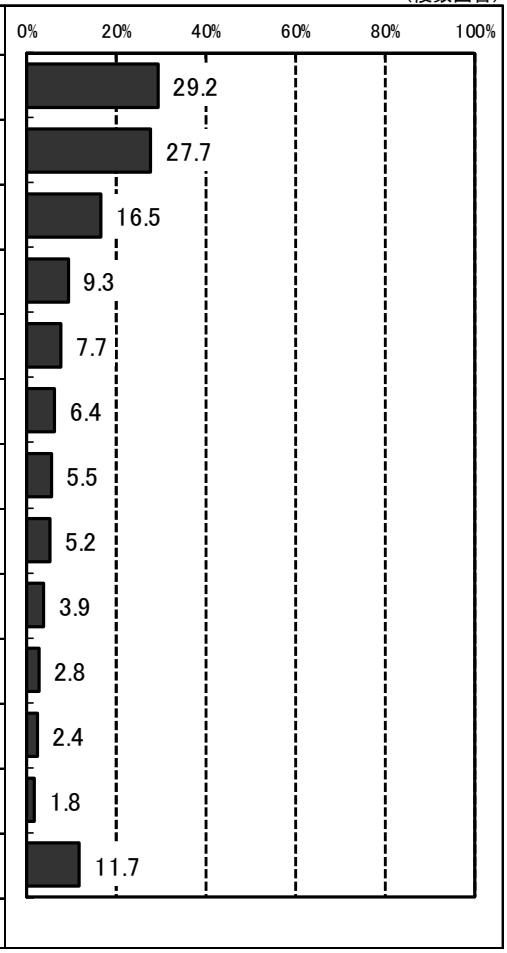


「わからない」が 41.3%で最も多く、次いで「話し合いたい」が 30.2%、「話したくない」が 8.2%となっています。

問 40　あなたが人生最期を迎えるにあたっての気がかりはありますか。（あてはまるものすべてに〇）

（複数回答）

区分		
気がかりはない	(n=179)	29.2
わからない	(n=170)	27.7
既に相談などして整理している	(n=101)	16.5
お葬式のことを家族等に相談できていない	(n=57)	9.3
お墓・供養のことを家族等に相談できていない	(n=47)	7.7
財産相続のことで家族等に相談できていない	(n=39)	6.4
持ち家・家具の処分や借家の解約について家族等に相談できていない	(n=34)	5.5
お葬式のことを誰に相談したら良いかわからない	(n=32)	5.2
その他	(n=24)	3.9
持ち家・家具の処分や借家の解約について誰に相談したら良いかわからない	(n=17)	2.8
お墓・供養のことを誰に相談したら良いかわからない	(n=15)	2.4
財産相続のことで誰に相談したら良いかわからない	(n=11)	1.8
不明・無回答	(n=72)	11.7
全体	(n=613)	



「気がかりはない」が 29.2％で最も多く、次いで「わからない」が 27.7％、「既に相談などして整理している」が 16.5％となっています。

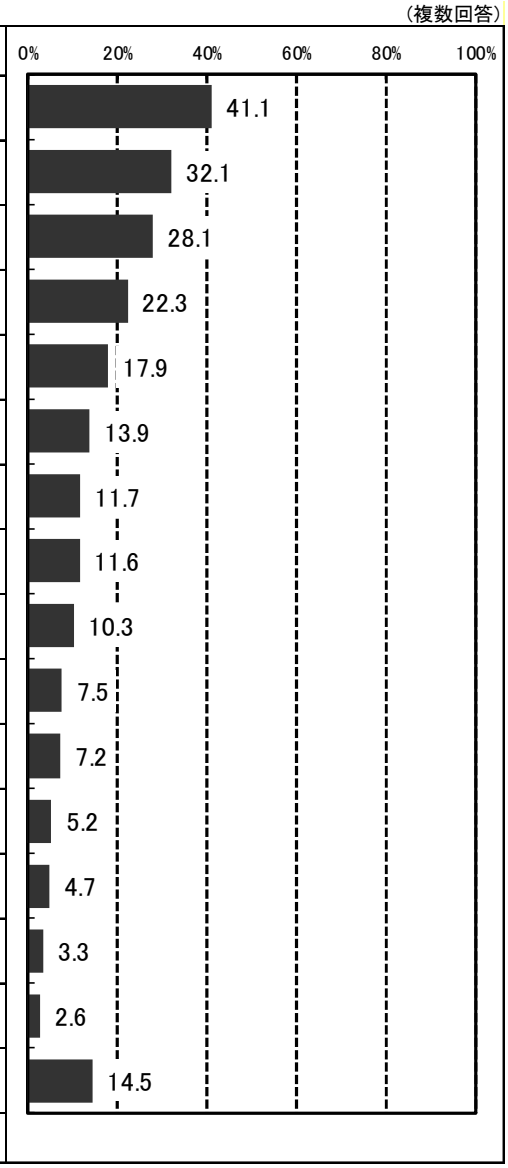
		(n)	お葬式のことを誰に相談したら良いかわからない	お葬式のことを家族等に相談できていない	お墓・供養のことを誰に相談したら良いかわからない	お墓・供養のことを家族等に相談できていない	持ち家・家具の処分や借家の解約について誰に相談したら良いかわからない	持ち家・家具の処分や借家の解約について家族等に相談できていない	財産相続のことで誰に相談したら良いかわからない	財産相続のことで家族等に相談できていない	その他	既に相談などして整理している	気がかりはない	わからない	不明・無回答
全体		613	5.2	9.3	2.4	7.7	2.8	5.5	1.8	6.4	3.9	16.5	29.2	27.7	11.7
年齢	65～74 歳	70	11.4	12.9	8.6	11.4	4.3	4.3	2.9	4.3	7.1	7.1	25.7	37.1	7.1
	75～84 歳	205	6.8	11.2	3.4	8.3	4.4	4.9	2.0	8.3	3.9	11.2	26.3	30.2	12.7
	85 歳以上	338	3.0	7.4	0.6	6.5	1.5	6.2	1.5	5.6	3.3	21.6	31.7	24.3	12.1

○年齢別にみると、85 歳以上は「気がかりはない」、そのほかの年代は「わからない」が最も多くなっています。「持ち家・家具の処分や借家の解約について家族等に相談できていない」「既に相談などして整理している」「気がかりはない」は年齢が高くなるにつれて回答が多くなっています。

問 41　今後、市の高齢者対策として力を入れてほしいと思うことはどのようなことですか。
（重要と思われるもの３つまでに〇）

（複数回答）

区分		
高齢者を介護している家庭に対する支援	(n=252)	41.1
特別養護老人ホームなどの入所施設の充実	(n=197)	32.1
往診や緊急時の対応などの医療体制の充実	(n=172)	28.1
ひとり暮らし高齢者などに対する災害のときの避難誘導などの支援	(n=137)	22.3
介護保険以外の在宅での生活を支援する福祉サービスの充実	(n=110)	17.9
近所や地域の助け合い・支え合い活動の推進	(n=85)	13.9
高齢者が外出しやすいように、安全で快適な道路や公園などの整備	(n=72)	11.7
見守りなどの支援機能が付いた高齢者住宅の充実	(n=71)	11.6
高齢者向けの住宅改造や住宅づくり援助の充実	(n=63)	10.3
認知症予防教室や運動、栄養、口腔についての講座など介護予防講座の充実	(n=46)	7.5
生きがいを持てるような活動機会の拡大	(n=44)	7.2
健康教室や健康診査など、健康づくりの充実	(n=32)	5.2
その他	(n=29)	4.7
高齢者の働く場の確保	(n=20)	3.3
生活習慣病の予防に対する相談・指導	(n=16)	2.6
不明・無回答	(n=89)	14.5
全体	(n=613)	



「高齢者を介護している家庭に対する支援」が 41.1%で最も多く、次いで「特別養護老人ホームなどの入所施設の充実」が 32.1%、「往診や緊急時の対応などの医療体制の充実」が 28.1%となっています。

		(n)	高齢者の働く場の確保	生きがいを持てるような活動機会の拡大	近所や地域の助け合い・支え合い活動の推進	生活習慣病の予防に対する相談・指導	健康教室や健康診査など、健康づくりの充実	認知症予防教室や運動、栄養、口腔についての講座など介護予防講座の充実	高齢者を介護している家庭に対する支援	特別養護老人ホームなどの入所施設の充実	見守りなどの支援機能が付いた高齢者住宅の充実	介護保険以外の在宅での生活を支援する福祉サービスの充実	往診や緊急時の対応などの医療体制の充実	高齢者が外出しやすいように、安全で快適な道路や公園などの整備	高齢者向けの住宅改造や住宅づくり援助の充実	ひとり暮らし高齢者などに対する災害のときの避難誘導などの支援	その他	不明・無回答
全体		613	3.3	7.2	13.9	2.6	5.2	7.5	41.1	32.1	11.6	17.9	28.1	11.7	10.3	22.3	4.7	14.5
年齢	65～74 歳	70	8.6	8.6	5.7	1.4	2.9	2.9	42.9	27.1	8.6	31.4	21.4	12.9	14.3	17.1	5.7	14.3
	75～84 歳	205	3.4	8.8	19.0	2.4	5.9	9.8	38.5	27.8	10.7	16.6	26.3	13.2	9.3	21.0	6.3	17.1
	85 歳以上	338	2.1	5.9	12.4	3.0	5.3	7.1	42.3	35.8	12.7	16.0	30.5	10.7	10.1	24.3	3.6	13.0
地区	中央地区	87	1.1	9.2	10.3	3.4	6.9	8.0	42.5	31.0	10.3	20.7	24.1	12.6	5.7	16.1	5.7	16.1
	小田地区	112	2.7	4.5	16.1	2.7	7.1	5.4	40.2	33.9	16.1	15.2	32.1	9.8	16.1	33.0	1.8	12.5
	大庄地区	98	6.1	7.1	10.2	3.1	1.0	8.2	39.8	38.8	12.2	16.3	30.6	9.2	15.3	17.3	3.1	14.3
	立花地区	132	5.3	6.8	18.2	3.0	4.5	12.1	40.2	24.2	9.1	16.7	25.0	13.6	8.3	18.2	5.3	12.9
	武庫地区	89	1.1	4.5	12.4	2.2	4.5	5.6	42.7	30.3	13.5	18.0	29.2	14.6	6.7	28.1	4.5	16.9
	園田地区	95	2.1	11.6	13.7	1.1	7.4	4.2	42.1	36.8	8.4	22.1	27.4	10.5	8.4	21.1	8.4	15.8

○年齢別にみると、どの年代も「高齢者を介護している家庭に対する支援」が最も多くなっています。
「介護保険以外の在宅での生活を支援する福祉サービスの充実」は 65～74 歳のみ 30%台と、ほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。

○地区別にみると、どの地区も「高齢者を介護している家庭に対する支援」が最も多くなっています。
「ひとり暮らし高齢者などに対する災害のときの避難誘導などの支援」は小田地区のみ 30%台と、ほかの地区より多くなっています。

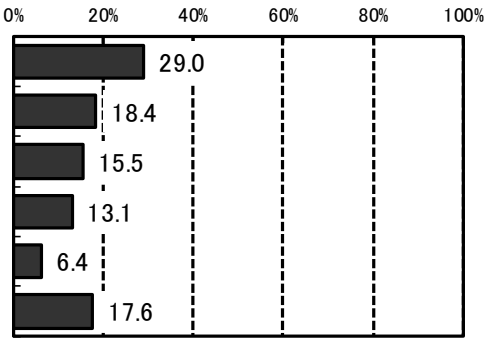
		(n)	高齢者の働く場の確保	生きがいを持てるような活動機会の拡大	近所や地域の助け合い・支え合い活動の推進	生活習慣病の予防に対する相談・指導	健康教室や健康診査など、健康づくりの充実	認知症予防教室や運動、栄養、口腔についての講座など介護予防講座の充実	高齢者を介護している家庭に対する支援	特別養護老人ホームなどの入所施設の充実	見守りなどの支援機能が付いた高齢者住宅の充実	介護保険以外の在宅での生活を支援する福祉サービスの充実	往診や緊急時の対応などの医療体制の充実	高齢者が外出しやすいように、安全で快適な道路や公園などの整備	高齢者向けの住宅改造や住宅づくり援助の充実	ひとり暮らし高齢者などに対する災害のときの避難誘導などの支援	その他	不明・無回答
全体		613	3.3	7.2	13.9	2.6	5.2	7.5	41.1	32.1	11.6	17.9	28.1	11.7	10.3	22.3	4.7	14.5
世帯	一人暮らし	167	2.4	7.8	6.6	3.0	3.6	6.0	25.7	32.3	13.2	12.0	25.7	12.0	8.4	40.1	4.8	18.0
	夫婦のみ世帯	162	3.1	5.6	22.8	1.2	4.3	8.6	42.6	30.2	15.4	24.7	27.8	14.8	12.3	16.0	3.7	14.8
	二世代	179	5.0	6.7	14.0	3.4	6.1	7.8	53.1	34.1	9.5	19.6	34.1	9.5	8.9	11.7	4.5	9.5
	三世代	50	2.0	12.0	8.0	2.0	8.0	6.0	46.0	32.0	4.0	20.0	20.0	14.0	10.0	12.0	12.0	18.0
	その他	22	0.0	13.6	13.6	0.0	13.6	13.6	31.8	40.9	9.1	0.0	31.8	0.0	18.2	27.3	4.5	13.6
認定	要介護1～2	433	2.5	8.5	14.3	3.0	5.8	7.4	36.0	30.7	12.2	15.7	27.0	11.8	10.9	25.2	4.8	15.7
	要介護3以上	180	5.0	3.9	12.8	1.7	3.9	7.8	53.3	35.6	10.0	23.3	30.6	11.7	8.9	15.6	4.4	11.7

○世帯別にみると、一人暮らしは「ひとり暮らし高齢者などに対する災害のときの避難誘導などの支援」、その他は「特別養護老人ホームなどの入所施設の充実」、そのほかの世帯は「高齢者を介護している家庭に対する支援」が最も多くなっています。「近所や地域の助け合い・支え合い活動の推進」は夫婦のみ世帯のみ 20%台と、ほかの世帯より多くなっています。

○認定別にみると、どの要介護度も「高齢者を介護している家庭に対する支援」が最も多くなっていますが、要介護１～２より要介護３以上のほうが 17.3 ポイント多くなっています。

問 42　あなたは、現在どの程度生きがい（喜びや楽しみ）を感じていますか。（１つに○）

区分	
多少感じている	(n=178)
あまり感じていない	(n=113)
十分感じている	(n=95)
わからない	(n=80)
まったく感じていない	(n=39)
不明・無回答	(n=108)
全体	(n=613)



「多少感じている」が 29.0%で最も多く、次いで「あまり感じていない」が 18.4%、「十分感じている」が 15.5%となっています。

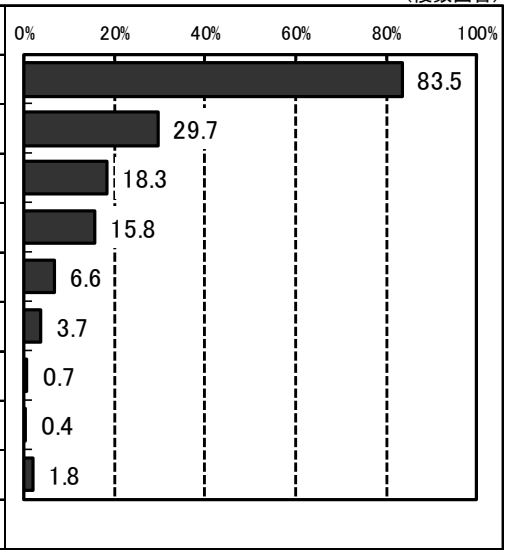
		(n)	十分感じている	多少感じている	あまり感じていない	まったく感じていない	わからない	不明・無回答	（別掲） 感じている（「十分感じている」と「多少感じている」の計）	感じていない（「まったく感じていない」と「わからない」の計）
全体		613	15.5	29.0	18.4	6.4	13.1	17.6	44.5	24.8
地区	中央地区	87	13.8	26.4	20.7	4.6	16.1	18.4	40.2	25.3
	小田地区	112	15.2	28.6	15.2	3.6	12.5	25.0	43.8	18.8
	大庄地区	98	13.3	34.7	20.4	5.1	11.2	15.3	48.0	25.5
	立花地区	132	21.2	26.5	17.4	8.3	8.3	18.2	47.7	25.7
	武庫地区	89	12.4	28.1	11.2	12.4	16.9	19.1	40.5	23.6
	園田地区	95	14.7	30.5	26.3	4.2	15.8	8.4	45.2	30.5

○地区別にみると、どの地区も「多少感じている」が最も多くなっています。「十分感じている」は立花地区のみ 20%台となっています。「まったく感じていない」は武庫地区のみ 10%台となっています。

■生きがいを感じるときはどのようなときですか。（あてはまるものすべてに○）

（複数回答）

区分		
家族（子ども・孫など）との交流	(n=228)	83.5
友人や知人との交流	(n=81)	29.7
旅行や買い物などの外出	(n=50)	18.3
その他	(n=43)	15.8
運動やスポーツ、文化活動などの趣味	(n=18)	6.6
老人クラブの活動	(n=10)	3.7
仕事	(n=2)	0.7
地域活動やボランティア活動	(n=1)	0.4
不明・無回答	(n=5)	1.8
全体	(n=273)	



「家族（子ども・孫など）との交流」が 83.5％で最も多く、次いで「友人や知人との交流」が 29.7％、「旅行や買い物などの外出」が 18.3％となっています。

		(n)	家族（子ども・孫など）との交流	友人や知人との交流	運動やスポーツ、文化活動などの趣味	地域活動やボランティア活動	老人クラブの活動	旅行や買い物などの外出	仕事	その他	不明・無回答
全体		273	83.5	29.7	6.6	0.4	3.7	18.3	0.7	15.8	1.8
性別	男性	81	76.5	25.9	12.3	0.0	6.2	16.0	2.5	13.6	2.5
	女性	192	86.5	31.3	4.2	0.5	2.6	19.3	0.0	16.7	1.6
年齢	65～74 歳	35	74.3	28.6	11.4	0.0	5.7	31.4	2.9	14.3	0.0
	75～84 歳	88	79.5	42.0	9.1	0.0	4.5	18.2	0.0	11.4	3.4
	85 歳以上	150	88.0	22.7	4.0	0.7	2.7	15.3	0.7	18.7	1.3
地区	中央地区	35	91.4	28.6	5.7	0.0	2.9	31.4	0.0	20.0	0.0
	小田地区	49	85.7	34.7	2.0	0.0	6.1	14.3	0.0	12.2	2.0
	大庄地区	47	87.2	23.4	8.5	0.0	0.0	17.0	0.0	12.8	0.0
	立花地区	63	74.6	28.6	7.9	0.0	4.8	17.5	3.2	9.5	1.6
	武庫地区	36	80.6	36.1	11.1	2.8	5.6	19.4	0.0	19.4	5.6
	園田地区	43	86.0	27.9	4.7	0.0	2.3	14.0	0.0	25.6	2.3

○性別にみると、男女ともに「家族（子ども・孫など）との交流」が最も多くなっていますが、男性より女性のほうが 10.0 ポイント多くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「家族（子ども・孫など）との交流」が最も多くなっています。「友人や知人との交流」は 75～84 歳のみ 40%台と、ほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。「旅行や買い物などの外出」は 65～74 歳のみ 30%台と、ほかの年代より 10 ポイント以上多くなっています。

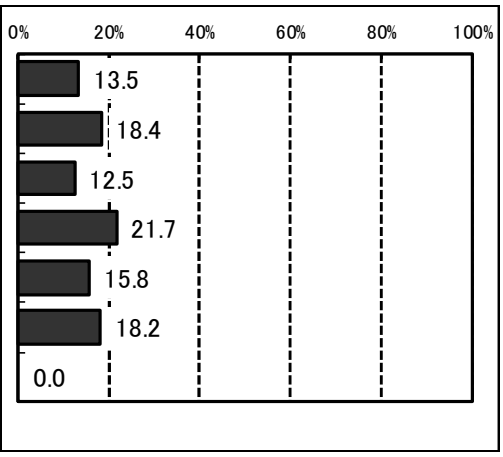
○地区別にみると、どの地区も「家族（子ども・孫など）との交流」が最も多く、中央地区は 90%台と特に多くなっています。「旅行や買い物などの外出」は中央地区のみ 30%台と、ほかの地区より 10 ポイント以上多くなっています。

第６章　在宅介護実態調査結果

１．回答者の認定データの集計

①　居住地域

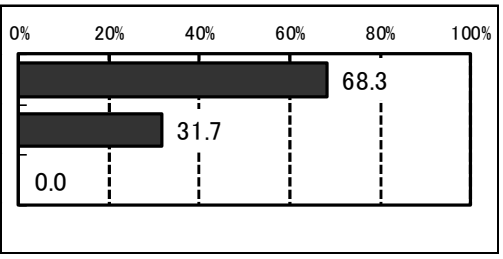
区分	
中央地区	(n=82)
小田地区	(n=112)
大庄地区	(n=76)
立花地区	(n=132)
武庫地区	(n=96)
園田地区	(n=111)
不明・無回答	(n=0)
全体	(n=609)



「立花地区」が 21.7%で最も多く、次いで「小田地区」が 18.4%、「園田地区」が 18.2%となっています。

②　性別

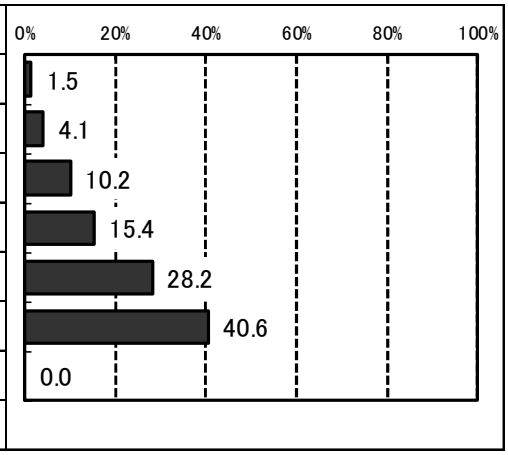
区分	
女性	(n=416)
男性	(n=193)
不明・無回答	(n=0)
全体	(n=609)



「女性」が 68.3%、「男性」が 31.7%となっています。

③　年齢

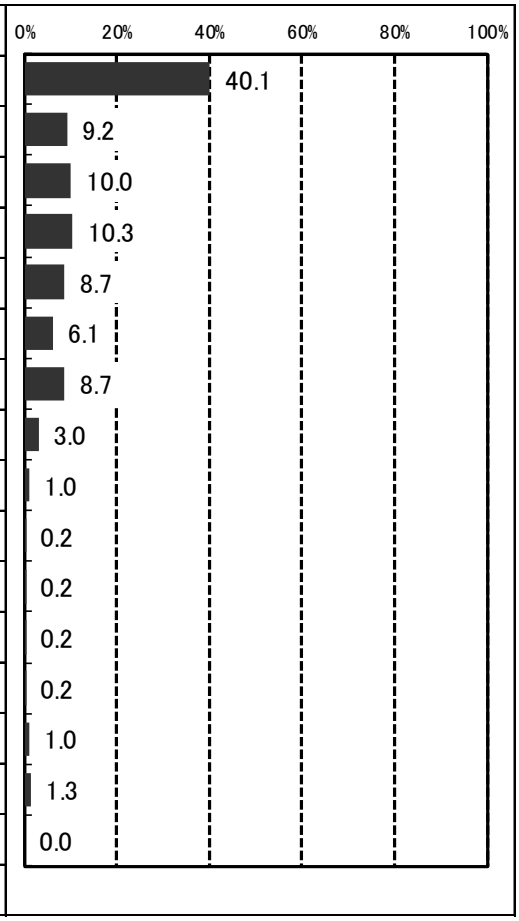
区分		
64歳以下	(n=9)	1.5
65～69歳	(n=25)	4.1
70～74歳	(n=62)	10.2
75～79歳	(n=94)	15.4
80～84歳	(n=172)	28.2
85歳以上	(n=247)	40.6
不明・無回答	(n=0)	0.0
全体	(n=609)	



「85 歳以上」が 40.6%で最も多く、次いで「80～84 歳」が 28.2%、「75～79 歳」が 15.4%となっています。

④　所得段階

区分		
第1段階	(n=244)	40.1
第2段階	(n=56)	9.2
第3段階	(n=61)	10.0
第4段階	(n=63)	10.3
第5段階	(n=53)	8.7
第6段階	(n=37)	6.1
第7段階	(n=53)	8.7
第8段階	(n=18)	3.0
第9段階	(n=6)	1.0
第10段階	(n=1)	0.2
第11段階	(n=1)	0.2
第12段階	(n=1)	0.2
第13段階	(n=1)	0.2
第14段階	(n=6)	1.0
賦課マスタ無しもしくは未確定／2号被保険者	(n=8)	1.3
不明・無回答	(n=0)	0.0
全体	(n=609)	



「第 1 段階」が 40.1%で最も多く、次いで「第 4 段階」が 10.3%、「第 3 段階」が 10.0%となっています。

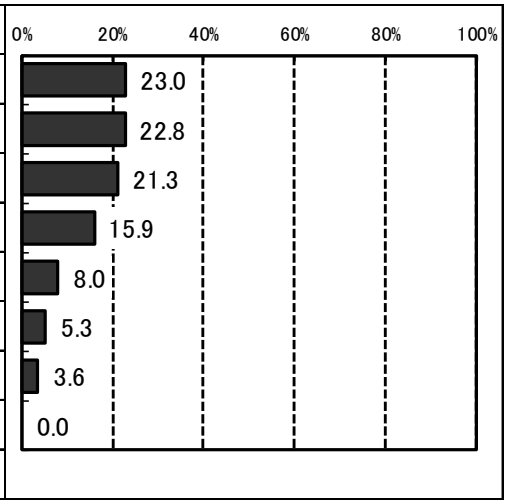
		(n)	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階	第7段階	第8段階	第9段階	第10段階	第11段階	第12段階	第13段階	第14段階	賦課マスタ無しもしくは未確定／2号被保険者	不明・無回答
全体		609	40.1	9.2	10.0	10.3	8.7	6.1	8.7	3.0	1.0	0.2	0.2	0.2	0.2	1.0	1.3	0.0
性別	男性	193	19.7	5.2	17.1	0.5	6.7	11.4	23.3	8.8	2.6	0.0	0.0	0.0	0.5	1.0	3.1	0.0
	女性	416	49.5	11.1	6.7	14.9	9.6	3.6	1.9	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.0	1.0	0.5	0.0
地区	中央地区	82	29.3	11.0	14.6	9.8	12.2	7.3	7.3	6.1	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0
	小田地区	112	43.8	8.0	9.8	10.7	8.9	3.6	8.9	2.7	0.0	0.9	0.0	0.9	0.0	0.9	0.9	0.0
	大庄地区	76	38.2	10.5	10.5	11.8	13.2	6.6	7.9	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	立花地区	132	45.5	10.6	5.3	12.1	5.3	6.1	7.6	3.0	0.8	0.0	0.8	0.0	0.0	1.5	1.5	0.0
	武庫地区	96	44.8	6.3	8.3	11.5	7.3	5.2	8.3	2.1	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	2.1	0.0
	園田地区	111	35.1	9.0	13.5	6.3	8.1	8.1	11.7	2.7	0.9	0.0	0.0	0.0	0.9	1.8	1.8	0.0

○性別にみると、男性は「第７段階」、女性は「第１段階」が最も多くなっています。

○地区別にみると、どの所得段階も「第１段階」が最も多くなっていますが、中央地区のみ 30%未満と低くなっています。

⑤　要支援・要介護度（二次判定結果）

区分	
要支援1	(n=140)
要支援2	(n=139)
要介護1	(n=130)
要介護2	(n=97)
要介護3	(n=49)
要介護4	(n=32)
要介護5	(n=22)
不明・無回答	(n=0)
全体	(n=609)



「要支援１」が 23.0%で最も多く、次いで「要支援２」が 22.8%、「要介護１」が 21.3%となっています。

⑥　障害高齢者自立度

区分		
自立	(n=1)	0.2
J1	(n=21)	3.4
J2	(n=205)	33.7
A1	(n=124)	20.4
A2	(n=134)	22.0
B1	(n=56)	9.2
B2	(n=45)	7.4
C1	(n=10)	1.6
C2	(n=13)	2.1
不明・無回答	(n=0)	0.0
全体	(n=609)	

「Ｊ２」が 33.7%で最も多く、次いで「Ａ２」が 22.0%、「Ａ１」が 20.4%となっています。

⑦　認知症自立度

区分		
自立	(n=143)	23.5
Ⅰ	(n=172)	28.2
Ⅱa	(n=89)	14.6
Ⅱb	(n=87)	14.3
Ⅲa	(n=71)	11.7
Ⅲb	(n=12)	2.0
Ⅳ	(n=26)	4.3
M	(n=9)	1.5
不明・無回答	(n=0)	0.0
全体	(n=609)	

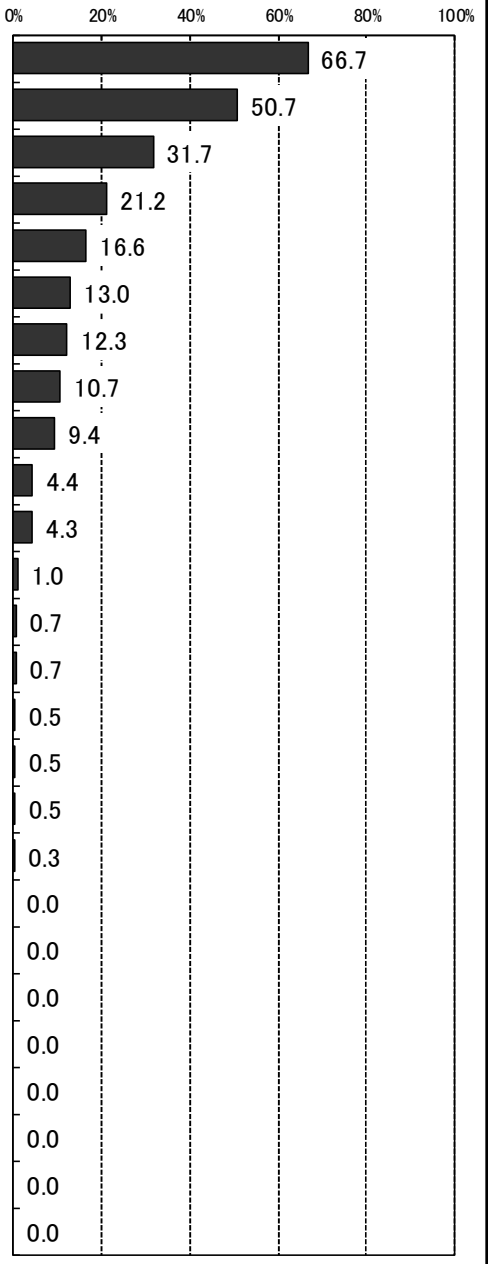
「Ⅰ」が 28.2%で最も多く、次いで「自立」が 23.5%、「Ⅱａ」が 14.6%となっています。

⑧　利用している介護保険サービス（予防給付+介護給付）

※下表のサービス名に予防給付を含みます。

（複数回答）

区分		
居宅介護支援	(n=406)	66.7
福祉用具貸与	(n=309)	50.7
利用無し	(n=193)	31.7
訪問介護	(n=129)	21.2
通所介護	(n=101)	16.6
通所リハビリテーション	(n=79)	13.0
訪問看護	(n=75)	12.3
地域密着型通所介護	(n=65)	10.7
居宅療養管理指導	(n=57)	9.4
訪問リハビリテーション	(n=27)	4.4
短期入所生活介護	(n=26)	4.3
認知症対応型通所介護	(n=6)	1.0
小規模多機能型居宅介護	(n=4)	0.7
短期入所療養介護（老健）	(n=4)	0.7
定期巡回・随時対応型訪問介護	(n=3)	0.5
介護老人保健施設	(n=3)	0.5
訪問入浴介護	(n=3)	0.5
看護小規模多機能型居宅介護	(n=2)	0.3
介護療養型医療施設	(n=0)	0.0
介護医療院	(n=0)	0.0
地域密着型特定施設入居者生活介護	(n=0)	0.0
地域密着型介護老人福祉施設	(n=0)	0.0
特定施設入居者生活介護	(n=0)	0.0
認知症対応型共同生活介護	(n=0)	0.0
介護老人福祉施設	(n=0)	0.0
不明・無回答	(n=0)	0.0
全体	(n=609)	



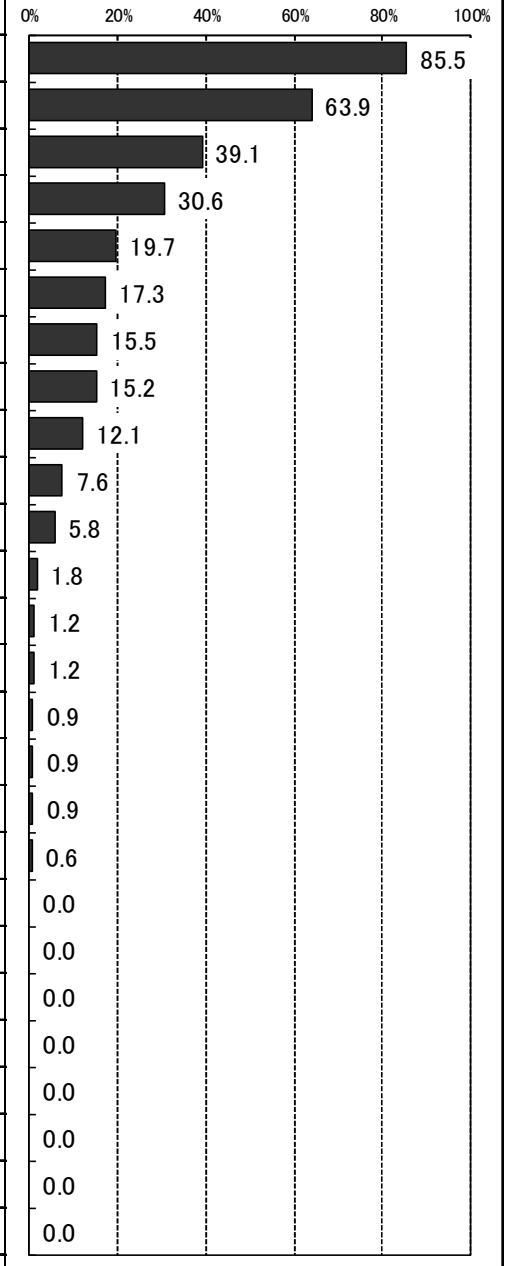
「居宅介護支援」が 66.7%で最も多く、次いで「福祉用具貸与」が 50.7%、「利用無し」が 31.7%となっています。

要介護認定者

⑨　利用している介護サービス

（複数回答）

区分		
居宅介護支援	(n=282)	85.5
福祉用具貸与	(n=211)	63.9
訪問介護	(n=129)	39.1
通所介護	(n=101)	30.6
地域密着型通所介護	(n=65)	19.7
訪問看護	(n=57)	17.3
通所リハビリテーション	(n=51)	15.5
居宅療養管理指導	(n=50)	15.2
利用無し	(n=40)	12.1
短期入所生活介護	(n=25)	7.6
訪問リハビリテーション	(n=19)	5.8
認知症対応型通所介護	(n=6)	1.8
小規模多機能型居宅介護	(n=4)	1.2
短期入所療養介護（老健）	(n=4)	1.2
定期巡回・随時対応型訪問介護	(n=3)	0.9
介護老人保健施設	(n=3)	0.9
訪問入浴介護	(n=3)	0.9
看護小規模多機能型居宅介護	(n=2)	0.6
介護療養型医療施設	(n=0)	0.0
介護医療院	(n=0)	0.0
地域密着型特定施設入居者生活介護	(n=0)	0.0
地域密着型介護老人福祉施設	(n=0)	0.0
特定施設入居者生活介護	(n=0)	0.0
認知症対応型共同生活介護	(n=0)	0.0
介護老人福祉施設	(n=0)	0.0
不明・無回答	(n=0)	0.0
全体	(n=330)	



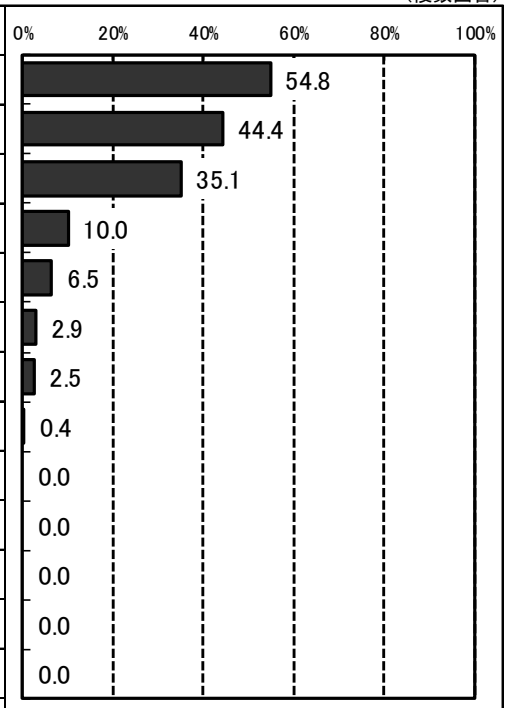
「居宅介護支援」が 85.5%で最も多く、次いで「福祉用具貸与」が 63.9%、「訪問介護」が 39.1%となっています。

要支援認定者

⑩　利用している介護予防サービス

（複数回答）

区分		
利用無し	(n=153)	54.8
介護予防支援	(n=124)	44.4
介護予防福祉用具貸与	(n=98)	35.1
介護予防通所リハビリテーション	(n=28)	10.0
介護予防訪問看護	(n=18)	6.5
介護予防訪問リハビリテーション	(n=8)	2.9
介護予防居宅療養管理指導	(n=7)	2.5
介護予防短期入所生活介護	(n=1)	0.4
介護予防小規模多機能型居宅介護	(n=0)	0.0
介護予防短期入所療養介護（老健）	(n=0)	0.0
介護予防特定施設入居者生活介護	(n=0)	0.0
介護予防訪問入浴介護	(n=0)	0.0
不明・無回答	(n=0)	0.0
全体	(n=279)	

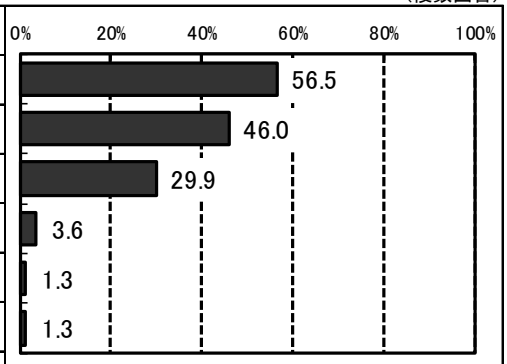


「利用無し」が 54.8%で最も多く、次いで「介護予防支援」が 44.4%、「介護予防福祉用具貸与」が 35.1%となっています。

【Ａ票の聞き取りを行った相手の方は、どなたですか】（複数選択可）

（複数回答）

区分		
調査対象者本人	(n=344)	56.5
主な介護者となっている家族・親族	(n=280)	46.0
調査対象者のケアマネジャー	(n=182)	29.9
主な介護者以外の家族・親族	(n=22)	3.6
その他	(n=8)	1.3
不明・無回答	(n=8)	1.3
全体	(n=609)	

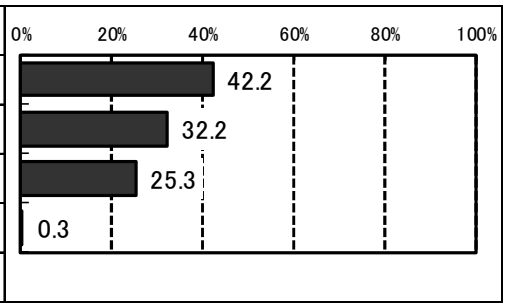


「調査対象者本人」が 56.5%で最も多く、次いで「主な介護者となっている家族・親族」が 46.0%、「調査対象者のケアマネジャー」が 29.9%となっています。

２．Ａ票　介護の状況、利用しているサービスなど

問１　世帯類型について、ご回答ください（１つを選択）

区分	
単身世帯	(n=257)
その他	(n=196)
夫婦のみ世帯	(n=154)
不明・無回答	(n=2)
全体	(n=609)



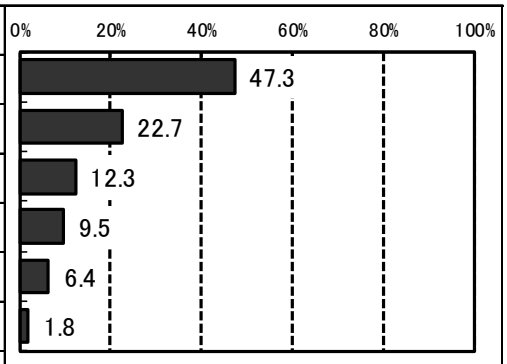
「単身世帯」が 42.2%で最も多く、次いで「その他」が 32.2%、「夫婦のみ世帯」が 25.3%となっています。

		(n)	単身世帯	夫婦のみ世帯	その他	不明・無回答
全体		609	42.2	25.3	32.2	0.3
性別	男性	193	26.9	39.4	33.7	0.0
	女性	416	49.3	18.8	31.5	0.5

○性別にみると、男性は「夫婦のみ世帯」、女性は「単身世帯」が最も多くなっています。

問２　ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（１つを選択）

区分	
ほぼ毎日ある	(n=288)
ない	(n=138)
週に1～2日ある	(n=75)
家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	(n=58)
週に3～4日ある	(n=39)
不明・無回答	(n=11)
全体	(n=609)



「ほぼ毎日ある」が 47.3%で最も多く、次いで「ない」が 22.7%、「週に１～２日ある」が 12.3%となっています。

		(n)	ない	家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	週に1～2日ある	週に3～4日ある	ほぼ毎日ある	不明・無回答
全体		609	22.7	9.5	12.3	6.4	47.3	1.8
性別	男性	193	24.4	3.1	8.3	5.2	58.0	1.0
	女性	416	21.9	12.5	14.2	7.0	42.3	2.2
年齢	64 歳以下	9	11.1	0.0	11.1	0.0	77.8	0.0
	65～74 歳	87	32.2	6.9	12.6	3.4	42.5	2.3
	75～84 歳	266	27.8	9.4	10.9	5.6	45.1	1.1
	85 歳以上	247	14.2	10.9	13.8	8.5	50.2	2.4
地区	中央地区	82	37.8	6.1	7.3	4.9	43.9	0.0
	小田地区	112	23.2	6.3	13.4	7.1	46.4	3.6
	大庄地区	76	13.2	13.2	15.8	5.3	51.3	1.3
	立花地区	132	22.7	11.4	12.9	4.5	45.5	3.0
	武庫地区	96	17.7	11.5	12.5	5.2	52.1	1.0
	園田地区	111	21.6	9.0	11.7	10.8	45.9	0.9
世帯	単身世帯	257	38.9	17.5	19.5	7.0	16.0	1.2
	夫婦のみ世帯	154	14.3	3.9	11.7	9.1	59.1	1.9
	その他	196	8.2	3.1	3.6	3.6	79.1	2.6
認定	要支援	279	33.7	11.1	15.8	8.2	29.0	2.2
	要介護1～2	227	14.1	8.8	11.5	6.6	56.8	2.2
	要介護3以上	103	11.7	6.8	4.9	1.0	75.7	0.0

○性別にみると、男女ともに「ほぼ毎日ある」が最も多くなっていますが、女性より男性のほうが 15.7 ポイント多くなっています。

○年齢別にみると、どの年代も「ほぼ毎日ある」が最も多くなっています。「ない」は 65～74 歳のみ 30%台と、ほかの年代より多くなっています。

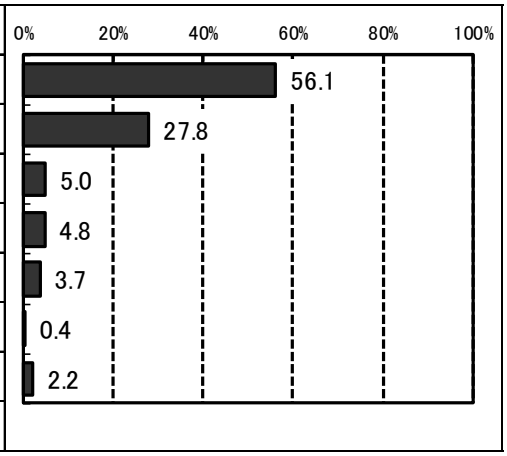
○地区別にみると、どの地区も「ほぼ毎日ある」が最も多くなっています。「ない」は中央地区のみ 30%台と、ほかの地区より 10 ポイント以上多くなっています。

○世帯別にみると、単身世帯は「ない」、そのほかの世帯は「ほぼ毎日ある」が最も多くなっています。

○認定別にみると、要支援は「ない」、そのほかの介護度は「ほぼ毎日ある」が最も多くなっています。

問３　主な介護者の方は、どなたですか（１つを選択）

区分	
子	(n=258)
配偶者	(n=128)
子の配偶者	(n=23)
兄弟・姉妹	(n=22)
その他	(n=17)
孫	(n=2)
不明・無回答	(n=10)
全体	(n=460)



「子」が 56.1%で最も多く、次いで「配偶者」が 27.8%、「子の配偶者」が 5.0%となっています。

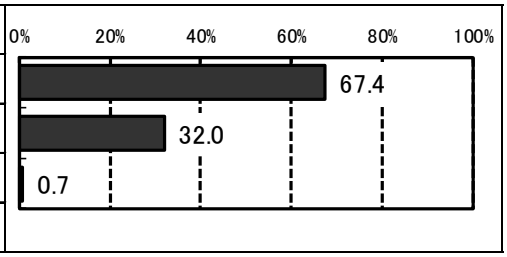
		(n)	配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	不明・無回答
全体		460	27.8	56.1	5.0	0.4	4.8	3.7	2.2
性別	男性	144	54.2	31.3	2.8	0.0	6.3	2.1	3.5
	女性	316	15.8	67.4	6.0	0.6	4.1	4.4	1.6
年齢	64 歳以下	8	62.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5
	65～74 歳	57	52.6	15.8	1.8	0.0	19.3	5.3	5.3
	75～84 歳	189	32.8	54.5	3.7	0.5	3.7	4.2	0.5
	85 歳以上	206	15.0	69.9	7.3	0.5	1.9	2.9	2.4

○性別にみると、男性は「配偶者」、女性は「子」が最も多くなっています。

○年齢別にみると、74 歳以下は「配偶者」、75 歳以上は「子」が最も多くなっています。

問４　主な介護者の方の性別について、ご回答ください（１つを選択）

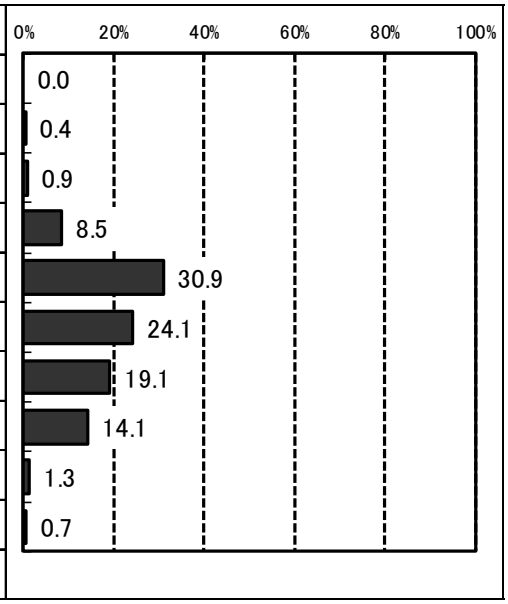
区分	
女性	(n=310)
男性	(n=147)
不明・無回答	(n=3)
全体	(n=460)



「女性」が 67.4%、「男性」が 32.0%となっています。

問５　主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（１つを選択）

区分		
20歳未満	(n=0)	0.0
20代	(n=2)	0.4
30代	(n=4)	0.9
40代	(n=39)	8.5
50代	(n=142)	30.9
60代	(n=111)	24.1
70代	(n=88)	19.1
80歳以上	(n=65)	14.1
わからない	(n=6)	1.3
不明・無回答	(n=3)	0.7
全体	(n=460)	



「50 代」が 30.9%で最も多く、次いで「60 代」が 24.1%、「70 代」が 19.1%となっています。

		(n)	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	わからない	不明・無回答
全体		460	0.0	0.4	0.9	8.5	30.9	24.1	19.1	14.1	1.3	0.7
年齢	64 歳以下	8	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	65～74 歳	57	0.0	0.0	3.5	17.5	1.8	29.8	45.6	1.8	0.0	0.0
	75～84 歳	189	0.0	0.0	0.5	12.2	45.0	3.2	19.6	18.0	1.1	0.5
	85 歳以上	206	0.0	0.0	0.5	2.9	26.2	40.8	12.1	14.6	1.9	1.0
世帯	単身世帯	154	0.0	0.0	1.3	13.6	40.3	27.3	12.3	2.6	1.9	0.6
	夫婦のみ世帯	129	0.0	0.0	0.8	3.1	14.7	16.3	29.5	34.9	0.0	0.8
	その他	175	0.0	1.1	0.6	8.0	34.3	27.4	17.7	9.1	1.7	0.0

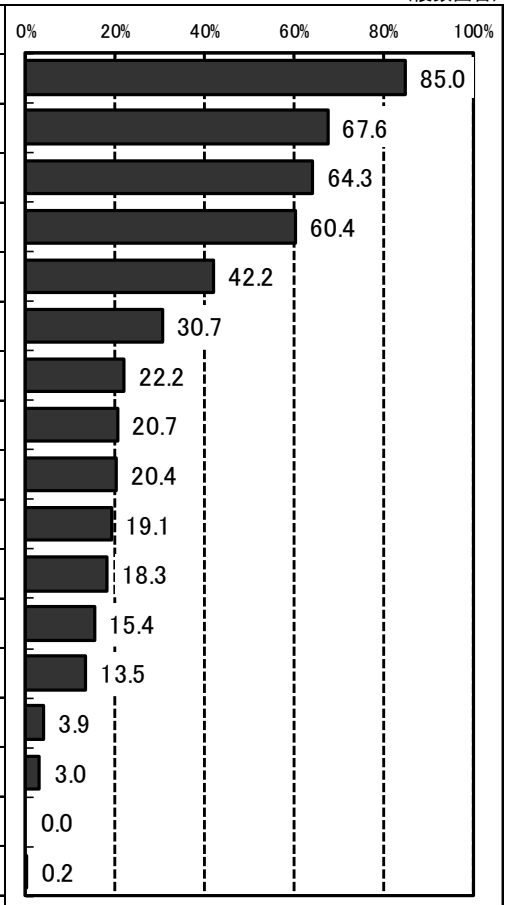
○年齢別にみると、65～74 歳は「70 代」、75～84 歳は「50 代」、85 歳以上は「60 代」が最も多くなっています。

○世帯別にみると、単身世帯・その他は「50 代」、夫婦のみ世帯は「80 歳以上」が最も多くなっています。夫婦のみ世帯の主な介護者の 64.4%が 70 代以上となっています。

問６　現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（複数選択可）

（複数回答）

区分		
その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	(n=391)	85.0
金銭管理や生活面に必要な諸手続き	(n=311)	67.6
食事の準備（調理等）	(n=296)	64.3
外出の付き添い、送迎等	(n=278)	60.4
服薬	(n=194)	42.2
衣服の着脱	(n=141)	30.7
日中の排泄	(n=102)	22.2
身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	(n=95)	20.7
認知症状への対応	(n=94)	20.4
屋内の移乗・移動	(n=88)	19.1
入浴・洗身	(n=84)	18.3
夜間の排泄	(n=71)	15.4
食事の介助（食べる時）	(n=62)	13.5
その他	(n=18)	3.9
医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	(n=14)	3.0
わからない	(n=0)	0.0
不明・無回答	(n=1)	0.2
全体	(n=460)	



「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が 85.0％で最も多く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が 67.6％、「食事の準備（調理等）」が 64.3％となっています。

		(n)	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
全体		460	22.2	15.4	13.5	18.3	20.7	30.7	19.1	60.4	42.2
性別	男性	144	27.1	19.4	17.4	20.8	27.8	43.8	17.4	57.6	50.7
	女性	316	19.9	13.6	11.7	17.1	17.4	24.7	19.9	61.7	38.3
地区	中央地区	51	19.6	11.8	13.7	21.6	17.6	29.4	7.8	62.7	39.2
	小田地区	82	23.2	17.1	20.7	26.8	17.1	30.5	24.4	73.2	43.9
	大庄地区	65	24.6	15.4	12.3	10.8	23.1	29.2	16.9	49.2	46.2
	立花地区	98	24.5	15.3	15.3	18.4	21.4	34.7	24.5	58.2	35.7
	武庫地区	78	23.1	19.2	14.1	19.2	23.1	33.3	19.2	61.5	48.7
	園田地区	86	17.4	12.8	4.7	12.8	20.9	25.6	16.3	57.0	40.7

		(n)	認知症状への対応	医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	食事の準備（調理等）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	わからない	不明・無回答
全体		460	20.4	3.0	64.3	85.0	67.6	3.9	0.0	0.2
性別	男性	144	20.1	6.3	83.3	91.7	79.9	0.7	0.0	0.0
	女性	316	20.6	1.6	55.7	82.0	62.0	5.4	0.0	0.3
地区	中央地区	51	27.5	3.9	64.7	94.1	62.7	0.0	0.0	0.0
	小田地区	82	25.6	4.9	69.5	81.7	64.6	2.4	0.0	0.0
	大庄地区	65	13.8	1.5	64.6	84.6	78.5	4.6	0.0	0.0
	立花地区	98	18.4	4.1	61.2	83.7	59.2	9.2	0.0	0.0
	武庫地区	78	21.8	2.6	62.8	87.2	75.6	5.1	0.0	0.0
	園田地区	86	17.4	1.2	64.0	82.6	67.4	0.0	0.0	1.2

○性別にみると、男女ともに「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が最も多くなっています。「食事の準備（調理等）」は女性より男性のほうが 27.6 ポイント多くなっています。そのほか男性は「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」「衣服の着脱」「服薬」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が女性より 10 ポイント以上多くなっています。

○地区別にみると、どの地区も「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が最も多くなっています。「外出の付き添い、送迎等」は小田地区で 70%台とほかの地区より多く、大庄地区は 50%未満と差がみられます。

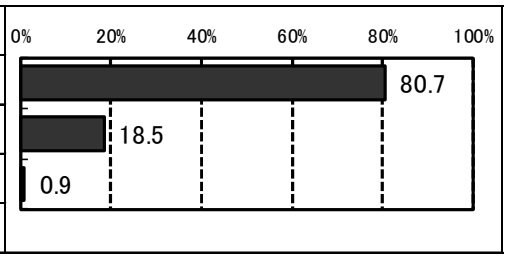
		(n)	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
全体		460	22.2	15.4	13.5	18.3	20.7	30.7	19.1	60.4	42.2
世帯	単身世帯	154	13.0	7.8	12.3	12.3	12.3	16.2	16.2	54.5	27.3
	夫婦のみ世帯	129	20.9	14.0	10.1	21.7	18.6	34.9	14.7	60.5	42.6
	その他	175	30.9	23.4	17.1	21.1	29.7	40.6	25.1	65.7	54.9

		(n)	認知症状への対応	医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	食事の準備（調理等）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	わからない	不明・無回答
全体		460	20.4	3.0	64.3	85.0	67.6	3.9	0.0	0.2
世帯	単身世帯	154	15.6	1.3	42.9	77.3	57.1	7.8	0.0	0.6
	夫婦のみ世帯	129	17.8	3.9	69.8	87.6	71.3	2.3	0.0	0.0
	その他	175	26.9	4.0	78.9	89.7	74.3	1.7	0.0	0.0

○世帯別にみると、どの世帯も「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が最も多くなっていますが、単身世帯はほかの世帯より 10 ポイント以上低くなっています。そのほか単身世帯は「衣服の着脱」「服薬」「食事の準備（調理等）」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」がほかの世帯より 10 ポイント以上低くなっています。

問６－２　現在、主な介護者の方が介護しているのは、本調査の対象者の方のみですか。それ以外の人も介護していますか。（１つを選択）

区分		
対象者の方のみ	(n=371)	80.7
対象者以外の方も介護している	(n=85)	18.5
不明・無回答	(n=4)	0.9
全体	(n=460)	

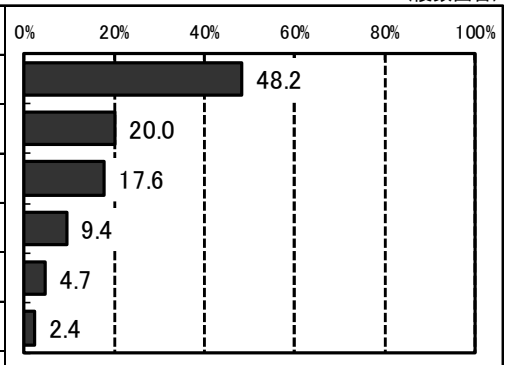


「対象者の方のみ」が 80.7%、「対象者以外の方も介護している」が 18.5%となっています。

問６－３　本調査の対象者のほかに、現在、主な介護者の方が介護している方は、どなたですか。介護者の方との関係についてお答えください（複数選択可）

（複数回答）

区分		
介護者の親	(n=41)	48.2
介護者の配偶者	(n=17)	20.0
介護者の親族（配偶者・親・子以外の）	(n=15)	17.6
介護者の子	(n=8)	9.4
その他	(n=4)	4.7
不明・無回答	(n=2)	2.4
全体	(n=85)	

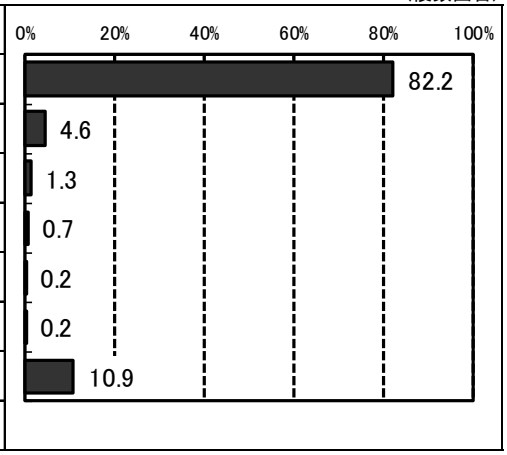


「介護者の親」が 48.2%で最も多く、次いで「介護者の配偶者」が 20.0%、「介護者の親族（配偶者・親・子以外の）」が 17.6%となっています。

問７　ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去１年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（複数選択可）

（複数回答）

区分	
介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	(n=378)
主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）	(n=21)
わからない	(n=6)
主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）	(n=3)
主な介護者が転職した	(n=1)
主な介護者以外の家族・親族が転職した	(n=1)
不明・無回答	(n=50)
全体	(n=460)



「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が 82.2%で最も多く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」が 4.6%、「わからない」が 1.3%となっています。

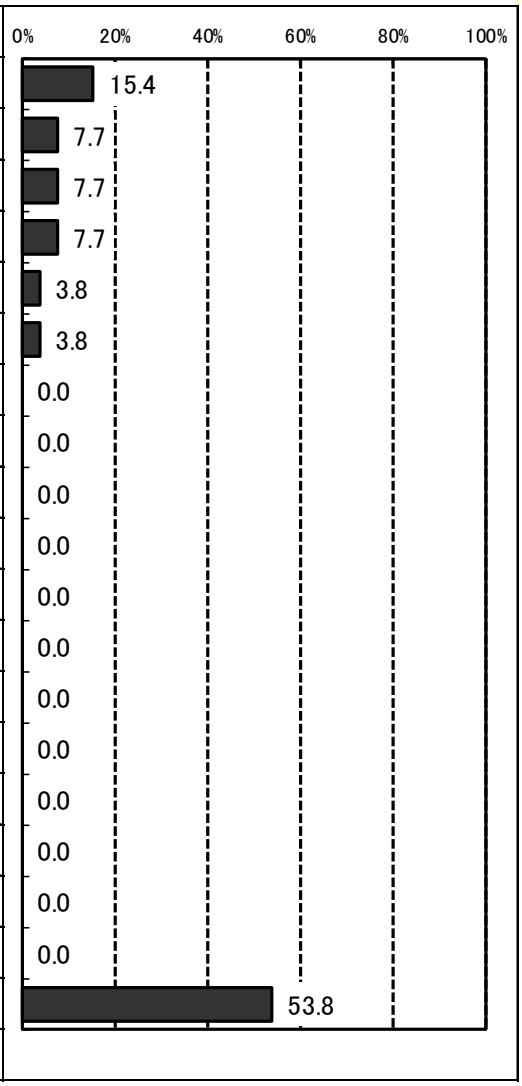
		(n)	主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）	主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族が転職した	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	わからない	不明・無回答
全体		460	4.6	0.7	0.2	0.2	82.2	1.3	10.9
地区	中央地区	51	2.0	0.0	0.0	0.0	78.4	3.9	15.7
	小田地区	82	4.9	2.4	0.0	0.0	79.3	3.7	9.8
	大庄地区	65	6.2	0.0	0.0	0.0	84.6	1.5	7.7
	立花地区	98	2.0	0.0	0.0	1.0	82.7	0.0	14.3
	武庫地区	78	10.3	0.0	0.0	0.0	75.6	0.0	14.1
	園田地区	86	2.3	1.2	1.2	0.0	90.7	0.0	4.7

○地区別にみると、どの地区も「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が最も多く、園田地区は 90%台となっています。「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」は武庫地区のみ 10%台となっています。

問７で「１.」「２.」「３.」「４.」のいずれかを回答した場合は、問７－２も調査してください。

問７－２　仕事を辞めるあるいは変わる一番の原因となったのは何ですか（１つを選択）

区分		
その他	(n=4)	15.4
日中の排泄	(n=2)	7.7
食事の準備（調理等）	(n=2)	7.7
わからない	(n=2)	7.7
屋内の移乗・移動	(n=1)	3.8
その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	(n=1)	3.8
夜間の排泄	(n=0)	0.0
食事の介助（食べる時）	(n=0)	0.0
入浴・洗身	(n=0)	0.0
身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	(n=0)	0.0
衣服の着脱	(n=0)	0.0
外出の付き添い、送迎等	(n=0)	0.0
服薬	(n=0)	0.0
認知症状への対応	(n=0)	0.0
医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	(n=0)	0.0
金銭管理や生活面に必要な諸手続き	(n=0)	0.0
本人が公的サービスを拒否	(n=0)	0.0
利用料の負担が大きく公的サービスだけで賄えない	(n=0)	0.0
不明・無回答	(n=14)	53.8
全体	(n=26)	



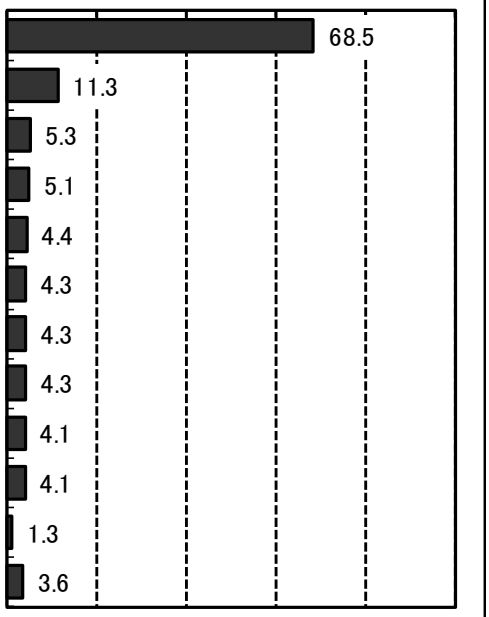
「その他」が 15.4％で最も多く、次いで「日中の排泄」と「食事の準備（調理等）」と「わからない」が、ともに 7.7％、「屋内の移乗・移動」と「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が、ともに 3.8％となっています。

ここから再び、全員に調査してください。

問８　現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（複数選択可）

（複数回答）

区分		
利用していない	(n=417)	68.5
配食	(n=69)	11.3
外出同行（通院、買い物など）	(n=32)	5.3
見守り、声かけ	(n=31)	5.1
移送サービス（介護・福祉ﾀｸｼｰ等）	(n=27)	4.4
調理	(n=26)	4.3
買い物（宅配は含まない）	(n=26)	4.3
その他	(n=26)	4.3
掃除・洗濯	(n=25)	4.1
ゴミ出し	(n=25)	4.1
サロンなどの定期的な通いの場	(n=8)	1.3
不明・無回答	(n=22)	3.6
全体	(n=609)	



「利用していない」が 68.5％で最も多く、次いで「配食」が 11.3％、「外出同行（通院、買い物など）」が 5.3％となっています。

		(n)	配食	調理	掃除・洗濯	買い物（宅配は含まない）	ゴミ出し	外出同行（通院、買い物など）	移送サービス（介護・福祉タクシー等）	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	利用していない	不明・無回答
全体		609	11.3	4.3	4.1	4.3	4.1	5.3	4.4	5.1	1.3	4.3	68.5	3.6
地区	中央地区	82	13.4	3.7	4.9	2.4	2.4	2.4	2.4	4.9	0.0	1.2	73.2	3.7
	小田地区	112	11.6	8.0	8.0	7.1	8.0	10.7	7.1	5.4	0.9	5.4	54.5	7.1
	大庄地区	76	17.1	2.6	1.3	1.3	1.3	3.9	2.6	1.3	1.3	5.3	67.1	3.9
	立花地区	132	8.3	3.8	3.8	6.1	6.8	6.8	5.3	5.3	3.0	5.3	70.5	1.5
	武庫地区	96	13.5	4.2	3.1	5.2	3.1	4.2	4.2	7.3	0.0	3.1	72.9	3.1
	園田地区	111	7.2	2.7	2.7	1.8	0.9	1.8	3.6	5.4	1.8	4.5	73.9	2.7
世帯	単身世帯	257	15.6	8.2	7.4	7.0	7.4	8.9	3.5	10.5	1.9	6.2	58.8	3.1
	夫婦のみ世帯	154	11.0	0.6	0.6	2.6	2.6	2.6	7.1	0.0	1.3	1.9	72.7	3.2
	その他	196	5.6	2.0	2.6	2.0	1.0	2.6	3.6	2.0	0.5	3.6	78.1	4.6
認定	要支援	279	10.4	3.6	2.9	1.8	2.2	5.4	1.1	2.2	1.8	3.9	70.6	4.3
	要介護1～2	227	12.8	4.0	5.7	5.7	5.3	4.4	4.4	7.0	1.3	3.5	67.0	4.4
	要介護3以上	103	10.7	6.8	3.9	7.8	6.8	6.8	13.6	8.7	0.0	6.8	66.0	0.0

○地区別にみると、どの地区も「利用していない」が最も多くなっていますが、小田地区のみ 50%台と、ほかの地区より 10 ポイント以上低くなっています。「外出同行（通院、買い物など）」は小田地区のみ 10%台となっています。

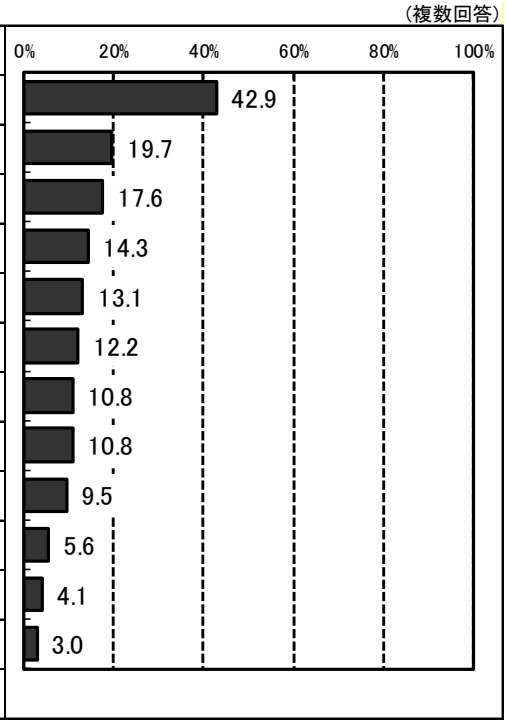
○世帯別にみると、どの世帯も「利用していない」が最も多くなっていますが、単身世帯のみ 50５代と、ほかの世帯より 10 ポイント以上低くなっています。「見守り、声かけ」は単身世帯のみ 10%台となっています。

○認定別にみると、どの世帯も「利用してない」が最も多くなっています。「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」は要介護３以上のみ 10%台となっています。

問９　今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数選択可）

（複数回答）

区分	
特になし	(n=261)
外出同行（通院、買い物など）	(n=120)
見守り、声かけ	(n=107)
移送サービス（介護・福祉ﾀｸｼｰ等）	(n=87)
掃除・洗濯	(n=80)
配食	(n=74)
調理	(n=66)
買い物（宅配は含まない）	(n=66)
ゴミ出し	(n=58)
サロンなどの定期的な通いの場	(n=34)
その他	(n=25)
不明・無回答	(n=18)
全体	(n=609)



「特になし」が 42.9％で最も多く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」が 19.7％、「見守り、声かけ」が 17.6％となっています。

		(n)	配食	調理	掃除・洗濯	買い物（宅配は含まない）	ゴミ出し	外出同行（通院、買い物など）	移送サービス（介護・福祉タクシー等）	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	特になし	不明・無回答
全体		609	12.2	10.8	13.1	10.8	9.5	19.7	14.3	17.6	5.6	4.1	42.9	3.0
年齢	64 歳以下	9	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	55.6	0.0
	65～74 歳	87	11.5	10.3	12.6	13.8	9.2	24.1	13.8	12.6	6.9	2.3	55.2	0.0
	75～84 歳	266	11.7	10.5	13.5	12.0	8.3	18.0	13.2	15.4	6.0	4.5	42.9	3.4
	85 歳以上	247	13.4	11.7	13.0	8.5	11.3	19.8	15.8	22.3	4.9	4.5	38.1	3.6
地区	中央地区	82	4.9	8.5	12.2	4.9	6.1	13.4	4.9	15.9	1.2	2.4	56.1	3.7
	小田地区	112	12.5	12.5	15.2	12.5	8.0	20.5	22.3	21.4	7.1	1.8	26.8	8.0
	大庄地区	76	15.8	15.8	10.5	10.5	13.2	23.7	15.8	17.1	14.5	2.6	44.7	0.0
	立花地区	132	9.8	12.1	15.2	12.9	12.1	23.5	9.8	14.4	5.3	6.8	42.4	0.8
	武庫地区	96	15.6	10.4	16.7	14.6	12.5	21.9	16.7	22.9	4.2	4.2	37.5	5.2
	園田地区	111	14.4	6.3	8.1	8.1	5.4	14.4	15.3	14.4	2.7	5.4	53.2	0.0
世帯	単身世帯	257	14.0	15.2	21.0	16.3	15.2	18.3	12.8	23.7	7.8	3.9	35.8	1.9
	夫婦のみ世帯	154	11.0	7.8	8.4	9.7	7.8	22.1	15.6	14.9	5.2	3.2	46.8	3.9
	その他	196	10.7	7.7	6.6	4.6	3.6	19.9	15.3	11.7	3.1	5.1	49.0	3.1
認定	要支援	279	10.0	9.7	15.8	12.9	9.3	18.6	13.6	9.7	5.7	3.9	44.4	2.2
	要介護1～2	227	14.1	11.0	9.3	7.5	8.4	22.0	12.8	22.9	4.0	3.5	41.9	3.5
	要介護3以上	103	13.6	13.6	14.6	12.6	12.6	17.5	19.4	27.2	8.7	5.8	40.8	3.9

○年齢別にみると、どの年代も「特になし」が最も多くなっていますが、年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。

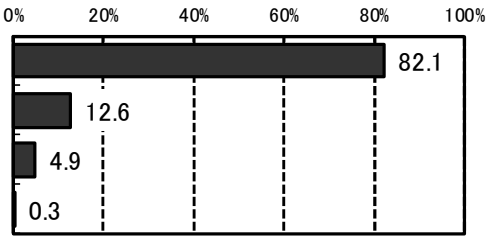
○地区別にみると、どの地区も「特になし」が最も多くなっていますが、小田地区のみ 20%台と、ほかの世帯より 10 ポイント以上低くなっています。「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」は小田地区のみ 20%台と多く、中央地区は５％未満と差がみられます。

○世帯別にみると、どの世帯も「特になし」が最も多くなっています。単身世帯は「外出同行（通院、買い物など）」を除き、すべてのサービスでほかの世帯より回答が多くなっていますが、「掃除・洗濯」「見守り、声かけ」は 20%台と、特に多くなっています。

○認定別にみると、どの介護度も「特になし」が最も多くなっています。「見守り、声かけ」は要支援のみ 10%未満と、ほかの介護度より 10 ポイント以上低くなっています。

問 10　現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（１つを選択）

区分	
入所・入居は検討していない	(n=500)
入所・入居を検討している	(n=77)
すでに入所・入居申し込みをしている	(n=30)
不明・無回答	(n=2)
全体	(n=609)



「入所・入居は検討していない」が 82.1％で最も多く、次いで「入所・入居を検討している」が 12.6％、「すでに入所・入居申し込みをしている」が 4.9％となっています。

		(n)	入所・入居は検討していない	入所・入居を検討している	すでに入所・入居申し込みをしている	不明・無回答
全体		609	82.1	12.6	4.9	0.3
年齢	64 歳以下	9	100.0	0.0	0.0	0.0
	65～74 歳	87	86.2	10.3	3.4	0.0
	75～84 歳	266	83.5	12.4	3.4	0.8
	85 歳以上	247	78.5	14.2	7.3	0.0
地区	中央地区	82	87.8	7.3	3.7	1.2
	小田地区	112	79.5	12.5	7.1	0.9
	大庄地区	76	93.4	3.9	2.6	0.0
	立花地区	132	81.1	15.2	3.8	0.0
	武庫地区	96	81.3	9.4	9.4	0.0
	園田地区	111	74.8	22.5	2.7	0.0
認定	要支援	279	93.5	4.7	1.1	0.7
	要介護1～2	227	76.2	19.8	4.0	0.0
	要介護3以上	103	64.1	18.4	17.5	0.0

○年齢別にみると、どの年代も「入所・入居は検討していない」が最も多くなっていますが、年齢が高くなるにつれて回答が低くなっています。

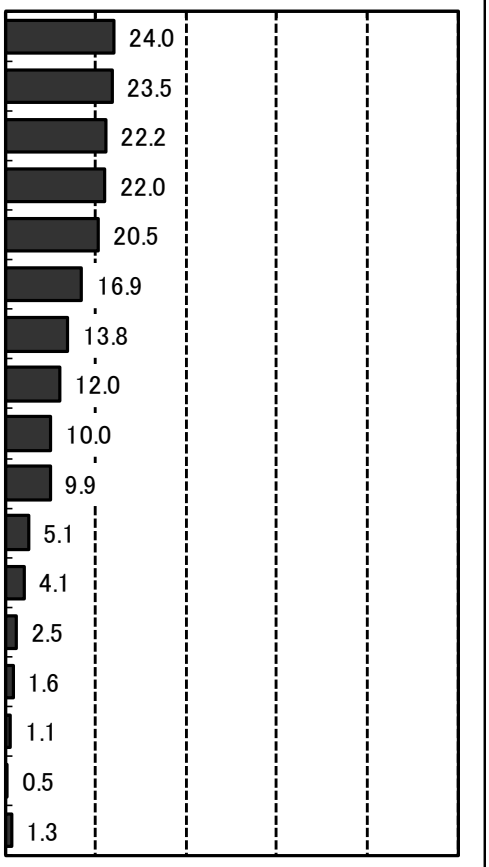
○地区別にみると、どの地区も「入所・入居は検討していない」が最も多く、大庄地区は 90％台と、特に多くなっています。「入所・入居を検討している」は園田地区のみ 20％台となっています。

○認定別にみると、どの介護度も「入所・入居は検討していない」が最も多くなっていますが、介護度が高くなるにつれて回答が少なくなっています。「入所・入居を検討している」は要支援のみ 10％未満となっています。「すでに入所・入居申し込みをしている」は要介護３以上のみ 10％台となっています。

問 11　ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください（複数選択可）

（複数回答）

区分		
筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）	(n=146)	24.0
認知症	(n=143)	23.5
心疾患（心臓病）	(n=135)	22.2
変形性関節疾患	(n=134)	22.0
その他	(n=125)	20.5
糖尿病	(n=103)	16.9
脳血管疾患（脳卒中）	(n=84)	13.8
眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）	(n=73)	12.0
悪性新生物（がん）	(n=61)	10.0
呼吸器疾患	(n=60)	9.9
腎疾患（透析）	(n=31)	5.1
パーキンソン病	(n=25)	4.1
膠原病（関節リウマチ含む）	(n=15)	2.5
なし	(n=10)	1.6
難病（パーキンソン病を除く）	(n=7)	1.1
わからない	(n=3)	0.5
不明・無回答	(n=8)	1.3
全体	(n=609)	



「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が 24.0％で最も多く、次いで「認知症」が 23.5％、「心疾患（心臓病）」が 22.2％となっています。

		(n)	脳血管疾患（脳卒中）	心疾患（心臓病）	悪性新生物（がん）	呼吸器疾患	腎疾患（透析）	筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）	膠原病（関節リウマチ含む）	変形性関節疾患	認知症
全体		609	13.8	22.2	10.0	9.9	5.1	24.0	2.5	22.0	23.5
性別	男性	193	25.9	26.9	15.0	12.4	8.3	17.6	1.0	10.4	23.8
	女性	416	8.2	20.0	7.7	8.7	3.6	26.9	3.1	27.4	23.3
年齢	64 歳以下	9	55.6	11.1	11.1	0.0	0.0	22.2	0.0	22.2	11.1
	65～74 歳	87	23.0	11.5	8.0	11.5	10.3	24.1	3.4	10.3	12.6
	75～84 歳	266	15.4	23.7	10.5	7.9	4.9	25.2	2.6	20.3	21.1
	85 歳以上	247	7.3	24.7	10.1	11.7	3.6	22.7	2.0	27.9	30.4
認定	要支援	279	8.6	25.4	8.6	8.2	4.7	29.0	3.9	26.9	5.0
	要介護1～2	227	15.4	19.8	13.7	11.5	4.8	17.6	0.4	18.5	37.9
	要介護3以上	103	24.3	18.4	5.8	10.7	6.8	24.3	2.9	16.5	41.7

		(n)	パーキンソン病	難病（パーキンソン病を除く）	糖尿病	眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）	その他	なし	わからない	不明・無回答
全体		609	4.1	1.1	16.9	12.0	20.5	1.6	0.5	1.3
性別	男性	193	4.7	1.0	22.8	9.8	18.1	3.1	0.5	1.0
	女性	416	3.8	1.2	14.2	13.0	21.6	1.0	0.5	1.4
年齢	64 歳以下	9	22.2	0.0	22.2	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
	65～74 歳	87	9.2	1.1	20.7	9.2	29.9	2.3	1.1	0.0
	75～84 歳	266	5.3	1.9	17.3	11.3	22.2	1.1	0.4	1.9
	85 歳以上	247	0.4	0.4	15.0	14.2	15.8	2.0	0.4	1.2
認定	要支援	279	3.2	1.4	14.3	12.9	22.2	2.2	0.7	0.7
	要介護1～2	227	4.8	0.9	20.7	11.9	19.4	1.8	0.0	1.8
	要介護3以上	103	4.9	1.0	15.5	9.7	18.4	0.0	1.0	1.9

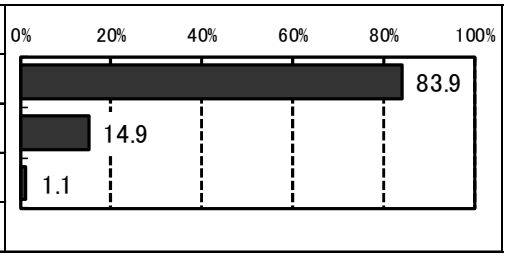
○性別にみると、男性は「心疾患（心臓病）」、女性は「変形性関節疾患」が最も多くなっています。「脳血管疾患（脳卒中）」は女性より男性のほうが 10 ポイント以上多く、「変形性関節疾患」は男性より女性のほうが 10 ポイント以上多くなっています。

○年齢別にみると、65～74 歳・75～84 歳は「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」、85 歳以上は「認知症」が最も多くなっています。

○認定別にみると、要支援は「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」、そのほかの介護度は「認知症」が最も多くなっています。

問 12　ご本人（認定調査対象者）は、現在、訪問診療を利用していますか（１つを選択）

区分	
利用していない	(n=511)
利用している	(n=91)
不明・無回答	(n=7)
全体	(n=609)



「利用していない」が 83.9%、「利用している」が 14.9%となっています。

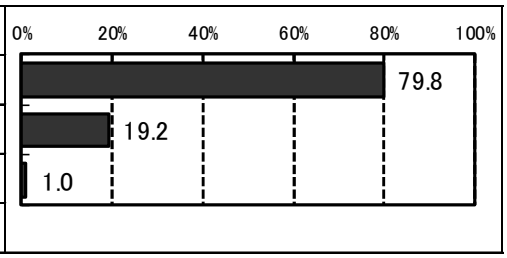
		(n)	利用している	利用していない	不明・無回答
全体		609	14.9	83.9	1.1
認定	要支援	279	4.7	93.5	1.8
	要介護1～2	227	15.9	83.7	0.4
	要介護3以上	103	40.8	58.3	1.0
認知症自立度	自立＋Ⅰ	315	7.6	91.1	1.3
	Ⅱ	176	19.3	79.0	1.7
	Ⅲ以上	118	28.0	72.0	0.0

○認定別にみると、どの介護度も「利用していない」が最も多くなっています。「利用している」は要介護３以上で 40%台と、ほかの介護度より 20 ポイント以上多くなっています。

○認知症自立度別にみると、どの認知症自立度も「利用していない」が最も多くなっています。「利用している」は認知症自立度が高くなるにつれて回答が多くなっています。

問 13　現在、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用していますか（１つを選択）

区分	
利用している	(n=486)
利用していない	(n=117)
不明・無回答	(n=6)
全体	(n=609)



「利用している」が 79.8%、「利用していない」が 19.2%となっています。

		(n)	利用している	利用していない	不明・無回答
全体		609	79.8	19.2	1.0
認定	要支援	279	75.3	24.4	0.4
	要介護1～2	227	80.6	17.6	1.8
	要介護3以上	103	90.3	8.7	1.0

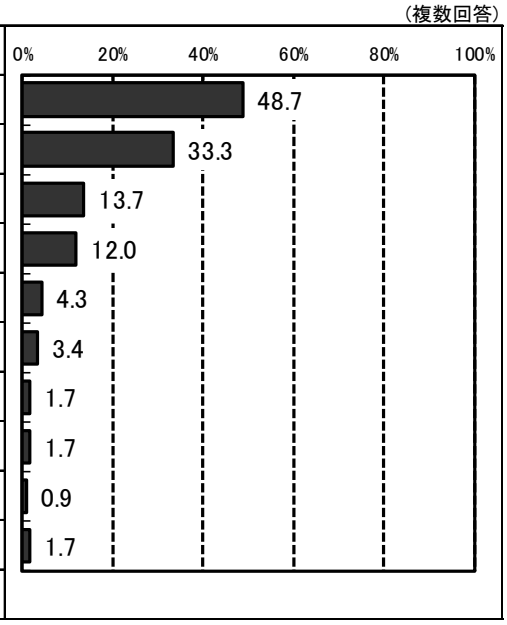
○認定別にみると、どの要介護度も「利用していない」が最も多くなっていますが、介護度が高くなるにつれて回答が多くなっています。

問 13 で「２.」を回答した場合は、問 14 も調査してください。

問 14　介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（複数選択可）

（複数回答）

区分	
現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	(n=57)
本人にサービス利用の希望がない	(n=39)
家族が介護をするため必要ない	(n=16)
その他	(n=14)
以前、利用していたサービスに不満があった	(n=5)
住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	(n=4)
利用料を支払うのが難しい	(n=2)
利用したいサービスが利用できない、身近にない	(n=2)
サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない	(n=1)
不明・無回答	(n=2)
全体	(n=117)



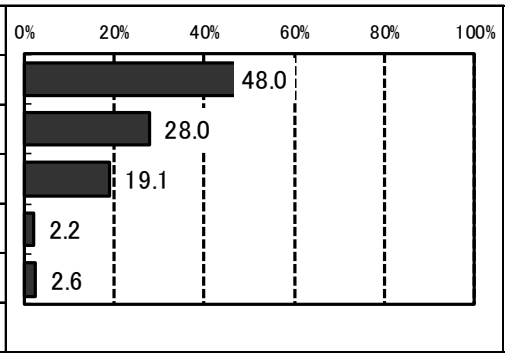
「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 48.7%で最も多く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が 33.3%、「家族が介護をするため必要ない」が 13.7%となっています。

●問2で「2．」～「5．」を回答し、さらに「主な介護者」が調査に同席している場合は、「主な介護者」の方にB票へのご回答・ご記入をお願いしてください。
●「主な介護者」の方が同席されていない場合は、ご本人（調査対象者の方）にご回答・ご記入をお願いしてください（ご本人にご回答・ご記入をお願いすることが困難な場合は、無回答で結構です）。

3．B票　介護者の就労状況、今後の介護への意向

問１　主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（１つを選択）

区分	
働いていない	(n=221)
フルタイムで働いている	(n=129)
パートタイムで働いている	(n=88)
主な介護者に確認しないと、わからない	(n=10)
不明・無回答	(n=12)
全体	(n=460)



「働いていない」が 48.0％で最も多く、次いで「フルタイムで働いている」が 28.0％、「パートタイムで働いている」が 19.1％となっています。

【主な介護者によるクロス集計】

		(n)	フルタイムで働いている	パートタイムで働いている	働いていない	主な介護者に確認しないと、わからない	不明・無回答
全体		460	28.0	19.1	48.0	2.2	2.6
介護者	配偶者	128	3.9	9.4	85.2	0.0	1.6
	子	258	42.6	22.9	29.1	2.7	2.7
	その他	64	18.8	18.8	53.1	4.7	4.7
性別	男性	147	38.8	9.5	46.9	2.0	2.7
	女性	310	22.9	23.5	48.7	2.3	2.6
年齢	59 歳以下	187	47.6	22.5	23.0	3.7	3.2
	60 歳以上	264	14.4	16.3	67.0	0.4	1.9
	わからない	6	33.3	16.7	16.7	16.7	16.7

○主な介護者別にみると、子は「フルタイムで働いている」、そのほかの介護者は「働いていない」が最も多くなっています。
○主な介護者の性別にみると、男女ともに「働いていない」が最も多くなっています。「フルタイムで働いている」は女性より男性のほうが 15.9 ポイント多くなっています。
○年齢別にみると、59 歳以下は「フルタイムで働いている」、60 歳以上は「働いていない」が最も多くなっています。

問２　問１で「１.」「２.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか（複数選択可）

（複数回答）

区分		
特に行っていない	(n=100)	46.1
介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている	(n=58)	26.7
介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている	(n=33)	15.2
介護のために、２～４以外の調整をしながら、働いている	(n=18)	8.3
主な介護者に確認しないと、わからない	(n=13)	6.0
介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	(n=2)	0.9
不明・無回答	(n=3)	1.4
全体	(n=217)	

「特に行っていない」が 46.1％で最も多く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が 26.7％、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が 15.2％となっています。

問３　問１で「１.」「２.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（３つまで選択可）

（複数回答）

区分		
介護休業・介護休暇等の制度の充実	(n=50)	23.0
主な介護者に確認しないと、わからない	(n=49)	22.6
特にない	(n=41)	18.9
労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）	(n=38)	17.5
制度を利用しやすい職場づくり	(n=37)	17.1
介護をしている従業員への経済的な支援	(n=23)	10.6
自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	(n=15)	6.9
仕事と介護の両立に関する情報の提供	(n=11)	5.1
働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）	(n=7)	3.2
介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	(n=5)	2.3
その他	(n=3)	1.4
不明・無回答	(n=14)	6.5
全体	(n=217)	

「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が 23.0％で最も多く、次いで「主な介護者に確認しないと、わからない」が 22.6％、「特にない」が 18.9％となっています。

【主な介護者によるクロス集計】

		(n)	自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	介護休業・介護休暇等の制度の充実	制度を利用しやすい職場づくり	労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）	働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）	仕事と介護の両立に関する情報の提供	介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	介護をしている従業員への経済的な支援	その他	特にない	主な介護者に確認しないと、わからない	不明・無回答
全体		217	6.9	23.0	17.1	17.5	3.2	5.1	2.3	10.6	1.4	18.9	22.6	6.5
介護者	配偶者	17	17.6	0.0	11.8	11.8	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	35.3	5.9	11.8
	子	169	7.1	25.4	17.8	18.3	1.8	5.9	1.8	10.1	1.2	16.6	23.7	6.5
	その他	24	0.0	20.8	20.8	20.8	16.7	4.2	8.3	16.7	0.0	25.0	25.0	0.0
性別	男性	71	7.0	18.3	18.3	12.7	2.8	5.6	2.8	7.0	0.0	19.7	28.2	8.5
	女性	144	6.9	25.0	16.7	19.4	3.5	4.2	2.1	12.5	2.1	18.8	19.4	5.6
年齢	59 歳以下	131	3.8	27.5	16.8	22.1	4.6	5.3	2.3	13.7	1.5	13.7	24.4	6.9
	60 歳以上	81	12.3	14.8	14.8	11.1	1.2	3.7	2.5	6.2	1.2	28.4	18.5	6.2
	わからない	3	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0

○主な介護者別にみると、配偶者は「特にない」、子は「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が最も多くなっています。「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」は配偶者で 17.6%と、子より 10.1 ポイント多くなっています。

○性別にみると、男性は「主な介護者に確認しないと、わからない」、女性は「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が最も多くなっています。

○年齢別にみると、59 歳以下は「介護休業・介護休暇等の制度の充実」、60 歳以上は「特にない」が最も多くなっています。「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」は 59 歳以下で 22.1%と、60 歳以上より 11.0 ポイント多くなっています。

問４　問１で「１.」「２.」と回答した方にお伺いします。介護をしている方への手助けとして、必要と思うものは何ですか（複数選択可）

（複数回答）

区分		
留守時の家庭での安否確認	(n=106)	48.8
介護用品などの支給	(n=46)	21.2
その他	(n=36)	16.6
介護を行う方法・技術を勉強する場	(n=16)	7.4
ほかに介護をしている人との交流	(n=13)	6.0
不明・無回答	(n=44)	20.3
全体	(n=217)	

「留守時の家庭での安否確認」が 48.8%で最も多く、次いで「介護用品などの支給」が 21.2%、「その他」が 16.6%となっています。

【認定者によるクロス集計】

		(n)	留守時の家庭での安否確認	介護を行う方法・技術を勉強する場	介護用品などの支給	ほかに介護をしている人との交流	その他	不明・無回答
全体		217	48.8	7.4	21.2	6.0	16.6	20.3
性別	男性	43	51.2	9.3	37.2	4.7	20.9	7.0
	女性	174	48.3	6.9	17.2	6.3	15.5	23.6
所得段階	第1～3段階	125	49.6	4.8	15.2	6.4	16.8	22.4
	第4～5段階	52	51.9	11.5	19.2	5.8	19.2	13.5
	第6段階以上	35	45.7	11.4	40.0	5.7	14.3	22.9
認定	要支援	92	53.3	3.3	8.7	4.3	18.5	23.9
	要介護1～2	84	47.6	10.7	25.0	7.1	15.5	17.9
	要介護3以上	41	41.5	9.8	41.5	7.3	14.6	17.1

○性別にみると、男女ともに「留守時の家庭での安否確認」が最も多くなっています。「介護用品などの支給」は女性より男性のほうが 20.0 ポイント多くなっています。

○所得段階別にみると、どの所得段階も「留守時の家庭での安否確認」が最も多くなっています。「介護用品などの支給」は所得段階が高くなるにつれて回答が多く、第６段階以上は 40.0%となっています。

○認定別にみると、どの介護度も「留守時の家庭での安否確認」が最も多くなっています。「介護用品などの支給」は介護度が高くなるにつれて回答が多く、要介護３以上は 40%を超えています。

【主な介護者によるクロス集計】

		(n)	留守時の家庭での安否確認	介護を行う方法・技術を勉強する場	介護用品などの支給	ほかに介護をしている人との交流	その他	不明・無回答
全体		217	48.8	7.4	21.2	6.0	16.6	20.3
介護者	配偶者	17	17.6	17.6	29.4	0.0	29.4	23.5
	子	169	50.9	6.5	20.1	5.9	15.4	20.7
	その他	24	45.8	4.2	29.2	8.3	20.8	16.7
性別	男性	71	40.8	7.0	12.7	1.4	23.9	29.6
	女性	144	52.1	7.6	25.7	7.6	13.2	16.0
年齢	59 歳以下	131	54.2	6.1	20.6	6.1	13.7	18.3
	60 歳以上	81	38.3	9.9	21.0	4.9	22.2	23.5
	わからない	3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3

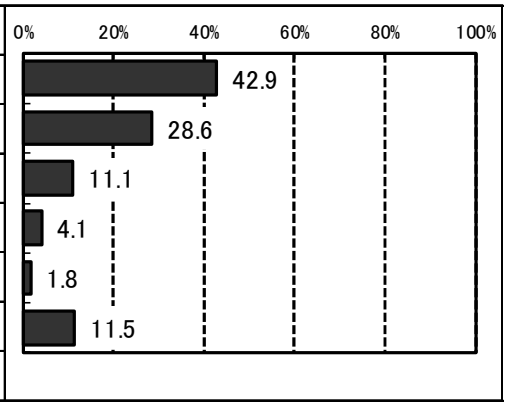
○主な介護者別にみると、配偶者は「介護用品などの支給」、子は「留守時の家庭での安否確認」が最も多くなっています。

○主な介護者の性別にみると、男女とも「留守時の家庭での安否確認」が最も多くなっていますが、男性より女性のほうが 11.3 ポイント多くなっています。「介護用品などの支給」は男性より女性のほうが 13.0 ポイント多くなっています。

○主な介護者の年齢別にみると、59 歳以下・60 歳以上ともに「留守時の家庭での安否確認」が最も多くなっていますが、60 歳以上より 59 歳以下のほうが 15.9 ポイント多くなっています。

問５　問１で「１.」「２.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（１つを選択）

区分	
問題はあるが、何とか続けていける	(n=93)
問題なく、続けていける	(n=62)
主な介護者に確認しないと、わからない	(n=24)
続けていくのは、やや難しい	(n=9)
続けていくのは、かなり難しい	(n=4)
不明・無回答	(n=25)
全体	(n=217)



「問題はあるが、何とか続けていける」が 42.9%で最も多く、次いで「問題なく、続けていける」が 28.6%、「主な介護者に確認しないと、わからない」が 11.1%となっています。

【認定者によるクロス集計】

		(n)	問題なく、続けていける	問題はあるが、何とか続けていける	続けていくのは、やや難しい	続けていくのは、かなり難しい	主な介護者に確認しないと、わからない	不明・無回答	(別掲) 続けていける(「問題なく、続けていける」と「問題はあるが、何とか続けていける」の計)	(別掲) 難しい(「続けていくのは、やや難しい」と「続けていくのは、かなり難しい」の計)
全体		217	28.6	42.9	4.1	1.8	11.1	11.5	71.5	5.9
地区	中央地区	24	37.5	41.7	0.0	0.0	16.7	4.2	79.2	0.0
地区	小田地区	33	24.2	45.5	0.0	3.0	12.1	15.2	69.7	3.0
地区	大庄地区	35	31.4	48.6	0.0	0.0	11.4	8.6	80.0	0.0
地区	立花地区	50	32.0	40.0	2.0	4.0	4.0	18.0	72.0	6.0
地区	武庫地区	33	18.2	45.5	12.1	3.0	6.1	15.2	63.7	15.1
地区	園田地区	42	28.6	38.1	9.5	0.0	19.0	4.8	66.7	9.5
世帯	単身世帯	97	29.9	38.1	4.1	2.1	12.4	13.4	68.0	6.2
世帯	夫婦のみ世帯	36	13.9	44.4	0.0	2.8	16.7	22.2	58.3	2.8
世帯	その他	84	33.3	47.6	6.0	1.2	7.1	4.8	80.9	7.2
認定	要支援	92	41.3	21.7	4.3	0.0	19.6	13.0	63.0	4.3
認定	要介護1～2	84	21.4	57.1	4.8	2.4	4.8	9.5	78.5	7.2
認定	要介護3以上	41	14.6	61.0	2.4	4.9	4.9	12.2	75.6	7.3

○地区別にみると、どの地区も「問題はあるが、何とか続けていける」が最も多くなっています。“難しい（「続けていくのは、やや難しい」と「続けていくのは、かなり難しい」の計）”は武庫地区のみ 10%台となっています。

○世帯別にみると、どの世帯も「問題はあるが、何とか続けていける」が最も多くなっています。“続けていける（「問題なく、続けていける」と「問題はあるが、何とか続けていける」の計）”は夫婦のみ世帯で 60%未満と、ほかの世帯より低くなっています。

○認定別にみると、要支援は「問題なく、続けていける」、ほかの要介護度は「問題はあるが、何とか続けていける」が最も多くなっています。“続けていける”は要支援で 63.0%と、ほかの介護度より 10 ポイント以上低くなっています。

【主な介護者によるクロス集計】

		(n)	問題なく、続けていける	問題はあるが、何とか続けていける	続けていくのは、やや難しい	続けていくのは、かなり難しい	主な介護者に確認しないと、わからない	不明・無回答	(別掲) 続けていける(「問題なく、続けていける」と「問題はあるが、何とか続けていける」の計)	(別掲) 難しい(「続けていくのは、やや難しい」と「続けていくのは、かなり難しい」の計)
全体		217	28.6	42.9	4.1	1.8	11.1	11.5	71.5	5.9
介護者	配偶者	17	29.4	29.4	5.9	11.8	5.9	17.6	58.8	17.7
	子	169	27.2	46.2	2.4	1.2	11.2	11.8	73.4	3.6
	その他	24	33.3	33.3	12.5	0.0	16.7	4.2	66.6	12.5
性別	男性	71	31.0	31.0	1.4	2.8	16.9	16.9	62.0	4.2
	女性	144	27.1	48.6	5.6	1.4	8.3	9.0	75.7	7.0

○主な介護者別にみると、子は「問題はあるが、何とか続けていける」、配偶者・その他は「問題なく、続けていける」「問題はあるが、何とか続けていける」が最も多くなっています。“難しい”は配偶者・その他で10%台に対し、子は５%未満となっています。

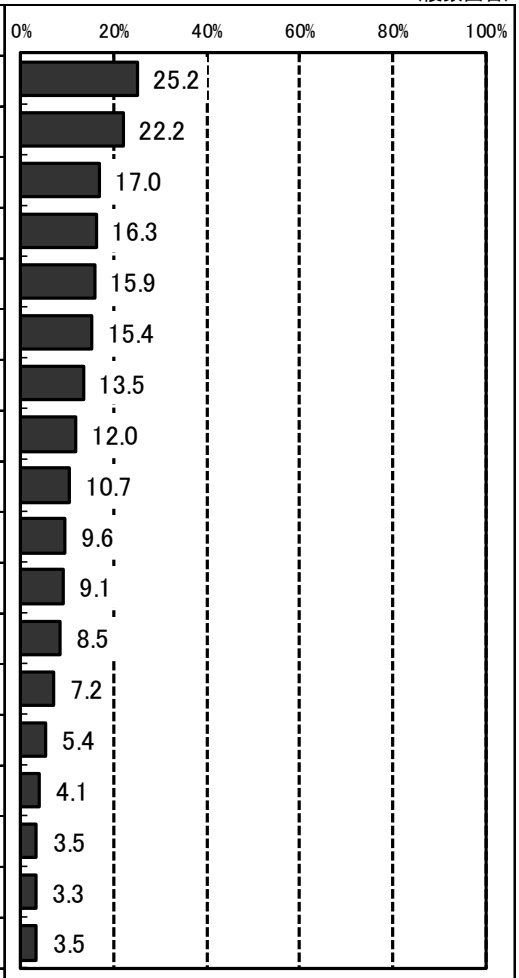
○主な介護者の性別にみると、男性は「問題なく、続けていける」「問題はあるが、何とか続けていける」、女性は「問題はあるが、何とか続けていける」が最も多くなっています。“続けていける”は男性より女性のほうが13.7ポイント多くなっています。

ここから再び、全員の方にお伺いします。

問６　現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（３つまで選択可）

（複数回答）

区分		
外出の付き添い、送迎等	(n=116)	25.2
認知症状への対応	(n=102)	22.2
夜間の排泄	(n=78)	17.0
日中の排泄	(n=75)	16.3
屋内の移乗・移動	(n=73)	15.9
入浴・洗身	(n=71)	15.4
その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	(n=62)	13.5
食事の準備（調理等）	(n=55)	12.0
不安に感じていることは、特にない	(n=49)	10.7
主な介護者に確認しないと、わからない	(n=44)	9.6
服薬	(n=42)	9.1
その他	(n=39)	8.5
金銭管理や生活面に必要な諸手続き	(n=33)	7.2
衣服の着脱	(n=25)	5.4
身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	(n=19)	4.1
医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	(n=16)	3.5
食事の介助（食べる時）	(n=15)	3.3
不明・無回答	(n=16)	3.5
全体	(n=460)	



「外出の付き添い、送迎等」が 25.2%で最も多く、次いで「認知症状への対応」が 22.2%、「夜間の排泄」が 17.0%となっています。

【認定者によるクロス集計】

		(n)	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
全体		460	16.3	17.0	3.3	15.4	4.1	5.4	15.9	25.2	9.1
認定	要支援	179	5.6	6.1	1.7	17.9	3.4	2.2	14.0	32.4	8.9
	要介護1～2	190	22.1	20.5	3.7	15.8	5.8	5.8	16.3	22.6	11.1
	要介護3以上	91	25.3	30.8	5.5	9.9	2.2	11.0	18.7	16.5	5.5

		(n)	認知症状への対応	医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	食事の準備（調理等）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安に感じていることは、特にない	主な介護者に確認しないと、わからない	不明・無回答
全体		460	22.2	3.5	12.0	13.5	7.2	8.5	10.7	9.6	3.5
認定	要支援	179	11.2	1.7	8.9	19.0	6.1	7.3	13.4	16.2	2.8
	要介護1～2	190	33.2	3.2	15.3	10.5	8.4	6.3	8.4	5.8	5.3
	要介護3以上	91	20.9	7.7	11.0	8.8	6.6	15.4	9.9	4.4	1.1

○認定別にみると、要支援は「外出の付き添い、送迎等」、要介護１～２は「認知症状への対応」、要介護３以上は「夜間の排泄」が最も多くなっています。「日中の排泄」「夜間の排泄」は要支援で 10%未満と、ほかの介護度より 10 ポイント以上低くなっています。

【主な介護者によるクロス集計】

		(n)	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
全体		460	16.3	17.0	3.3	15.4	4.1	5.4	15.9	25.2	9.1
介護者	配偶者	128	17.2	19.5	2.3	15.6	3.1	11.7	14.8	28.9	6.3
	子	258	15.1	15.9	3.1	15.9	4.3	3.5	16.3	25.6	11.2
	その他	64	20.3	17.2	3.1	12.5	4.7	1.6	14.1	18.8	4.7
性別	男性	147	9.5	14.3	2.7	10.9	1.4	5.4	15.0	22.4	8.8
	女性	310	19.7	18.1	3.5	17.7	5.5	5.5	15.8	26.1	9.4

		(n)	認知症状への対応	医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	食事の準備（調理等）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安に感じていることは、特にない	主な介護者に確認しないと、わからない	不明・無回答
全体		460	22.2	3.5	12.0	13.5	7.2	8.5	10.7	9.6	3.5
介護者	配偶者	128	21.1	4.7	10.9	14.1	7.8	12.5	12.5	2.3	3.1
	子	258	23.3	3.5	14.3	14.3	6.6	7.4	8.9	11.6	3.5
	その他	64	23.4	1.6	6.3	9.4	7.8	4.7	14.1	15.6	4.7
性別	男性	147	17.0	2.7	11.6	15.0	6.8	6.8	10.9	16.3	5.4
	女性	310	24.8	3.5	12.3	12.6	7.4	9.0	10.6	6.5	2.6

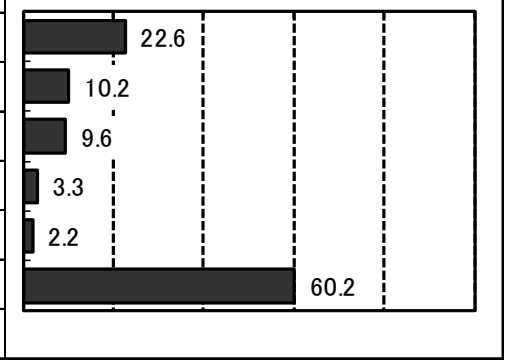
○主な介護者別にみると、配偶者・子は「外出の付き添い、送迎等」、その他は「認知症状への対応」が最も多くなっています。

○主な介護者の性別にみると、男女とも「外出の付き添い、送迎等」が最も多くなっています。「日中の排泄」は男性より女性のほうが 10.2 ポイント多くなっています。

問７　現在介護をしている方への手助けとして、必要と思うものは何ですか（複数選択可）

（複数回答）

区分		
留守時の家庭での安否確認	(n=104)	22.6
その他	(n=47)	10.2
介護用品などの支給	(n=44)	9.6
介護を行う方法・技術を勉強する場	(n=15)	3.3
ほかに介護をしている人との交流	(n=10)	2.2
不明・無回答	(n=277)	60.2
全体	(n=460)	



「留守時の家庭での安否確認」が 22.6％で最も多く、次いで「その他」が 10.2％、「介護用品などの支給」が 9.6％となっています。

【認定者によるクロス集計】

		(n)	留守時の家庭での安否確認	介護を行う方法・技術を勉強する場	介護用品などの支給	ほかに介護をしている人との交流	その他	不明・無回答
全体		460	22.6	3.3	9.6	2.2	10.2	60.2
地区	中央地区	51	15.7	0.0	2.0	0.0	9.8	72.5
	小田地区	82	34.1	9.8	14.6	3.7	6.1	46.3
	大庄地区	65	15.4	3.1	4.6	4.6	7.7	73.8
	立花地区	98	21.4	1.0	7.1	1.0	13.3	59.2
	武庫地区	78	17.9	2.6	12.8	2.6	10.3	61.5
	園田地区	86	26.7	2.3	12.8	1.2	12.8	55.8

○地区別にみると、どの地区も「留守時の家庭での安否確認」が最も多くなっていますが、小田地区のみ 30%台と、特に多くなっています。

【主な介護者によるクロス集計】

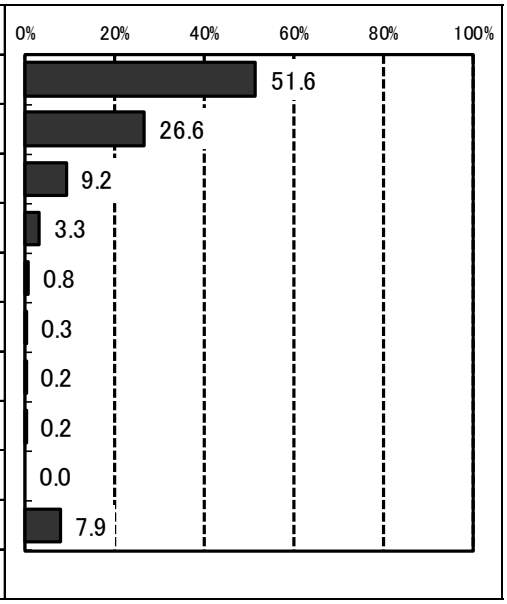
		(n)	留守時の家庭での安否確認	介護を行う方法・技術を勉強する場	介護用品などの支給	ほかに介護をしている人との交流	その他	不明・無回答
全体		460	22.6	3.3	9.6	2.2	10.2	60.2
介護者	配偶者	128	11.7	5.5	10.2	0.8	10.9	66.4
	子	258	26.7	3.1	8.5	3.1	9.3	58.9
	その他	64	25.0	0.0	12.5	1.6	12.5	54.7
年齢	59 歳以下	187	28.9	2.1	7.5	3.2	9.1	57.8
	60 歳以上	264	18.6	4.2	11.0	1.5	11.4	61.4
	わからない	6	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	83.3

○主な介護者別にみると、どの介護者も「留守時の家庭での安否確認」が最も多くなっていますが、配偶者は 11.7%と、ほかの介護者より 10 ポイント以上低くなっています。

○主な介護者の年齢別にみると、59 歳以下・60 歳以上ともに「留守時の家庭での安否確認」が最も多くなっていますが、60 歳以上より 59 歳以下のほうが 10.3 ポイント多くなっています。

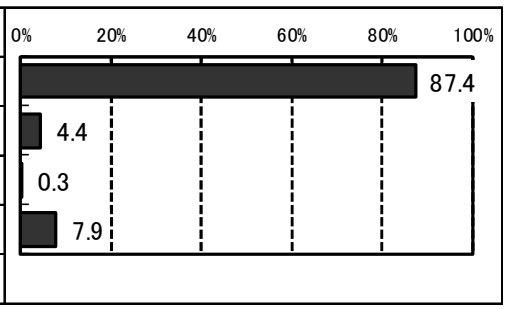
問８　ご自宅（部屋）の状況は、別紙の尺度（スケール表【※次ページ参照】）のうち、どれにあたると思いますか。（１つを選択）

区分	
レベル1	(n=314)
レベル2	(n=162)
レベル3	(n=56)
レベル4	(n=20)
レベル5	(n=5)
レベル6	(n=2)
レベル7	(n=1)
レベル9	(n=1)
レベル8	(n=0)
不明・無回答	(n=48)
全体	(n=609)



「レベル１」が 51.6%で最も多く、次いで「レベル２」が 26.6%、「レベル３」が 9.2%となっています。

区分	
乱雑さ無し(1～3)	(n=532)
関係先への相談が必要(4～6)	(n=27)
すぐに関係先への相談が必要(7～9)	(n=2)
不明・無回答	(n=48)
全体	(n=609)

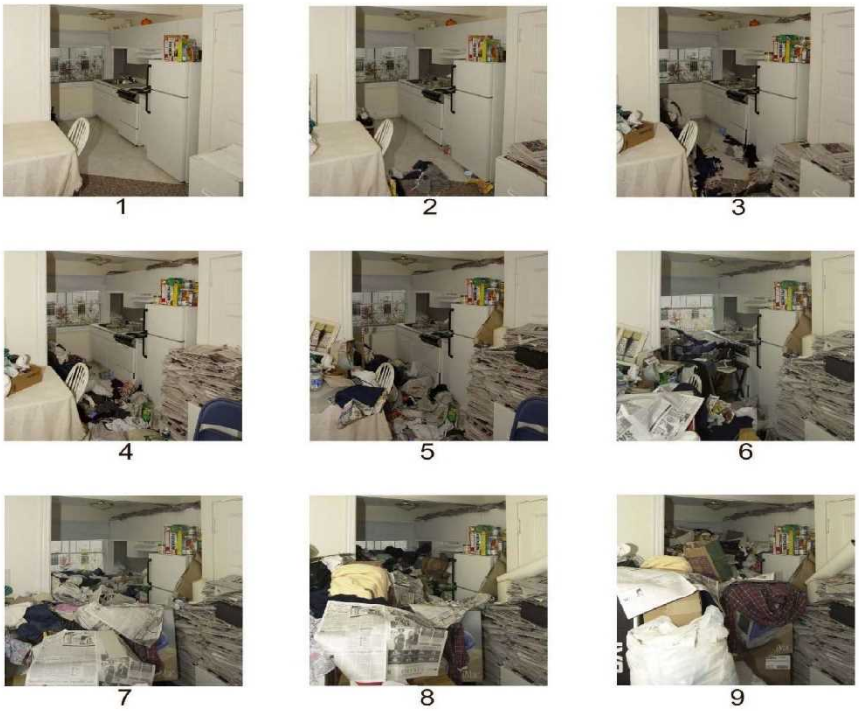


「乱雑さ無し(1～3)」が 87.4%で最も多く、次いで「関係先への相談が必要(4～6)」が 4.4%、「すぐに関係先への相談が必要(7～9)」が 0.3%となっています。

別紙スケール表

Clutter Image Rating Scale: Kitchen

Please select the photo below that most accurately reflects the amount of clutter in your room.



(Clutter Image Rating:
Frost, Steketee, Toin, &Renaud, 2006)

は、９枚の写真からなる画像ｽｹｰﾙで、台所、居間、寝室を３部屋をそれぞれ「１＝クラッターなし」から「９＝重度のクラッター」の９段階で選択評価する。

「４」以上は、臨床的に有意なホーディングによるクラッター状態を示す。

【意味】
クラッター＝乱雑

1～3　OK

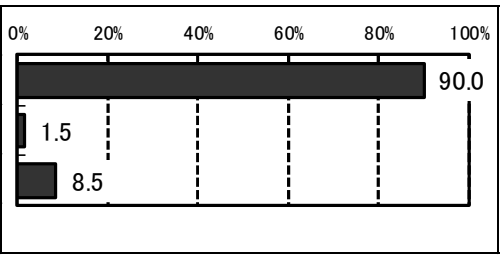
4～6　Needs to be Reported
＝報告を要する

7～9　Needs to be Reported Immediately
＝すぐに報告を要する

参考資料：Clutter Image Rating:Frost, Steketee, Toin, &Renaud, 2006

問９　同居の方で、家族以外の人との交流をほとんどせず、かつ仕事や学校に行かず、６か月以上続けて自宅でふさぎ込んでいる方がいますか？（いる場合は、その方の人数もお答えください）（１つを選択）

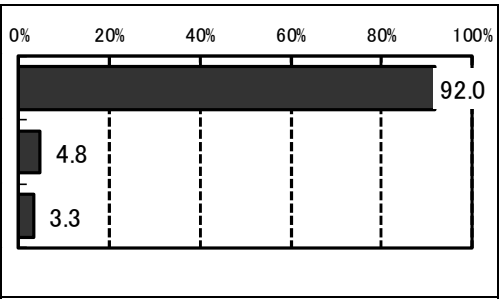
区分	
いない	(n=548)
いる	(n=9)
不明・無回答	(n=52)
全体	(n=609)



「いない」が 90.0%、「いる」が 1.5%となっています。

問 10　猫の飼育をしていますか（１つを選択）

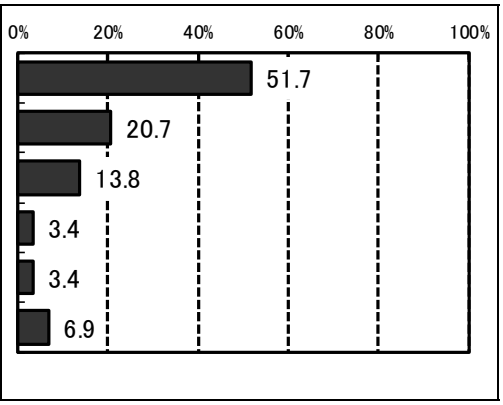
区分	
猫を飼っていない	(n=560)
猫を飼っている（自分で飼っていなくとも、近所の猫にほぼ毎日餌をあげている場合を含む）	(n=29)
不明・無回答	(n=20)
全体	(n=609)



「猫を飼っていない」が 92.0%、「猫を飼っている（自分で飼っていなくとも、近所の猫にほぼ毎日餌をあげている場合を含む）」が 4.8%となっています。

問 11　問 10 で「１.」と回答した方にお伺いします。何匹飼われていますか（数を記入）

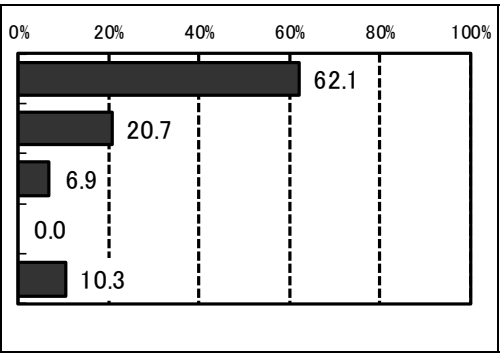
区分	
1匹	(n=15)
2匹	(n=6)
3匹	(n=4)
13匹	(n=1)
16匹	(n=1)
不明・無回答	(n=2)
全体	(n=29)



「１匹」が 51.7%で最も多く、次いで「２匹」が 20.7%、「３匹」が 13.8%となっています。

問 12　問 10 で「１.」と回答した方にお伺いします。その猫は去勢されていますか？（１つを選択）

区分	
去勢した	(n=18)
わからない	(n=6)
猫は去勢されていない	(n=2)
自分が去勢していないが、猫は去勢されてる	(n=0)
不明・無回答	(n=3)
全体	(n=29)



「去勢した」が 62.1%で最も多く、次いで「わからない」が 20.7%、「猫は去勢されていない」が 6.9%となっています。